

2024

文学部履修要項

英文学科
Department of English

哲学科
Department of Philosophy

美学芸術学科
Department of Aesthetics and Art Theory

文化史学科
Department of Cultural History

国文学科
Department of Japanese Literature

CONTENTS

学部長のメッセージ	1
科目履修について	2
特徴的なカリキュラム	5
科目登録について	6
成績評価について	8
2024年度 開講科目	15
開講科目表の見方	16
英文学科	17
哲学科	45
美学芸術学科	77
文化史学科	87
国文学科	135
免許・資格関係科目	145
外国人留学生科目	162
副専攻	181
■ 同志社大学学則 ■ 学部一般内規 ■ 外国留学に関する諸規定	209
■ 学業履修について ■ 文学部（文学研究科）研究室図書の利用について	
■ 父母会文庫について ■ 交通機関不通の際の授業・試験の扱いなど	
■ 2024年度学部学年暦	

新年度を迎えて

今年度の文学部履修要項をお届けします。皆さんは新年度を迎え、新たな気持ちで1年の学修計画を立てようとしていることでしょうか。大学では学修計画を含め、多くのことを自分で決め、自分の責任で行うことが求められます。履修要項にはそのための特に重要な情報が記載されています。

文学部は、英文学科、哲学科、文化史学科、美学芸術学科、国文学科という5つの学科を擁しています。それぞれの学科はそれぞれの専門性をもち、それぞれ独自のカリキュラムを通して、専門性を核としながら、さまざまな知識や考え方を学ぶことができるような教育課程を編成しています。それに加え、文学部では各学科の垣根を越えた学びができるよう、副専攻制度を設けています。副専攻には文学部の枠を超えたものもあります。副専攻制度を活用することで、視野や知識の幅を広げるとともに、主専攻の専門的な学びをさらに深めていくこともできるでしょう。

またこの履修要項には免許・資格関係科目などについての情報や、学業履修について知っておくべき基本的な情報も含まれています。特に新生は、大学生活に深く関わる基本情報を春学期の授業が始まる前に必ず読んでおいてください。

本年度からは新たに、学期はじめ（4月4日～10日、秋は9月24日～30日）にDO Week期間が設定されており、ここで第一回目の授業がオンラインの形式でおこなわれます。各学期中、もう一回オンラインの授業が入り、多くの授業では対面式の授業は13回となります。シラバスを読み、第一回目の授業を視聴することで履修したい授業を決め、履修科目を登録してください。

高校とは違って、学生生活はかなり自由度の高い毎日になるでしょう。学業以外にも、サークル活動など多くの楽しいことを見つけていくことができると思います。そ

のぶん、学業を怠ってもあまり叱ってくれる人は多くないかもしれませんが、その結果学業成績が低くなってしまっても、それは自分の責任です。開放感に浸りきるのではなく、自らを律し、充実した毎日を送っていただきたいと思います。社会人として社会に出ていくまでにどのようにこの時期を過ごすのか、意識の持ち方ひとつで大きな違いが出ることでしょう。多くのことにチャレンジし、常識にとらわれぬ広い視野を持てるよう、日々心がけていただきたいと、強く望んでいます。

文学部長 伊達 立晶



科目履修について

学位の取得に必要なこと

文学部で学位を取得する（卒業する）ためには、4年以上在学し、所属する学科が定めるカリキュラムに沿って授業科目を履修し、所定の単位を修得しなければなりません。卒業要件を満たした場合、卒業する学科によって次の学位が授与されます。

英文学科／学士（英文学）、哲学科／学士（哲学）、美学芸術学科／学士（美学芸術学）、
文化史学科／学士（文化史学）、国文学科／学士（国文学）

なお、休学するとその期間は在学したことになりません（休学期間を除き4年以上在学する必要があります）。

文学部のカリキュラム体系

文学部は、学科の専門分野を体系的に学ぶことができるよう、授業科目を「必修科目」「選択科目Ⅰ～Ⅲ」「自由科目」「免許・資格関係科目」に分けて開講しています。所属する学科の卒業要件を確認の上、履修してください。

科目群	群の性格
必修科目	学科の専門分野を学ぶ上で、核となる科目群です。 段階的に学べるよう、科目ごとに履修年次が定められています。
選択科目Ⅰ	必修科目を基盤にして、専門性を充実させるための関連科目群です。 定められた条件の中で、自分の関心に応じ、科目の選択が可能です。
選択科目Ⅱ	専門分野を補完するため、他の領域を学ぶことができる科目群です。 全学共通教養教育科目は、分野によって区分されています。 ▶詳細は『全学共通教養教育科目履修要項』（別冊）を参照してください。 ■全学共通教養教育科目（2018～2024年度生） 同志社科目、キャリア形成支援科目、国際教養科目、クリエイティブ・ジャパン科目、 人文科学系科目、社会科学系科目、自然・人間科学系科目、複合領域科目、プロジェクト科目、 外国語教育科目、保健体育科目 ■全学共通教養教育科目（2011～2017年度生） 同志社科目、キャリア形成支援科目、国際教養科目、人文科学系科目、社会科学系科目、 自然・人間科学系科目、先端・複合領域科目、プロジェクト科目、外国語教育科目、 保健体育科目 ■免許・資格関係科目 ■他学科・他学部設置科目 ※他大学との単位互換制度を利用して修得した単位も、選択科目Ⅱ の単位として算入することができます。
選択科目Ⅲ (英文学科、文化史学科 については選択科目Ⅱ)	外国語科目を学ぶ科目群です。 英語、ドイツ語、フランス語、中国語、スペイン語、ロシア語、コリア語（ハングル）の7言語を レベルに応じて学ぶことができます。(学科・コースにより言語が指定されている場合や、上記以 外の言語を選択できる場合があります。)
自由科目	卒業に関わらず、関心のある分野を自由に学ぶ科目群です。
免許・資格 関係科目	教職免許や学芸員・司書など、資格取得を目的とした科目群です。 ▶詳細は『免許・資格関係履修要項』（別冊）を参照してください。

科目ナンバリング

各科目には科目ナンバリングが定義されています。科目ナンバリングとは、授業科目に番号・分類を付与することで、学修の段階や順序が分かるように表示したものです。各科目の履修水準や学問分野を参考に履修するだけでなく、留学先の大学で授業を履修する際、本学授業科目との単位互換の目安として利用することもできます。必要に応じて活用してください。なお、科目ナンバリングについての詳細は、以下のURLを確認してください。

<https://clf.doshisha.ac.jp/numbering/numbering.html>

科目群の履修にあたって…

必修科目、選択科目Ⅰ～Ⅲ

それぞれの科目群で開講される科目は、年度によって曜日講時や担当者が変わります。

また、「履修できる学年」や「登録の条件」、「卒業単位」等は、学科ごとに定められています。

学科によって、履修しなければならない外国語が指定されている場合や、履修しても卒業単位に算入されない外国語などが定められていることがあります。

▶詳細は、後の頁で紹介する所属学科の「卒業要件」を参照してください。

免許・資格関係科目

教員免許状の取得や図書館司書・博物館学芸員などの資格取得のためには、それぞれの課程で定められた単位を履修する必要があります。その際、免許・資格のために修得した単位が、同時に卒業単位にも算入される場合とそうでない場合があります。学科によって取扱が異なりますので注意してください。

また、1年間に登録できる単位数は**上限48単位**と定められています。免許・資格の課程を履修する場合は、授業だけでなく、準備学習や復習など授業時間外の学習の重要性を考慮したうえで、卒業単位との兼ね合いを考え、1年次から計画的に履修することが必要です。なお、所定の手続き（※科目登録時に、種別欄に「M」を付けます）により「免許・資格関係科目」を登録する場合は、上限を超えて登録することができます。このような手続きをした科目を「**免許・資格登録科目**」とよびます。

「免許・資格登録科目」として登録（M登録）するには、履修を希望する免許資格課程の「仮登録（一般登録期間にDUETにて可能）」もしくは「課程登録（説明会出席等の所定手続きが必要）」を必ず行わなければなりません。手続方法は免許資格課程や年次によって異なるので免許資格課程センターの掲示で確認を行ってください。

- ✓ 「免許・資格登録科目」として履修（M登録）した科目の単位は、卒業単位や副専攻の単位には算入されませんので注意してください。
- ✓ 「仮登録」もしくは「課程登録」を行った課程で定められている科目に限りM登録を行うことが可能となります。「仮登録」もしくは「課程登録」が完了していない場合、M登録することはできず登録エラーとなるので注意してください。

▶免許・資格の履修は、『免許・資格関係 履修要項』（別冊）を参照してください。

▶次頁のQ&Aを合わせて参照してください。

自由科目

卒業単位に算入することを目的とせず、関心のある科目を履修したい場合、所定の手続きにより、その科目を「自由科目」として登録することができます。ただし、自由科目として登録した科目は卒業単位や副専攻の単位として認められません。また、その評価は成績評価のGPA（平均点）にも算入されません。

- ✓ もともと、自由科目として取り扱われる科目がありますので注意してください。

▶次頁のQ&Aを合わせて参照してください。

△ 注意

一度履修した科目を複数回履修できません。

※科目コードが同一の場合、たとえクラスコードが異なっても同一科目とみなされます。

(例：16002334-001宗教学(1)①と16002334-002宗教学(1)②は同一科目としてみなします。)

Q&A

「免許・資格登録科目」と「自由科目」について

Q 教職免許を取得したいと思っています。そのためには、通常よりも多くの科目を履修しなければなりません。1年間の上限単位（48単位）を超えて登録することができますか？

A 「免許・資格登録科目」として登録する場合、上限を超えて登録することができます。上限を超えられる単位数は次のとおりです。

一課程履修の場合（例：教職課程「社会科」のみ）の場合 ▶ 「18単位」

二課程履修の場合（例：教職課程と図書館司書課程）の場合 ▶ 「22単位」

なお、「自由科目」は上限を超えて登録することができません。

Q 取得した単位は卒業単位や副専攻の単位に算入されますか？

A 「免許・資格登録科目」「自由科目」ともに、卒業単位や副専攻の単位には算入されません。

Q 評価は在学中に履修した科目のGPA（平均点）に算入されますか？

A 「免許・資格登録科目」「自由科目」ともに、GPA（平均点）には算入されません。

Q 免許資格の取得に必要な科目を「自由科目」として履修した場合、取得した単位は免許資格取得に有効ですか？

A 有効です。

Q 英文学科の学生です。2科目めとして「国語」の免許取得を目指しています。そのためには国文学科の「本来、他学科生が履修できない科目」を履修する必要がありますが、これらの科目の単位の扱いはどうなりますか？

A 2科目めの教職免許を取得する場合、通常は履修することができない他学科の科目を履修する場合があります。この場合、履修した科目は「自由科目」として扱われます。卒業単位や副専攻の単位には算入されません。

	免許・資格登録科目	自由科目
登録方法は？	科目登録時に「M」を付けて登録する。	科目登録時に「Z」を付けて登録する。 (通常は指定しません)
上限単位を超えての登録は？	YES (可)	NO (不可)
GPA (平均点)への算入は？	NO (算入しない)	NO (算入しない)
卒業単位への算入は？	NO (算入しない)	NO (算入しない)
免許・資格取得に有効？	YES (有効)	YES (免許・資格の課程に認定されている科目について有効)

※免許・資格関係科目を免許・資格登録科目として履修しない場合は、選択科目Ⅱの単位に算入されます。

※一度つけた「M」「Z」は後から外せません。

特徴的なカリキュラム

副専攻制度

英文学科に在籍しているが、他学科の領域も学んでみたい。美学芸術学科に在籍しているが、学科横断的なテーマについても体系的に勉強してみたい。文学部の副専攻制度はそんな学生さんの要望にこたえるための制度です。

▶副専攻制度については、181頁より詳しく掲載しています。

少人数単位の授業、ゼミナール

文学部では全ての学科で演習（ゼミ）を必修とし、4年間の集大成として卒業論文の提出を課しています。また、全ての学科で1年次から初年次教育（基礎演習など）を実施し、専門分野を学ぶにあたって必要な知識（資料の調べ方など）を学び、基礎を固めます。特に演習（ゼミ）は少人数で行われるため、先生との距離感も近く、全学生にゆきわたった指導体制が整えられています。

全学共通教養教育科目

全学共通教養教育科目とは、同志社大学に在籍する全ての学生を対象とした共通の教養教育カリキュラムです。幅広い学問分野において充実した科目を多数開設しており、本学の建学の精神である「良心教育」を「キリスト教主義」、「自由主義（自治自立の精神）」、「国際主義」の3つの教育理念に基づき、リベラルアーツ教育の伝統を受け継ぎながら展開しています。教養教育科目を通じて、創立者 新島襄が願う「良心と自治自立の精神」に満ちた、国際社会に貢献できる人物の輩出を目指しています。なお、文学部では履修した科目の単位は卒業単位に算入されます。

（たとえば…）

【同志社科目】…同志社大学の建学の精神やキリスト教について学びます。

【プロジェクト科目】…企業や地域社会の方々から提案されたテーマに、自らが計画をし、行動する実践型の授業です。

その他、キャリア形成支援科目や国際教養科目、複合領域科目など、従来の人文・社会・自然科学系の科目以外にも、幅広い分野で多数の科目が用意されています。

▶科目登録・詳細については『2024 全学共通教養教育科目 履修要項』（別冊）を参照してください。

科目登録について

登録単位数の制限

(1) 1年間の登録単位数の上限

1年間に登録できる単位数は、**48単位以内**です。ただし、春・秋各学期には最低2単位登録しなければなりません。

(2) 免許・資格関係科目を「免許・資格登録科目」として登録する場合の上限

免許資格の取得を目的とする場合、科目登録の際に「免許・資格登録科目」として申請すれば、(1)の上限(48単位)を超えて登録することができます。▶4頁参照

	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次
年間最高登録単位数	48	48	48	48
学期最高登録単位数	46	46	46	46
学期最低登録単位数	2	2	2	2

科目登録の方法

科目登録の詳細については『登録要領』(別冊)等を必ず参照してください。また、今年度が開講される科目は、『2024年度開講科目』(15頁～)に掲載しています。『登録要領』と合わせて参照してください。

科目登録は「春学期」と「秋学期」の初めの年2回可能ですが、なるべく春学期の科目登録時に一年間の履修計画を立て、秋学期の開講科目の登録も同時に行うようにしてください。特に最終学年の方は、卒業に必要な科目を全て登録していない場合、「卒業見込証明書」の発行ができませんので注意してください。

今年1年間の履修計画を立てます。

□まず、所属する学科のカリキュラムを確認します。

▶本誌にて所属する学科の卒業要件を参照してください。

□自分自身の学習目標を達成するため、この1年間に「どのような授業を履修すればよいのか」を検討してください。

履修科目を選びます。

□2024年度開講科目(15頁～)を参照し、それぞれの科目の単位数や履修できる学年、担当者、開講校地、期間などを確認します。

□科目の内容は『シラバス』(<https://syllabus.doshisha.ac.jp/>)を参照してください。

- ✓ 登録した科目を途中で放棄をすると評価に影響が出ます。自分の学びたい内容かどうかをよく確認してから、科目登録してください。授業1週目(DO Week)のオンデマンド配信(13頁)もこちらから視聴します。

□時間割は『2024年度文学部授業時間割表』(別冊)で確認します。

決められた登録期間内に、履修希望科目を登録します。

□科目登録は、学修支援システム「DUET」で行います。

□科目の中には「先行登録」が必要な場合があります。

✓ 外国語科目や実習科目など、一般登録より前に抽選などにより予め登録者を決めるものです。

□科目登録は「開講科目」(15頁～)に記載された「登録コード」で行います。登録コードを間違えると正しい登録ができません。

✓ 同じ曜日・講時に2科目以上登録したり、連続する講時に京田辺・今出川で科目を登録した場合は「登録エラー」となります。

※登録期間中は、手続の確認等で問合せを行うことがありますので、必ず連絡が取れるようにしておいてください。

※DUETによる各種申請手続（WEBによる科目登録、先行登録、履修中止など）は、万全の体制を整えて準備していますが、予測不能なネットワーク障害やシステムのハード障害等が発生し、WEBによる手続が行えなくなる可能性もあります。つきましては、申請手続期間中に大学側のシステムに重大なトラブルが発生し、手続が正常に行えなかった場合には、受付時間の延長や教室での受付に変更することがありますので、予めご注意ください。

なお、これらの臨時の対応については、DUETのお知らせにてご案内しますが、DUETが障害により稼働していない場合については、大学ホームページの「在学生のページ」にてお知らせします。

登録科目の確認をします。

□授業開始後、DUETより「登録科目確認表」をダウンロードし、登録エラーの有無を確認してください。エラーがある場合、必ず「登録修正」の手続きを行なってください。エラーがあるにも関わらず「登録修正」を行わない場合、強制的に登録が削除される場合があります。

□登録エラーがなく、計画どおりの科目登録ができていることを確認し、科目登録の手続きは完了します。

登録科目の履修を中止することができます（授業開始約1ヶ月後）。

授業開始約1ヶ月後に「履修中止」の期間を設けています。授業を約1ヶ月間受講した結果、自分の思っていた内容と違う等の理由で、登録を取り止めたい場合、それを申請することができる期間です。不本意なまま授業を続けた結果、その科目の評価がGPA（平均点）に及ぶことのないように設けられた制度です。

履修中止後の登録単位は、学期最低登録単位数（各学期2単位）を下回ることはできません。なお、秋学期登録変更期間には、春学期に履修を中止した単位について、年間登録単位数（上限48単位）の範囲で追加登録が可能です。

※通年科目は、春学期のみ履修中止することができます。

⚠ 注意

⚠ 科目登録に関する日程や教室などは、『登録要領』のほか、掲示板やホームページ等にも掲載されます。決められた期日を過ぎると手続きができませんので、十分に気をつけてください。

⚠ 就職活動や大学院受験のため、企業や大学院に提出する卒業見込証明書を発行するためには、卒業に必要な科目を全て登録しておく必要があります。春の登録の際には十分に気をつけてください。

履修中止により卒業に必要な科目の登録が無くなった場合、卒業見込証明書の発行ができなくなります。

成績評価について

成績評価はGPA（Grade Point Average）制度によって行なわれます。

GPA制度とは

履修した科目の成績は科目ごとに5段階〔A・B・C・D・F〕で評価されます。履修した科目全体の評点平均値はGPA（Grade Point Average）として算出され、在学中の履修成績として成績原簿などに記載されます。なお、「F」評価を得た科目は単位の修得が認められません。

■GPAの判定基準

評価	評点	判定内容
A	4.0	特に優れた成績を示した
B	3.0	優れた成績を示した
C	2.0	妥当と認められる成績を示した
D	1.0	合格と認められる最低限度の成績を示した
F	0.0	合格と認められるに足る成績を示さなかった

左記の段階評価のほかに、「合格」「不合格」「認定」の評価があります。

■GPAの算出方法（①～⑤はA～Fの評価が付いた科目の単位数の合計）

$$\frac{\text{①} \times 4.0 + \text{②} \times 3.0 + \text{③} \times 2.0 + \text{④} \times 1.0 + \text{⑤} \times 0.0}{\text{①} + \text{②} + \text{③} + \text{④} + \text{⑤}}$$

F評価科目もGPAに算入されます！

F評価科目の書き換え

GPA制度では、F評価であった科目を再履修してD評価以上を得た場合、直近のF評価は新たな評価に書き換えられます。（科目コードが同じであれば、クラスコードが異なっても書き換えられます。）

■再履修回数1回の場合（例）

履修年度	科目名・クラス	評価		履修年度	科目名・クラス	評価
2023	English Skills(1)	F	書き換え	2024	English Skills(1)	C

2023年度の「F」評価が、2024年度の「C」評価によって書き換えられます。書き換えにより、2023年度の「F」評価の評点「0.0」はGPAに算入されなくなります。

■再履修回数2回の場合（例）

履修年度	科目名・クラス	評価		履修年度	科目名・クラス	評価
2022	English Skills(1)	F	成績確定	2022	English Skills(1)	F
2023	English Skills(1)	F	書き換え	2024	English Skills(1)	C

2023年度の「F」評価により、2022年度の「F」評価は確定。これにより、成績通知書には、この「F」評価が記載され、評点「0.0」はGPAに算入されます。また、2023年度の「F」評価が2024年度の「C」評価によって書き換えられます。書き換えにより、2023年度の「F」評価の評点「0.0」はGPAに算入されなくなります。

⚠ 注意

GPA制度では、F評価科目も評定平均値に算出されますので、科目登録は慎重に行なってください。（未受験、放棄の場合もGPAに算入されます。）

GPAに算入されない科目

単位互換科目、単位認定科目

同志社女子大学や大学コンソーシアム京都の単位互換制度、早稲田大学学部交流生制度、在学留学制度などによって修得した単位は、A・B・C…評価ではなく、「認定」または「不合格」によって評価されます。これらの評価については、GPAに算入されません。

合否評価科目

(1) 「合格」「不合格」によって評価を行う科目

評価を「A・B・C…」評価ではなく、「合格」「不合格」で評価する科目は評点の算出を行わず、GPA算出の対象にもなりません。

※「Academic Skills」、「留学ワークショップ(2)」（英文学科）、「教職実践演習(中・高)」（英文学科、国文学科、免許・資格関係科目）、「Intensive Courses for TOEFL (Practice)・(Tutorial)」、「同志社の良心とダイバーシティ」、「データサイエンス概論」（全学共通教養教育科目）については、「合格」「不合格」評価のみとなります。

(2) 「合否評価」を選択可能な科目

他学部等には受講する学生の申告により、評価を「A・B・C…」評価で表すか、「合格」「不合格」評価で表すかを選択できる科目があります。これらの科目で、「合格」「不合格」評価を希望して得た評価は、評点の算出を行わず、GPA算出の対象にもなりません。また、合否評価科目において「合格」あるいは「不合格」の評価を希望する場合は、科目登録時に、登録コードに「P」の記号を付与して登録します。なお、文学部では「P」を付与して修得した単位は、1年間の登録制限単位数に含まれますが、卒業単位に算入されませんので注意してください。

文学部科目には「合否評価科目を選択できる可能な科目」はありません。他学部の設置科目を履修する場合、その学部の履修要項に「P」の表記がある科目に限り、登録することができます。どのような科目が「合否評価」を選択可能な科目かは、他学部等の履修要項で確認してください（文学部事務室では把握していません）。また、自己申告した登録コード「P」はいかなる理由があっても外すことはできません。十分に気を付けて登録をしてください。

※登録種別「P」は2022年度以前生のみ申請可能です。

自由科目

(1) 「自由科目」群として設置される科目

「単位を修得しても卒業単位として扱われない科目」を自由科目といいます。自由科目の評価は、同時にGPAにも算入されません。自由科目については、本誌「開講科目一覧」に掲載していますので、よく確認して登録してください。なお、自由科目として登録する単位は、1年間の登録制限単位数に含まれます。

(2) 自己申告による「自由科目」

「履修をしたいが、GPAの対象としたくない」という場合、科目登録時に、登録コードに「Z」の記号を付与すると「自由科目」として履修することができますが、「自由科目」として履修した科目の単位は、卒業単位や副専攻の単位として認められません。また、1年間の登録制限単位数に含まれます。自己申告した登録コード「Z」はいかなる理由があっても外すことはできません。

GPA制度にともなう制度

■履修中止制度

春、秋各学期の授業開始1ヶ月頃に、履修中止期間が設けられます（日時は大学ホームページ参照）。実際に授業を受講した結果、望ましい評価が得られないと判断した場合、この制度を利用して科目の履修を中止することができます。

■追試験制度

学部学生（正規学生、科目等履修生、外国人留学生特別学生）の全年次生を対象として、病気またはやむを得ない事由により、定期試験、ならびに臨時試験（中間テスト等）を受験できない場合、追試験の申請を行うことができます（詳しくは本誌「学業履修について」の紹介頁を参照してください）。

■成績評価結果の公表

各学部・研究科が定める科目を除き、授業クラス毎の平均点や、評点の分布を大学ホームページ上で公表します。

■クレーム・コミッティ制度

受講している科目の授業内容や授業方法に関する改善の要望・成績に対する質問がある場合は、今出川キャンパス教務センター（文学部）に相談してください。クレーム・コミッティが授業担当者に問い合わせ、回答します。なお、相談者の学生IDや氏名が授業担当者に明かされることはなく、相談によって決して不利益を被ることはありません。

各種手続き、その他注意事項について

ここでは、学籍・学費・学業履修に関する手続、規定事項などについて記載します。

✓ 授業時間・試験時間

授業時間、試験時間については以下のとおりです。ただし、学年暦で定める各学期期末試験期間中以外に実施される試験の実施時間については各科目担当教員の指示に従って受験してください。

■ 授業時間

1 講時	9:00~10:30
2 講時	10:45~12:15
3 講時	13:10~14:40
4 講時	14:55~16:25
5 講時	16:40~18:10
6 講時	18:25~19:55
7 講時	20:10~21:40

■ 試験時間

1 講時	9:20~10:30
2 講時	11:00~12:10
3 講時	13:25~14:35
4 講時	15:05~16:15
5 講時	16:45~17:55
6 講時	18:25~19:35
7 講時	20:05~21:15

✓ 警報時の取扱い

路線の不通または暴風警報、特別警報が発表された場合、授業ならびに試験について休講の処置を取る場合があります。※大雨警報は対象外です。

詳細については230頁を参照してください。なお、警報等当日の対応については本学ホームページ上で周知する場合がありますので当日は必ず確認をするようにしてください。なお、休講処置をとった場合の補講については各科目担当教員の指示に従ってください。

✓ 身上変更について

在学期間中に住所（本人、父母等両方を含む）、姓名、連帯保証人に変更が生じた場合、至急以下のとおり変更手続を行ってください。

変更事由	手続方法
本人の現住所・電話番号の変更	学修支援システムDUET上「住所変更」にて修正
父母等住所・電話番号の変更	「住所変更届」を提出 提出先：文学部事務室（今出川キャンパス教務センター）
姓名の変更	戸籍抄本とともに「改姓（名）届」を提出 提出先：文学部事務室（今出川キャンパス教務センター）
連帯保証人の変更	「連帯保証人変更届」を提出 提出先：文学部事務室（今出川キャンパス教務センター）

✓ 在学年限および休学可能期間について

在学年限とは、本学に在学できる最大の期間をいい、下表のとおり、この年限を超えて在学することはできません。
なお、休学した期間（退学および除籍を含む）は在学期間に算入しません。また、休学できる期間は下表のとおり定められています。

課程	在学年限	休学可能期間（通算）
学部	8年	4年

✓ 休学・退学について

疾病その他やむを得ない事由により休学、退学を希望する場合、定められた期間までに「休学願」、「退学願」を提出する必要があります（各願の様式は文学部事務室にて配布）。各願の提出後、文学部教授会の審議を経て正式に休学、退学が承認されます。休学期間は1年または半年とし、春学期時に休学を申請する場合のみ1年間の休学を申請することができます。申請にあたり不明な点がある場合は必ず余裕をもって事前に文学部事務室まで問い合わせてください。

願の種類	提出締切
休学願	各学期の講義開始日まで
退学願	各学期終了日まで

✓ 卒業見込について

4年次春学期の科目登録期間において、卒業に必要となる科目を全て登録することで「卒業見込」の状態となり、就職活動や大学院入試などで必要となる「卒業見込証明書」が発行できるようになります。

春学期時に卒業見込証明書が必要な場合は必ず春学期登録期間に「卒業見込」状態となるよう1年間の科目登録を行ってください。

✓ 学費について

学費については、大学から郵送する振込依頼書を使用し、指定の期日までに納入を行ってください。延納・分納を希望する場合は所定の期間内に申請手続を行ってください。

各学期の学費納付書の送付予定は次のとおりです。

■春学期用（年額用を含む）：4月中旬

■秋学期用：10月中旬

休学申請を行った場合、別途休学在籍料納入用の振込依頼書を後日送付しますので、上記期間に送付される通常の振込依頼書は使用しないでください。

✓ 各種証明書について

就職活動や留学などで各種証明書が必要となる場合、大学に設置されている証明書発行機より出力することができます。発行可能な証明書は次の表のとおりです。また、発行可能時間は時期により異なりますので注意してください。

証明書の種類	発行について
在学証明書、成績証明書（※）、卒業見込証明書（※）、 教育職員免許状単位習得見込証明書	和文：1通100円
	英文：1通300円
健康診断証明書（※） （4年次生以上のみ。3年次生以下は保健センターにて 申請すること）	春学期登録期間中に実施される定期健康診断を受診 していることが必要
学割証（※）	年度内10枚が上限。就職活動などで10枚以上必要 となる場合は文学部事務室に相談すること

（※）がついた証明書については大阪サテライト・キャンパス、東京サテライト・キャンパスで発行可能です。

✓ 学生への連絡について

科目登録や授業に関する連絡について、学部掲示板、文学部HP、大学から交付したメールアドレス、学修支援システムDUETを通じて連絡することがあります。大切な連絡を見落とすことのないよう、登校時には掲示板を確認してください。また、DUETや大学から交付したメールアドレスに送付されるメッセージを携帯電話やスマートフォンなどに転送するよう設定しておいてください。

✓ 各種窓口について

学生生活上、不明な点が生じた場合は各事務室窓口まで問い合わせてください。以下に一例を示しますので参考にしてください。

相談内容	取扱窓口
科目履修、休学・退学、証明書、 成績に関すること	文学部事務室（今出川キャンパス教務センター）
留学に関すること	国際センター国際課（扶桑館1階）
学費延納・分納について、奨学金に関すること	学生生活課（寒梅館1階）

✓ 欠席届について

授業に欠席し、その理由を授業担当者に伝える場合は、欠席届をご利用ください。欠席届の用紙は文学部事務室で配布していますので、必要事項を記入の上、授業担当者に直接提出してください。なお、欠席届は任意で提出するものですので、届出必要科目は各自で判断してください。

提出の際の留意点

・欠席届は、欠席の事由を授業担当者へ伝える届です。本学には「公欠」の制度はありませんので、「追試験の対象となる事由」に該当する事由か否かに関わらず、欠席届の取扱い（欠席扱いにしない・する等）は、担当者の判断に委ねられます。

・欠席の事由を客観的に証明する書類がある場合は、欠席届に添付して提出してください（コピー可）。

例）病気の場合は「診断書」、

就職試験の場合は「受験先企業等が発行する就職試験受験証明書（本学所定用紙あり）」など

※ただし、欠席の事由が以下に該当する場合は、まずそれぞれの窓口へ申し出て相談してください。

相談内容	取扱窓口
学校感染症罹患による出席停止	文学部事務室（今出川キャンパス教務センター）
免許資格課程が必修としている正課科目の実習（教育実習、博物館実習、図書館演習）や介護等体験に参加	免許資格課程センター事務室 （今出川キャンパス教務センター）
裁判員制度によるもの	文学部事務室（今出川キャンパス教務センター）
検察審査会制度によるもの	文学部事務室（今出川キャンパス教務センター）

✓ 休講・補講について

休講情報については学修支援システムDUETから確認できます。授業実施当日に急遽休講となる場合もありますので定期的に確認してください。

授業休講に伴う補講については各科目担当者の指示に従い受講してください。

✓ 授業1週目（DO Week）と授業15週目のオンデマンド配信の受講方法について

2024年度からの新学年暦では通常の教室での授業は13週の授業期間に受講し、残り2週分の授業はオンデマンドで受講することを基本とします。授業1週目（DO Week）のオンデマンド配信はシラバスからURLを確認、受講の上、指示された課題等に取り組んでください。具体的な受講手順については大学HPに掲載しています。以下URLもしくはQRコードから詳細を確認してください。

また、授業15週目のオンデマンド配信を含めて、授業2週目以降に行われるオンデマンド配信の受講方法については科目担当者からの指示に従ってください。

■ 2024年度からの学年暦

https://www.doshisha.ac.jp/students/new_calender/index.html



✓ 「学則第9条の5対象」について

同志社大学学則第9条の5では、文部科学省令である大学設置基準に規定されている遠隔授業の卒業必要単位数への算入上限を規定しており、学修支援システムDUETやシラバスに掲載している「学則第9条の5対象」は履修中の科目、もしくは単位修得済の科目がその「対象」であるか「対象外」であるかを示すものです。

本学では、2023年度までは新型コロナウイルス感染症における特例措置等により、すべての科目を「学則第9条の5」の「対象外」としてしています。これにより、すべての修得単位が卒業必要単位数へ算入されるため、この表示に留意する必要はありませんでしたが、2024年度以降は特例措置の適用がなくなるため、この項目に留意して履修計画を立てる必要があります。

所属する学部によって卒業必要単位数への算入上限単位数が決まっており、各科目が「対象」か「対象外」かについてはシラバスで確認してください。詳細については以下URLもしくはQRコードから確認してください。

■ 「学則第9条の5対象」について

<https://duet-man.doshisha.ac.jp/student/article9-5.pdf>



2024年度 開講科目

人材養成目的

文学部は、キリスト教主義・自由主義・国際主義に基づく人間形成を根本的な教育理念として、人文学の専門諸領域における教育・研究をとおして、現代のグローバル社会の諸課題に自立的かつ実践的に対応する力を備えた人物を養成することを目的とする。そのために、演習・ゼミなどを中心にした少人数教育をとおして、各専門分野における基礎的な知識を修得したうえで、さらに、副専攻制度等を活用して、より幅広い有機的な教養の涵養を目指す。

■ 17頁 ■

英文学科

■ 45頁 ■

哲学科

■ 77頁 ■

美学芸術学科

■ 87頁 ■

文化史学科

■ 135頁 ■

国文学科

■ 145頁 ■

免許・資格関係科目

開講科目表の見方

履修年次

履修ができる学年を示します。

例) 2～ : 2年次以上で履修できる科目です。

2 : 2年次で履修すべき科目です。

2のみ : 2年次の学生のみ履修できる科目です。

登録コード

科目を特定する「科目コード」とクラスを特定する「クラスコード」で構成されています。クラスコードが明記されている科目は、科目登録の際、両方の正しいコードで登録してください。

科目名・クラス

○で囲んだ数字はクラスを示します。

科目名が同じで、クラス番号が違う科目は、特別に認められている科目を除いて、2クラス以上履修することはできません。

期間・時間

授業の開講される期間と週時間を表します。

春2 : 春学期に開講。週2時間（1講時）

秋2 : 秋学期に開講。週2時間（1講時）

春・集中 : 春学期に開講。集中科目。

秋・集中 : 秋学期に開講。集中科目。

春 : 春学期に開講。（時間の指定がない）

秋 : 秋学期に開講。（時間の指定がない）

春・秋2 : 春学期～秋学期（通年）に開講。週2時間（1講時）

春・秋 : 春学期～秋学期（通年）に開講。（時間の指定がない）

校地

授業が開講される校地を表します。

田 : 京田辺校地

今 : 今出川校地

交流セ : 大学のまち交流センター（キャンパスプラザ京都）

リトリート : 同志社びわこリトリートセンター

インタ : インターネット講義

海外 : EUキャンパス等

他学科他学部生履修（表示では「他学部生」）

可 : 他学科、他学部の学生も履修ができる科目です。

不可 : 他学科、他学部の学生は履修ができない科目です。

英文学科

■ 20頁 ■

2024～2016年度生対象

英文学科

人材養成目的

英文学科は、主として英米文学・英米文化、英語学・英語教育、およびこれらの関連分野における広範な基礎知識、多彩な学際的思考力・表現力、高度な領域の専門性を備えたグローバル人材の養成を目的としている。その学究過程で、グローバル社会に通用する実践的英語運用能力、複雑化・多様化する状況を正確に判断し、適切に対応しうる分析能力、問題解決能力、精緻な言語表現能力、さらに異文化理解に対する鋭敏な感性と柔軟な汎用的思考力を身につけ、広範な視野と責任ある信条に裏打ちされた主体的かつ協調的行動によって、国内外において広く社会貢献できる人物を養成することを目的とする。

ディプロマ・ポリシー

下記の資質・能力を備えた学生に学士（英文学）の学位を授与する。

- 英米および英語圏の文学・文化と英語学・英語教育に関する学術的知見に基づいて、グローバルな課題を理解し、それを解決するための背景となる広範な知識を得ることができる（知識・技能）。
- グローバル社会が必要とするコミュニケーションを効果的に成すための高度な英語運用の技能を習得し、それを正確かつ適切に活用できる（知識・技能）。
- 複雑化・多様化するグローバル社会において、文学や言語の分析を通じて課題を見出し、その歴史的考察や思索によって、解決策を学際的に判断し、探求できる（思考力・判断力・表現力）。
- グローバルな課題に対する思索や示唆を、適切かつ精緻な英語表現によって論理的に提示し、説得力のある言説を構築できる。さらに国内外における学術会議等の概念提示の場で、英語を適切に運用できる（思考力・判断力・表現力）。
- 文学・文化・言語に対する鋭敏な感性によって、より発展的な知見を積極的に取り入れ、グローバル社会における多様な歴史的背景や価値観を理解し、尊重することができる（主体性・多様性・協働性）。
- グローバル社会の動向を見据え、広範な視座と柔軟な協調性によって、社会における諸問題を主体的に解決する姿勢をとれる（主体性・多様性・協働性）。

カリキュラム・ポリシー

ディプロマ・ポリシーでの資質・能力を備えるために、下記のカリキュラムを設ける。

カリキュラム編成・運営方針

- グローバル社会の多様性や異文化の重層性を理解し、グローバルな課題の解決に貢献できる人物を育成するために、必修科目（60単位）および選択科目Ⅰ・Ⅱ（64単位）によって構成され、段階的に履修するカリキュラムを設置する。
- 必修科目では課題理解と解釈・分析提示のための基礎的・専門的知識や英語運用技能を修得する。
- 選択科目Ⅰには、英語力強化のためのA～B群、専門知識強化のためのC～F群を設置し、文学・文化・言語の学際的知見と問題の所在を的確に判断しうる論理的思考力および精緻な表現力を養う。
- 選択科目Ⅱには、グローバル社会の多様性と協調性を理解し、主体的な学びを補完・強化するために、全学共通教養教育科目や国際専修コースを含む副専攻科目等を設置する。

各科目群で養成する学力

- 必修科目は、英語の実践的な運用能力を習得し、さらに英米および英語圏の文学・文化と英語学・英語教育に関す

る専門的な知識を身につけるため、英語技能科目（30単位）と専門領域知識科目（30単位）を修得する（知識・技能）。

- 必修科目のうち、1年次から4年次までの少人数クラスの段階的発展演習授業（14単位）を履修し、専門領域の学術論文等の講読や考察内容の発表・ペーパー執筆を通じて、グローバル社会における課題に対する解決方法を判断し、それを論理的かつ説得力のある英語によって表現する能力を養う。具体的には、高校から大学への導入であるアカデミック・スキルズ（1年次設置）、基礎演習（2年次設置）、ジュニア・セミナー（3年次設置）、シニア・セミナー（4年次設置）という発展的履修を経て、既習の知識・技能・態度・思考力・判断力等の統合化による論理的言説構築の成果として、卒業論文（8単位）を完成させる（知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性）。
- 選択科目ⅠのうちA群（1年次以降設置）・B群（3年次以降設置）からは、英語4技能運用能力の発展的強化および留学準備、資格検定試験、通訳・翻訳、ビジネス英語技能習得のため、少人数クラスの英語演習科目6単位以上を履修する（知識・技能）。
- 選択科目ⅠのうちC群（1年次以降設置）・D群（2年次以降設置）・E群（3年次以降設置）からは、英米文学・英米文化、英語学・英語教育における広範かつ汎用的な専門知識を習得し、グローバルな課題の発見や歴史的背景に対する思索力を深めるため、18単位以上を履修し、さらにF群（1年次以降設置）からは、これら領域の思想的・言語的起源を理解するための古典言語科目を履修できる（知識・技能・思考力・判断力・表現力）。
- 必修科目および選択科目Ⅰを通じて、多様な価値観や異なる見解を受容・尊重する姿勢を身につけるために、意見の主体的構築と自発的発信・交換、検討と推敲を互いにしあえる少人数の演習科目を、1年次から4年次までの全ての学年で履修する（主体性・多様性・協働性）。
- 選択科目Ⅱでは、建学の精神への理解を深める同志社科目、グローバル社会における市民意識を育み、自国のそれを含め、異文化への理解を深める国際教養科目、学生に主体的かつ協働的参加を促すプロジェクト科目、学部の多様な専門領域を横断的に学ぶ副専攻科目といった重層的な科目群を、全ての学年で履修できる（知識・技能、主体性・多様性・協働性）。
- 選択科目Ⅱのうち、英語以外の外国語科目からは、当該外国語の運用能力習得のために、1年次から2年次にかけて、入門および応用の少人数クラス演習科目8単位を履修する（知識・技能）。

●卒業要件●

必修科目**60**単位（卒業論文**8**単位を含む）並びに、選択科目Ⅰ（※**24**単位を含む）および、選択科目Ⅱ（※外国語科目**8**単位を含む）から**64**単位以上、合計**124**単位以上を履修すること。

合計	必修科目	選択科目Ⅰ	
		語学科目	
124	60	A群	B群

履修年次	科目名	単位	科目名	単位	科目名	単位
1年～	Academic Skills	2	Media in English A(1)～(10)	各2		
	TOEFL Preparation	2	Sociocultural Topics in English A(1)～(10)	各2		
	英文学史Ⅰ	2	Sociocultural Topics in English A(11)～(15)(*2)	各2		
	英語学Ⅰ	2	翻訳入門	2		
	Listening AⅠ	2	留学ワークショップ(1)	2		
	Listening AⅡ	2	留学ワークショップ(2)	4		
	Speaking AⅠ	2	留学ワークショップ(3)	2		
	Speaking AⅡ	2	English Skills(1)	2		
	Reading AⅠ	2	English Skills(3)	2		
	Reading AⅡ	2	English Skills(4)	2		
	Writing AⅠ	2	English Skills(5)	2		
	Writing AⅡ	2	English Skills(7)	2		
			English Skills(8)	2		
		English Skills(10)	2			
2年～	英文学史Ⅱ	2	TOEIC Preparation	2		
	英語学Ⅱ	2				
	基礎演習Ⅰ	2				
	基礎演習Ⅱ	2				
	Oral CommunicationⅠ	2				
	Oral CommunicationⅡ	2				
	Reading BⅠ	2				
	Reading BⅡ	2				
	Writing BⅠ	2				
	Writing BⅡ	2				
3年～	Junior SeminarⅠ	2	通訳入門Ⅰ	2	Media in English B(1)～(20)	各2
	Junior SeminarⅡ	2	通訳入門Ⅱ	2	Sociocultural Topics in English B(1)～(20)	各2
			翻訳ワークショップ	2		
			ビジネス英語	2		
			English Skills(2)	2		
			English Skills(6)	2		
			English Skills(9)	2		
4年	Senior SeminarⅠ	2				
	Senior SeminarⅡ	2				
	卒業論文(*1)	8				

○上記科目を全て履修します。

○B群**2**単位以上**4**単位以下を含みA群・B群から**6**単位以上履修します。
○(*2)2022年度以降生向け科目

○B群で取得した単位で、卒業単位に算入されるのは、**4**単位までです。**4**単位を超えて修得した単位については、**卒業単位には算入されません。**

(*)卒業論文について

<p>英文学科では「卒業論文」の提出が必須条件として定められています。3～4年次に受講する、Junior Seminar、Senior Seminar（ゼミ）で各自のテーマについて学習を深め、4年次以降に「卒業論文」を登録します。(3月の卒業の場合、秋学期に開講される卒業論文を登録します。)</p>	<p>「卒業論文」の登録は必ず春学期に行ってください。 ※登録を行わなかった場合、卒業論文の提出ができません。 ※登録を行わなかった場合、卒業見込証明書の発行ができません。</p>
---	--

選択科目 I				選択科目 II	
専門科目					
C群	D群	E群	F群	外国語科目	
	4	4		8	
18			64		

科目名	単位	科目名	単位	科目名	単位	科目名	単位
英米文学入門	2	英語教育学	2			ラテン語入門Ⅰ	2
英米文化入門	2					ラテン語入門Ⅱ	2
英語学入門	2						
英語教育学入門	2						
英米文学特論A(1)～(15)	各2						
英語文化特論A(1)～(10)	各2						
英語学特論(1)～(4)	各2						
日英文化比較Ⅰ(*6)	2	米文学史Ⅰ	2			ギリシャ語入門Ⅰ	2
日英文化比較Ⅱ(*6)	2	米文学史Ⅱ	2			ギリシャ語入門Ⅱ	2
日英文化比較(1)(*7)	2	言語学Ⅰ	2			ラテン語講読Ⅰ	2
日英文化比較(2)(*7)	2	言語学Ⅱ	2			ラテン語講読Ⅱ	2
英語学特論(5)～(6)	各2						
英語圏文学A(1)～(5)	各2						
キリスト教文学(1)	2						
キリスト教文学(2)	2						
英語史Ⅰ	2						
英語史Ⅱ	2						
日英語対照研究(1)	2						
日英語対照研究(2)	2						
英語教育基礎論(1)～(5)	各2						
英語科教育法AⅠ(*8)	2			英米文学特論B(1)～(15)	各2	ギリシャ語講読Ⅰ	2
英語科教育法AⅡ(*8)	2			英語文化特論B(1)～(10)	各2	ギリシャ語講読Ⅱ	2
英語科教育法Ⅰ(*9)	2			英語圏文学B(1)～(5)	各2		
英語科教育法Ⅱ(*9)	2			英語統語論Ⅰ	2		
英語科教育法B(*8)	2			英語統語論Ⅱ	2		
英語科教育法C(*8)	2			英語意味論Ⅰ	2		
英語科教育法Ⅲ(*9)	2			英語意味論Ⅱ	2		
英語科教育法Ⅳ(*9)	2			英語音声学・音韻論Ⅰ	2		
教育実習A	2			英語音声学・音韻論Ⅱ	2		
				英語教育特論(1)～(5)	各2		
教育実習指導	1					卒業論文特殊研究(*10)	4
教育実習B	2						
教育実習C	4						
教職実践演習(中・高)	2						

選択科目 II
全学共通教養教育科目(*5) ○同志社科目 ○キャリア形成支援科目 ○国際教養科目 ○クリエイティブ・ジャパン科目(*7) ○人文科学系科目 ○社会科学系科目 ○自然・人間科学系科目 ○先端・複合領域科目(*6) ○複合領域科目(*7) ○プロジェクト科目 ○外国語教育科目(*3) ○保健体育科目(*4) 免許・資格関係科目 他学科・他学部等設置科目 同志社女子大学単位互換科目 大学コンソーシアム京都単位互換科目 テュービンゲン大学IES科目 外国人留学生科目(日本語・日本文化教育科目)

○選択科目Ⅱは上記の科目や制度を利用して履修します。

○(*4) **スポーツ・パフォーマンスは、4単位を上限として卒業単位に算入します。**

○**英文学科生は、コミュニケーション・イングリッシュ、アナリティカル・リーディング、イングリッシュ・セミナー、イングリッシュ・ワークショップ、Basic English、Core English、Intensive Advanced English、General Academic English、English for Professionalを履修することはできない。**

選択科目Ⅱ(外国語科目)
(*3) 全学共通教養教育科目 外国語教育科目 ドイツ語・フランス語・中国語・スペイン語・ロシア語・コリア語より 入門Ⅰ・Ⅱ 応用Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ インテンシヴⅠ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ インテンシヴⅤ・Ⅵ (独・仏・中・西・コリア語のみ) インテンシヴⅦ・Ⅷ(仏・中語のみ)

○外国語科目は、上記科目から**1言語選択して8単位以上履修**します。

○選択した外国語は、「入門Ⅰ・Ⅱ」「応用Ⅰ～Ⅳ」(合計8単位)が必修「インテンシヴⅠ～Ⅳ、Ⅴ・Ⅵ(独・仏・中・西・コリア語)、Ⅶ・Ⅷ(仏・中語)」の履修でも可です。

○各外国語の「会話科目」は、全て**選択科目Ⅱ**に算入されます。(選択科目Ⅱ(外国語科目)には算入されません。)

○所定の**8単位**を超えて修得した外国語の単位(異なる言語を含む)も、卒業単位に算入されます。

- D群**4**単位、E群**4**単位を含み、C群・D群・E群から**18**単位以上を履修します。
- (*6) 2017年度以前生向け科目
- (*7) 2018年度以降生向け科目
- (*8) 2018年度以前生向け科目
- (*9) 2019年度以降生向け科目

○選択科目Ⅰに求める条件を超えて修得した単位も、卒業単位に算入されます。

(*10)「卒業論文特殊研究」について

「卒業論文特殊研究」の履修希望者は3年次秋学期に申請手続き(※予備登録)を行い、許可された人は、4年次の春学期登録時に「卒業論文特殊研究」を登録します。なお、許可された場合でも、登録の時点でその年度末に卒業する見込みが確認できない場合は登録できません。また、「卒業論文特殊研究」を登録する場合でも、必修科目の「卒業論文」を登録する必要があります。

(*5) 全学共通教養教育科目について

「全学共通教養教育科目」については別冊の履修要項を参照のこと。

科目群

必修科目

履修年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間時間	校地	単位	履修条件など	他学部生
	科目コード	クラスコード							
1～	10210872	001	Academic Skills ①	赤松 信彦	春2	今	2	Academic Skills 1年次生は一括登録される。それ以外の人は登録相談に参加し、クラスを決定すること。	不可
		002	Academic Skills ②	圓月 勝博					
		003	Academic Skills ③	円浄 ゆり					
		004	Academic Skills ④	桐山 恵子					
		005	Academic Skills ⑤	能登原祥之					
		006	Academic Skills ⑥	大沼 由布					
		007	Academic Skills ⑦	下楠 昌哉					
		008	Academic Skills ⑧	杉浦 秀行					
		009	Academic Skills ⑨	田中 貴子					
		010	Academic Skills ⑩	山辺 省太					
1～	10210898	001	TOEFL Preparation (AD) ①	MCGUIRE MICHAEL PAUL	春2	今	2	TOEFL Preparation 1年次生は一括登録される。それ以外の人は登録相談に参加し、クラスを決定すること。	不可
		002	TOEFL Preparation ②	円浄 ゆり	秋2				
		003	TOEFL Preparation ③	鈴木 朋子	春2				
		004	TOEFL Preparation ④	鈴木 朋子	秋2				
		005	TOEFL Preparation ⑤	平山 美雪	春2				
		006	TOEFL Preparation ⑥	平山 美雪	秋2				
		007	TOEFL Preparation ⑦	八尾 紀子	春2				
		008	TOEFL Preparation ⑧	八尾 紀子	秋2				
		009	TOEFL Preparation ⑨	辰巳 遼	春2				
		010	TOEFL Preparation ⑩	辰巳 遼	秋2				
		011	TOEFL Preparation ⑪	円浄 ゆり	春2				
		012	TOEFL Preparation ⑫	大沼 由布					
		013	TOEFL Preparation ⑬	休 講					
		014	TOEFL Preparation ⑭	辰巳 遼	秋2				
		015	TOEFL Preparation ⑮	辰巳 遼	春2				
	10210822		英文学史 I	圓月 勝博	秋2	今	2	英文学史 I 英語学 I 1年次生は一括登録される。	可
2～	10210823		英文学史 II	圓月 勝博	春2	今	2		可
1～	10210808		英語学 I	瀧田 健介	秋2	今	2	英文学史 II 英語学 II 2年次生は一括登録される。	可
2～	10210880	001	基礎演習 I ①	石塚 則子	春2	今	2	基礎演習 I 前年度の予備登録で決定したクラスに一括登録される。それ以外の人は登録相談に参加し、クラスを決定すること。	不可
		002	基礎演習 I ②	金津 和美					
		003	基礎演習 I ③	勝山 貴之					
		004	基礎演習 I ④	鬼田 崇作					
		005	基礎演習 I ⑤	菊田 千春					
		006	基礎演習 I ⑥	能登原祥之					
		007	基礎演習 I ⑦	MARK RICHARDSON					
		008	基礎演習 I ⑧	斎藤 彩世					
		009	基礎演習 I ⑨	下楠 昌哉					
		010	基礎演習 I ⑩	白川 恵子					
		011	基礎演習 I ⑪	STEFANIE ALEXA STADLER					
		012	基礎演習 I ⑫	杉浦 秀行					
		013	基礎演習 I ⑬	瀧田 健介					
		014	基礎演習 I ⑭	臼井 雅美					
		015	基礎演習 I ⑮	休 講					
		016	基礎演習 I ⑯	休 講					

科目群

必修科目

履修年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間時間	校地	単位	履修条件など	他学部生
	科目コード	クラスコード							
2～	10210881	001	基礎演習Ⅱ	① 石塚 則子	秋2	今	2	基礎演習Ⅱ 前年度の予備登録で決定したクラスに一括登録される。それ以外の人は登録相談に参加し、クラスを決定すること。	不可
		002	基礎演習Ⅱ	② 金津 和美					
		003	基礎演習Ⅱ	③ 勝山 貴之					
		004	基礎演習Ⅱ	④ 鬼田 崇作					
		005	基礎演習Ⅱ	⑤ 菊田 千春					
		006	基礎演習Ⅱ	⑥ 能登原祥之					
		007	基礎演習Ⅱ	⑦ MARK RICHARDSON					
		008	基礎演習Ⅱ	⑧ 斎藤 彩世					
		009	基礎演習Ⅱ	⑨ 下楠 昌哉					
		010	基礎演習Ⅱ	⑩ 白川 恵子					
		011	基礎演習Ⅱ	⑪ STEFANIE ALEXA STADLER					
		012	基礎演習Ⅱ	⑫ 杉浦 秀行					
		013	基礎演習Ⅱ	⑬ 瀧田 健介					
		014	基礎演習Ⅱ	⑭ 臼井 雅美					
		015	基礎演習Ⅱ	⑮ 休 講					
		016	基礎演習Ⅱ	⑯ 休 講					
3～	10210323	001	Junior Seminar I	① 赤松 信彦	春2	今	2	Junior Seminar I 前年度の予備登録で決定したクラスに一括登録される。それ以外の人は登録相談に参加し、クラスを決定すること。	不可
		002	Junior Seminar I	② DAVID JOHN CHANDLER					
		003	Junior Seminar I	③ 圓月 勝博					
		004	Junior Seminar I	④ 円浄 ゆり					
		005	Junior Seminar I	⑤ 石塚 則子					
		006	Junior Seminar I	⑥ 金津 和美					
		007	Junior Seminar I	⑦ 金谷 益道					
		008	Junior Seminar I	⑧ 勝山 貴之					
		009	Junior Seminar I	⑨ 休 講					
		010	Junior Seminar I	⑩ 鬼田 崇作					
		011	Junior Seminar I	⑪ 菊田 千春					
		012	Junior Seminar I	⑫ 桐山 恵子					
		013	Junior Seminar I	⑬ 能登原祥之					
		014	Junior Seminar I	⑭ 休 講					
		015	Junior Seminar I	⑮ 休 講					
		016	Junior Seminar I	⑯ 斎藤 彩世					
		017	Junior Seminar I	⑰ 下楠 昌哉					
		018	Junior Seminar I	⑱ 白川 恵子					
		019	Junior Seminar I	⑲ STEFANIE ALEXA STADLER					
		020	Junior Seminar I	⑳ 休 講					
		021	Junior Seminar I	㉑ 杉浦 秀行					
		022	Junior Seminar I	㉒ 瀧田 健介					
		023	Junior Seminar I	㉓ 田中 貴子					
		024	Junior Seminar I	㉔ 臼井 雅美					
		025	Junior Seminar I	㉕ 山辺 省太					
		026	Junior Seminar I	㉖ 休 講					

英文 | 2024～2016年度生

科目群

必修科目

履修 年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間 時間	校地	単位	履修条件など	他学 部生
	科目コード	クラスコード							
3～	10210324	001	Junior Seminar II ①	赤松 信彦	秋2	今	2	Junior Seminar II 前年度の予備登録で決定したクラス に一括登録される。それ以外の人は 登録相談に参加し、クラスを決定す ること。	不可
		002	Junior Seminar II ②	DAVID JOHN CHANDLER					
		003	Junior Seminar II ③	圓月 勝博					
		004	Junior Seminar II ④	円浄 ゆり					
		005	Junior Seminar II ⑤	石塚 則子					
		006	Junior Seminar II ⑥	金津 和美					
		007	Junior Seminar II ⑦	金谷 益道					
		008	Junior Seminar II ⑧	勝山 貴之					
		009	Junior Seminar II ⑨	休 講					
		010	Junior Seminar II ⑩	鬼田 崇作					
		011	Junior Seminar II ⑪	菊田 千春					
		012	Junior Seminar II ⑫	桐山 恵子					
		013	Junior Seminar II ⑬	能登原祥之					
		014	Junior Seminar II ⑭	休 講					
		015	Junior Seminar II ⑮	休 講					
		016	Junior Seminar II ⑯	斎藤 彩世					
		017	Junior Seminar II ⑰	下楠 昌哉					
		018	Junior Seminar II ⑱	白川 恵子					
		019	Junior Seminar II ⑲	STEFANIE ALEXA STADLER					
		020	Junior Seminar II ⑳	休 講					
		021	Junior Seminar II ㉑	杉浦 秀行					
		022	Junior Seminar II ㉒	瀧田 健介					
		023	Junior Seminar II ㉓	田中 貴子					
		024	Junior Seminar II ㉔	白井 雅美					
		025	Junior Seminar II ㉕	山辺 省太					
		026	Junior Seminar II ㉖	休 講					

科目群

必修科目

履修年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間時間	校地	単位	履修条件など	他学部生
	科目コード	クラスコード							
4	10210325	001	Senior Seminar I	① 赤松 信彦	春2	今	2	Senior Seminar I 原則、Junior Seminarと同一の担当者のクラスに一括登録される。登録するクラスが不明の場合や5年次以上の場合には登録相談に参加し、クラスを決定すること。	不可
		002	Senior Seminar I	② 休 講					
		003	Senior Seminar I	③ DAVID JOHN CHANDLER					
		004	Senior Seminar I	④ 圓月 勝博					
		005	Senior Seminar I	⑤ 休 講					
		006	Senior Seminar I	⑥ 休 講					
		007	Senior Seminar I	⑦ 石塚 則子					
		008	Senior Seminar I	⑧ 金津 和美					
		009	Senior Seminar I	⑨ 金谷 益道					
		010	Senior Seminar I	⑩ 勝山 貴之					
		011	Senior Seminar I	⑪ 休 講					
		012	Senior Seminar I	⑫ 鬼田 崇作					
		013	Senior Seminar I	⑬ 菊田 千春					
		014	Senior Seminar I	⑭ 桐山 恵子					
		015	Senior Seminar I	⑮ 休 講					
		016	Senior Seminar I	⑯ 大沼 由布					
		017	Senior Seminar I	⑰ MARK RICHARDSON					
		018	Senior Seminar I	⑱ 斎藤 彩世					
		019	Senior Seminar I	⑲ 下楠 昌哉					
		020	Senior Seminar I	⑳ 白川 恵子					
		021	Senior Seminar I	㉑ STEFANIE ALEXA STADLER					
		022	Senior Seminar I	㉒ 菅原真理子					
		023	Senior Seminar I	㉓ 杉浦 秀行					
		024	Senior Seminar I	㉔ 瀧田 健介					
		025	Senior Seminar I	㉕ 田中 貴子					
		026	Senior Seminar I	㉖ 臼井 雅美					

※Senior Seminarの登録について
Senior Seminarを登録するには、休学を除き5セメスター以上在籍していることを要件とします。また、8セメスター以上在籍している場合を除き、直前の2セメスターのGPAがいずれも0.00の場合には、原則登録できません。

科目群

必修科目

履修年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間時間	校地	単位	履修条件など	他学部生
	科目コード	クラスコード							
4	10210326	001	Senior Seminar II	① 赤松 信彦	秋2	今	2	Senior Seminar II 原則、Junior Seminarと同一の担当者のクラスに一括登録される。登録するクラスが不明の場合や5年次以上の場合は登録相談に参加し、クラスを決定すること。	不可
		002	Senior Seminar II	② 休 講					
		003	Senior Seminar II	③ DAVID JOHN CHANDLER					
		004	Senior Seminar II	④ 圓月 勝博					
		005	Senior Seminar II	⑤ 休 講					
		006	Senior Seminar II	⑥ 休 講					
		007	Senior Seminar II	⑦ 石塚 則子					
		008	Senior Seminar II	⑧ 金津 和美					
		009	Senior Seminar II	⑨ 金谷 益道					
		010	Senior Seminar II	⑩ 勝山 貴之					
		011	Senior Seminar II	⑪ 休 講					
		012	Senior Seminar II	⑫ 鬼田 崇作					
		013	Senior Seminar II	⑬ 菊田 千春					
		014	Senior Seminar II	⑭ 桐山 恵子					
		015	Senior Seminar II	⑮ 休 講					
		016	Senior Seminar II	⑯ 川島 健					
		017	Senior Seminar II	⑰ MARK RICHARDSON					
		018	Senior Seminar II	⑱ 斎藤 彩世					
		019	Senior Seminar II	⑲ 下楠 昌哉					
		020	Senior Seminar II	⑳ 白川 恵子					
		021	Senior Seminar II	㉑ STEFANIE ALEXA STADLER					
		022	Senior Seminar II	㉒ 菅原真理子					
		023	Senior Seminar II	㉓ 杉浦 秀行					
		024	Senior Seminar II	㉔ 瀧田 健介					
		025	Senior Seminar II	㉕ 田中 貴子					
		026	Senior Seminar II	㉖ 臼井 雅美					

※Senior Seminarの登録について

Senior Seminarを登録するには、休学を除き5セメスター以上在籍していることを要件とします。また、8セメスター以上在籍している場合を除き、直前の2セメスターのGPAがいずれも0.00の場合には、原則登録できません。

科目群

必修科目

履修年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間時間	校地	単位	履修条件など	他学部生
	科目コード	クラスコード							
4	10210882	001	卒業論文	① 赤松 信彦	秋	今	8	卒業論文 卒業予定年次に必ず登録すること。 卒業月によって登録のコードが異なるが、春秋いずれかを再履修した場合も成績は書き換えられる。 原則、Senior Seminarと同一の担当者のクラスに一括登録される。登録するクラスが不明の場合や5年次以上の場合は登録相談に参加し、クラスを決定すること。 2025年 3月卒業予定者	不可
		002	卒業論文	② 休 講					
		003	卒業論文	③ DAVID JOHN CHANDLER					
		004	卒業論文	④ 圓月 勝博					
		005	卒業論文	⑤ 休 講					
		006	卒業論文	⑥ 休 講					
		007	卒業論文	⑦ 石塚 則子					
		008	卒業論文	⑧ 金津 和美					
		009	卒業論文	⑨ 金谷 益道					
		010	卒業論文	⑩ 勝山 貴之					
		011	卒業論文	⑪ 休 講					
		012	卒業論文	⑫ 鬼田 崇作					
		013	卒業論文	⑬ 菊田 千春					
		014	卒業論文	⑭ 桐山 恵子					
		015	卒業論文	⑮ 休 講					
		016	卒業論文	⑯ 川島 健					
		017	卒業論文	⑰ MARK RICHARDSON					
		018	卒業論文	⑱ 斎藤 彩世					
		019	卒業論文	⑲ 下楠 昌哉					
		020	卒業論文	⑳ 白川 恵子					
		021	卒業論文	㉑ STEFANIE ALEXA STADLER					
		022	卒業論文	㉒ 菅原真理子					
		023	卒業論文	㉓ 杉浦 秀行					
		024	卒業論文	㉔ 瀧田 健介					
		025	卒業論文	㉕ 田中 貴子					
		026	卒業論文	㉖ 臼井 雅美					

英文 | 2024～2016年度生

科目群

必修科目

履修年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間時間	校地	単位	履修条件など	他学部生
	科目コード	クラスコード							
4	10210883	001	卒業論文	① 赤松 信彦	春	今	8	卒業論文 卒業予定年次に必ず登録すること。 卒業月によって登録のコードが異なるが、春秋いずれかを再履修した場合も成績は書き換えられる。 原則、Senior Seminarと同一の担当者のクラスに一括登録される。登録するクラスが不明の場合や5年次以上の場合は登録相談に参加し、クラスを決定すること。	不可
		002	卒業論文	② 休 講					
		003	卒業論文	③ DAVID JOHN CHANDLER					
		004	卒業論文	④ 圓月 勝博					
		005	卒業論文	⑤ 休 講					
		006	卒業論文	⑥ 休 講					
		007	卒業論文	⑦ 石塚 則子					
		008	卒業論文	⑧ 金津 和美					
		009	卒業論文	⑨ 金谷 益道					
		010	卒業論文	⑩ 勝山 貴之					
		011	卒業論文	⑪ 休 講					
		012	卒業論文	⑫ 鬼田 崇作					
		013	卒業論文	⑬ 菊田 千春					
		014	卒業論文	⑭ 桐山 恵子					
		015	卒業論文	⑮ 休 講					
		016	卒業論文	⑯ 大沼 由布					
		017	卒業論文	⑰ MARK RICHARDSON					
		018	卒業論文	⑱ 斎藤 彩世					
		019	卒業論文	⑲ 下楠 昌哉					
		020	卒業論文	⑳ 白川 恵子					
		021	卒業論文	㉑ STEFANIE ALEXA STADLER					
		022	卒業論文	㉒ 菅原真理子					
		023	卒業論文	㉓ 杉浦 秀行					
		024	卒業論文	㉔ 瀧田 健介					
		025	卒業論文	㉕ 田中 貴子					
		026	卒業論文	㉖ 臼井 雅美					
1～	10210884	001	Listening A I (AD)	① MCGUIRE MICHAEL PAUL	春2	今	2	Listening A I 1年次生は一括登録される。2年次生以上の場合は101クラスを自分で登録すること。	*
		002	Listening A I	② 今村 梨沙					
		003	Listening A I	③ 真田 満					
		004	Listening A I	④ 吹上ナオ子					
		005	Listening A I	⑤ 吹上ナオ子					
		006	Listening A I	⑥ 野田ゆり子					
		007	Listening A I	⑦ 浅沼 恵					
		008	Listening A I	⑧ 浅沼 恵					
		009	Listening A I	⑨ 藪田千寿子					
		010	Listening A I	⑩ 市場 史哉					
		011	Listening A I	⑪ 市場 史哉					
		012	Listening A I	⑫ 今村 梨沙					
		101	Listening A I	⑬ 斎藤 彩世					

「他学部生」欄が[*]印の科目の他学科・他学部生の受講については、免許・資格取得を目的とする場合に限りです。なお、受講には英文学科教務主任の許可が必要です。

科目群

必修科目

履修年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間時間	校地	単位	履修条件など	他学部生
	科目コード	クラスコード							
1～	10210885	001	Listening A II (AD)	① MCGUIRE MICHAEL PAUL	秋2	今	2	Listening A II 1年次生は一括登録される。2年次生以上の場合は101クラスを自分で登録すること。	*
		002	Listening A II	② 今村 梨沙					
		003	Listening A II	③ 真田 満					
		004	Listening A II	④ 吹上ナオ子					
		005	Listening A II	⑤ 吹上ナオ子					
		006	Listening A II	⑥ 野田ゆり子					
		007	Listening A II	⑦ 浅沼 恵					
		008	Listening A II	⑧ 浅沼 恵					
		009	Listening A II	⑨ 藺田千寿子					
		010	Listening A II	⑩ 市場 史哉					
		011	Listening A II	⑪ 市場 史哉					
		012	Listening A II	⑫ 今村 梨沙					
		101	Listening A II	⑩ 斎藤 彩世					
	10210886	001	Speaking A I (AD)	① MCGUIRE MICHAEL PAUL	春2	今	2	Speaking A I 1年次生は一括登録される。2年次生以上の場合は101クラスを自分で登録すること。	*
		002	Speaking A I (AD)	② MCGUIRE MICHAEL PAUL					
		003	Speaking A I	③ IAN MURRAY RICHARDS					
		004	Speaking A I	④ ADAM CLIFTON					
		005	Speaking A I	⑤ ROBERT MICHAEL HIGGINS					
		006	Speaking A I	⑥ ROBERT MICHAEL HIGGINS					
		007	Speaking A I	⑦ JOHN EIDSWICK					
		008	Speaking A I	⑧ JOHN EIDSWICK					
		009	Speaking A I	⑨ JOHN EIDSWICK					
		010	Speaking A I	⑩ ADAM CLIFTON					
		011	Speaking A I	⑪ MARTIN HAWKES					
		012	Speaking A I	⑫ MARK WRIGHT					
013	Speaking A I	⑬ MARK WRIGHT							
014	Speaking A I	⑭ MARK WRIGHT							
015	Speaking A I	⑮ BAILEY BENJAMIN LAWRENCE							
016	Speaking A I	⑯ BAILEY BENJAMIN LAWRENCE							
101	Speaking A I	⑩ STEFANIE ALEXA STADLER							

英文 | 2024～2016年度生

「他学部生」欄が[*]印の科目の他学科・他学部生の受講については、免許・資格取得を目的とする場合に限りです。なお、受講には英文学科教務主任の許可が必要です。

科目群

必修科目

履修年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間時間	校地	単位	履修条件など	他学部生
	科目コード	クラスコード							
1～	10210887	001	Speaking A II (AD)	① MCGUIRE MICHAEL PAUL	秋2	今	2	Speaking A II 1年次生は一括登録される。2年次生以上の場合は101クラスを自分で登録すること。	*
		002	Speaking A II (AD)	② MCGUIRE MICHAEL PAUL					
		003	Speaking A II	③ IAN MURRAY RICHARDS					
		004	Speaking A II	④ ADAM CLIFTON					
		005	Speaking A II	⑤ ROBERT MICHAEL HIGGINS					
		006	Speaking A II	⑥ ROBERT MICHAEL HIGGINS					
		007	Speaking A II	⑦ JOHN EIDSWICK					
		008	Speaking A II	⑧ JOHN EIDSWICK					
		009	Speaking A II	⑨ JOHN EIDSWICK					
		010	Speaking A II	⑩ ADAM CLIFTON					
		011	Speaking A II	⑪ MARTIN HAWKES					
		012	Speaking A II	⑫ MARK WRIGHT					
		013	Speaking A II	⑬ MARK WRIGHT					
		014	Speaking A II	⑭ MARK WRIGHT					
		015	Speaking A II	⑮ BAILEY BENJAMIN LAWRENCE					
		016	Speaking A II	⑯ BAILEY BENJAMIN LAWRENCE					
	101	Speaking A II	⑩ STEFANIE ALEXA STADLER						
	10210888	001	Reading A I	① 堂村由香里	春2	今	2	Reading A I 1年次生は一括登録される。2年次生以上の場合は101クラスを自分で登録すること。	*
		002	Reading A I	② 太田 純					
		003	Reading A I	③ 太田 純					
		004	Reading A I	④ 境 倫代					
		005	Reading A I	⑤ 円浄 ゆり					
		006	Reading A I	⑥ 鈴木 朋子					
		007	Reading A I	⑦ 鈴木 朋子					
		008	Reading A I	⑧ 今村 梨沙					
		009	Reading A I	⑨ 八尾 紀子					
		010	Reading A I	⑩ 山辺 省太					
		011	Reading A I	⑪ 堂村由香里					
	012	Reading A I	⑫ 平山 美雪						
	101	Reading A I	⑩ 瀧田 健介						
	10210889	001	Reading A II	① 堂村由香里	秋2	今	2	Reading A II 1年次生は一括登録される。2年次生以上の場合は101クラスを自分で登録すること。	*
		002	Reading A II	② 太田 純					
		003	Reading A II	③ 太田 純					
004		Reading A II	④ 境 倫代						
005		Reading A II	⑤ 円浄 ゆり						
006		Reading A II	⑥ 鈴木 朋子						
007		Reading A II	⑦ 鈴木 朋子						
008		Reading A II	⑧ 今村 梨沙						
009		Reading A II	⑨ 八尾 紀子						
010		Reading A II	⑩ 山辺 省太						
011		Reading A II	⑪ 堂村由香里						
012	Reading A II	⑫ 平山 美雪							
101	Reading A II	⑩ 瀧田 健介							

「他学部生」欄が[*]印の科目の他学科・他学部生の受講については、免許・資格取得を目的とする場合に限りです。なお、受講には英文学科教務主任の許可が必要です。

科目群

必修科目

履修年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間時間	校地	単位	履修条件など	他学部生
	科目コード	クラスコード							
1～	10210890	001	Writing A I	① 円浄 ゆり	春2	今	2	Writing A I 1年次生は一括登録される。2年次生以上の場合は101クラスを自分で登録すること。	*
		002	Writing A I	② 藤田 透					
		003	Writing A I	③ 浅沼 恵					
		004	Writing A I	④ 円浄 ゆり					
		005	Writing A I	⑤ 斎藤 彩世					
		006	Writing A I	⑥ 藤田 透					
		007	Writing A I	⑦ 真田 満					
		008	Writing A I	⑧ 足達賀代子					
		009	Writing A I	⑨ 太田 純					
		010	Writing A I	⑩ 桐山 恵子					
		011	Writing A I	⑪ 岡 隼人					
		012	Writing A I	⑫ 野田ゆり子					
		013	Writing A I	⑬ 浦 啓之					
		014	Writing A I	⑭ 市場 史哉					
		015	Writing A I	⑮ 浦 啓之					
	101	Writing A I	⑩ 桐山 恵子						
	10210891	001	Writing A II	① 円浄 ゆり	秋2	今	2	Writing A II 1年次生は一括登録される。2年次生以上の場合は101クラスを自分で登録すること。	*
		002	Writing A II	② 藤田 透					
		003	Writing A II	③ 浅沼 恵					
		004	Writing A II	④ 円浄 ゆり					
		005	Writing A II	⑤ 斎藤 彩世					
		006	Writing A II	⑥ 藤田 透					
		007	Writing A II	⑦ 真田 満					
		008	Writing A II	⑧ 足達賀代子					
		009	Writing A II	⑨ 太田 純					
		010	Writing A II	⑩ 桐山 恵子					
		011	Writing A II	⑪ 岡 隼人					
		012	Writing A II	⑫ 野田ゆり子					
		013	Writing A II	⑬ 浦 啓之					
		014	Writing A II	⑭ 市場 史哉					
015		Writing A II	⑮ 浦 啓之						
101	Writing A II	⑩ 桐山 恵子							

「他学部生」欄が[*]印の科目の他学科・他学部生の受講については、免許・資格取得を目的とする場合に限りです。なお、受講には英文学科教務主任の許可が必要です。

科目群

必修科目

履修年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間時間	校地	単位	履修条件など	他学部生	
	科目コード	クラスコード								
2～	10210892	001	Oral Communication I (AD) ①	DAVID JOHN CHANDLER	春2	今	2	Oral Communication I 2年次生は一括登録される。3年次生以上の場合は101クラスを自分で登録すること。	*	
		002	Oral Communication I (AD) ②	JOSEPH CRONIN						
		003	Oral Communication I ③	SHAUN GATES						
		004	Oral Communication I ④	ADAM CLIFTON						
		005	Oral Communication I ⑤	ESTA TINA OTTMAN						
		006	Oral Communication I ⑥	ADAM CLIFTON						
		007	Oral Communication I ⑦	SHAUN GATES						
		008	Oral Communication I ⑧	ROBERT MICHAEL HIGGINS						
		009	Oral Communication I ⑨	ERIC HAIL						
		010	Oral Communication I ⑩	JOSEPH CRONIN						
		011	Oral Communication I ⑪	JOSEPH CRONIN						
		012	Oral Communication I ⑫	ESTA TINA OTTMAN						
		013	Oral Communication I ⑬	ESTA TINA OTTMAN						
		014	Oral Communication I ⑭	JOSEPH CRONIN						
		015	Oral Communication I ⑮	SHAUN GATES						
		016	Oral Communication I ⑯	ERIC HAIL						
			101	Oral Communication I ⑩						DAVID JOHN CHANDLER
		10210893	001	Oral Communication II (AD) ①	DAVID JOHN CHANDLER	秋2	今	2	Oral Communication II 2年次生は一括登録される。3年次生以上の場合は101クラスを自分で登録すること。	*
	002		Oral Communication II (AD) ②	JOSEPH CRONIN						
	003		Oral Communication II ③	SHAUN GATES						
	004		Oral Communication II ④	ADAM CLIFTON						
	005		Oral Communication II ⑤	ESTA TINA OTTMAN						
	006		Oral Communication II ⑥	ADAM CLIFTON						
	007		Oral Communication II ⑦	SHAUN GATES						
	008		Oral Communication II ⑧	ROBERT MICHAEL HIGGINS						
	009		Oral Communication II ⑨	ERIC HAIL						
	010		Oral Communication II ⑩	JOSEPH CRONIN						
	011		Oral Communication II ⑪	JOSEPH CRONIN						
	012		Oral Communication II ⑫	ESTA TINA OTTMAN						
	013		Oral Communication II ⑬	ESTA TINA OTTMAN						
	014		Oral Communication II ⑭	JOSEPH CRONIN						
	015		Oral Communication II ⑮	SHAUN GATES						
	016		Oral Communication II ⑯	ERIC HAIL						
			101	Oral Communication II ⑩	DAVID JOHN CHANDLER					

「他学部生」欄が[*]印の科目の他学科・他学部生の受講については、免許・資格取得を目的とする場合に限りです。なお、受講には英文学科教務主任の許可が必要です。

科目群

必修科目

履修年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間時間	校地	単位	履修条件など	他学部生
	科目コード	クラスコード							
2～	10210894	001	Reading B I	① 平山 美雪	春2	今	2	Reading B I 2年次生は一括登録される。3年次生以上の場合は101クラスを自分で登録すること。	*
		002	Reading B I	② 今尾 康裕					
		003	Reading B I	③ 今尾 康裕					
		004	Reading B I	④ 喜多野裕子					
		005	Reading B I	⑤ 時里 祐子					
		006	Reading B I	⑥ 時里 祐子					
		007	Reading B I	⑦ 林 姿穂					
		008	Reading B I	⑧ 上宮 真紀					
		009	Reading B I	⑨ 富澤理英子					
		010	Reading B I	⑩ 上宮 真紀					
		011	Reading B I	⑪ 上宮 真紀					
		012	Reading B I	⑫ 菊川 雅子					
		013	Reading B I	⑬ 菊川 雅子					
		014	Reading B I	⑭ 休 講					
		015	Reading B I	⑮ 野田ゆり子					
		016	Reading B I	⑯ 野田ゆり子					
		101	Reading B I	⑰ 鬼田 崇作					
	10210895	001	Reading B II	① 平山 美雪	秋2	今	2	Reading B II 2年次生は一括登録される。3年次生以上の場合は101クラスを自分で登録すること。	*
		002	Reading B II	② 今尾 康裕					
		003	Reading B II	③ 今尾 康裕					
		004	Reading B II	④ 喜多野裕子					
		005	Reading B II	⑤ 時里 祐子					
		006	Reading B II	⑥ 時里 祐子					
		007	Reading B II	⑦ 林 姿穂					
		008	Reading B II	⑧ 上宮 真紀					
		009	Reading B II	⑨ 富澤理英子					
		010	Reading B II	⑩ 上宮 真紀					
		011	Reading B II	⑪ 上宮 真紀					
		012	Reading B II	⑫ 菊川 雅子					
		013	Reading B II	⑬ 菊川 雅子					
		014	Reading B II	⑭ 休 講					
		015	Reading B II	⑮ 野田ゆり子					
		016	Reading B II	⑯ 野田ゆり子					
		101	Reading B II	⑰ 鬼田 崇作					

「他学部生」欄が[*]印の科目の他学科・他学部生の受講については、免許・資格取得を目的とする場合に限りです。なお、受講には英文学科教務主任の許可が必要です。

科目群

必修科目

履修年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間時間	校地	単位	履修条件など	他学部生
	科目コード	クラスコード							
2～	10210896	001	Writing B I	① 藪田 浩一	春2	今	2	Writing B I 2年次生は一括登録される。3年次生以上の場合は101クラスを自分で登録すること。	*
		002	Writing B I	② 大沼 由布					
		003	Writing B I	③ 林 姿穂					
		004	Writing B I	④ 尾崎 裕子					
		005	Writing B I	⑤ 杉浦 秀行					
		006	Writing B I	⑥ 佐野 愛子					
		007	Writing B I	⑦ 川瀬 智之					
		008	Writing B I	⑧ 山本恵里子					
		009	Writing B I	⑨ 藪田千寿子					
		010	Writing B I	⑩ 藪田千寿子					
		011	Writing B I	⑪ 菅原真理子					
		012	Writing B I	⑫ 横森 大輔					
		013	Writing B I	⑬ 八尾 紀子					
		014	Writing B I	⑭ 真田 満					
		015	Writing B I	⑮ 川瀬 智之					
		016	Writing B I	⑯ 横森 大輔					
		017	Writing B I	⑰ 辰巳 遼					
		101	Writing B I	⑱ 山辺 省太					
	10210897	001	Writing B II	① 藪田 浩一	秋2	今	2	Writing B II 2年次生は一括登録される。3年次生以上の場合は101クラスを自分で登録すること。	*
		002	Writing B II	② 川島 健					
		003	Writing B II	③ 林 姿穂					
		004	Writing B II	④ 尾崎 裕子					
		005	Writing B II	⑤ 杉浦 秀行					
		006	Writing B II	⑥ 佐野 愛子					
		007	Writing B II	⑦ 川瀬 智之					
		008	Writing B II	⑧ 山本恵里子					
		009	Writing B II	⑨ 藪田千寿子					
		010	Writing B II	⑩ 藪田千寿子					
		011	Writing B II	⑪ 菅原真理子					
		012	Writing B II	⑫ 横森 大輔					
		013	Writing B II	⑬ 八尾 紀子					
		014	Writing B II	⑭ 真田 満					
		015	Writing B II	⑮ 川瀬 智之					
		016	Writing B II	⑯ 横森 大輔					
017	Writing B II	⑰ 辰巳 遼							
101	Writing B II	⑱ 山辺 省太							
102	Writing B II	⑲ 休 講							

「他学部生」欄が[*]印の科目の他学科・他学部生の受講については、免許・資格取得を目的とする場合に限りです。なお、受講には英文学科教務主任の許可が必要です。

科目群

選択科目 I A群

履修年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間時間	校地	単位	履修条件など	他学部生
	科目コード	クラスコード							
1~	10210111	001	Media in English A (1) ①	休 講			2	Media in English A (1)~(10) 学修支援システムDUET (WEB)による 先行登録が必要。	不可
		002	Media in English A (1) ②	休 講					
	10210112	001	Media in English A (2) ①	SHAUN GATES	春2	今	2		不可
		002	Media in English A (2) ②	SHAUN GATES	秋2				
		003	Media in English A (2) ③	SHAUN GATES					
	10210113		Media in English A (3)	ESTA TINA OTTMAN	春2	今	2		不可
	10210114		Media in English A (4)	ESTA TINA OTTMAN	秋2	今	2		不可
	10210115	001	Media in English A (5) ①	休 講			2		不可
		002	Media in English A (5) ②	休 講					
	10210116	001	Media in English A (6) ①	MCGUIRE MICHAEL PAUL	春2	今	2		不可
		002	Media in English A (6) ②	MCGUIRE MICHAEL PAUL	秋2				
	10210117	001	Media in English A (7) ①	BAILLEY BENJAMIN LAWRENCE	春2	今	2		不可
		002	Media in English A (7) ②	BAILLEY BENJAMIN LAWRENCE	秋2				
	10210118	001	Media in English A (8) ①	休 講			2		不可
		002	Media in English A (8) ②	休 講					
	10210119		Media in English A (9)	土井ベンソン アンヤ	秋2	今	2		不可
	10210120		Media in English A (10)	休 講			2		不可
	10210121		Sociocultural Topics in English A (1)	休 講			2	Sociocultural Topics in English A (1)~(15) 学修支援システムDUET (WEB)による 先行登録が必要。	不可
	10210122		Sociocultural Topics in English A (2)	休 講			2		不可
	10210123	001	Sociocultural Topics in English A (3) ①	休 講			2	Sociocultural Topics in English A (11)~(15) 2022年度以降生のみ登録できる。	不可
		002	Sociocultural Topics in English A (3) ②	休 講					
	10210124	001	Sociocultural Topics in English A (4) ①	IAN MURRAY RICHARDS	春2	今	2		不可
		002	Sociocultural Topics in English A (4) ②	IAN MURRAY RICHARDS	秋2				
	10210125	001	Sociocultural Topics in English A (5) ①	休 講			2		不可
		002	Sociocultural Topics in English A (5) ②	休 講					
	10210126	001	Sociocultural Topics in English A (6) ①	休 講			2		不可
002		Sociocultural Topics in English A (6) ②	休 講						
10210127		Sociocultural Topics in English A (7)	休 講			2		不可	
10210128		Sociocultural Topics in English A (8)	休 講			2		不可	
10210129		Sociocultural Topics in English A (9)	休 講			2		不可	
10210130	001	Sociocultural Topics in English A (10) ①	休 講			2		不可	
	002	Sociocultural Topics in English A (10) ②	休 講						
10210164	001	Sociocultural Topics in English A (11) ①	STEFANIE ALEXA STADLER	春2	今	2		不可	
	002	Sociocultural Topics in English A (11) ②	STEFANIE ALEXA STADLER	秋2					
10210165		Sociocultural Topics in English A (12)	休 講			2		不可	
10210166		Sociocultural Topics in English A (13)	休 講			2		不可	
10210167		Sociocultural Topics in English A (14)	休 講			2		不可	
10210168		Sociocultural Topics in English A (15)	休 講			2		不可	
3~	10210138	001	通訳入門 I ①	高橋 絹子	春2	今	2	通訳入門 I 通訳入門 II 同一クラスをセットで登録すること。 学修支援システムDUET (WEB)による 先行登録が必要。	不可
		002	通訳入門 I ②	高橋 絹子					
	10210139	001	通訳入門 II ①	高橋 絹子	秋2	今	2		不可
		002	通訳入門 II ②	高橋 絹子					

科目群

選択科目 I A群

履修 年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間 時間	校地	単位	履修条件など	他学 部生			
	科目コード	クラスコード										
1～	10210135	001	翻訳入門 ①	後藤真理子	春2	今	2	翻訳入門 翻訳ワークショップ ビジネス英語 TOEIC Preparation 学修支援システムDUET (WEB)による 先行登録が必要。	不可			
		002	翻訳入門 ②	後藤真理子								
		003	翻訳入門 ③	後藤真理子								
		004	翻訳入門 ④	後藤真理子	秋2							
		005	翻訳入門 ⑤	休 講								
		006	翻訳入門 ⑥	金谷 益道								
3～	10210136	001	翻訳ワークショップ ①	寺島 晶子	春2	今	2		不可			
		002	翻訳ワークショップ ②	寺島 晶子	秋2							
	10210140	001	ビジネス英語 ①	濱崎 佳子	春2				今	2		不可
		002	ビジネス英語 ②	濱崎 佳子	秋2							
2～	10210134	001	TOEIC Preparation ①	濱崎 佳子	春2	今	2		不可			
		002	TOEIC Preparation ②	濱崎 佳子	秋2							
		003	TOEIC Preparation ③	吹上ナオ子	春2							
		004	TOEIC Preparation ④	吹上ナオ子	秋2							
		005	TOEIC Preparation ⑤	川島 健								
		006	TOEIC Preparation ⑥	金谷 益道	春2							
		007	TOEIC Preparation ⑦	山辺 省太								
1～	10210131	001	留学ワークショップ(1) ①	山辺 省太	春2	今	2	留学ワークショップ(1) 学修支援システムDUET (WEB)による 先行登録が必要。	不可			
		002	留学ワークショップ(1)(AD) ②	STEFANIE ALEXA STADLER								
		003	留学ワークショップ(1) ③	川島 健	秋2							
		004	留学ワークショップ(1)(AD) ④	MCGUIRE MICHAEL PAUL								
	10210132	留学ワークショップ(2)	休 講		4				留学ワークショップ(2) 前年度に説明会が開催される。事前 の出願が必要となる。	不可		
	10210133	留学ワークショップ(3)	休 講		2				English Skills (1)～(10) 学修支援システムDUET (WEB)による 先行登録が必要。	不可		
	10210141	English Skills (1)	休 講		2					不可		
3～	10210142	001	English Skills (2) ①	富澤理英子	春2	今	2		不可			
		002	English Skills (2) ②	富澤理英子	秋2							
1～	10210143	001	English Skills (3) ①	金志佳代子	春2	今	2		不可			
		002	English Skills (3) ②	金志佳代子	秋2							
		003	English Skills (3) ③	休 講								
		004	English Skills (3) ④	休 講								
	10210144	001	English Skills (4) ①	山本英里子	春2	今	2		不可			
		002	English Skills (4) ②	山本英里子	秋2							
	10210145	001	English Skills (5) ①	休 講	春2	今	2		不可			
		002	English Skills (5) ②	石塚 則子	秋2							
3～	10210146	English Skills (6)	MCGUIRE MICHAEL PAUL	春2	今	2		不可				
1～	10210147	English Skills (7)	休 講			2		不可				
	10210148	English Skills (8)	休 講			2		不可				
3～	10210149	English Skills (9)	MCGUIRE MICHAEL PAUL	秋2	今	2		不可				
1～	10210150	English Skills (10)	休 講			2		不可				

科目群

選択科目 I B 群

履修年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間時間	校地	単位	履修条件など	他学部生
	科目コード	クラスコード							
3～	10210221		Media in English B (1)	SHAUN GATES	春2	今	2	Media in English B (1)～(20) 学修支援システムDUET (WEB)による先行登録が必要。	不可
	10210222	001	Media in English B (2) ①	MATTHEW THEADO	春2	今	2		不可
		002	Media in English B (2) ②	MATTHEW THEADO	秋2				不可
	10210223	001	Media in English B (3) ①	SUGANDHI AISHWARYA SURESH	春2	今	2		不可
		002	Media in English B (3) ②	SUGANDHI AISHWARYA SURESH	秋2				不可
	10210224	001	Media in English B (4) ①	休講			2		不可
		002	Media in English B (4) ②	休講					不可
	10210225		Media in English B (5)	休講			2		不可
	10210226		Media in English B (6)	休講			2		不可
	10210227	001	Media in English B (7) ①	IAN MURRAY RICHARDS	春2	今	2		不可
		002	Media in English B (7) ②	IAN MURRAY RICHARDS	秋2				不可
	10210228	001	Media in English B (8) ①	休講			2		不可
		002	Media in English B (8) ②	休講					不可
	10210229		Media in English B (9)	休講			2		不可
	10210230	001	Media in English B (10) ①	MARTIN HAWKES	春2	今	2		不可
		002	Media in English B (10) ②	MARTIN HAWKES					
		003	Media in English B (10) ③	MARTIN HAWKES					
		004	Media in English B (10) ④	MARTIN HAWKES					
	10210231	001	Media in English B (11) ①	休講			2		不可
		002	Media in English B (11) ②	休講					不可
	10210232		Media in English B (12)	休講			2	不可	
	10210233		Media in English B (13)	休講			2	不可	
	10210234		Media in English B (14)	休講			2	不可	
	10210235		Media in English B (15)	休講			2	不可	
	10210236		Media in English B (16)	休講			2	不可	
	10210237		Media in English B (17)	休講			2	不可	
	10210238		Media in English B (18)	休講			2	不可	
	10210239		Media in English B (19)	休講			2	不可	
	10210240		Media in English B (20)	休講			2	不可	
	10210241	001	Sociocultural Topics in English B (1) ①	ADAM CLIFTON	春2	今	2	Sociocultural Topics in English B (1)～(20) 学修支援システムDUET (WEB)による先行登録が必要。	不可
		002	Sociocultural Topics in English B (1) ②	ADAM CLIFTON	秋2				不可
	10210242	001	Sociocultural Topics in English B (2) ①	MATTHEW THEADO	春2	今	2		不可
	002	Sociocultural Topics in English B (2) ②	MATTHEW THEADO	秋2	不可				
10210243	001	Sociocultural Topics in English B (3) ①	GARTH WARRIES	春2	今	2	不可		
	002	Sociocultural Topics in English B (3) ②	GARTH WARRIES	秋2			不可		
10210244	001	Sociocultural Topics in English B (4) ①	休講			2	不可		
	002	Sociocultural Topics in English B (4) ②	休講				不可		
10210245		Sociocultural Topics in English B (5)	休講			2	不可		
10210246		Sociocultural Topics in English B (6)	DAVID JOHN CHANDLER	秋2	今	2	不可		
10210247		Sociocultural Topics in English B (7)	休講			2	不可		
10210248		Sociocultural Topics in English B (8)	休講			2	不可		
10210249	001	Sociocultural Topics in English B (9) ①	SUGANDHI AISHWARYA SURESH	春2	今	2	不可		
	002	Sociocultural Topics in English B (9) ②	SUGANDHI AISHWARYA SURESH	秋2			不可		
10210250	001	Sociocultural Topics in English B (10) ①	MARK RICHARDSON	春2	今	2	不可		
	002	Sociocultural Topics in English B (10) ②	MARK RICHARDSON	秋2			不可		
10210251	001	Sociocultural Topics in English B (11) ①	MARK RICHARDSON	春2	今	2	不可		
	002	Sociocultural Topics in English B (11) ②	MARK RICHARDSON	秋2			不可		
10210252	001	Sociocultural Topics in English B (12) ①	休講			2	不可		
	002	Sociocultural Topics in English B (12) ②	休講				不可		
10210253		Sociocultural Topics in English B (13)	休講			2	不可		
10210254		Sociocultural Topics in English B (14)	休講			2	不可		
10210255		Sociocultural Topics in English B (15)	休講			2	不可		
10210256		Sociocultural Topics in English B (16)	休講			2	不可		
10210257		Sociocultural Topics in English B (17)	休講			2	不可		
10210258		Sociocultural Topics in English B (18)	休講			2	不可		
10210259		Sociocultural Topics in English B (19)	休講			2	不可		
10210260		Sociocultural Topics in English B (20)	休講			2	不可		

科目群

選択科目 I C 群

履修 年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間 時間	校地	単位	履修条件など	他学 部生	
	科目コード	クラスコード								
1～	10210353		英米文学入門	金津 和美 桐山 恵子 山辺 省太	春2	今	2		可	
	10210354		英米文化入門	金谷 益道	春2	今	2		可	
	10210355		英語学入門	瀧田 健介 杉浦 秀行 菅原真理子 菊田 千春	春2	今	2		可	
	10210356		英語教育学入門	赤松 信彦 鬼田 崇作 田中 貴子	春2	今	2		可	
2～	10210836		日英文化比較 I	DAVID JOHN CHANDLER	春2	今	2	日英文化比較 I・II 2017年度以前生のみ登録できる。 日英文化比較(1)(2) 2018年度以降生のみ登録できる。	可	
	10210837		日英文化比較 II	MARK RICHARDSON	秋2	今	2		可	
	10210901		日英文化比較 (1)	DAVID JOHN CHANDLER	春2	今	2		可	
	10210902		日英文化比較 (2)	MARK RICHARDSON	秋2	今	2		可	
1～	10210261		英米文学特論A (1)	休 講			2		可	
	10210262		英米文学特論A (2)	石塚 則子	春2	今	2		可	
	10210263		英米文学特論A (3)	勝山 貴之	秋2	今	2		可	
	10210264		英米文学特論A (4)	大沼 由布	春2	今	2		可	
	10210265		英米文学特論A (5)	圓月 勝博	秋2	今	2		可	
	10210266		英米文学特論A (6)	休 講			2		可	
	10210267		英米文学特論A (7)	休 講			2		可	
	10210268		英米文学特論A (8)	休 講			2		可	
	10210269		英米文学特論A (9)	休 講			2		可	
	10210270		英米文学特論A (10)	休 講			2		可	
	10210271		英米文学特論A (11)	勝山 貴之	春2	今	2		可	
	10210272		英米文学特論A (12)	休 講			2		可	
	10210273		英米文学特論A (13)	休 講			2		可	
	10210274		英米文学特論A (14)	勝又 泰洋	春2	今	2		可	
	10210275		英米文学特論A (15)	休 講			2		可	
	10210281		英語文化特論A (1)	白川 恵子	秋2	今	2		可	
	10210282		英語文化特論A (2)	MARK RICHARDSON	春2	今	2		可	
	10210283		英語文化特論A (3)	大沼 由布 石塚 則子 金津 和美	春2	今	2		可	
	10210284		英語文化特論A (4)	臼井 雅美	春2	今	2		可	
	10210285		英語文化特論A (5)	川島 健	秋2	今	2		可	
	10210286		英語文化特論A (6)	休 講			2		可	
	10210287		英語文化特論A (7)	休 講			2		可	
	10210288		英語文化特論A (8)	山本 範子	秋2	今	2		可	
	10210289		英語文化特論A (9)	休 講			2		可	
	10210290	001		英語文化特論A (10)	① 金谷 益道	秋2	今	2		可
		002		英語文化特論A (10)	② 休 講					

科目群

選択科目 I C 群

履修年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間時間	校地	単位	履修条件など	他学部生
	科目コード	クラスコード							
2～	10210311		英語圏文学A (1)	白井 雅美 下楠 昌哉 白川 恵子	春2	今	2		可
	10210312		英語圏文学A (2)	休 講			2		可
	10210313		英語圏文学A (3)	休 講			2		可
	10210314		英語圏文学A (4)	休 講			2		可
	10210315		英語圏文学A (5)	休 講			2		可
	10210834		キリスト教文学 (1)	圓月 勝博	春2	今	2		可
	10210835		キリスト教文学 (2)	休 講			2		可
	10210840		英語史 I	休 講			2		可
	10210841		英語史 II	休 講			2		可
1～	10210291		英語学特論 (1)	杉浦 秀行	秋2	今	2	英語学特論(4) 学修支援システムDUET(WEB)による 先行登録が必要。	可
	10210292		英語学特論 (2)	休 講			2		可
	10210293		英語学特論 (3)	休 講			2		可
	10210294		英語学特論 (4)	STEFANIE ALEXA STADLER	秋2	今	2		可
2～	10210295		英語学特論 (5)	休 講			2	英語科教育法A1 英語科教育法A2 英語科教育法B 英語科教育法C 2018年度以前生のみ登録できる。	可
	10210296		英語学特論 (6)	福島 祥行	秋2	今	2		可
	10210357		日英語対照研究 (1)	菊田 千春	秋2	今	2		可
	10210358		日英語対照研究 (2)	休 講			2		可
	10210316		英語教育基礎論 (1)	休 講			2		可
	10210317		英語教育基礎論 (2)	田中 貴子	秋2	今	2		可
	10210318		英語教育基礎論 (3)	能登原祥之	秋2	今	2		可
	10210319		英語教育基礎論 (4)	休 講			2		可
	10210320		英語教育基礎論 (5)	休 講			2		可
	10210710		英語科教育法A1	田中 貴子	春2	今	2		*
10210711		英語科教育法A2	赤松 信彦	秋2	今	2	*		
3～	10210702		英語科教育法B	能登原祥之	春2	今	2	英語科教育法 I 英語科教育法 II 英語科教育法 III 英語科教育法 IV 2019年度以降生のみ登録できる。	*
	10210703		英語科教育法C	鬼田 崇作	秋2	今	2		*
2～	10210903		英語科教育法 I	田中 貴子	春2	今	2	英語科教育法 IV クラスが指定されている。指定された クラスに登録すること。 学生ID下3桁が001～100→1クラス、 101～200→2クラス、301以降→3クラ ス 教育実習指導 教職実践演習(中・高) 上記2科目は同時に登録すること。ま た「教育実習B」「教育実習C」のいづれ かと同時に登録すること。 中一種免及び中高両方の場合は「教 育実習C」を高一種免のみの場合は 「教育実習B」を履修すること。	*
	10210904		英語科教育法 II	赤松 信彦	秋2	今	2		*
3～	10210905		英語科教育法 III	能登原祥之	春2	今	2	英語科教育法 IV クラスが指定されている。指定された クラスに登録すること。 学生ID下3桁が001～100→1クラス、 101～200→2クラス、301以降→3クラ ス 教育実習指導 教職実践演習(中・高) 上記2科目は同時に登録すること。ま た「教育実習B」「教育実習C」のいづれ かと同時に登録すること。 中一種免及び中高両方の場合は「教 育実習C」を高一種免のみの場合は 「教育実習B」を履修すること。	*
	10210906	001	英語科教育法 IV	① 赤松 信彦	秋2	今	2		
		002	英語科教育法 IV	② 能登原祥之					
		003	英語科教育法 IV	③ 田中 貴子					
004		英語科教育法 IV	④ 鬼田 崇作						
4	10210359	001	教育実習指導	① 鬼田 崇作	春・秋1	今	1	*	
		002	教育実習指導	② 反田 任					
		003	教育実習指導	③ 境 倫代					
		004	教育実習指導	④ 梅岡 千恵					

「他学部生」欄が[*]印の科目の他学科・他学部生の受講については、免許・資格取得を目的とする場合に限りです。なお、受講には英文学科教務主任の許可が必要です。

科目群

選択科目 I C 群

履修年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間時間	校地	単位	履修条件など	他学部生
	科目コード	クラスコード							
3～	10210866	001	教育実習A ①	鬼田 崇作	春・秋	今	2	教育実習指導 教職実践演習(中・高) 上記2科目は同時に登録すること。 また「教育実習B」「教育実習C」のいずれかと同時に登録すること。 教育実習A 「教育実習A」は基本的に履修できない。履修を希望する場合は事前に免許資格課程センター事務室まで相談すること。 教育実習B 教育実習C 実習受入校にあわせていずれかを登録すること。「教育実習指導」「教職実践演習(中・高)」を同時に登録すること。	*
4	10210867	001	教育実習B ①	鬼田 崇作	春・秋	今	2		*
		002	教育実習B ②	反田 任					
		003	教育実習B ③	境 倫代					
		004	教育実習B ④	梅岡 千恵					
	10210868	001	教育実習C ①	鬼田 崇作	春・秋	今	4		*
		002	教育実習C ②	反田 任					
		003	教育実習C ③	境 倫代					
		004	教育実習C ④	梅岡 千恵					
10210876	001	教職実践演習(中・高) ①	田中 貴子	秋2	今	2	*		
	002	教職実践演習(中・高) ②	休 講						

「他学部生」欄が[*]印の科目の他学科・他学部生の受講については、免許・資格取得を目的とする場合に限りです。なお、受講には英文学科教務主任の許可が必要です。

科目群

選択科目 I D 群

履修 年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間 時間	校地	単位	履修条件など	他学 部生
	科目コード	クラスコード							
2～	10210824		米文学史 I	白川 恵子	春2	今	2		可
	10210825		米文学史 II	白川 恵子	秋2	今	2		可
	10210838		言語学 I	菅原真理子	春2	今	2		可
	10210839		言語学 II	菅原真理子	秋2	今	2		可
1～	10210400		英語教育学	赤松 信彦 鬼田 崇作 田中 貴子	秋2	今	2		可

科目群

選択科目 I E 群

履修年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間時間	校地	単位	履修条件など	他学部生
	科目コード	クラスコード							
3～	10210461		英米文学特論B (1)	下楠 昌哉	秋2	今	2		可
	10210462		英米文学特論B (2)	休 講			2		可
	10210463		英米文学特論B (3)	臼井 雅美	秋2	今	2		可
	10210464		英米文学特論B (4)	勝又 泰洋	秋2	今	2		可
	10210465		英米文学特論B (5)	金津 和美	秋2	今	2		可
	10210466		英米文学特論B (6)	石塚 則子	秋2	今	2		可
	10210467		英米文学特論B (7)	桐山 恵子	秋2	今	2		可
	10210468		英米文学特論B (8)	山辺 省太	秋2	今	2		可
	10210469		英米文学特論B (9)	休 講			2		可
	10210470		英米文学特論B (10)	休 講			2		可
	10210471		英米文学特論B (11)	休 講			2		可
	10210472		英米文学特論B (12)	休 講			2		可
	10210473		英米文学特論B (13)	休 講			2		可
	10210474		英米文学特論B (14)	休 講			2		可
	10210475		英米文学特論B (15)	休 講			2		可
	10210491		英語文化特論B (1)	DAVID JOHN CHANDLER	秋2	今	2		可
	10210492		英語文化特論B (2)	金谷 益道	春2	今	2		可
	10210493		英語文化特論B (3)	勝山 貴之	秋2	今	2		可
	10210494		英語文化特論B (4)	休 講			2		可
	10210495		英語文化特論B (5)	山本 範子	春2	今	2		可
	10210496		英語文化特論B (6)	斎藤 彩世	秋2	今	2		可
	10210497		英語文化特論B (7)	休 講			2		可
	10210498		英語文化特論B (8)	休 講			2		可
	10210499		英語文化特論B (9)	休 講			2		可
	10210500		英語文化特論B (10)	休 講			2		可
	10210501		英語圏文学B (1)	金津 和美	春2	今	2		可
	10210502		英語圏文学B (2)	休 講			2		可
	10210503		英語圏文学B (3)	下楠 昌哉	春2	今	2		可
	10210504		英語圏文学B (4)	休 講			2		可
	10210505		英語圏文学B (5)	休 講			2		可
	10210844		英語統語論 I	瀧田 健介	春2	今	2		可
	10210845		英語統語論 II	瀧田 健介	秋2	今	2		可
	10210846		英語意味論 I	碓井 智子	春2	今	2		可
10210847		英語意味論 II	碓井 智子	秋2	今	2		可	
10210842		英語音声学・音韻論 I	菅原真理子	春2	今	2		可	
10210843		英語音声学・音韻論 II	菅原真理子	秋2	今	2		可	
10210506		英語教育特論 (1)	赤松 信彦	春2	今	2	英語教育特論(1) 学修支援システムDUET(WEB)による 先行登録が必要。	*	
10210507		英語教育特論 (2)	休 講			2		*	
10210508		英語教育特論 (3)	休 講			2		*	
10210509		英語教育特論 (4)	休 講			2		*	
10210510		英語教育特論 (5)	休 講			2		*	

「他学部生」欄が[*]印の科目の他学科・他学部生の受講については、免許・資格取得を目的とする場合に限りです。なお、受講には英文学科教務主任の許可が必要です。

科目群

選択科目 I F 群

履修年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間時間	校地	単位	履修条件など	他学部生	
	科目コード	クラスコード								
2～	10210392		ギリシャ語入門Ⅰ	勝又 泰洋	春2	今	2	ギリシャ語講読Ⅰ・Ⅱ ギリシャ語入門Ⅰ・Ⅱを履修済みであること。	可	
	10210393		ギリシャ語入門Ⅱ	勝又 泰洋	秋2	今	2		可	
3～	10210394		ギリシャ語講読Ⅰ	佐藤 義尚	春2	今	2		可	
	10210395		ギリシャ語講読Ⅱ	佐藤 義尚	秋2	今	2		可	
1～	10240600		ラテン語入門Ⅰ	石田 隆太	春2	今	2		ラテン語講読Ⅰ・Ⅱ ラテン語入門Ⅰ・Ⅱを履修済みであること。	可
	10240601		ラテン語入門Ⅱ	石田 隆太	秋2	今	2			可
2～	10240302		ラテン語講読Ⅰ	江口 克彦	春2	今	2			可
	10240303		ラテン語講読Ⅱ	江口 克彦	秋2	今	2			可
4	10210899	001	卒業論文特殊研究	① 赤松 信彦	秋	今	4		卒業論文特殊研究 卒業予定年次に必ず登録すること。 原則、前年度の予備登録で決定したクラスに一括登録される。卒業予定年次や卒業月を変更する場合、登録するクラスが不明の場合や5年次以上の場合には登録相談に参加し、クラスを決定すること。 卒業月によって登録のコードが異なるので注意すること。	不可
		002	卒業論文特殊研究	② 休 講						
		003	卒業論文特殊研究	③ DAVID JOHN CHANDLER						
		004	卒業論文特殊研究	④ 圓月 勝博						
		005	卒業論文特殊研究	⑤ 休 講						
		006	卒業論文特殊研究	⑥ 休 講						
		007	卒業論文特殊研究	⑦ 石塚 則子						
		008	卒業論文特殊研究	⑧ 金津 和美						
		009	卒業論文特殊研究	⑨ 金谷 益道						
		010	卒業論文特殊研究	⑩ 勝山 貴之						
		011	卒業論文特殊研究	⑪ 休 講						
		012	卒業論文特殊研究	⑫ 鬼田 崇作						
		013	卒業論文特殊研究	⑬ 菊田 千春						
		014	卒業論文特殊研究	⑭ 桐山 恵子						
		015	卒業論文特殊研究	⑮ 休 講						
		016	卒業論文特殊研究	⑯ 川島 健						
		017	卒業論文特殊研究	⑰ MARK RICHARDSON						
		018	卒業論文特殊研究	⑱ 斎藤 彩世						
		019	卒業論文特殊研究	⑲ 下楠 昌哉						
		020	卒業論文特殊研究	⑳ 白川 恵子						
		021	卒業論文特殊研究	㉑ STEFANIE ALEXA STADLER						
		022	卒業論文特殊研究	㉒ 菅原真理子						
		023	卒業論文特殊研究	㉓ 杉浦 秀行						
		024	卒業論文特殊研究	㉔ 瀧田 健介						
		025	卒業論文特殊研究	㉕ 田中 貴子						
		026	卒業論文特殊研究	㉖ 白井 雅美						
		027	卒業論文特殊研究	㉗ 山辺 省太						

英文 | 2024～2016年度生

科目群

選択科目 I F 群

履修年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間時間	校地	単位	履修条件など	他学部生
	科目コード	クラスコード							
4	10210900	001	卒業論文特殊研究	① 赤松 信彦	春	今	4	卒業論文特殊研究 卒業予定年次に必ず登録すること。 原則、前年度の予備登録で決定したクラスに一括登録される。卒業予定年次や卒業月を変更する場合、登録するクラスが不明の場合や5年次以上の場合には登録相談に参加し、クラスを決定すること。 卒業月によって登録のコードが異なるので注意すること。	不可
		002	卒業論文特殊研究	② 休 講					
		003	卒業論文特殊研究	③ DAVID JOHN CHANDLER					
		004	卒業論文特殊研究	④ 圓月 勝博					
		005	卒業論文特殊研究	⑤ 休 講					
		006	卒業論文特殊研究	⑥ 休 講					
		007	卒業論文特殊研究	⑦ 石塚 則子					
		008	卒業論文特殊研究	⑧ 金津 和美					
		009	卒業論文特殊研究	⑨ 金谷 益道					
		010	卒業論文特殊研究	⑩ 勝山 貴之					
		011	卒業論文特殊研究	⑪ 休 講					
		012	卒業論文特殊研究	⑫ 鬼田 崇作					
		013	卒業論文特殊研究	⑬ 菊田 千春					
		014	卒業論文特殊研究	⑭ 桐山 恵子					
		015	卒業論文特殊研究	⑮ 休 講					
		016	卒業論文特殊研究	⑯ 大沼 由布					
		017	卒業論文特殊研究	⑰ MARK RICHARDSON					
		018	卒業論文特殊研究	⑱ 斎藤 彩世					
		019	卒業論文特殊研究	⑲ 下楠 昌哉					
		020	卒業論文特殊研究	⑳ 白川 恵子					
		021	卒業論文特殊研究	㉑ STEFANIE ALEXA STADLER					
		022	卒業論文特殊研究	㉒ 菅原真理子					
		023	卒業論文特殊研究	㉓ 杉浦 秀行					
		024	卒業論文特殊研究	㉔ 瀧田 健介					
		025	卒業論文特殊研究	㉕ 田中 貴子					
		026	卒業論文特殊研究	㉖ 白井 雅美					

哲 学 科

■ 50頁 ■

2024～2023年度生対象

■ 58頁 ■

2022～2015年度生対象

■ 66頁 ■

2014年度生対象

哲学科

人材養成目的

哲学科は、西洋の哲学、倫理学、宗教などの歴史、思想、意義について、古典の講読、精神史の研究及び現代の諸問題の批判的検討・討論をとおして、基礎的な教養を土台にして、世界と人間の意味を根本的原則的に考えぬく力や正しく行動する力、さらに社会の問題を的確に把握分析する力を身につけて、教育、文化、メディアをはじめ、公共機関や国際機関など、さらに広く産業界全体において活躍する人物を養成することを目的とする。

ディプロマ・ポリシー

下記の資質・能力を備えた学生に学士（哲学）の学位を授与する。

- 哲学・倫理学の古典を研究するために必要な文献読解の基礎的技能を身につけ、その訓練に取り組んで、専門領域の諸問題を正確に理解し、各人の視点からそれを分析できる（知識・技能）。
- 物事を原理的かつ批判的に考察する力を身につけ、現代社会が直面している問題に対して時流に流されることのない確固とした見解をもち、それを明快に提示できる（思考力・判断力・表現力）。
- 人間とそれを取り巻く世界について主体的に深く徹底的に考え抜き、各人の人格形成のもとになる知的教養を多様に育み、対話を通じて他者との協働の中で正しい判断ができる（主体性・多様性・協働性）。

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成方針）

▼2024～2023年度生

ディプロマ・ポリシーでの資質・能力を備えるために、下記のカリキュラムを設ける。

カリキュラム編成・運営方針

- 哲学・倫理学の歴史を学び、そこに現れた諸問題の現代的意義を多様な視角から思索することとおして、人間とそれを取り巻く世界について、原理的かつ批判的に、他者との対話のなかで考察できる人物を育成するために、哲学・倫理学を学ぶうえで基礎となる知識と課題探求の技法を身につける必修科目、および周辺領域の幅広い知識・ものの考え方、外国語運用能力を身につける選択科目Ⅰ～Ⅲによって構成されるカリキュラムを設置する。選択科目Ⅰには、A～D群を設置する。

各科目群で養成する学力

- 必修科目は、哲学・倫理学の根本問題を体系的に学ぶ哲学概論と倫理学概論および少人数教育の中で自ら思索することを培う演習によって構成され、1年次～4年次まで36単位を履修する。演習は、1年次に哲学を学ぶうえでの基礎的技能を習得する「人文演習」、2年次に哲学・倫理学の古典を読み解く訓練を行う「哲学基礎演習」、3・4年次に各自の研究テーマを発見し、「卒業論文」の制作を目指す「演習」を置く。演習では、他の参加者との活発な討論と積極的な発表をとおして、主体性、多様性、協働性を育む。こうした演習の学びは、ほかの科目のそれとともに、最終的には「卒業論文」に結実し、その取り組みをとおして、現代的な課題に対する確かな視座を獲得して、そのもとでみずからの意見をはっきりと表明できるようになる（知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性）。
- 選択科目Ⅰは、哲学・倫理学を学ぶうえで必要な専門的知識を習得することを到達目標としている。A群は哲学・倫理学の古典を研究するために必要な語学力を養う講読系科目によって構成され、8単位以上を履修する（知識・技能）。B群は西洋哲学・倫理学の歴史的展開を学ぶ思想史系科目によって構成され、8単位以上を履修する（思考

力・表現力)。C群は哲学・倫理学の専門領域の諸問題を正確に理解し多様なものの見方を学ぶ領域系科目であり、16単位以上を履修する(主体性・判断力)。D群は、幅広く哲学・倫理学と領域を接している宗教、東洋思想、また、ラテン語、ギリシャ語を学ぶ複合領域系科目であり、4単位以上を履修する(協働性・多様性)。

■選択科目Ⅱは、人間とそれを取り巻く世界にまつわる様々な問題について思索する糧を得るために(思考力・判断力・表現力)、幅広い知識の習得を到達目標として(知識・技能)、全学共通教養教育科目を中心とした多様な科目で構成される。これは、人格の陶冶に資する学びに繋がっている(主体性・多様性・協働性)。

■選択科目Ⅲは、哲学・倫理学の古典の読解に欠かせない基本的な外国語能力を習得することを到達目標とし、全学共通教養教育科目の外国語教育科目を16単位以上履修する(知識・技能)。

■選択科目Ⅰ・Ⅱ・Ⅲを合わせて88単位を履修する。

▼2022～2015年度生

ディプロマ・ポリシーでの資質・能力を備えるために、下記のカリキュラムを設ける。

カリキュラム編成・運営方針

■哲学・倫理学の歴史を学び、そこに現れた諸問題の現代的意義を多様な視角から思索することをとおして、人間とそれを取り巻く世界について、原理的かつ批判的に、他者との対話のなかで考察できる人物を育成するために、哲学・倫理学を学ぶうえで基礎となる知識と課題探求の技法を身につける必修科目、および周辺領域の幅広い知識・ものの考え方、外国語運用能力を身につける選択科目Ⅰ～Ⅲによって構成されるカリキュラムを設置する。選択科目Ⅰには、A～D群を設置する。

各科目群で養成する学力

■必修科目は、宗教学と、少人数教育の中で自ら思索することを培う演習によって構成され、1年次～4年次まで32単位を履修する。演習は、1年次に哲学を学ぶうえでの基礎的技能を習得する「人文演習」、2年次に哲学・倫理学の古典を読み解く訓練を行う「哲学基礎演習」、3・4年次に各自の研究テーマを発見し、「卒業論文」の制作を目指す「演習」を置く。演習では、他の参加者との活発な討論と積極的な発表をとおして、主体性、多様性、協働性を育む。こうした演習の学びは、ほかの科目のそれとともに、最終的には「卒業論文」に結実し、その取り組みをとおして、現代的な課題に対する確かな視座を獲得して、そのもとでみずからの意見をはっきりと表明できるようになる(知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性)。

■選択科目Ⅰは、哲学・倫理学を学ぶうえで必要な専門的知識を習得することを到達目標としている。A群は哲学・倫理学の古典を研究するために必要な語学力を養う講読系科目によって構成され、8単位以上を履修する(知識・技能)。B群は哲学・倫理学の根本問題を体系的に学ぶ基幹系科目によって構成され、8単位以上を履修する(思考力・判断力・表現力)。C群は思想史系科目によって構成され、8単位以上を履修し、D群は各専門領域の諸問題を正確に理解し多様なものの見方を学ぶ領域系科目であり、16単位以上を履修する(主体性・多様性・協働性)。

■選択科目Ⅱは、人間とそれを取り巻く世界にまつわる様々な問題について思索する糧を得るために(思考力・判断力・表現力)、幅広い知識の習得を到達目標として(知識・技能)、全学共通教養教育科目を中心とした多様な科目で構成される。これは、人格の陶冶に資する学びに繋がっている(主体性・多様性・協働性)。

■選択科目Ⅲは、哲学・倫理学の古典の読解に欠かせない基本的な外国語能力を習得することを到達目標とし、全学共通教養教育科目の外国語教育科目を16単位以上履修する(知識・技能)。

■選択科目Ⅰ・Ⅱ・Ⅲを合わせて92単位を履修する。

▼2014年度生

①哲学・倫理学の歴史を学び、そこに現れた諸問題の現代的意義を思索することをとおして、人間と世界について原理的かつ批判的に考察できる人物を育成するために、必修科目および選択科目Ⅰ～Ⅲによって構成されるカリキュラムを設置する。なお、選択科目Ⅰには、A～D群を設置する。

- ②必修科目は宗教学と、少人数教育の中で自ら思索することを培う演習によって構成され、1年次～4年次まで32単位を履修する。演習は1年次に哲学を学ぶ上での基礎的技能を習得する「人文演習」、2年次に哲学・倫理学の古典を読み解く訓練を行う「哲学基礎演習」、3・4年次に各自の研究テーマを発見し、「卒業論文」の制作を目指す「演習」を置く。
- ③選択科目Ⅰは、哲学・倫理学を学ぶ上で必要な専門的知識を習得することを到達目標とし、A群は哲学・倫理学を学ぶために必要な語学力を養う講読系科目によって構成され、8単位以上を履修する。B群は哲学・倫理学の根本問題を体系的に学ぶ基幹系科目によって構成され、8単位以上を履修する。C群は思想史系科目によって構成され、8単位以上を履修する。D群は領域系科目であり、16単位以上を履修する。なお、このD群の選択の仕方により「哲学・倫理学コース」、「現代倫理・現代社会コース」、「宗教・文化コース」の3つのコースに分かれる。
- ④選択科目Ⅱは、人間と世界を取り巻く様々な問題について思索する糧を得るために、幅広い知識を習得することを到達目標としている。
- ⑤選択科目Ⅲは、基本的な外国語能力を習得することを到達目標とし、16単位以上を履修する。
- ⑥選択科目Ⅰ・Ⅱ・Ⅲを合わせて92単位を履修する。

●卒業要件●

必修科目36単位（卒業論文12単位を含む）並びに、選択科目Ⅰ（※36単位を含む）、選択科目Ⅱ、選択科目Ⅲ（※16単位を含む）から88単位以上、合計124単位以上を履修すること。

合計	必修科目	選択科目Ⅰ		
		A群（講読系科目）	B群（思想史系科目）	C群（領域系科目）
124	36	8	8	16

履修年次	科目名	単位	科目名	単位	科目名	単位	科目名	単位
1年～	人文演習(1)	2	英書講読入門Ⅰ〔哲〕	1	西洋古代中世哲学史(1)	2		
	人文演習(2)	2	英書講読入門Ⅱ〔哲〕	1	西洋古代中世哲学史(2)	2		
					西洋近世哲学史(1)	2		
					西洋近世哲学史(2)	2		
					西洋倫理学史(1)	2		
2年～	哲学基礎演習(1)	2	英書講読Ⅰ〔哲〕	2	キリスト教精神史(1)	2	近代哲学(1)	2
	哲学基礎演習(2)	2	英書講読Ⅱ〔哲〕	2	キリスト教精神史(2)	2	近代哲学(2)	2
			独書講読入門Ⅰ〔哲〕	1			現代哲学(1)	2
			独書講読入門Ⅱ〔哲〕	1			現代哲学(2)	2
			仏書講読入門Ⅰ〔哲〕	1			科学哲学(1)	2
			仏書講読入門Ⅱ〔哲〕	1			科学哲学(2)	2
							歴史哲学(1)	2
							歴史哲学(2)	2
							社会哲学(1)	2
							社会哲学(2)	2
3年～	演習Ⅰ(1)	2	英書講読Ⅲ〔哲〕	2			哲学特論(1)	2
	演習Ⅰ(2)	2	英書講読Ⅳ〔哲〕	2			哲学特論(2)	2
	哲学概論(1)	2	独書講読Ⅰ〔哲〕	2			倫理学特論(1)	2
	哲学概論(2)	2	独書講読Ⅱ〔哲〕	2			倫理学特論(2)	2
	倫理学概論(1)	2	仏書講読Ⅰ〔哲〕	2			宗教学特論(1)	2
	倫理学概論(2)	2	仏書講読Ⅱ〔哲〕	2			宗教学特論(2)	2
4年	演習Ⅱ(1)	2	独書講読Ⅲ〔哲〕	2				
	演習Ⅱ(2)	2	独書講読Ⅳ〔哲〕	2				
	卒業論文(*1)	12	仏書講読Ⅲ〔哲〕	2				
			仏書講読Ⅳ〔哲〕	2				

○上記科目をすべて履修します。

○A群から2言語選択したうえで、合計8単位以上履修します。

○B群から8単位以上履修します。

○C群から16単位以上履修します。

(*1) 卒業論文について

哲学科では、「卒業論文」の提出が必須条件として定められています。3～4年次に受講する演習（ゼミ）にて、2年間を通じて各自のテーマについて学修を深め、4年次以降の Semester に開講する「卒業論文」を登録します。（3月卒業の場合、秋学期に開講される卒業論文を登録します。）

「卒業論文」の登録は必ず春学期に行ってください。
※登録を行わなかった場合、卒業論文の提出ができません。
※登録を行わなかった場合、卒業見込証明書の発行ができません。

選択科目Ⅰ D群(複合領域系科目) 4	選択科目Ⅱ 88	選択科目Ⅲ 16
---------------------------	-----------------	-----------------

科目名	単位
宗教学(1)	2
宗教学(2)	2
仏教学(1)	2
仏教学(2)	2
東洋哲学思想史(1)	2
東洋哲学思想史(2)	2
東洋倫理思想史(1)	2
東洋倫理思想史(2)	2
ラテン語入門Ⅰ	2
ラテン語入門Ⅱ	2
ギリシャ語入門Ⅰ	2
ギリシャ語入門Ⅱ	2
ギリシャ語講読Ⅰ	2
ギリシャ語講読Ⅱ	2

選択科目Ⅱ
全学共通教養教育科目(*3)
○同志社科目
○キャリア形成支援科目
○国際教養科目
○クリエイティブ・ジャパン科目(*5)
○人文科学系科目
○社会科学系科目
○自然・人間科学系科目
○先端・複合領域科目(*4)
○複合領域科目(*5)
○プロジェクト科目
○外国語教育科目(*2)
○保健体育科目
免許・資格関係科目
他学科・他学部等設置科目
同志社女子大学単位互換科目
大学コンソーシアム京都単位互換科目
テュービンゲン大学IES科目
外国人留学生科目(日本語・日本文化教育科目)

選択科目Ⅲ(2023年度以降生)
(*2) 全学共通教養教育科目 外国語教育科目
英語
Basic English (LS) 1・2 Basic English (RW) 1・2 Core English (LS) – Pre Intermediate 1・2 Core English (RW) – Pre Intermediate 1・2 Core English (LS) –Intermediate 1・2 Core English (RW) –Intermediate 1・2 Intensive Advanced English 1・2 General Academic English (LS) – Pre Intermediate General Academic English (RW) – Pre Intermediate General Academic English (LS) – Intermediate General Academic English (RW) – Intermediate English for Professional Purposes 1・2 English for Academic Purposes 1・2・3 Study Abroad Preparation (TOEFL TEST) 1・2 Study Abroad Preparation (IELTS) 1・2 セメスタープログラム・英語Ⅰ・Ⅱ
ドイツ語
ドイツ語入門Ⅰ・Ⅱ ドイツ語応用1・2・3・4 ドイツ語インテンシヴⅠ～Ⅵ ドイツ語文化事情1・2 ドイツ語表現法1・2 言語文化原典演習(ドイツ語)1・2 現代地域事情・上級講読(ドイツ語圏)1・2 セメスタープログラム・ドイツ語Ⅰ・Ⅱ ドイツ語会話初級1・2 ドイツ語会話中級1・2 ドイツ語会話上級1・2
フランス語
フランス語入門Ⅰ・Ⅱ フランス語応用1・2・3・4 フランス語インテンシヴⅠ～Ⅶ フランス語文化事情1・2 フランス語表現法1・2 言語文化原典演習(フランス語)1・2 現代地域事情・上級講読(フランス語圏)1・2 フランス語会話初級1・2 フランス語会話中級1・2 フランス語会話上級1・2

- D群から4単位以上履修します。
- 選択Ⅰに求める条件を超えて修得した単位も卒業単位に算入されます

- 選択科目Ⅱは上記の科目や制度を利用して履修します。
- (*4) 2017年度以前生向け科目
- (*5) 2018年度以降生向け科目
- 選択科目Ⅲは、右記、英語、ドイツ語、フランス語科目から**2言語を選択して、各8単位、合計16単位履修**します。
- 所定の**16単位**を超えて修得した単位は**選択科目Ⅱ**に算入されます。
- 「基礎イタリア語」「サマープログラム」「スプリングプログラム」の修得単位は**選択科目Ⅱ**に算入されます。**(選択科目Ⅲには算入されません。)**
- 選択科目Ⅲに掲げる、英語、ドイツ語、フランス語以外の外国語科目を履修することも可能ですが、修得した単位は**選択科目Ⅱ**に算入されます。**(選択科目Ⅲには算入されません。)**
- 外国人留学生に限り、「日本語1・2」、「ビジネス日本語C・D」から**8単位**を上限に**選択科目Ⅲ**に算入されます。(詳細は172頁を参照してください。)

(*3) 全学共通教養教育科目について

「全学共通教養教育科目」については別冊の履修要項を参照のこと。

科目登録についての手順・注意事項については本誌の6～7頁を参照してください。

科目群

必修科目

履修 年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間 時間	校地	単位	履修条件など	他学 部生			
	科目コード	クラスコード										
1～	10240200	001	人文演習(1)	① 鬼頭 葉子	春2	今	2	人文演習(1)(2) クラスは指定される。	不可			
		002	人文演習(1)	② 服部 敬弘								
		003	人文演習(1)	③ 小川 雄								
		004	人文演習(1)	④ 石田 隆太								
	10240201	001	人文演習(2)	① 鬼頭 葉子	秋2	今	2		人文演習(1)(2) クラスは指定される。	不可		
		002	人文演習(2)	② 服部 敬弘								
		003	人文演習(2)	③ 小川 雄								
		004	人文演習(2)	④ 石田 隆太								
2～	10240202	001	哲学基礎演習(1)	① 林 克樹	春2	今	2			不可		
		002	哲学基礎演習(1)	② 新 茂之								
		003	哲学基礎演習(1)	③ 中川 明才								
		004	哲学基礎演習(1)	④ 中村 拓也								
	10240203	001	哲学基礎演習(2)	① 林 克樹	秋2	今	2			不可		
		002	哲学基礎演習(2)	② 新 茂之								
		003	哲学基礎演習(2)	③ 中川 明才								
		004	哲学基礎演習(2)	④ 中村 拓也								
3～	10240204	001	演習I(1)				2			不可		
		002	演習I(1)									
		003	演習I(1)									
		004	演習I(1)									
		005	演習I(1)									
		006	演習I(1)									
		007	演習I(1)									
		008	演習I(1)									
		009	演習I(1)									
		010	演習I(1)									
	10240205	001	演習I(2)				2			不可		
		002	演習I(2)									
		003	演習I(2)									
		004	演習I(2)									
		005	演習I(2)									
		006	演習I(2)									
		007	演習I(2)									
		008	演習I(2)									
		009	演習I(2)									
		010	演習I(2)									
10240107	001	哲学概論(1)				2		可				
	051	哲学概論(1)										
10240108	001	哲学概論(2)				2				可		
	051	哲学概論(2)										
10240109	001	倫理学概論(1)				2					可	
	051	倫理学概論(1)										
10240110	001	倫理学概論(2)				2						可
	051	倫理学概論(2)										

科目群

必修科目

履修年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間時間	校地	単位	履修条件など	他学部生	
	科目コード	クラスコード								
4	10240206	001	演習Ⅱ(1)				2		不可	
		002	演習Ⅱ(1)							
		003	演習Ⅱ(1)							
		004	演習Ⅱ(1)							
		005	演習Ⅱ(1)							
		006	演習Ⅱ(1)							
		007	演習Ⅱ(1)							
		008	演習Ⅱ(1)							
		009	演習Ⅱ(1)							
		010	演習Ⅱ(1)							
		10240207	001	演習Ⅱ(2)				2		不可
	002		演習Ⅱ(2)							
	003		演習Ⅱ(2)							
	004		演習Ⅱ(2)							
	005		演習Ⅱ(2)							
	006		演習Ⅱ(2)							
	007		演習Ⅱ(2)							
	008		演習Ⅱ(2)							
	009		演習Ⅱ(2)							
	010		演習Ⅱ(2)							
		10240208	001	卒業論文				12		不可
	002		卒業論文							
	003		卒業論文							
	004		卒業論文							
	005		卒業論文							
	006		卒業論文							
	007		卒業論文							
	008		卒業論文							
	009		卒業論文							
	010		卒業論文							
		10240209	001	卒業論文				12		不可
	002		卒業論文							
	003		卒業論文							
	004		卒業論文							
	005		卒業論文							
	006		卒業論文							
	007		卒業論文							
	008		卒業論文							
	009		卒業論文							
	010		卒業論文							

科目群

選択科目 I A群

履修 年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間 時間	校地	単位	履修条件など	他学 部生	
	科目コード	クラスコード								
1～	10240111	001	英書講読入門Ⅰ〔哲〕 ①	中村 拓也	春2	今	1	英書講読入門Ⅰ 学修支援システムDUET(WEB)による 先行登録が必要。	可	
		002	英書講読入門Ⅰ〔哲〕 ②	服部 敬弘						
		003	英書講読入門Ⅰ〔哲〕 ③	石田 隆太						
		004	英書講読入門Ⅰ〔哲〕 ④	小川 雄						
	10240112	001	英書講読入門Ⅱ〔哲〕 ①	中村 拓也	秋2	今	1	英書講読入門Ⅱ 学修支援システムDUET(WEB)による 先行登録が必要。	可	
		002	英書講読入門Ⅱ〔哲〕 ②	服部 敬弘						
		003	英書講読入門Ⅱ〔哲〕 ③	石田 隆太						
		004	英書講読入門Ⅱ〔哲〕 ④	小川 雄						
2～	10240061	001	英書講読Ⅰ〔哲〕 ①	小川 雄	春2	今	2	英書講読Ⅰ〔哲〕 学修支援システムDUET(WEB)による 先行登録が必要。	可	
		002	英書講読Ⅰ〔哲〕 ②	島田 喜行						
		003	英書講読Ⅰ〔哲〕 ③	大槻 晃右						
	10240062	001	英書講読Ⅱ〔哲〕 ①	小川 雄	秋2	今	2	英書講読Ⅱ〔哲〕 学修支援システムDUET(WEB)による 先行登録が必要。	可	
		002	英書講読Ⅱ〔哲〕 ②	島田 喜行						
		003	英書講読Ⅱ〔哲〕 ③	大槻 晃右						
	10240113	001	独書講読入門Ⅰ〔哲〕 ①	中村 拓也	春2	今	1	独書講読入門Ⅰ〔哲〕 学修支援システムDUET(WEB)による 先行登録が必要。	可	
		002	独書講読入門Ⅰ〔哲〕 ②	島田 喜行						
	10240114	001	独書講読入門Ⅱ〔哲〕 ①	中村 拓也	秋2	今	1	独書講読入門Ⅱ〔哲〕 学修支援システムDUET(WEB)による 先行登録が必要。	可	
		002	独書講読入門Ⅱ〔哲〕 ②	島田 喜行						
	10240115	001	仏書講読入門Ⅰ〔哲〕 ①	服部 敬弘	春2	今	1	仏書講読入門Ⅰ〔哲〕 学修支援システムDUET(WEB)による 先行登録が必要。	可	
		002	仏書講読入門Ⅰ〔哲〕 ②	沼田 千恵						
	10240116	001	仏書講読入門Ⅱ〔哲〕 ①	服部 敬弘	秋2	今	1	仏書講読入門Ⅱ〔哲〕 学修支援システムDUET(WEB)による 先行登録が必要。	可	
		002	仏書講読入門Ⅱ〔哲〕 ②	沼田 千恵						
3～	10240063	001	英書講読Ⅲ〔哲〕				2		可	
		002	英書講読Ⅲ〔哲〕							
	10240064	001	英書講読Ⅳ〔哲〕					2		可
		002	英書講読Ⅳ〔哲〕							
	10240065	001	独書講読Ⅰ〔哲〕					2	独書講読Ⅰ〔哲〕 学修支援システムDUET(WEB)による 先行登録が必要。	可
		002	独書講読Ⅰ〔哲〕							
10240066	001	独書講読Ⅱ〔哲〕					2	独書講読Ⅱ〔哲〕 学修支援システムDUET(WEB)による 先行登録が必要。	可	
	002	独書講読Ⅱ〔哲〕								
4	10240067		独書講読Ⅲ〔哲〕				2		可	
	10240068		独書講読Ⅳ〔哲〕				2		可	
3～	10240069	001	仏書講読Ⅰ〔哲〕				2	仏書講読Ⅰ〔哲〕 学修支援システムDUET(WEB)による 先行登録が必要。	可	
		002	仏書講読Ⅰ〔哲〕							
	10240070	001	仏書講読Ⅱ〔哲〕				2	仏書講読Ⅱ〔哲〕 学修支援システムDUET(WEB)による 先行登録が必要。	可	
		002	仏書講読Ⅱ〔哲〕							
4	10240071		仏書講読Ⅲ〔哲〕				2		可	
	10240072		仏書講読Ⅳ〔哲〕				2		可	
3～	10240302		ラテン語講読Ⅰ				2		可	
	10240303		ラテン語講読Ⅱ				2		可	

科目群

選択科目 I B 群

履修 年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間 時間	校地	単位	履修条件など	他学 部生
	科目コード	クラスコード							
1～	10240400		西洋古代中世哲学史 (1)	石田 隆太	春2	今	2		可
	10240401		西洋古代中世哲学史 (2)	石田 隆太	秋2	今	2		可
	10240402		西洋近世哲学史 (1)	中川 明才	春2	今	2		可
	10240403		西洋近世哲学史 (2)	中川 明才	秋2	今	2		可
	10240404		西洋倫理学史 (1)	鬼頭 葉子	春2	今	2		可
	10240405		西洋倫理学史 (2)	鬼頭 葉子	秋2	今	2		可
2～	10240095		キリスト教精神史 (1)	森田 美芽	春2	今	2		可
	10240096		キリスト教精神史 (2)	森田 美芽	秋2	今	2		可

科目群

選択科目 I C 群

履修 年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間 時間	校地	単位	履修条件など	他学 部生	
	科目コード	クラスコード								
2～	I0240117		近代哲学 (1)	休 講	春2		2			
	I0240118		近代哲学 (2)	休 講	秋2		2			
	I0240079		現代哲学 (1)	服部 敬弘	春2	今	2		可	
	I0240080	051	現代哲学 (2)	㊦	服部 敬弘	秋2	今	2		可
		801	現代哲学 (2)	㊧	中村 拓也	秋	海外			※不可
	I0240081		科学哲学 (1)	新 茂之	春2	今	2		可	
	I0240082		科学哲学 (2)	新 茂之	秋2	今	2		可	
	I0240083		歴史哲学 (1)	中川 明才	春2	今	2		可	
	I0240084		歴史哲学 (2)	中川 明才	秋2	今	2		可	
	I0240085		社会哲学 (1)	中村 拓也	春2	今	2		可	
	I0240086		社会哲学 (2)	中村 拓也	秋2	今	2		可	
	I0240087		宗教哲学 (1)	林 克樹	春2	今	2		可	
	I0240088		宗教哲学 (2)	林 克樹	秋2	今	2		可	
	I0240091		社会倫理学 (1)	小川 雄	春2	今	2		可	
	I0240092		社会倫理学 (2)	小川 雄	秋2	今	2		可	
	I0240119		教育哲学 (1)	松下 晴彦	春2	今	2		可	
I0240120		教育哲学 (2)	松下 晴彦	秋2	今	2		可		
3～	I0240089		哲学特論 (1)				2		可	
	I0240090		哲学特論 (2)				2		可	
	I0240093		倫理学特論 (1)				2		可	
	I0240094		倫理学特論 (2)				2		可	
	I0240121		宗教学特論 (1)				2		可	
	I0240122		宗教学特論 (2)				2		可	

科目群

選択科目 I D 群

履修年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間時間	校地	単位	履修条件など	他学部生
	科目コード	クラスコード							
1～	I6002334		宗教学 (1)	▶『全学共通教養教育科目履修要項』(別冊)を参照。					
	I6002335		宗教学 (2)						
2～	I0240097		仏教学 (1)	SHOBHA RANI DASH	春2	今	2		可
	I0240098		仏教学 (2)	SHOBHA RANI DASH	秋2	今	2		可
	I0240099		東洋哲学思想史 (1)	仲畑 信	春2	今	2		可
	I0240100		東洋哲学思想史 (2)	仲畑 信	秋2	今	2		可
	I0240101		東洋倫理思想史 (1)	草野 友子	春2	今	2		可
	I0240102		東洋倫理思想史 (2)	草野 友子	秋2	今	2		可
	I0240600		ラテン語入門 I	江口 克彦	春2	今	2		可
	I0240601		ラテン語入門 II	江口 克彦	秋2	今	2		可
	I0210392		ギリシャ語入門 I	佐藤 義尚	春2	今	2		可
	I0210393		ギリシャ語入門 II	佐藤 義尚	秋2	今	2		可
3～	I0210394		ギリシャ語講読 I				2		可
	I0210395		ギリシャ語講読 II				2		可

●卒業要件●

必修科目32単位（卒業論文12単位を含む）並びに、選択科目Ⅰ（※40単位を含む）、選択科目Ⅱ、選択科目Ⅲ（※16単位を含む）から92単位以上、合計124単位以上を履修すること。

合計	必修科目	選択科目Ⅰ		
		A群（講読系科目）	B群（基幹系科目）	C群（思想史系科目）
124	32	8	8	8

履修年次	科目名	単位	科目名	単位	科目名	単位	科目名	単位
1年～	人文演習(1)	2					西洋古代中世哲学史(1)	2
	人文演習(2)	2					西洋古代中世哲学史(2)	2
	宗教学(1)	2						
	宗教学(2)	2						
2年～	哲学基礎演習(1)	2	英書講読Ⅰ	2			西洋近世哲学史(1)	2
	哲学基礎演習(2)	2	英書講読Ⅱ	2			西洋近世哲学史(2)	2
							西洋倫理学史(1)	2
							西洋倫理学史(2)	2
3年～	演習Ⅰ(1)	2	英書講読Ⅲ	2	哲学概論(1)	2		
	演習Ⅰ(2)	2	英書講読Ⅳ	2	哲学概論(2)	2		
			独書講読Ⅰ	2	倫理学概論(1)	2		
			独書講読Ⅱ	2	倫理学概論(2)	2		
			仏書講読Ⅰ	2	宗教学概論(1)	2		
			仏書講読Ⅱ	2	宗教学概論(2)	2		
			ラテン語講読Ⅰ	2				
			ラテン語講読Ⅱ	2				
4年	演習Ⅱ(1)	2	独書講読Ⅲ	2				
	演習Ⅱ(2)	2	独書講読Ⅳ	2				
	卒業論文(*1)	12	仏書講読Ⅲ	2				
			仏書講読Ⅳ	2				

○上記科目を全て履修します。

○A群から2言語選択し合計8単位以上履修します。

○B群から8単位以上履修します。

○C群から8単位以上履修します。

(*1) 卒業論文について

哲学科では、「卒業論文」の提出が必須条件として定められています。3～4年次に受講する演習（ゼミ）にて、2年間を通じて各自のテーマについて学習を深め、4年次以降のセメスターに開講する「卒業論文」を登録します。（3月の卒業の場合、秋学期に開講される卒業論文を登録します。）

「卒業論文」の登録は必ず春学期に行ってください。
※登録を行わなかった場合、卒業論文の提出ができません。
※登録を行わなかった場合、卒業見込証明書の発行ができません。

選択科目Ⅰ D群(領域系科目) 16	選択科目Ⅱ 92	選択科目Ⅲ 16
--------------------------	-------------	-------------

科目名	単位
現代哲学(1)	2
現代哲学(2)	2
科学哲学(1)	2
科学哲学(2)	2
歴史哲学(1)	2
歴史哲学(2)	2
社会哲学(1)	2
社会哲学(2)	2
宗教哲学(1)	2
宗教哲学(2)	2
社会倫理学(1)	2
社会倫理学(2)	2
キリスト教精神史(1)	2
キリスト教精神史(2)	2
仏教学(1)	2
仏教学(2)	2
東洋哲学思想史(1)	2
東洋哲学思想史(2)	2
東洋倫理想史(1)	2
東洋倫理想史(2)	2
ラテン語入門Ⅰ	2
ラテン語入門Ⅱ	2
ギリシャ語入門Ⅰ	2
ギリシャ語入門Ⅱ	2
哲学特論(1)	2
哲学特論(2)	2
倫理学特論(1)	2
倫理学特論(2)	2
ギリシャ語講読Ⅰ	2
ギリシャ語講読Ⅱ	2

○D群から16単位以上履修します。

○選択科目Ⅰに求める条件を超えて修得した単位も、卒業単位に算入されます。

選択科目Ⅱ
全学共通教養教育科目(*3)
○同志社科目
○キャリア形成支援科目
○国際教養科目
○クリエイティブ・ジャパン科目(*5)
○人文科学系科目
○社会科学系科目
○自然・人間科学系科目
○複合領域科目(*4)
○複合領域科目(*5)
○プロジェクト科目
○外国語教育科目(*2)
○保健体育科目
免許・資格関係科目
他学科・他学部等設置科目
同志社女子大学単位互換科目
大学コンソーシアム京都単位互換科目
チュービンゲン大学IES科目
外国人留学生科目(日本語・日本文化教育科目)

○選択科目Ⅱは上記の科目や制度を利用して履修します。

○(*4) 2017年度以前生向け科目

○(*5) 2018年度以降生向け科目

○(*6) Intensive Courses for TOEFL (Practice), Intensive Courses for TOEFL (Tutorial) ともに合格評価を得ている場合は Study Abroad Preparation (TOEFL TEST) Iを履修することができない。

○選択科目Ⅲは、右記、英語、ドイツ語、フランス語科目から2言語を選択して、各8単位、合計16単位履修します。

○所定の16単位を超えて修得した単位は選択科目Ⅱに算入されます。

○「基礎イタリア語」「サマープログラム」「スプリングプログラム」の修得単位は選択科目Ⅱに算入されません。(選択科目Ⅲには算入されません。)

○選択科目Ⅲに掲げる、英語、ドイツ語、フランス語以外の外国語科目を履修することも可能ですが、修得した単位は選択科目Ⅱに算入されません。(選択科目Ⅲには算入されません。)

○外国人留学生に限り、「日本語Ⅰ・Ⅱ」、「ビジネス日本語C・D」から8単位を上限に選択科目Ⅲに算入されます。(詳細は172頁を参照してください。)

選択科目Ⅲ (2022年度以降生)
(*2) 全学共通教養教育科目 外国語教育科目
英語
Basic English (LS) 1・2
Basic English (RW) 1・2
Core English (LS) - Pre Intermediate 1・2
Core English (RW) - Pre Intermediate 1・2
Core English (LS) - Intermediate 1・2
Core English (RW) - Intermediate 1・2
Intensive Advanced English 1・2
General Academic English (LS) - Pre Intermediate
General Academic English (RW) - Pre Intermediate
General Academic English (LS) - Intermediate
General Academic English (RW) - Intermediate
English for Professional Purposes 1・2
English for Academic Purposes 1・2・3
Study Abroad Preparation (TOEFL TEST) 1・2
Study Abroad Preparation (IELTS) 1・2
セメスタープログラム・英語Ⅰ・Ⅱ
ドイツ語
ドイツ語入門Ⅰ・Ⅱ
ドイツ語応用Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ
ドイツ語インテングⅠ~Ⅵ
ドイツ語文化事情Ⅰ・Ⅱ
ドイツ語表現法Ⅰ・Ⅱ
言語文化原典演習(ドイツ語)Ⅰ・Ⅱ
現代地域事情・上級講読(ドイツ語圏)Ⅰ・Ⅱ
セメスタープログラム・ドイツ語Ⅰ・Ⅱ
ドイツ語会話初級Ⅰ・Ⅱ
ドイツ語会話中級Ⅰ・Ⅱ
ドイツ語会話上級Ⅰ・Ⅱ

フランス語
フランス語入門Ⅰ・Ⅱ
フランス語応用Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ
フランス語インテングⅠ~Ⅳ
フランス語文化事情Ⅰ・Ⅱ
フランス語表現法Ⅰ・Ⅱ
言語文化原典演習(フランス語)Ⅰ・Ⅱ
現代地域事情・上級講読(フランス語圏)Ⅰ・Ⅱ
フランス語会話初級Ⅰ・Ⅱ
フランス語会話中級Ⅰ・Ⅱ
フランス語会話上級Ⅰ・Ⅱ

選択科目Ⅲ (2021年度以前生)
(*2) 全学共通教養教育科目 外国語教育科目
英語
コミュニケーション・イングリッシュⅠ・Ⅱ
アナリティカル・リーディングⅠ・Ⅱ
イングリッシュ・セミナーⅠ・Ⅱ・Ⅲ
イングリッシュ・ワークショップⅠ・Ⅱ・Ⅲ
アカデミック・イングリッシュA・B
プロフェッショナル・イングリッシュA・B
プレ・イングリッシュ・プラクティウム
イングリッシュ・プラクティウムⅠ・Ⅱ
言語文化研究Ⅰ・Ⅱ
現代地域事情・上級講読(英語圏)Ⅰ・Ⅱ
セメスタープログラム・英語Ⅰ・Ⅱ
Intensive Courses for TOEFL (Practice・Tutorial)
Study Abroad Preparation (TOEFL TEST) 1・2 (*6)
Study Abroad Preparation (IELTS) 1・2
ドイツ語
ドイツ語入門Ⅰ・Ⅱ
ドイツ語応用Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ
ドイツ語インテングⅠ~Ⅵ
ドイツ語文化事情Ⅰ・Ⅱ
ドイツ語表現法Ⅰ・Ⅱ
言語文化原典演習(ドイツ語)Ⅰ・Ⅱ
現代地域事情・上級講読(ドイツ語圏)Ⅰ・Ⅱ
セメスタープログラム・ドイツ語Ⅰ・Ⅱ
ドイツ語会話初級Ⅰ・Ⅱ
ドイツ語会話中級Ⅰ・Ⅱ
ドイツ語会話上級Ⅰ・Ⅱ

フランス語
フランス語入門Ⅰ・Ⅱ
フランス語応用Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ
フランス語インテングⅠ~Ⅳ
フランス語文化事情Ⅰ・Ⅱ
フランス語表現法Ⅰ・Ⅱ
言語文化原典演習(フランス語)Ⅰ・Ⅱ
現代地域事情・上級講読(フランス語圏)Ⅰ・Ⅱ
フランス語会話初級Ⅰ・Ⅱ
フランス語会話中級Ⅰ・Ⅱ
フランス語会話上級Ⅰ・Ⅱ

(*3) 全学共通教養教育科目について

「全学共通教養教育科目」については別冊の履修要項を参照のこと。

科目登録についての手順・注意事項については本誌の6~7頁を参照してください。

科目群

必修科目

履修 年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間 時間	校地	単位	履修条件など	他学 部生
	科目コード	クラスコード							
1～	10240200	001	人文演習 (1) ①	鬼頭 葉子	春2	今	2	人文演習(1)(2) クラスは指定される。	不可
		002	人文演習 (1) ②	服部 敬弘					
		003	人文演習 (1) ③	小川 雄					
		004	人文演習 (1) ④	石田 隆太					
	10240201	001	人文演習 (2) ①	鬼頭 葉子	秋2	今	2		
		002	人文演習 (2) ②	服部 敬弘					
		003	人文演習 (2) ③	小川 雄					
		004	人文演習 (2) ④	石田 隆太					
2～	10240202	001	哲学基礎演習 (1) ①	林 克樹	春2	今	2	哲学基礎演習(1)(2) クラスは指定される。	不可
		002	哲学基礎演習 (1) ②	新 茂之					
		003	哲学基礎演習 (1) ③	中川 明才					
		004	哲学基礎演習 (1) ④	中村 拓也					
	10240203	001	哲学基礎演習 (2) ①	林 克樹	秋2	今	2		
		002	哲学基礎演習 (2) ②	新 茂之					
		003	哲学基礎演習 (2) ③	中川 明才					
		004	哲学基礎演習 (2) ④	中村 拓也					
3～	10240204	001	演習 I (1) ①	林 克樹	春2	今	2	不可	
		002	演習 I (1) ②	新 茂之					
		003	演習 I (1) ③	中川 明才					
		004	演習 I (1) ④	中村 拓也					
		005	演習 I (1) ⑤	鬼頭 葉子					
		006	演習 I (1) ⑥	服部 敬弘					
		007	演習 I (1) ⑦	小川 雄					
		008	演習 I (1) ⑧	石田 隆太					
		009	演習 I (1) ⑨	休 講					
		010	演習 I (1) ⑩	休 講					
	10240205	001	演習 I (2) ①	林 克樹	秋2	今	2		
		002	演習 I (2) ②	新 茂之					
		003	演習 I (2) ③	中川 明才					
		004	演習 I (2) ④	中村 拓也					
		005	演習 I (2) ⑤	鬼頭 葉子					
		006	演習 I (2) ⑥	服部 敬弘					
		007	演習 I (2) ⑦	小川 雄					
		008	演習 I (2) ⑧	石田 隆太					
009		演習 I (2) ⑨	休 講						
010		演習 I (2) ⑩	休 講						

科目群

必修科目

履修年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間時間	校地	単位	履修条件など	他学部生	
	科目コード	クラスコード								
4	10240206	001	演習Ⅱ(1)	①	林 克樹	春2	今	2	演習Ⅱ(1) 演習Ⅱ(2)とセットで登録すること。	不可
		002	演習Ⅱ(1)	②	新 茂之					
		003	演習Ⅱ(1)	③	中川 明才					
		004	演習Ⅱ(1)	④	中村 拓也					
		005	演習Ⅱ(1)	⑤	鬼頭 葉子					
		006	演習Ⅱ(1)	⑥	服部 敬弘					
		007	演習Ⅱ(1)	⑦	小川 雄					
		008	演習Ⅱ(1)	⑧	石田 隆太					
		009	演習Ⅱ(1)	⑨	休 講					
		010	演習Ⅱ(1)	⑩	休 講					
	10240207	001	演習Ⅱ(2)	①	林 克樹	秋2	今	2	演習Ⅱ(2) 演習Ⅱ(1)とセットで登録すること。	不可
		002	演習Ⅱ(2)	②	新 茂之					
		003	演習Ⅱ(2)	③	中川 明才					
		004	演習Ⅱ(2)	④	中村 拓也					
		005	演習Ⅱ(2)	⑤	鬼頭 葉子					
		006	演習Ⅱ(2)	⑥	服部 敬弘					
		007	演習Ⅱ(2)	⑦	小川 雄					
		008	演習Ⅱ(2)	⑧	石田 隆太					
		009	演習Ⅱ(2)	⑨	休 講					
		010	演習Ⅱ(2)	⑩	休 講					
	10240208	001	卒業論文	①	林 克樹	秋	今	12	卒業論文 卒業予定年次に登録すること。卒業月によって登録のコードが異なるので注意すること。 3月卒業予定者	不可
		002	卒業論文	②	新 茂之					
		003	卒業論文	③	中川 明才					
		004	卒業論文	④	中村 拓也					
		005	卒業論文	⑤	鬼頭 葉子					
		006	卒業論文	⑥	服部 敬弘					
		007	卒業論文	⑦	小川 雄					
		008	卒業論文	⑧	石田 隆太					
		009	卒業論文	⑨	休 講					
		010	卒業論文	⑩	休 講					
	10240209	001	卒業論文	①	林 克樹	春	今	12	9月卒業予定者	不可
		002	卒業論文	②	新 茂之					
		003	卒業論文	③	中川 明才					
		004	卒業論文	④	中村 拓也					
		005	卒業論文	⑤	鬼頭 葉子					
		006	卒業論文	⑥	服部 敬弘					
		007	卒業論文	⑦	小川 雄					
		008	卒業論文	⑧	石田 隆太					
		009	卒業論文	⑨	休 講					
		010	卒業論文	⑩	休 講					
1～	16002334		宗教学(1)	▶『全学共通教養教育科目履修要項』(別冊)を参照。						
	16002335		宗教学(2)							

科目群

選択科目 I A群

履修年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間時間	校地	単位	履修条件など	他学部生			
	科目コード	クラスコード										
2～	10240061	001	英書講読Ⅰ〔哲〕①	小川 雄	春2	今	2	英書講読Ⅰ〔哲〕 学修支援システムDUET(WEB)による先行登録が必要。	可			
		002	英書講読Ⅰ〔哲〕②	島田 喜行								
		003	英書講読Ⅰ〔哲〕③	大槻 晃右								
	10240062	001	英書講読Ⅱ〔哲〕①	小川 雄	秋2	今	2		英書講読Ⅱ〔哲〕 学修支援システムDUET(WEB)による先行登録が必要。	可		
		002	英書講読Ⅱ〔哲〕②	島田 喜行								
		003	英書講読Ⅱ〔哲〕③	大槻 晃右								
3～	10240063	001	英書講読Ⅲ〔哲〕①	新 茂之	春2	今	2	独書講読Ⅰ〔哲〕 学修支援システムDUET(WEB)による先行登録が必要。		可		
		002	英書講読Ⅲ〔哲〕②	鬼頭 葉子								
	10240064	001	英書講読Ⅳ〔哲〕①	新 茂之	秋2	今	2			独書講読Ⅱ〔哲〕 学修支援システムDUET(WEB)による先行登録が必要。	可	
		002	英書講読Ⅳ〔哲〕②	鬼頭 葉子								
	10240065	001	独書講読Ⅰ〔哲〕①	中川 明才	春2	今	2		独書講読Ⅲ〔哲〕		可	
		002	独書講読Ⅰ〔哲〕②	中村 拓也								
	10240066	001	独書講読Ⅱ〔哲〕①	中川 明才	秋2	今	2				独書講読Ⅳ〔哲〕	可
		002	独書講読Ⅱ〔哲〕②	中村 拓也								
4	10240067		独書講読Ⅲ〔哲〕	中川 明才	春2	今	2	可				
	10240068		独書講読Ⅳ〔哲〕	中川 明才	秋2	今	2					
3～	10240069	001	仏書講読Ⅰ〔哲〕①	沼田 千恵	春2	今	2	仏書講読Ⅰ〔哲〕 学修支援システムDUET(WEB)による先行登録が必要。		可		
		002	仏書講読Ⅰ〔哲〕②	中野康次郎								
	10240070	001	仏書講読Ⅱ〔哲〕①	沼田 千恵	秋2	今	2		仏書講読Ⅱ〔哲〕 学修支援システムDUET(WEB)による先行登録が必要。	可		
		002	仏書講読Ⅱ〔哲〕②	中野康次郎								
4	10240071		仏書講読Ⅲ〔哲〕	服部 敬弘	春2	今	2	可				
	10240072		仏書講読Ⅳ〔哲〕	服部 敬弘	秋2	今	2					
3～	10240302		ラテン語講読Ⅰ	石田 隆太	春2	今	2	ラテン語講読Ⅰ・Ⅱ ラテン語入門Ⅰ・Ⅱを履修済みであること。	可			
	10240303		ラテン語講読Ⅱ	石田 隆太	秋2	今	2					

科目群

選択科目 I B 群

履修 年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間 時間	校地	単位	履修条件など	他学 部生
	科目コード	クラスコード							
3～	10240107	001	哲学概論 (1) ①	新 茂之	春2	田	2		可
		051	哲学概論 (1) ⑤	新 茂之		今			
	10240108	001	哲学概論 (2) ①	新 茂之	秋2	田	2		可
		051	哲学概論 (2) ⑤	新 茂之		今			
	10240109	001	倫理学概論 (1) ①	林 克樹	春2	田	2		可
		051	倫理学概論 (1) ⑤	林 克樹		今			
	10240110	001	倫理学概論 (2) ①	林 克樹	秋2	田	2		可
		051	倫理学概論 (2) ⑤	林 克樹		今			
10240103	051	宗教学概論 (1) ⑤	古 荘 匡義	春2	今	2	可		
10240104	051	宗教学概論 (2) ⑤	古 荘 匡義	秋2	今	2	可		

科目群

選択科目 I C 群

履修 年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間 時間	校地	単位	履修条件など	他学 部生
	科目コード	クラスコード							
I～	10240400		西洋古代中世哲学史(1)	石田 隆太	春2	今	2		可
	10240401		西洋古代中世哲学史(2)	石田 隆太	秋2	今	2		可
	10240402		西洋近世哲学史(1)	中川 明才	春2	今	2		可
	10240403		西洋近世哲学史(2)	中川 明才	秋2	今	2		可
	10240404		西洋倫理学史(1)	鬼頭 葉子	春2	今	2		可
	10240405		西洋倫理学史(2)	鬼頭 葉子	秋2	今	2		可

科目群

選択科目 I D群

履修年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間時間	校地	単位	履修条件など	他学部生
	科目コード	クラスコード							
2～	I0240079		現代哲学 (1)	服部 敬弘	春2	今	2	現代哲学(2)㉑ ヨーロッパ・スタディーズEUキャンパスプログラム参加者のみ登録できる。	可
	I0240080	051	現代哲学 (2) ㉑	服部 敬弘	秋2	今	2		可
		801	現代哲学 (2) ㉒	中村 拓也	秋	海外			※不可
	I0240081		科学哲学 (1)	新 茂之	春2	今	2		可
	I0240082		科学哲学 (2)	新 茂之	秋2	今	2		可
	I0240083		歴史哲学 (1)	中川 明才	春2	今	2		可
	I0240084		歴史哲学 (2)	中川 明才	秋2	今	2		可
	I0240085		社会哲学 (1)	中村 拓也	春2	今	2		可
	I0240086		社会哲学 (2)	中村 拓也	秋2	今	2		可
	I0240087		宗教哲学 (1)	林 克樹	春2	今	2		可
I0240088		宗教哲学 (2)	林 克樹	秋2	今	2	可		
3～	I0240089		哲学特論 (1)	久米 暁	春2	今	2	可	
	I0240090		哲学特論 (2)	久米 暁	秋2	今	2	可	
2～	I0240091		社会倫理学 (1)	小川 雄	春2	今	2	可	
	I0240092		社会倫理学 (2)	小川 雄	秋2	今	2	可	
3～	I0240093		倫理学特論 (1)	石毛 弓	春2	今	2	可	
	I0240094		倫理学特論 (2)	石毛 弓	秋2	今	2	可	
2～	I0240095		キリスト教精神史 (1)	森田 美芽	春2	今	2	可	
	I0240096		キリスト教精神史 (2)	森田 美芽	秋2	今	2	可	
	I0240097		仏教学 (1)	SHOBHA RANI DASH	春2	今	2	可	
	I0240098		仏教学 (2)	SHOBHA RANI DASH	秋2	今	2	可	
	I0240099		東洋哲学思想史 (1)	仲畑 信	春2	今	2	可	
	I0240100		東洋哲学思想史 (2)	仲畑 信	秋2	今	2	可	
	I0240101		東洋倫理思想史 (1)	草野 友子	春2	今	2	可	
	I0240102		東洋倫理思想史 (2)	草野 友子	秋2	今	2	可	
	I0240600		ラテン語入門 I	江口 克彦	春2	今	2	可	
	I0240601		ラテン語入門 II	江口 克彦	秋2	今	2	可	
3～	I0210392		ギリシャ語入門 I	佐藤 義尚	春2	今	2	ギリシャ語講読 I・II ギリシャ語入門 I・II を履修済みであること。	可
	I0210393		ギリシャ語入門 II	佐藤 義尚	秋2	今	2		可
	I0210394		ギリシャ語講読 I	勝又 泰洋	春2	今	2		可
	I0210395		ギリシャ語講読 II	勝又 泰洋	秋2	今	2		可

●卒業要件●

必修科目32単位(卒業論文12単位を含む)並びに、選択科目I(※40単位を含む)、選択科目II、選択科目III(※16単位を含む)から92単位以上、合計124単位以上を履修すること。

合計	必修科目	選択科目 I		
		A群(講読系科目)	B群(基幹系科目)	C群(思想史系科目)
124	32	8	8	8

履修年次	科目名	単位	科目名	単位	科目名	単位	科目名	単位
1年~	人文演習(1)	2					西洋古代中世哲学史(1)	2
	人文演習(2)	2					西洋古代中世哲学史(2)	2
	宗教学(1)	2						
	宗教学(2)	2						
2年~	哲学基礎演習(1)	2	英書講読 I	2			西洋近世哲学史(1)	2
	哲学基礎演習(2)	2	英書講読 II	2			西洋近世哲学史(2)	2
							西洋倫理学史(1)	2
							西洋倫理学史(2)	2
3年~	演習 I (1)	2	英書講読 III	2	哲学概論(1)	2		
	演習 I (2)	2	英書講読 IV	2	哲学概論(2)	2		
			独書講読 I	2	倫理学概論(1)	2		
			独書講読 II	2	倫理学概論(2)	2		
			仏書講読 I	2	宗教学概論(1)	2		
			仏書講読 II	2	宗教学概論(2)	2		
			ラテン語講読 I	2				
			ラテン語講読 II	2				
4年	演習 II (1)	2	独書講読 III	2				
	演習 II (2)	2	独書講読 IV	2				
	卒業論文(*1)	12	仏書講読 III	2				
			仏書講読 IV	2				

○上記科目を全て履修します。

○A群から2言語選択し合計8単位以上履修します。

○B群から8単位以上履修します。

○C群から8単位以上履修します。

(*1) 卒業論文について

哲学科では、「卒業論文」の提出が必須条件として定められています。3~4年次に受講する演習(ゼミ)にて、2年間を通じて各自のテーマについて学習を深め、4年次以降のセメスターに開講する「卒業論文」を登録します。(3月の卒業の場合、秋学期に開講される卒業論文を登録します。)

「卒業論文」の登録は必ず春学期に行ってください。
※登録を行わなかった場合、卒業論文の提出ができません。
※登録を行わなかった場合、卒業見込証明書の発行ができません。

選択科目Ⅰ D群 (領域系科目) 16	選択科目Ⅱ 92	選択科目Ⅲ 16
----------------------------------	--------------------	--------------------

科目名	単位	コース区分
現代哲学(1)	2	【哲】【現】
現代哲学(2)	2	【哲】【現】
科学哲学(1)	2	【哲】【現】
科学哲学(2)	2	【哲】【現】
歴史哲学(1)	2	【哲】
歴史哲学(2)	2	【哲】
社会哲学(1)	2	【哲】【現】
社会哲学(2)	2	【哲】【現】
宗教哲学(1)	2	【哲】 【宗】
宗教哲学(2)	2	【哲】 【宗】
社会倫理学(1)	2	【哲】【現】
社会倫理学(2)	2	【哲】【現】
キリスト教精神史(1)	2	【宗】
キリスト教精神史(2)	2	【宗】
仏教学(1)	2	【宗】
仏教学(2)	2	【宗】
東洋哲学思想史(1)	2	【宗】
東洋哲学思想史(2)	2	【宗】
東洋倫理想史(1)	2	【宗】
東洋倫理想史(2)	2	【宗】
ラテン語入門Ⅰ	2	【哲】 【宗】
ラテン語入門Ⅱ	2	【哲】 【宗】
ギリシャ語入門Ⅰ	2	【哲】
ギリシャ語入門Ⅱ	2	【哲】
哲学特論(1)	2	【哲】
哲学特論(2)	2	【哲】
倫理学特論(1)	2	【哲】【現】
倫理学特論(2)	2	【哲】【現】
ギリシャ語講読Ⅰ	2	【哲】
ギリシャ語講読Ⅱ	2	【哲】

○D群及び「哲学科が指定する他学科・他学部の哲学倫理学関連科目」(68頁の一覧参照)から**16**単位以上履修します。選択科目は履修コースに応じて定められています。詳しくは68頁の「コース」制について(*2)を参照してください。

○選択科目Ⅰに求める条件を超えて修得した単位も、卒業単位に算入されます。

選択科目Ⅱ
全学共通教養教育科目 (*4)
○同志社科目
○キャリア形成支援科目
○国際教養科目
○人文科学系科目
○社会科学系科目
○自然・人間科学系科目
○先端・複合領域科目
○プロジェクト科目
○外国語教育科目(*3)
○保健体育科目
免許・資格関係科目
他学科・他学部等設置科目
同志社女子大学単位互換科目
大学コンソーシアム京都単位互換科目
チュービンゲン大学IES科目
外国人留学生科目(日本語・日本文化教育科目)

○選択科目Ⅱは上記の科目や制度を利用して履修します。

選択科目Ⅲ
(*3) 全学共通教養教育科目 外国語教育科目
英語
コミュニケーション・イングリッシュⅠ・Ⅱ
アナリティカル・リーディングⅠ・Ⅱ
イングリッシュ・セミナーⅠ・Ⅱ・Ⅲ
イングリッシュ・ワークショップⅠ・Ⅱ・Ⅲ
アカデミック・イングリッシュA・B
プロフェッショナル・イングリッシュA・B
プレ・イングリッシュ・プラクティクム
イングリッシュ・プラクティクムⅠ・Ⅱ
言語文化研究Ⅰ・Ⅱ
現代地域事情・上級講読(英語圏)Ⅰ・Ⅱ
セメスタープログラム・英語Ⅰ・Ⅱ
Intensive Courses for TOEFL (Practice)
Intensive Courses for TOEFL (Tutorial)
ドイツ語
ドイツ語入門Ⅰ・Ⅱ
ドイツ語応用Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ
ドイツ語インテンシヴⅠ～Ⅵ
ドイツ語文化事情Ⅰ・Ⅱ
ドイツ語表現法Ⅰ・Ⅱ
言語文化原典演習(ドイツ語)Ⅰ・Ⅱ
現代地域事情・上級講読(ドイツ語圏)Ⅰ・Ⅱ
セメスタープログラム・ドイツ語Ⅰ・Ⅱ
ドイツ語会話初級Ⅰ・Ⅱ
ドイツ語会話中級Ⅰ・Ⅱ
ドイツ語会話上級Ⅰ・Ⅱ
フランス語
フランス語入門Ⅰ・Ⅱ
フランス語応用Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ
フランス語インテンシヴⅠ～Ⅷ
フランス語文化事情Ⅰ・Ⅱ
フランス語表現法Ⅰ・Ⅱ
言語文化原典演習(フランス語)Ⅰ・Ⅱ
現代地域事情・上級講読(フランス語圏)Ⅰ・Ⅱ
フランス語会話初級Ⅰ・Ⅱ
フランス語会話中級Ⅰ・Ⅱ
フランス語会話上級Ⅰ・Ⅱ

○選択科目Ⅲは、上記、英語、ドイツ語、フランス語科目から**2言語を選択して、各8単位、合計16単位履修**します。

○所定の**16**単位を超えて修得した単位は**選択科目Ⅱ**に算入されます。

○「基礎イタリア語」「サマープログラム」「スプリングプログラム」の修得単位は**選択科目Ⅱ**に算入されます。**(選択科目Ⅲには算入されません。)**

○選択科目Ⅲに掲げる、英語、ドイツ語、フランス語以外の外国語科目を履修することも可能ですが、修得した単位は**選択科目Ⅱ**に算入されます。**(選択科目Ⅲには算入されません。)**

○外国人留学生に限り、「日本語Ⅰ・Ⅱ」から**8**単位を上限に**選択科目Ⅲ**に算入されます。(詳細は172頁を参照してください。)

(*4) 全学共通教養教育科目について

「全学共通教養教育科目」については別冊の履修要項を参照のこと。

[哲学科での履修上の注意]

科目登録についての手順・注意事項については本誌の6～7頁を参照してください。

(*2)「コース」制について

哲学科では「哲学・倫理学コース」「現代倫理・現代社会コース」「宗教・文化コース」の3つの履修のコースを設け、D群科目を履修する際は、コースに応じて選択科目が定められています。

また、各コースには、D群科目以外に「哲学科が指定する他学科・他学部の哲学倫理学関連科目」が定められており、これらの科目を履修してD群の必要条件に算入することができます。

コースごとに定められる選択科目や履修方法は次のとおりです。

哲学・倫理学コース

科目表「D群」の【哲】印がついた科目、および『哲学科が指定する他学科・他学部の哲学倫理学関連科目』に掲載する科目中、【哲】印がついた科目の中から**16**単位以上選択履修します。

現代倫理・現代社会コース

科目表「D群」の【現】印がついた科目、および『哲学科が指定する他学科・他学部の哲学倫理学関連科目』に掲載する科目中、【現】印がついた科目の中から**16**単位以上選択履修します。

宗教・文化コース

科目表「D群」の【宗】印がついた科目、および『哲学科が指定する他学科・他学部の哲学倫理学関連科目』に掲載する科目中、【宗】印がついた科目の中から**16**単位以上選択履修します。

(注意) D群の履修条件(16単位以上履修)を満たすためには、同時に修得した単位が上記のいずれかのコースが求める条件をも満たしていなければなりません。

なお、自分が選択したいと考えているコースの条件を満たしていない場合でも、その他のいずれかのコースの条件を満たしている場合は、D群に求められる卒業条件を満たしたことになります。

「哲学科が指定する他学科・他学部の哲学倫理学関連科目」一覧

この一覧に掲げる科目は、選択科目I(D群)として卒業単位に算入します。なお、それぞれの科目の履修条件や単位数などは、設置学科・学部の『履修要項』(※文学部の他学科科目は本誌)を参照してください。

科 目 名	設置学部・学科	科 目 名	設置学部・学科
【哲】 西洋思想史(1)・(2)	文学部・文化史学科	【現】 ジャーナリズム史	社会学部・メディア学科
【哲】 法哲学	法学部	【現】 メディア史	社会学部・メディア学科
【哲】 現代法哲学の展開	法学部	【現】 ジェンダーと教育	社会学部・教育文化学科
【哲】 現代の政治思想	法学部	【現】 福祉経済1・2	経済学部
【現】 社会学概論	社会学部・社会学科	【宗】 日本キリスト教史1・2	神学部
【現】 家族社会学	社会学部・社会学科	【宗】 中世キリスト教史	神学部
【現】 社会心理学	社会学部・社会学科	【宗】 イスラーム概論1・2	神学部
【現】 国際社会学	社会学部・社会学科	【宗】 現代イスラーム世界1・2	神学部
【現】 社会問題論	社会学部・社会福祉学科	【宗】 美学概論(1)・(2)	文学部・美学芸術学科
【現】 医学知識I・II(*1)	社会学部・社会福祉学科	【宗】 芸術学概論(1)・(2)	文学部・美学芸術学科
【現】 精神医学	社会学部・社会福祉学科	【宗】 西洋文化史概説(1)・(2)	文学部・文化史学科
【現】 社会福祉政策I・II*2	社会学部・社会福祉学科	【宗】 日本思想史(1)・(2)	文学部・文化史学科
【現】 高齢者福祉論I・II*2	社会学部・社会福祉学科	【宗】 文化と人間形成	社会学部・教育文化学科
【現】【宗】 社会思想史	社会学部・メディア学科	【宗】 教育哲学	社会学部・教育文化学科
【現】 社会学説史	社会学部・社会学科	【宗】 教育人間学	社会学部・教育文化学科
【現】 新聞学原論I・II	社会学部・メディア学科		

○(*1) 2022年度以降履修不可

○*2 「II」のみ2024年度以降履修不可

■■■ 「コース」制について、もう少しご紹介しましょう。■■■

- Q.** 私は、D群科目の中から「【哲】：12単位、【哲】【宗】：2単位、【宗】：2単位」を修得しました。合計16単位を修得しましたが、D群の卒業条件は満たしているのでしょうか？
- A.** 満たしていません。この段階では、「哲学・倫理学コース」として12+2=14単位、「宗教・文化コース」として、2+2=4単位、修得したと考えます。D群の卒業条件を満たすためには、いずれかのコースで16単位以上の単位修得が必要です。
-
- Q.** 私は、D群科目の中から「【哲】：14単位、【哲】【宗】：2単位、【宗】：2単位」を修得しました。「哲学・倫理学コース」の科目を14+2=16単位修得したので、D群の卒業条件は満たしました。ただ、他のコースで修得した単位も合わせると全部で14+2+2=18単位修得したことになります。この場合、16単位を超えて修得した2単位は無効になるのでしょうか？
- A.** 無効にはなりません。D群に求められる条件を満たすためには、特定のコースから16単位修得することが必要ですが、この条件を満たした上で更に修得した単位は、コースに関わらず、卒業単位に算入されます。
-
- Q.** 私は、D群科目の中から「【哲】：10単位、【哲】【宗】：4単位、【宗】：12単位」を修得し、「哲学・倫理学コース」としては14単位、「宗教・文化コース」としては16単位修得したことになります。よって、「宗教・文化コース」では、D群が求める16単位以上を満たしていますが、私が学びたいのは「哲学・倫理学コース」です。この場合、私はD群の条件を満たしたことになるのでしょうか？
- A.** 条件を満たしたか否かは、それが自分の学びたいコースであるか否かとは無関係に判断されます。よって、既にD群が求める卒業条件は満たしたことになります。

履修 年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間 時間	校地	単位	履修条件など	他学 部生
	科目コード	クラスコード							
1~	10240200	001	人文演習 (1)	① 鬼頭 葉子	春2	今	2	人文演習(1)(2) クラスは指定される。	不可
		002	人文演習 (1)	② 服部 敬弘					
		003	人文演習 (1)	③ 小川 雄					
		004	人文演習 (1)	④ 石田 隆太					
	10240201	001	人文演習 (2)	① 鬼頭 葉子	秋2	今	2		
		002	人文演習 (2)	② 服部 敬弘					
		003	人文演習 (2)	③ 小川 雄					
		004	人文演習 (2)	④ 石田 隆太					
2~	10240202	001	哲学基礎演習 (1)	① 林 克樹	春2	今	2	哲学基礎演習(1)(2) クラスは指定される。	不可
		002	哲学基礎演習 (1)	② 新 茂之					
		003	哲学基礎演習 (1)	③ 中川 明才					
		004	哲学基礎演習 (1)	④ 中村 拓也					
	10240203	001	哲学基礎演習 (2)	① 林 克樹	秋2	今	2		
		002	哲学基礎演習 (2)	② 新 茂之					
		003	哲学基礎演習 (2)	③ 中川 明才					
		004	哲学基礎演習 (2)	④ 中村 拓也					
3~	10240204	001	演習 I (1)	① 林 克樹	春2	今	2	不可	
		002	演習 I (1)	② 新 茂之					
		003	演習 I (1)	③ 中川 明才					
		004	演習 I (1)	④ 中村 拓也					
		005	演習 I (1)	⑤ 鬼頭 葉子					
		006	演習 I (1)	⑥ 服部 敬弘					
		007	演習 I (1)	⑦ 小川 雄					
		008	演習 I (1)	⑧ 石田 隆太					
		009	演習 I (1)	⑨ 休 講					
		010	演習 I (1)	⑩ 休 講					
	10240205	001	演習 I (2)	① 林 克樹	秋2	今	2		
		002	演習 I (2)	② 新 茂之					
		003	演習 I (2)	③ 中川 明才					
		004	演習 I (2)	④ 中村 拓也					
		005	演習 I (2)	⑤ 鬼頭 葉子					
		006	演習 I (2)	⑥ 服部 敬弘					
		007	演習 I (2)	⑦ 小川 雄					
		008	演習 I (2)	⑧ 石田 隆太					
009		演習 I (2)	⑨ 休 講						
010		演習 I (2)	⑩ 休 講						

科目群 **必修科目**

履修年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間時間	校地	単位	履修条件など	他学部生	
	科目コード	クラスコード								
4	10240206	001	演習Ⅱ(1)	①	林 克樹	春2	今	2	演習Ⅱ(1) 演習Ⅱ(2)とセットで登録すること。	不可
		002	演習Ⅱ(1)	②	新 茂之					
		003	演習Ⅱ(1)	③	中川 明才					
		004	演習Ⅱ(1)	④	中村 拓也					
		005	演習Ⅱ(1)	⑤	鬼頭 葉子					
		006	演習Ⅱ(1)	⑥	服部 敬弘					
		007	演習Ⅱ(1)	⑦	小川 雄					
		008	演習Ⅱ(1)	⑧	石田 隆太					
		009	演習Ⅱ(1)	⑨	休 講					
		010	演習Ⅱ(1)	⑩	休 講					
	10240207	001	演習Ⅱ(2)	①	林 克樹	秋2	今	2	演習Ⅱ(2) 演習Ⅱ(1)とセットで登録すること。	不可
		002	演習Ⅱ(2)	②	新 茂之					
		003	演習Ⅱ(2)	③	中川 明才					
		004	演習Ⅱ(2)	④	中村 拓也					
		005	演習Ⅱ(2)	⑤	鬼頭 葉子					
		006	演習Ⅱ(2)	⑥	服部 敬弘					
		007	演習Ⅱ(2)	⑦	小川 雄					
		008	演習Ⅱ(2)	⑧	石田 隆太					
		009	演習Ⅱ(2)	⑨	休 講					
		010	演習Ⅱ(2)	⑩	休 講					
	10240208	001	卒業論文	①	林 克樹	秋	今	12	卒業論文 卒業予定年次に登録すること。卒業月によって登録のコードが異なるので注意すること。 3月卒業予定者	不可
		002	卒業論文	②	新 茂之					
		003	卒業論文	③	中川 明才					
		004	卒業論文	④	中村 拓也					
		005	卒業論文	⑤	鬼頭 葉子					
		006	卒業論文	⑥	服部 敬弘					
		007	卒業論文	⑦	小川 雄					
		008	卒業論文	⑧	石田 隆太					
		009	卒業論文	⑨	休 講					
		010	卒業論文	⑩	休 講					
	10240209	001	卒業論文	①	林 克樹	春	今	12	9月卒業予定者	不可
		002	卒業論文	②	新 茂之					
		003	卒業論文	③	中川 明才					
		004	卒業論文	④	中村 拓也					
		005	卒業論文	⑤	鬼頭 葉子					
		006	卒業論文	⑥	服部 敬弘					
		007	卒業論文	⑦	小川 雄					
		008	卒業論文	⑧	石田 隆太					
		009	卒業論文	⑨	休 講					
		010	卒業論文	⑩	休 講					
1~	16002334		宗教学(1)	▶『 全学共通教養教育科目履修要項 』(別冊)を参照。						
	16002335		宗教学(2)							

科目群

選択科目 I A群

履修年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間時間	校地	単位	履修条件など	他学部生		
	科目コード	クラスコード									
2~	10240061	001	英書講読 I〔哲〕 ①	小川 雄	春2	今	2	英書講読 I〔哲〕 学修支援システムDUET(WEB)による 先行登録が必要。	可		
		002	英書講読 I〔哲〕 ②	島田 喜行							
		003	英書講読 I〔哲〕 ③	大槻 晃右							
2~	10240062	001	英書講読 II〔哲〕 ①	小川 雄	秋2	今	2	英書講読 II〔哲〕 学修支援システムDUET(WEB)による 先行登録が必要。	可		
		002	英書講読 II〔哲〕 ②	島田 喜行							
		003	英書講読 II〔哲〕 ③	大槻 晃右							
3~	10240063	001	英書講読 III〔哲〕 ①	新 茂之	春2	今	2	英書講読 III〔哲〕 学修支援システムDUET(WEB)による 先行登録が必要。	可		
		002	英書講読 III〔哲〕 ②	鬼頭 葉子							
	10240064	001	英書講読 IV〔哲〕 ①	新 茂之	秋2	今	2		独書講読 I〔哲〕 学修支援システムDUET(WEB)による 先行登録が必要。	可	
		002	英書講読 IV〔哲〕 ②	鬼頭 葉子							
	10240065	001	独書講読 I〔哲〕 ①	中川 明才	春2	今	2			独書講読 II〔哲〕 学修支援システムDUET(WEB)による 先行登録が必要。	可
		002	独書講読 I〔哲〕 ②	中村 拓也							
10240066	001	独書講読 II〔哲〕 ①	中川 明才	秋2	今	2	独書講読 III〔哲〕	可			
	002	独書講読 II〔哲〕 ②	中村 拓也								
4	10240067		独書講読 III〔哲〕	中川 明才	春2	今		2	独書講読 IV〔哲〕		可
	10240068		独書講読 IV〔哲〕	中川 明才	秋2	今		2			可
3~	10240069	001	仏書講読 I〔哲〕 ①	沼田 千恵	春2	今		2	仏書講読 I〔哲〕 学修支援システムDUET(WEB)による 先行登録が必要。	可	
		002	仏書講読 I〔哲〕 ②	中野康次郎							
	10240070	001	仏書講読 II〔哲〕 ①	沼田 千恵	秋2	今	2	仏書講読 II〔哲〕 学修支援システムDUET(WEB)による 先行登録が必要。		可	
		002	仏書講読 II〔哲〕 ②	中野康次郎							
4	10240071		仏書講読 III〔哲〕	服部 敬弘	春2	今	2		仏書講読 III〔哲〕	可	
	10240072		仏書講読 IV〔哲〕	服部 敬弘	秋2	今	2			可	
3~	10240302		ラテン語講読 I	石田 隆太	春2	今	2	ラテン語講読 I・II ラテン語入門 I・II を履修済みである こと。	可		
	10240303		ラテン語講読 II	石田 隆太	秋2	今	2		可		

科目群

選択科目 I B 群

履修 年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間 時間	校地	単位	履修条件など	他学 部生
	科目コード	クラスコード							
3~	10240107	001	哲学概論 (1) ①	新 茂之	春2	田	2		可
		051	哲学概論 (1) ⑤	新 茂之		今			
	10240108	001	哲学概論 (2) ①	新 茂之	秋2	田	2		可
		051	哲学概論 (2) ⑤	新 茂之		今			
	10240109	001	倫理学概論 (1) ①	林 克樹	春2	田	2		可
		051	倫理学概論 (1) ⑤	林 克樹		今			
	10240110	001	倫理学概論 (2) ①	林 克樹	秋2	田	2		可
		051	倫理学概論 (2) ⑤	林 克樹		今			
10240103	051	宗教学概論 (1) ⑤	古荘 匡義	春2	今	2	可		
10240104	051	宗教学概論 (2) ⑤	古荘 匡義	秋2	今	2	可		

科目群

選択科目 I C 群

履修 年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間 時間	校地	単位	履修条件など	他学 部生
	科目コード	クラスコード							
I ~	10240400		西洋古代中世哲学史 (1)	石田 隆太	春2	今	2		可
	10240401		西洋古代中世哲学史 (2)	石田 隆太	秋2	今	2		可
	10240402		西洋近世哲学史 (1)	中川 明才	春2	今	2		可
	10240403		西洋近世哲学史 (2)	中川 明才	秋2	今	2		可
	10240404		西洋倫理学史 (1)	鬼頭 葉子	春2	今	2		可
	10240405		西洋倫理学史 (2)	鬼頭 葉子	秋2	今	2		可

科目群

選択科目 I D群

履修年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間時間	校地	単位	履修条件など	他学部生
	科目コード	クラスコード							
2~	10240079		現代哲学 (1)	服部 敬弘	春2	今	2	現代哲学(2)㉑ ヨーロッパ・スタディーズEUキャンパスプログラム参加者のみ登録できる。	可
	10240080	051	現代哲学 (2) ㉑	服部 敬弘	秋2	今	2		可
		801	現代哲学 (2) ㉒	中村 拓也	秋	海外			※不可
	10240081		科学哲学 (1)	新 茂之	春2	今	2		可
	10240082		科学哲学 (2)	新 茂之	秋2	今	2		可
	10240083		歴史哲学 (1)	中川 明才	春2	今	2		可
	10240084		歴史哲学 (2)	中川 明才	秋2	今	2		可
	10240085		社会哲学 (1)	中村 拓也	春2	今	2		可
	10240086		社会哲学 (2)	中村 拓也	秋2	今	2		可
	10240087		宗教哲学 (1)	林 克樹	春2	今	2		可
10240088		宗教哲学 (2)	林 克樹	秋2	今	2	可		
3~	10240089		哲学特論 (1)	久米 暁	春2	今	2	可	
	10240090		哲学特論 (2)	久米 暁	秋2	今	2	可	
2~	10240091		社会倫理学 (1)	小川 雄	春2	今	2	可	
	10240092		社会倫理学 (2)	小川 雄	秋2	今	2	可	
3~	10240093		倫理学特論 (1)	石毛 弓	春2	今	2	可	
	10240094		倫理学特論 (2)	石毛 弓	秋2	今	2	可	
2~	10240095		キリスト教精神史 (1)	森田 美芽	春2	今	2	可	
	10240096		キリスト教精神史 (2)	森田 美芽	秋2	今	2	可	
	10240097		仏教学 (1)	SHOBHA RANI DASH	春2	今	2	可	
	10240098		仏教学 (2)	SHOBHA RANI DASH	秋2	今	2	可	
	10240099		東洋哲学思想史 (1)	仲畑 信	春2	今	2	可	
	10240100		東洋哲学思想史 (2)	仲畑 信	秋2	今	2	可	
	10240101		東洋倫理思想史 (1)	草野 友子	春2	今	2	可	
	10240102		東洋倫理思想史 (2)	草野 友子	秋2	今	2	可	
	10240600		ラテン語入門 I	江口 克彦	春2	今	2	可	
	10240601		ラテン語入門 II	江口 克彦	秋2	今	2	可	
3~	10210392		ギリシャ語入門 I	佐藤 義尚	春2	今	2	ギリシャ語講読 I・II ギリシャ語入門 I・II を履修済みであること。	可
	10210393		ギリシャ語入門 II	佐藤 義尚	秋2	今	2		可
	10210394		ギリシャ語講読 I	勝又 泰洋	春2	今	2		可
	10210395		ギリシャ語講読 II	勝又 泰洋	秋2	今	2		可

美学芸術学科

■ 80頁 ■

2024～2016年度生対象

美学芸術学科

人材養成目的

美学芸術学科は、美学・芸術学・芸術史（美術史）の三領域について、美や芸術の本質や多様性、様々な芸術ジャンルの原理、及び作品の歴史を総合的に学ぶことをとおして、今日的な問題にも対処しうる、柔軟な思考力と磨き抜かれた感性と豊かな表現力を身につけることによって、マスコミ、出版、広告、画廊、官公庁等において、さらには大学院を経て美術館や博物館、大学等において活躍しうる人物を養成することを目的とする。

ディプロマ・ポリシー

下記の資質・能力を備えた学生に学士（美学芸術学）の学位を授与する。

- 美や芸術の本質や多様性、様々な芸術ジャンルの原理、および芸術作品の歴史についての知識と、学術情報を処理する技能と、外国語文献を読解する能力を身につけることができる（知識・技能）。
- 現代社会の多元的な価値観に立脚しつつ、骨太な論理と繊細な感性をもって今日的な問題を解決し、説得的な言葉で表現できる（思考力・判断力・表現力）。
- 主体的に問題を発見し、考え方と感じ方の多様性を踏まえつつ、他者と協働して議論することをとおして、問題を解決できる（主体性・多様性・協働性）。

カリキュラム・ポリシー

▼2016年度以降生

ディプロマ・ポリシーでの資質・能力を備えるために、下記のカリキュラムを設ける。

カリキュラム編成・運営方針

- 美や芸術を理解し今日的な問題に対応できる人物を養成するために、必修科目及び選択科目Ⅰ～Ⅲによって構成されるカリキュラムを設置する。なお選択科目ⅠにはA～C群を設置する。
- 必修科目は、美や芸術の本質や多様性、様々な芸術ジャンルの原理、および作品の歴史を総合的に理解するために必要な基本的知識を学習し、知的な技術と、外国語能力を習得することによって、柔軟な思考力と繊細な感性と適切な言語表現力を身につけることを到達目標とする（40単位）。
- 美学芸術学分野の基礎として、また専門科目諸領域を補う科目として「芸術学」を全学共通教養科目として設置する。

各科目群で養成する学力

- 必修科目のうち概論科目は、美学芸術学の基礎理論と知識を学習するために、1年次から2年次にかけて講義形態の6科目12単位を履修する（知識・技能）。さらに1～2年次には基礎演習、3～4年次には演習Ⅰ～Ⅱを履修することによって、柔軟かつ骨太の知性と繊細かつ豊かな感性と、人を説得する言語的なコミュニケーション能力を身につける（思考力・判断力・表現力）。また、1年次の基礎演習では、大学における主体的学習への自立化が促され、2年次基礎演習と、3～4年次の演習Ⅰ～Ⅱでは、知識を深め、資料探索や整理の技術を磨きつつ、自らが主体的に問題を提起し、演習参加者と議論を深める過程で価値や個性の多様さを認識しつつ、協調して解決に当たることで、個々の研究単独では生まれ得ない、協働プロジェクト的作業をも行う（主体性・多様性・協働性）。
- 選択科目ⅠのうちA群は、美や芸術を学ぶうえで必要な外国語の読解力を身につけることを到達目標とし、3年次

以降に履修する（4単位）。B群（30単位）とC群（12単位）の概説・概論・実地演習科目は、美や芸術を理解するために必要な、基本的で多様な知識を学習することを到達目標にして、1年次から2年次にかけて選択履修する（知識・技能）。またB群の特論科目と講読科目は、高度な専門的知識と外国語能力を獲得することによって、柔軟な思考力と繊細な感性と表現力を習得することを到達目標とし、2年次から3年次にかけて選択履修する（思考力・判断力・表現力）。

■選択科目Ⅱは、現代社会の多面的な価値観を学び、幅広く豊かな知識を習得することを到達目標とし、全学共通教養教育科目等を選択科目Ⅰと合わせて履修する（68単位以上）（知識・技能）。

■選択科目Ⅲは、基本的な外国語運用能力を身につけることを到達目標とし、全学共通教養教育科目の英語（8単位）と英語以外の外国語（8単位）（計16単位）を履修する（知識・技能）。

■必修科目のうち卒業論文（12単位）は、美学芸術学研究の集大成として、主体的に問題を提起し、多様な事象についての知識と、柔軟な思考力と、鋭敏な感性に基づいて、合理的な手続きを踏み、生産的な結論を導くことを試みる（知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・多様性・協働性）。

●卒業要件●

必修科目**40**単位（卒業論文**12**単位を含む）並びに、選択科目Ⅰ（※**46**単位を含む）及び、選択科目Ⅱから**68**単位以上、選択科目Ⅲから**16**単位以上、合計**124**単位以上を履修すること。

合計	必修科目	選択科目Ⅰ		
		A群	B群	C群
124	40	4	30	12

履修年次	科目名	単位	科目名	単位	科目名	単位	科目名	単位
1年～	美学芸術学基礎演習Ⅰ	2			西洋美術史概説(1)(※2)	2	芸術学(1)	2
	美学概論(1)	2			西洋美術史概説(2)(※2)	2	芸術学(2)	2
	美学概論(2)	2			日本美術史概説(1)(※2)	2	演劇学概論Ⅰ	2
	芸術学概論(1)	2			日本美術史概説(2)(※2)	2	映画学概論Ⅰ	2
	芸術学概論(2)	2			音楽学概論Ⅰ	2	デザイン理論Ⅰ	2
2年～					文芸学概論Ⅰ	2	美学芸術学実地演習Ⅰ	2
	美学芸術学基礎演習Ⅱ	2			東洋美術史(1)	2	演劇学概論Ⅱ	2
	芸術史概論(1)	2			東洋美術史(2)	2	映画学概論Ⅱ	2
	芸術史概論(2)	2			文献講読(1)(英)	2	デザイン理論Ⅱ	2
					文献講読(2)(英)	2	芸術批評論Ⅰ	2
					文献講読(3)(独)	2	芸術批評論Ⅱ	2
					文献講読(5)(仏)	2	現代芸術論Ⅰ	2
					文献講読(7)(漢)	2	現代芸術論Ⅱ	2
					文献講読(8)(漢)	2	芸術情報論Ⅰ	2
					文献講読(9)(古)	2	芸術情報論Ⅱ	2
					文献講読(10)(伊)	2	美学芸術学実地演習Ⅱ	2
					文献講読(11)(古)	2		
					音楽学概論Ⅱ	2		
					文芸学概論Ⅱ	2		
	3年～	英書講読(1)[美]	2	独書講読(1)[美]	2	美学特論(1)～(6)	各2	
英書講読(2)[美]		2	独書講読(2)[美]	2	芸術学特論(1)～(10)	各2		
演習Ⅰ(1)		2	仏書講読(1)[美]	2	芸術学特論(11)・(12)(※7)	各2		
演習Ⅰ(2)		2	仏書講読(2)[美]	2	美術史特論(1)～(6)	各2		
			漢文講読(1)[美]	2	文献講読(4)(独)	2		
			漢文講読(2)[美]	2	文献講読(6)(仏)	2		
4年					文献講読(12)(伊)	2		
	演習Ⅱ(1)	2						
	演習Ⅱ(2)	2						
	卒業論文(※1)	12						

○上記科目を全て履修します。

○A群から1言語を選択して**4**単位以上履修します。

○卒業要件に求められる「いずれかの言語（**4**単位）」を履修した上で、さらに他の言語の単位を修得した場合、その単位についても卒業単位の算入されます。

○B群から**30**単位以上履修します。

○「西洋美術史概説(1)・(2)」「日本美術史概説(1)・(2)」（※2）は全員履修することが望ましい。

○(※7) 2019年度以前生向け科目

○C群から**12**単位以上履修します。

(※1) 卒業論文について

美学芸術学科では、「卒業論文」の提出が必須条件として定められています。3～4年次に受講する演習（ゼミ）で各自のテーマについて学習を深め、4年次以降に「卒業論文」を登録します。

「卒業論文」の登録は必ず春学期に行ってください。※登録を行わなかった場合、卒業論文の提出ができません。※登録を行わなかった場合、卒業見込証明書の発行ができません。

選択科目Ⅱ	選択科目Ⅲ	
	英語	独・仏・中・ロシア語
68	8	8
	16	

選択科目Ⅱ
全学共通教養教育科目(*4) ○同志社科目 ○キャリア形成支援科目 ○国際教養科目 ○クリエイティブ・ジャパン科目(*6) ○人文科学系科目 ○社会科学系科目 ○自然・人間科学系科目 ○先端・複合領域科目(*5) ○複合領域科目(*6) ○プロジェクト科目 ○外国語教育科目(*3) ○保健体育科目 免許・資格関係科目 他学科・他学部等設置科目 同志社女子大学単位互換科目 大学コンソーシアム京都単位互換科目 テュービンゲン大学IES科目 外国人留学生科目(日本語・日本文化教育科目)

- 選択科目Ⅱは上記の科目群や制度を利用して履修します。
- (*5) 2017年度以前生向け科目
- (*6) 2018年度以降生向け科目

選択科目Ⅲ(英語)(2022年度以降生)
(*3) 全学共通教養教育科目 外国語教育科目 Basic English (LS) 1・2 Basic English (RW) 1・2 Core English (LS) - Pre Intermediate 1・2 Core English (RW) - Pre Intermediate 1・2 Core English (LS) - Intermediate 1・2 Core English (RW) - Intermediate 1・2 Intensive Advanced English 1・2 General Academic English (LS) - Pre Intermediate General Academic English (RW) - Pre Intermediate General Academic English (LS) - Intermediate General Academic English (RW) - Intermediate English for Professional Purposes 1・2 English for Academic Purposes 1・2・3 Study Abroad Preparation (TOEFL TEST) 1・2 Study Abroad Preparation (IELTS) 1・2 セメスタープログラム・英語 I・II (*8)
選択科目Ⅲ(英語)(2021年度以前生)
(*3) 全学共通教養教育科目 外国語教育科目 コミュニカティブ・イングリッシュ1・2 アナリティカル・リーディング1・2 イングリッシュ・セミナー1・2・3 イングリッシュ・ワークショップ1・2・3 Intensive Courses for TOEFL (Practice・Tutorial) Study Abroad Preparation (TOEFL TEST) 1・2(*9) Study Abroad Preparation (IELTS) 1・2

- 選択Ⅲ(英語)は、上記英語科目から8単位履修します。
- 所定の16単位を超えて修得した単位は、選択科目Ⅱに算入されます。
- (*8) 2022年度以降生のみ。(2021年度以前生は選択科目Ⅱに算入されます。)
- (*9) Intensive Courses for TOEFL (Practice)、Intensive Courses for TOEFL (Tutorial) とともに合格評価を得ている場合はStudy Abroad Preparation (TOEFL TEST) 1を履修することができない。

選択科目Ⅲ
(*3) 全学共通教養教育科目 外国語教育科目 ドイツ語 ドイツ語入門 I・II ドイツ語応用 1・2・3・4 ドイツ語インテンシヴ I～VI フランス語 フランス語入門 I・II フランス語応用 1・2・3・4 フランス語インテンシヴ I～VIII 中国語 中国語入門 I・II 中国語応用 1・2・3・4 中国語インテンシヴ I～VIII コリア語 コリア語入門 I・II コリア語応用 1・2・3・4 コリア語インテンシヴ I～VI

- 選択科目Ⅲ(独・仏・中・ロシア語)は、上記科目から1言語を選択し8単位履修します。
- 選択科目Ⅲとして選択したドイツ語、フランス語、中国語、ロシア語は「入門 I・II」「応用1～4」(合計8単位)が必修「インテンシヴ I～VI(ドイツ語・ロシア語)、インテンシヴ I～VIII(フランス語・中国語)」の履修も可です。
- 選択科目Ⅲに掲げる、英語、ドイツ語、フランス語、中国語、ロシア語以外の外国語科目を履修することも可能ですが、修得した単位は選択科目Ⅱに算入されます。(選択科目Ⅲには算入されません。)
- 各外国語の「会話科目」は全て選択科目Ⅱに算入されます。ドイツ語、フランス語、中国語、ロシア語の会話科目も同様です。(選択科目Ⅲには算入されません。)

(*4) 全学共通教養教育科目について

「文学部共通設置科目」については、別紙配布の一覧を、「全学共通教養教育科目」については、別冊の履修要項を参照のこと。

科目群

必修科目

履修年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間時間	校地	単位	履修条件など	他学部生
	科目コード	クラスコード							
1～	10260101	001	美学芸術学基礎演習Ⅰ ①	伊達 立晶	春2	今	2	美学芸術学基礎演習Ⅰ・Ⅱ 学生IDの下4ケタを3で割った余りの数に登録すること。(余りが0の場合は③のクラス) 【例】 3001→①クラス 3002→②クラス 3003→③クラス	不可
		002	美学芸術学基礎演習Ⅰ ②	森田 團					
		003	美学芸術学基礎演習Ⅰ ③	大愛 崇晴					
2～	10260102	001	美学芸術学基礎演習Ⅱ ①	吉田 朋子	秋2	今	2	美学概論(1)(2) 他学科・他学部生は2年次から登録できる。	不可
		002	美学芸術学基礎演習Ⅱ ②	越前 俊也					
		003	美学芸術学基礎演習Ⅱ ③	河野 道房					
1～	10260053		美学概論(1)	森田 團	春2	今	2	美学概論(1)(2) 他学科・他学部生は2年次から登録できる。	可
	10260054		美学概論(2)	森田 團	秋2	今	2		可
	10260061		芸術学概論(1)	佐藤 守弘	春2	今	2		可
	10260062		芸術学概論(2)	越前 俊也	秋2	今	2		可
2～	10260103		芸術史概論(1)	河野 道房	春2	今	2	可	
	10260104		芸術史概論(2)	吉田 朋子	秋2	今	2	可	
3～	10260055	001	英書講読(1)[美] ①	佐藤 守弘	春2	今	2	英書講読(1)(2) 学生IDの下4ケタを3で割った余りの数に登録すること。(余りが0の場合は③のクラス) 【例】 3001→①クラス 3002→②クラス 3003→③クラス	不可
		002	英書講読(1)[美] ②	越前 俊也					
		003	英書講読(1)[美] ③	大愛 崇晴					
	10260056	001	英書講読(2)[美] ①	HILLARY PEDERSEN	秋2	今	2	英書講読(1)(2) 学生IDの下4ケタを3で割った余りの数に登録すること。(余りが0の場合は③のクラス) 【例】 3001→①クラス 3002→②クラス 3003→③クラス	不可
		002	英書講読(2)[美] ②	HILLARY PEDERSEN					
		003	英書講読(2)[美] ③	HILLARY PEDERSEN					
	10260105	001	演習Ⅰ(1) ①	佐藤 守弘	春2	今	2		不可
		002	演習Ⅰ(1) ②	森田 團					
		003	演習Ⅰ(1) ③	吉田 朋子					
		004	演習Ⅰ(1) ④	越前 俊也					
		005	演習Ⅰ(1) ⑤	伊達 立晶					
		006	演習Ⅰ(1) ⑥	前田 朋美					
		007	演習Ⅰ(1) ⑦	河野 道房					
		008	演習Ⅰ(1) ⑧	大愛 崇晴					
	10260106	001	演習Ⅰ(2) ①	佐藤 守弘	秋2	今	2		不可
002		演習Ⅰ(2) ②	森田 團						
003		演習Ⅰ(2) ③	吉田 朋子						
004		演習Ⅰ(2) ④	越前 俊也						
005		演習Ⅰ(2) ⑤	伊達 立晶						
006		演習Ⅰ(2) ⑥	前田 朋美						
007		演習Ⅰ(2) ⑦	河野 道房						
008		演習Ⅰ(2) ⑧	大愛 崇晴						

科目群

必修科目

履修 年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間 時間	校地	単位	履修条件など	他学 部生
	科目コード	クラスコード							
4	10260107	001	演習Ⅱ(1)	① 佐藤 守弘	春2	今	2	演習Ⅱ(1) 演習Ⅱ(2)とセットで登録すること。	不可
		002	演習Ⅱ(1)	② 森田 團					
		003	演習Ⅱ(1)	③ 吉田 朋子					
		004	演習Ⅱ(1)	④ 越前 俊也					
		005	演習Ⅱ(1)	⑤ 伊達 立晶					
		006	演習Ⅱ(1)	⑥ 前田 朋美					
		007	演習Ⅱ(1)	⑦ 河野 道房					
		008	演習Ⅱ(1)	⑧ 大愛 崇晴					
	10260108	001	演習Ⅱ(2)	① 佐藤 守弘	秋2	今	2	演習Ⅱ(2) 演習Ⅱ(1)とセットで登録すること。	不可
		002	演習Ⅱ(2)	② 森田 團					
		003	演習Ⅱ(2)	③ 吉田 朋子					
		004	演習Ⅱ(2)	④ 越前 俊也					
		005	演習Ⅱ(2)	⑤ 伊達 立晶					
		006	演習Ⅱ(2)	⑥ 前田 朋美					
		007	演習Ⅱ(2)	⑦ 河野 道房					
		008	演習Ⅱ(2)	⑧ 大愛 崇晴					
	10260111	001	卒業論文	① 佐藤 守弘	秋	今	12	卒業論文 卒業予定年次に必ず登録すること。 卒業月によって登録コードが異なるので注意すること。 3月卒業予定者	不可
		002	卒業論文	② 森田 團					
		003	卒業論文	③ 吉田 朋子					
		004	卒業論文	④ 越前 俊也					
		005	卒業論文	⑤ 伊達 立晶					
		006	卒業論文	⑥ 前田 朋美					
		007	卒業論文	⑦ 河野 道房					
		008	卒業論文	⑧ 大愛 崇晴					
10260112	001	卒業論文	① 佐藤 守弘	春	今	12	9月卒業予定者	不可	
	002	卒業論文	② 森田 團						
	003	卒業論文	③ 吉田 朋子						
	004	卒業論文	④ 越前 俊也						
	005	卒業論文	⑤ 伊達 立晶						
	006	卒業論文	⑥ 前田 朋美						
	007	卒業論文	⑦ 河野 道房						
	008	卒業論文	⑧ 大愛 崇晴						

科目群

選択科目 I A群

履修 年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間 時間	校地	単位	履修条件など	他学 部生	
	科目コード	クラスコード								
3～	10260057	001	独書講読(1)[美]	①	前田 朋美	春2	今	仏書講読(1)(2) 学生IDが 偶数→①クラス 奇数→②クラス に登録すること。	可	
		002	独書講読(1)[美]	②	休 講				2	
	10260058	001	独書講読(2)[美]	①	森田 團	秋2	今		2	可
		002	独書講読(2)[美]	②	休 講					
	10260059	001	仏書講読(1)[美]	①	吉田 朋子	春2	今		2	可
		002	仏書講読(1)[美]	②	岩崎 陽子					
	10260060	001	仏書講読(2)[美]	①	岩崎 陽子	秋2	今		2	可
		002	仏書講読(2)[美]	②	伊達 立晶					
10260200		漢文講読(1)[美]		古田 真一	秋2	今	2	可		
10260201		漢文講読(2)[美]		河野 道房	春2	今	2	可		

科目群

選択科目 I B 群

履修 年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間 時間	校地	単位	履修条件など	他学 部生
	科目コード	クラスコード							
1～	10260063		西洋美術史概説 (1)	吉田 朋子	春2	今	2		可
	10260064		西洋美術史概説 (2)	前田 朋美	秋2	今	2		可
	10260065		日本美術史概説 (1)	加須屋 誠	春2	今	2		可
	10260066		日本美術史概説 (2)	河野 道房	秋2	今	2		可
3～	10260067		美学特論 (1)	森田 團	春2	今	2		可
	10260068		美学特論 (2)	前川 修	秋2	今	2		可
	10260069		美学特論 (3)	森田 團	秋2	今	2		可
	10260070		美学特論 (4)	田中 均	春2	今	2		可
	10260306		美学特論 (5)	福士 雄也	春2	今	2		可
	10260307		美学特論 (6)	成田健太郎	秋2	今	2		可
	10260071		芸術学特論 (1)	佐藤 守弘	春2	今	2		可
	10260072		芸術学特論 (2)	佐藤 守弘	秋2	今	2		可
	10260073		芸術学特論 (3)	伊達 立晶	春2	今	2		可
	10260074		芸術学特論 (4)	伊達 立晶	秋2	今	2		可
	10260099		芸術学特論 (5)	越前 俊也	春2	今	2		可
	10260100		芸術学特論 (6)	越前 俊也	秋2	今	2		可
	10260302		芸術学特論 (7)	大愛 崇晴	春2	今	2		可
	10260303		芸術学特論 (8)	大愛 崇晴	秋2	今	2		可
10260308		芸術学特論 (9)	加須屋 誠	春2	今	2		可	
10260309		芸術学特論 (10)	大原 嘉豊	秋2	今	2		可	
10260310		芸術学特論 (11)	休 講			2		可	
10260311		芸術学特論 (12)	休 講			2		可	
2～	10260077		東洋美術史 (1)	古田 真一	春2	今	2		可
	10260078		東洋美術史 (2)	古田 真一	秋2	今	2		可
3～	10260079		美術史特論 (1)	吉田 朋子	春2	今	2		可
	10260080		美術史特論 (2)	吉田 朋子	秋2	今	2		可
	10260081		美術史特論 (3)	河野 道房	春2	今	2		可
	10260082		美術史特論 (4)	河野 道房	秋2	今	2		可
	10260304		美術史特論 (5)	前田 朋美	春2	今	2		可
	10260305		美術史特論 (6)	永井 隆則	秋2	今	2		可
2～	10260083		文献講読 (1) (英)	土肥 泰子	春2	今	2		可
	10260084	001	文献講読 (2) (英)	① 村上 真樹	秋2	今	2		可
		002	文献講読 (2) (英)	② 休 講					
10260085		文献講読 (3) (独)	今村美邦子	秋2	今	2		可	
3～	10260086		文献講読 (4) (独)	高藤 大樹	春2	今	2		可
2～	10260087		文献講読 (5) (仏)	平野 大	秋2	今	2		可
3～	10260088		文献講読 (6) (仏)	船木 理悠	春2	今	2		可
2～	10260075		文献講読 (7) (漢)	瀧 朝子	秋2	今	2		可
	10260076		文献講読 (8) (漢)	古田 真一	春2	今	2		可
	10260300		文献講読 (9) (古)	松本 直子	秋2	今	2		可
	10260301		文献講読 (10) (伊)	大愛 崇晴	秋2	今	2		可
	10260312		文献講読 (11) (古)	村木 桂子	春2	今	2		可
3～	10260313		文献講読 (12) (伊)	小松原 郁	春2	今	2		可
1～	10260400		音楽学概論 I	大愛 崇晴	秋2	今	2		可
2～	10260401		音楽学概論 II	大愛 崇晴	春2	今	2		可
1～	10260408		文芸学概論 I	伊達 立晶	秋2	今	2		可
2～	10260409		文芸学概論 II	伊達 立晶	春2	今	2		可

科目群

選択科目 I C 群

履修年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間時間	校地	単位	履修条件など	他学部生
	科目コード	クラスコード							
1～	16002344		芸術学(1)	▶『全学共通教養教育科目履修要項』(別冊)を参照。					
	16002345		芸術学(2)						
	10260402		演劇学概論Ⅰ						
2～	10260403		演劇学概論Ⅱ	北岡 志織	秋2	今	2	可	
1～	10260404		映画学概論Ⅰ	MITSUYO WADA MARCIANO	春2	今	2	可	
2～	10260405		映画学概論Ⅱ	板倉 史明	秋2	今	2	可	
1～	10260406		デザイン理論Ⅰ	永井 隆則	春2	今	2	可	
2～	10260407		デザイン理論Ⅱ	鯖江 秀樹	秋2	今	2	可	
	10260410		芸術批評論Ⅰ	竹内万里子	秋2	今	2	可	
	10260411		芸術批評論Ⅱ	松谷 容作	春2	今	2	可	
	10260412		現代芸術論Ⅰ	平芳 幸浩	春2	今	2	可	
	10260413		現代芸術論Ⅱ	越前 俊也	秋2	今	2	可	
	10260414		芸術情報論Ⅰ	牧口 千夏	秋2	今	2	可	
	10260415		芸術情報論Ⅱ	日高 良祐	春2	今	2	可	
1～	10260416		美学芸術学実地演習Ⅰ	佐藤 守弘 森田 團 吉田 朋子 越前 俊也 伊達 立晶 河野 道房 大愛 崇晴 前田 朋美	秋	今	2	不可	
2～	10260417		美学芸術学実地演習Ⅱ	佐藤 守弘 森田 團 吉田 朋子 越前 俊也 伊達 立晶 河野 道房 大愛 崇晴 前田 朋美	春	今	2	不可	

文化史学科

■ 90頁 ■

2024～2018年度生対象

■ 90頁 ■

日本文化史コース

■ 100頁 ■

西洋・東洋文化史コース

■ 111頁 ■

各コース共通

■ 112頁 ■

2017～2016年度生対象

■ 112頁 ■

日本文化史コース

■ 122頁 ■

西洋文化史コース

■ 133頁 ■

各コース共通

文化史学科

人材養成目的

文化史学科は、日本や世界の歴史について、政治・経済・社会・宗教・芸術・日常生活・心性など人間活動の総体を有機的に把握する文化史的研究をとおして、幅広い歴史的知識や思考能力を身につけて、社会の諸分野において活躍する人物を養成することを目的とする。

ディプロマ・ポリシー

下記の資質・能力を備えた学生に学士（文化史学）の学位を授与する。

- 幅広い歴史的な知識と史資料を分析する技能を身につけ、日本・西洋・東洋の歴史を広く深く理解できる（知識・技能）。
- 歴史への探求を通じて得られた知識および思考能力により、現代社会の諸問題を発見し、正しく対応できる（思考力・判断力・表現力）。
- 人間活動の総体を有機的に把握する文化史的研究をとおして、総合的な歴史観を養い、社会の幅広い分野において活躍できる（主体性・多様性・協働性）。
- 野外実習などの実践的な学びをとおして、自ら主体的に活動し、多様な他者と協力できる（主体性・多様性・協働性）。

カリキュラム・ポリシー

▼2024～2018年度生

ディプロマ・ポリシーでの資質・能力を備えるために、下記のカリキュラムを設ける。

カリキュラム編成・運営方針

- 日本・西洋・東洋の歴史を総合的に探求し理解して今日的な問題に向かう人物を養成するために、必修科目および選択科目Ⅰ～Ⅱによって構成されるカリキュラムを設置する。なお選択科目ⅠにはA～D群を設置する（D群は西洋・東洋文化史コースのみに設置）。
- 必修科目では歴史を理解するための基礎知識・技能（16単位）から、課題への対処の方法（20単位）までを学ぶ。選択科目Ⅰでは幅広い歴史的な知識と総合的な歴史観を身につけ（40単位）、選択科目Ⅱでは現代社会で活躍するために必要な幅広い知識と外国語能力を修得する（選択科目Ⅰと合わせて88単位）。
- さらに専門的知識と探求力の幅を広げるために、他学部・他学科の科目を履修する副専攻制度を設け、履修した単位は選択科目Ⅱの単位に算入する。

各科目群で養成する学力

- 必修科目のうち1年次・2年次では、日本文化史コース、西洋・東洋文化史コースそれぞれにおける歴史観の確立に必要な知識と、史資料を分析する技能の修得のために講義科目と演習科目を設置し、16単位を履修する。特に1年次では、大学における主体的学修への自立化が促される（知識・技能、主体性）。
- 必修科目のうち3年次・4年次では、研究の遂行に不可欠な思考力・判断力を身につけ、現代社会の諸問題を発見して対処する実践的能力の修得を到達目標とし、少人数クラスによる演習Ⅰ・Ⅱと卒業論文の20単位を履修する。演習では研究発表やディスカッションを重視し、自らの考えを的確に表現する能力を養う。卒業論文では、それまで

に獲得した知識と演習等で培った思考力を活かして、諸課題を解決するための実践的な取り組みを行う（思考力・判断力・表現力、主体性）。

- 選択科目ⅠのうちA群は日本文化史、B群は西洋・東洋文化史についての専門的知識と総合的な歴史観を身につけ、社会の幅広い分野で活かすことを到達目標とし、2年次から4年次にかけて日本文化史コースではA群16単位、西洋・東洋文化史コースではB群16単位を履修する（知識、主体性・多様性）。
- 選択科目ⅠのうちC群・D群（D群は西洋・東洋文化史コースのみに設置）は幅広い歴史関連・展開科目と専門の外国書講読であり、実習・演習形式の実践的な授業を中心に、主体的・能動的な学修姿勢を身につけることを到達目標とする。2年次から4年次にかけてA群・B群と合わせて40単位（西洋・東洋文化史コースではD群8単位を含む）を履修する（知識・技能、主体性・多様性・協働性）。
- 選択科目Ⅱは、現代社会の多様な価値観を学び、幅広く豊かな知識を修得すること、歴史探求に必要な外国語能力を習得することを到達目標とし、全学共通教養教育科目、他学部・他学科科目に加えて、英語8単位と英語以外の外国語8単位を含み、選択科目Ⅰと合わせて88単位以上履修する（知識・技能）。

▼2017～2016年度生

ディプロマ・ポリシーでの資質・能力を備えるために、下記のカリキュラムを設ける。

カリキュラム編成・運営方針

- 日本・西洋並びにその周辺の歴史を総合的に探求し理解して今日的な問題に向かう人物を養成するために、必修科目および選択科目Ⅰ～Ⅱによって構成されるカリキュラムを設置する。なお選択科目ⅠにはA～D群を設置する（D群は西洋文化史コースのみに設置）。
- 必修科目では歴史を理解するための基礎知識・技能（16単位）から、課題への対処の方法（20単位）までを学ぶ。選択科目Ⅰでは幅広い歴史的な知識と総合的な歴史観を身につけ（40単位）、選択科目Ⅱでは現代社会で活躍するために必要な幅広い知識と外国語能力を修得する（選択科目Ⅰと合わせて88単位）。
- さらに専門的知識と探求力の幅を広げるために、他学部・他学科の科目を履修する副専攻制度を設け、履修した単位は選択科目Ⅱの単位に算入する。

各科目群で養成する学力

- 必修科目のうち1年次・2年次では、日本文化史コース、西洋文化史コースそれぞれにおける歴史観の確立に必要な知識と、史資料を分析する技能の修得のために講義科目と演習科目を設置し、16単位を履修する。特に1年次では、大学における主体的学修への自立化が促される（知識・技能、主体性）。
- 必修科目のうち3年次・4年次では、研究の遂行に不可欠な思考力・判断力を身につけ、現代社会の諸問題を発見して対処する実践的能力の修得を到達目標とし、少人数クラスによる演習Ⅰ・Ⅱと卒業論文の20単位を履修する。演習では研究発表やディスカッションを重視し、自らの考えを的確に表現する能力を養う。卒業論文では、それまでに獲得した知識と演習等で培った思考力を活かして、諸課題を解決するための実践的な取り組みを行う（思考力・判断力・表現力、主体性）。
- 選択科目ⅠのうちA群は日本文化史、B群は西洋文化史についての専門的知識と総合的な歴史観を身につけ、社会の幅広い分野で活かすことを到達目標とし、2年次から4年次にかけて日本文化史コースではA群16単位、西洋文化史コースではB群16単位を履修する（知識、主体性・多様性）。
- 選択科目ⅠのうちC群・D群（D群は西洋文化史コースのみに設置）は幅広い歴史関連・展開科目と専門の外国書講読であり、実習・演習形式の実践的な授業を中心に、主体的・能動的な学修姿勢を身につけることを到達目標とする。2年次から4年次にかけてA群・B群と合わせて40単位（西洋文化史コースではD群8単位を含む）を履修する（知識・技能、主体性・多様性・協働性）。
- 選択科目Ⅱは、現代社会の多様な価値観を学び、幅広く豊かな知識を修得すること、歴史探求に必要な外国語能力を習得することを到達目標とし、全学共通教養教育科目、他学部・他学科科目に加えて、英語8単位と英語以外の外国語8単位を含み、選択科目Ⅰと合わせて88単位以上履修する（知識・技能）。

●卒業要件●

必修科目**36**単位（卒業論文**12**単位を含む）並びに、選択科目Ⅰ（※**40**単位を含む）及び、選択科目Ⅱ（※英語**8**単位、英語以外**8**単位を含む）から**88**単位以上、合計**124**単位以上を履修すること。

合計	必修科目	選択科目Ⅰ		
		A群（日本文化史科目）	B群（西洋・東洋文化史科目）	C群（関連・展開科目）
124	36	16	28	40

履修年次	科目名	単位	科目名	単位	科目名	単位	科目名	単位
1年～	文化史基礎演習(1) (*1)	2					博物館概論	2
	文化史基礎演習(2) (*1)	2					博物館教育論	2
	文化史学概論(1)	2						
	文化史学概論(2)	2						
	日本文化史演習Ⅰ(1)[史1年](*1)	2						
	日本文化史演習Ⅰ(2)[史1年](*1)	2						
2年～	日本文化史演習Ⅱ(1)[史2年](*1)	2	日本文化史概説(1)	2	西洋文化史概説(1)	2	キリスト教精神史(1)	2
	日本文化史演習Ⅱ(2)[史2年](*1)	2	日本文化史概説(2)	2	西洋文化史概説(2)	2	キリスト教精神史(2)	2
			日本史学史(1)	2	東洋文化史概説(1)	2	東洋美術史(1)	2
			日本史学史(2)	2	東洋文化史概説(2)	2	東洋美術史(2)	2
			日本美術史(1)	2	中東イスラーム史概説(1)	2	文化史特論(1)～(8)	各2
			日本美術史(2)	2	中東イスラーム史概説(2)	2	文化史演習C(1)	2
			日本思想史(1)	2	西洋思想史(1)	2	文化史演習C(2)	2
			日本思想史(2)	2	西洋思想史(2)	2	考古学実習(1) (*1)	2
			日本社会史(1)	2	西洋社会史(1)	2	考古学実習(2) (*1)	2
			日本社会史(2)	2	西洋社会史(2)	2	博物館経営論	2
			考古学概論(1)	2	オリエント・西洋古代史(1)	2	博物館資料論	2
			考古学概論(2)	2	オリエント・西洋古代史(2)	2	博物館情報メディア論	2
			民俗学(1)	2	西洋古代史(1) (*7)	2	博物館資料保存論	2
			民俗学(2)	2	西洋古代史(2) (*7)	2	博物館展示論	2
			古文書学(1) (*1)	2	西洋中世史(1)	2	人文地理学(1)	2
			古文書学(2) (*1)	2	西洋中世史(2)	2	人文地理学(2)	2
			日本地域史研究(1) (*1)	2	西洋近代史(1)	2	地理学総論(1)	2
			日本地域史研究(2) (*1)	2	西洋近代史(2)	2	地理学総論(2)	2
					アメリカ大西洋史(1)	2	地誌学	2
					アメリカ大西洋史(2)	2	英書講読A(1)[史] (*1)	2
					アメリカ史(1) (*7)	2	英書講読A(2)[史] (*1)	2
					アメリカ史(2) (*7)	2		
					中東イスラーム史特論(1)～(4)	各2	地誌学	2
					東アジア史特論(1)～(4)	各2	英書講読A(1)[史] (*1)	2
					東南・南アジア史特論(1)	2	英書講読A(2)[史] (*1)	2
					東南・南アジア史特論(2)	2		
					東洋文化史演習(1)	2		
					東洋文化史演習(2)	2		
				西洋・東洋文化史実地演習	2			
3年～	演習AⅠ(1) (*1)	2					演習C(1)	2
	演習AⅠ(2) (*1)	2					演習C(2)	2
4年	演習AⅡ(1) (*1)	2						
	演習AⅡ(2) (*1)	2						
	卒業論文 (*2)	12						

○上記科目を全て履修すること。

○(*1) セット登録科目

○A群**16**単位を含みA・B群から**28**単位以上、更にA・B・C群及び「文化史学科が指定する他学科、他学部の歴史関係科目」(*3)より**12**単位以上、選択科目Ⅰで合計**40**単位以上を履修します。

○(*7)2023年度以降生向け科目

(*2) 卒業論文について

文化史学科では「卒業論文」の提出が必須条件として定められています。3～4年次に受講する演習（ゼミ）で各自のテーマにそって学習を深め、4年次に「卒業論文」を通年科目として登録し、1年間を通じて指導を受けます。

「卒業論文」の登録は必ず春学期に行ってください。
※登録を行わなかった場合、卒業論文の提出ができません。
※登録を行わなかった場合、卒業見込証明書の発行ができません。

選択科目Ⅱ	
英語	英語以外
8	8

88

選択科目Ⅱ
全学共通教養教育科目（*5） ○同志社科目 ○キャリア形成支援科目 ○国際教養科目 ○クリエイティブ・ジャパン科目 ○人文科学系科目 ○社会科学系科目 ○自然・人間科学系科目 ○複合領域科目 ○プロジェクト科目 ○外国語教育科目（*4） ○保健体育科目 免許・資格関係科目 他学科・他学部等設置科目 同志社女子大学単位互換科目 大学コンソーシアム京都単位互換科目 テュービンゲン大学IES科目 外国人留学生科目（日本語・日本文化教育科目）

- （*3）他学科、他学部設置科目のうち「文化史学科が指定する他学科・他学部の歴史関係科目」（111頁）の修得単位数は選択科目Ⅰ（C群）に算入することができます。
- 選択科目Ⅰとして履修することを希望する場合は科目登録の際、種別欄に「R」を付けて登録します。

自由科目	単位
博物館実習Ⅰ（*1）	2
博物館実習Ⅱ（*1）	1

選択科目Ⅱ（英語）（2022年度以降生）
（*4）全学共通教養教育科目 外国語教育科目 Basic English (LS) Ⅰ・Ⅱ Basic English (RW) Ⅰ・Ⅱ Core English (LS) – Pre Intermediate Ⅰ・Ⅱ Core English (RW) – Pre Intermediate Ⅰ・Ⅱ Core English (LS) – Intermediate Ⅰ・Ⅱ Core English (RW) – Intermediate Ⅰ・Ⅱ Intensive Advanced English Ⅰ・Ⅱ General Academic English (LS) – Pre Intermediate General Academic English (RW) – Pre Intermediate General Academic English (LS) – Intermediate General Academic English (RW) – Intermediate English for Professional Purposes Ⅰ・Ⅱ English for Academic Purposes Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ Study Abroad Preparation (TOEFL TEST) Ⅰ・Ⅱ Study Abroad Preparation (IELTS) Ⅰ・Ⅱ セメスタープログラム・英語Ⅰ・Ⅱ

選択科目Ⅱ（英語）（2021年度以前生）
（*4）全学共通教養教育科目 外国語教育科目 コミュニカティブ・イングリッシュⅠ・Ⅱ アナリティカル・リーディングⅠ・Ⅱ イングリッシュ・セミナーⅠ・Ⅱ・Ⅲ イングリッシュ・ワークショップⅠ・Ⅱ・Ⅲ セメスタープログラム・英語Ⅰ・Ⅱ Intensive Courses for TOEFL (Practice・Tutorial) Study Abroad Preparation (TOEFL TEST) Ⅰ・Ⅱ（*6） Study Abroad Preparation (IELTS) Ⅰ・Ⅱ

- 選択科目Ⅱ（英語）は上記科目から8単位履修します。
- 上記選択科目Ⅱ（英語）に掲げる科目以外の英語科目については、**選択科目Ⅱ**に算入されます。（**選択科目Ⅱ（英語）の8単位には算入されません。**）
- （*6）Intensive Courses for TOEFL (Practice)、Intensive Courses for TOEFL (Tutorial) ともに合格評価を得ている場合は Study Abroad Preparation (TOEFL TEST) Ⅰを履修することができない。

選択科目Ⅱ（英語以外）
（*4）全学共通教養教育科目 外国語教育科目 ドイツ語・フランス語・中国語・スペイン語・ロシア語・コリア語より 入門Ⅰ・Ⅱ 応用Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ インテンシヴⅠ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ インテンシヴⅤ・Ⅵ（独・仏・中・西・コのみ） インテンシヴⅦ・Ⅷ（仏・中のみ） 文化事情Ⅰ・Ⅱ 表現法Ⅰ・Ⅱ 言語文化原典演習Ⅰ・Ⅱ 現代地域事情・上級講読Ⅰ・Ⅱ セメスタープログラム・ドイツ語Ⅰ・Ⅱ 会話初級Ⅰ・Ⅱ 会話中級Ⅰ・Ⅱ 会話上級Ⅰ・Ⅱ

- 選択科目Ⅱ（英語以外）は、上記科目から**1言語を選択し、8単位履修**します。
- 所定の8単位を超えて修得した単位は**選択科目Ⅱ**に算入されます。
- 「基礎イタリア語」「サマープログラム」「スプリングプログラム」の修得単位は**選択科目Ⅱ**に算入されます。（**選択科目Ⅱ（英語以外）の8単位には算入されません。**）

（*1）セット登録科目について
○セット登録科目は、該当科目の（1）（2）（または、ⅠⅡ）を同一年度にセットで履修します。（1）の成績は（2）履修終了後に同時に付けられます。（2）の履修終了まで、成績評価は「保留」となります。春学期に（1）を履修中止した場合は、秋学期の（2）は登録から削除されます。秋学期（2）のみの履修中止はできません。 ○春学期に（1）を履修し、秋学期から 留学や休学等の理由で（2）が履修できない場合、必ず事務室にて継続履修の手続きを取ってください。 継続履修願を提出した場合、1年間に限り成績の保留を認め、翌年の秋学期に（2）を履修し、前年度履修した（1）と合わせ履修完了となります。手続きを行っていない場合、再度（1）（2）をセットで履修しなければなりません。また、継続履修の手続きを取った場合でも、翌年に（2）を登録しない場合（1年を超えて休学する場合等）、保留されている成績は無効となり、再度（1）（2）をセットで履修する必要があります。

（*5）全学共通教養教育科目について
「全学共通教養教育科目」については別冊の履修要項を参照のこと。

科目群

必修科目

履修 年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間 時間	校地	単位	履修条件など	他学 部生
	科目コード	クラスコード							
1のみ	10270207	001	文化史基礎演習（1） ①	合 同	春2	今	2	文化史基礎演習（1） 1年次生は一括登録される。2年次以上で再履修する場合、自分で登録すること。その場合、文化史基礎演習（2）とセットで③クラスを登録すること（他のクラスには登録できない）。	不可
2～		003	文化史基礎演習（1） ③	水ノ江和同					
1のみ		011	文化史基礎演習（1） ⑪	鍛治 宏介					
		012	文化史基礎演習（1） ⑫	水ノ江和同					
		013	文化史基礎演習（1） ⑬	佐野 静代					
		014	文化史基礎演習（1） ⑭	井上 一稔					
		015	文化史基礎演習（1） ⑮	船越 幹央					
		021	文化史基礎演習（1） ⑰	城地 孝					
		022	文化史基礎演習（1） ⑱	岸本 廣大					
		023	文化史基礎演習（1） ⑳	服部 伸					
024	文化史基礎演習（1） ㉑	川口 朋子							
1のみ	10270208	001	文化史基礎演習（2） ①	合 同	秋2	今	2	文化史基礎演習（2） 1年次生は一括登録される。2年次以上で再履修する場合、自分で登録すること。その場合、文化史基礎演習（1）とセットで③クラスを登録すること（他のクラスには登録できない）。	不可
2～		003	文化史基礎演習（2） ③	水ノ江和同					
1のみ		011	文化史基礎演習（2） ⑪	鍛治 宏介					
		012	文化史基礎演習（2） ⑫	水ノ江和同					
		013	文化史基礎演習（2） ⑬	佐野 静代					
		014	文化史基礎演習（2） ⑭	井上 一稔					
		015	文化史基礎演習（2） ⑮	船越 幹央					
		021	文化史基礎演習（2） ⑰	城地 孝					
		022	文化史基礎演習（2） ⑱	岸本 廣大					
		023	文化史基礎演習（2） ⑳	服部 伸					
024	文化史基礎演習（2） ㉑	川口 朋子							
1～	10270209		文化史学概論（1）	服部 伸	春2	今	2	文化史学概論（1） 1年次生は一括登録される。	不可
	10270210		文化史学概論（2）	北 康宏	秋2	今	2	2年次以上で再履修する場合、自分で登録すること。	不可
	10270211	001	日本文化史演習Ⅰ（1）〔史1年〕 ①	北 康宏	春2	今	2	文化史学概論（2） 1年次生は一括登録される。 2年次以上で再履修する場合、自分で登録すること。 日本文化史演習Ⅰ（1）〔史1年〕 掲示またはDUET内、登録科目一覧に表示されているクラスを確認すること。 日本文化史演習Ⅰ（2）〔史1年〕とセットで登録すること。	不可
		002	日本文化史演習Ⅰ（1）〔史1年〕 ②	生嶋 輝美					
		003	日本文化史演習Ⅰ（1）〔史1年〕 ③	嶋本 尚志					
		004	日本文化史演習Ⅰ（1）〔史1年〕 ④	岩田真由子					
		005	日本文化史演習Ⅰ（1）〔史1年〕 ⑤	毛利 憲一					
		006	日本文化史演習Ⅰ（1）〔史1年〕 ⑥	堀 祐輔					
	10270212	001	日本文化史演習Ⅰ（2）〔史1年〕 ①	北 康宏	秋2	今	2	日本文化史演習Ⅰ（2）〔史1年〕 日本文化史演習Ⅰ（1）〔史1年〕とセットで登録すること。	不可
		002	日本文化史演習Ⅰ（2）〔史1年〕 ②	生嶋 輝美					
		003	日本文化史演習Ⅰ（2）〔史1年〕 ③	嶋本 尚志					
		004	日本文化史演習Ⅰ（2）〔史1年〕 ④	岩田真由子					
005		日本文化史演習Ⅰ（2）〔史1年〕 ⑤	毛利 憲一						
006		日本文化史演習Ⅰ（2）〔史1年〕 ⑥	堀 祐輔						
2～	10270213	001	日本文化史演習Ⅱ（1）〔史2年〕 ①	古藤 真平	春2	今	2	日本文化史演習Ⅱ（1）〔史2年〕 日本文化史演習Ⅱ（2）〔史2年〕とセットで登録すること。	不可
		002	日本文化史演習Ⅱ（1）〔史2年〕 ②	告井 幸男					
		003	日本文化史演習Ⅱ（1）〔史2年〕 ③	山田 徹					
		004	日本文化史演習Ⅱ（1）〔史2年〕 ④	野高 宏之					
		005	日本文化史演習Ⅱ（1）〔史2年〕 ⑤	小林 丈広					
		006	日本文化史演習Ⅱ（1）〔史2年〕 ⑥	秋元 せき					
		007	日本文化史演習Ⅱ（1）〔史2年〕 ⑦	森井 友之					
	10270214	001	日本文化史演習Ⅱ（2）〔史2年〕 ①	古藤 真平	秋2	今	2	日本文化史演習Ⅱ（2）〔史2年〕 日本文化史演習Ⅱ（1）〔史2年〕とセットで登録すること。	不可
		002	日本文化史演習Ⅱ（2）〔史2年〕 ②	告井 幸男					
		003	日本文化史演習Ⅱ（2）〔史2年〕 ③	山田 徹					
		004	日本文化史演習Ⅱ（2）〔史2年〕 ④	野高 宏之					
		005	日本文化史演習Ⅱ（2）〔史2年〕 ⑤	小林 丈広					
		006	日本文化史演習Ⅱ（2）〔史2年〕 ⑥	秋元 せき					
		007	日本文化史演習Ⅱ（2）〔史2年〕 ⑦	森井 友之					

科目群

必修科目

履修年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間時間	校地	単位	履修条件など	他学部生	
	科目コード	クラスコード								
3~	10270219	001	演習AⅠ(1)	①	井上 一穂	春2	今	2	演習AⅠ(1) 登録後、初回授業でクラス間の登録者数調整をする場合がある。 演習AⅠ(2)とセットで登録すること。	不可
		002	演習AⅠ(1)	②	関口 寛					
		003	演習AⅠ(1)	③	北 康宏					
		004	演習AⅠ(1)	④	水ノ江和同					
		005	演習AⅠ(1)	⑤	鍛冶 宏介					
		006	演習AⅠ(1)	⑥	佐野 静代					
		007	演習AⅠ(1)	⑦	山田 徹					
		008	演習AⅠ(1)	⑧	小林 丈広					
		018	演習AⅠ(1)	⑱	船越 幹央					
	10270220	001	演習AⅠ(2)	①	井上 一穂	秋2	今	2	演習AⅠ(2) 演習AⅠ(1)とセットで登録すること。	不可
		002	演習AⅠ(2)	②	関口 寛					
		003	演習AⅠ(2)	③	北 康宏					
		004	演習AⅠ(2)	④	水ノ江和同					
		005	演習AⅠ(2)	⑤	鍛冶 宏介					
		006	演習AⅠ(2)	⑥	佐野 静代					
		007	演習AⅠ(2)	⑦	山田 徹					
		008	演習AⅠ(2)	⑧	小林 丈広					
		018	演習AⅠ(2)	⑱	船越 幹央					
4	10270221	001	演習AⅡ(1)	①	井上 一穂	春2	今	2	演習AⅡ(1) 演習AⅡ(2)とセットで登録すること。	不可
		002	演習AⅡ(1)	②	太田 修					
		003	演習AⅡ(1)	③	北 康宏					
		004	演習AⅡ(1)	④	水ノ江和同					
		005	演習AⅡ(1)	⑤	鍛冶 宏介					
		006	演習AⅡ(1)	⑥	佐野 静代					
		007	演習AⅡ(1)	⑦	山田 徹					
		008	演習AⅡ(1)	⑧	小林 丈広					
		017	演習AⅡ(1)	⑰	休 講					
	018	演習AⅡ(1)	⑱	休 講						
	10270222	001	演習AⅡ(2)	①	井上 一穂	秋2	今	2	演習AⅡ(2) 演習AⅡ(1)とセットで登録すること。	不可
		002	演習AⅡ(2)	②	太田 修					
		003	演習AⅡ(2)	③	北 康宏					
		004	演習AⅡ(2)	④	水ノ江和同					
		005	演習AⅡ(2)	⑤	鍛冶 宏介					
		006	演習AⅡ(2)	⑥	佐野 静代					
		007	演習AⅡ(2)	⑦	山田 徹					
		008	演習AⅡ(2)	⑧	小林 丈広					
017		演習AⅡ(2)	⑰	休 講						
018	演習AⅡ(2)	⑱	休 講							
10270227	001	卒業論文	①	井上 一穂	春・秋	今	12	卒業論文 卒業予定年次に必ず登録すること。	不可	
	002	卒業論文	②	太田 修						
	003	卒業論文	③	北 康宏						
	004	卒業論文	④	水ノ江和同						
	005	卒業論文	⑤	鍛冶 宏介						
	006	卒業論文	⑥	佐野 静代						
	007	卒業論文	⑦	山田 徹						
	008	卒業論文	⑧	小林 丈広						

科目群

選択科目 I A 群

履修 年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間 時間	校地	単位	履修条件など	他学 部生	
	科目コード	クラスコード								
2～	10270316	001	日本文化史概説（1）	①	矢内 一磨	春2	田	2	可	
		051	日本文化史概説（1）	⑤	北 康宏		今			
		101	日本文化史概説（1）	⑩	北 康宏					
	10270317	001	日本文化史概説（2）	①	矢内 一磨	秋2	田	2	可	
		051	日本文化史概説（2）	⑤	北 康宏		今			
		101	日本文化史概説（2）	⑩	北 康宏					
	10270318		日本史学史（1）		山田 徹	春2	今	2	可	
	10270319		日本史学史（2）		山田 徹	秋2	今	2	可	
	10270091	001	日本美術史（1）	①	井上 一稔	春2	今	2	日本美術史(1)①	※可
		101	日本美術史（1）	⑩	栗本 徳子				他学部生はクラス⑩を登録すること。 ただし、免許資格取得のために履修する 場合のみ、他学部生もクラス①を履 修可。免許資格課程センターに事前に 相談のこと。	可
	10270092	001	日本美術史（2）	①	井上 一稔	秋2	今	2	日本美術史(2)①	※可
		101	日本美術史（2）	⑩	栗本 徳子				他学部生はクラス⑩を登録すること。 ただし、免許資格取得のために履修する 場合のみ、他学部生もクラス①を履 修可。免許資格課程センターに事前に 相談のこと。	可
	10270093		日本思想史（1）		鍛冶 宏介	春2	今	2	可	
	10270094		日本思想史（2）		鍛冶 宏介	秋2	今	2	可	
	10270095		日本社会史（1）		小林 丈広	春2	今	2	可	
	10270096		日本社会史（2）		小林 丈広	秋2	今	2	可	
	10270097		考古学概論（1）		水ノ江和同	春2	今	2	可	
	10270098		考古学概論（2）		水ノ江和同	秋2	今	2	可	
	10270099		民俗学（1）		市川 秀之	春2	今	2	可	
	10270100		民俗学（2）		市川 秀之	秋2	今	2	可	
10270301		古文書学（1）		宇野日出生	春2	今	2	不可		
10270302		古文書学（2）		宇野日出生	秋2	今	2	不可		
10270303	001	日本地域史研究（1）	①	合 同	春2	今	2	古文書学(1)	不可	
	011	日本地域史研究（1）	⑪	鍛冶 宏介				古文書学(2)とセットで登録するこ と。		
	012	日本地域史研究（1）	⑫	生嶋 輝美				日本地域史研究(1) 日本地域史研究(2)とセットで登録す ること。		
10270304	001	日本地域史研究（2）	①	合 同	秋2	今	2	日本地域史研究(2)	可	
	011	日本地域史研究（2）	⑪	鍛冶 宏介				日本地域史研究(1)とセットで登録す ること。		
	012	日本地域史研究（2）	⑫	生嶋 輝美				日本地域史研究(2) 日本地域史研究(1)とセットで登録す ること。		

科目群

選択科目 I B 群

履修 年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間 時間	校地	単位	履修条件など	他学 部生
	科目コード	クラスコード							
2～	10270101	001	西洋文化史概説（1）	①	坂井 聡	春2	田	2	可
		051	西洋文化史概説（1）	⑤	波部雄一郎				
		052	西洋文化史概説（1）	⑤	井福 剛	秋2	今		
		053	西洋文化史概説（1）	⑤	波部雄一郎				
		101	西洋文化史概説（1）	⑩	井福 剛				
	10270102	001	西洋文化史概説（2）	①	中村 年延	秋2	田	2	可
		051	西洋文化史概説（2）	⑤	吉門 昌宏				
		052	西洋文化史概説（2）	⑤	大谷 誠	春2	今		
		053	西洋文化史概説（2）	⑤	大谷 誠				
		101	西洋文化史概説（2）	⑩	中村 年延				
	10270117	001	東洋文化史概説（1）	①	山崎 岳	春2	田	2	可
		051	東洋文化史概説（1）	⑤	城地 孝	秋2	インタ		
		101	東洋文化史概説（1）	⑩	城地 孝				
	10270118	001	東洋文化史概説（2）	①	山崎 岳	秋2	田	2	可
		051	東洋文化史概説（2）	⑤	荻 恵里子	春2	今		
		101	東洋文化史概説（2）	⑩	荻 恵里子				
	10270320		中東イスラーム史概説（1）		堀井 優	春2	今	2	可
	10270321		中東イスラーム史概説（2）		堀井 優	秋2	今	2	可
	10270103		西洋思想史（1）		森田 猛	春2	今	2	可
	10270104		西洋思想史（2）		森田 猛	秋2	今	2	可
	10270105		西洋社会史（1）		藤原 辰史	春2	今	2	可
	10270106		西洋社会史（2）		服部 伸	秋2	今	2	可
	10270305		オリエント・西洋古代史（1）		岸本 廣大	春2	今	2	可
	10270306		オリエント・西洋古代史（2）		岸本 廣大	秋2	今	2	可
	10270333		西洋古代史（1）		岸本 廣大	春2	今	2	可
	10270334		西洋古代史（2）		岸本 廣大	秋2	今	2	可
	10270307		西洋中世史（1）		阿部 俊大	春2	今	2	可
	10270308		西洋中世史（2）		阿部 俊大	秋2	今	2	可
	10270309		西洋近代史（1）		東出加奈子	春2	今	2	可
	10270310		西洋近代史（2）		金澤 周作	秋2	今	2	可
	10270311		アメリカ大西洋史（1）		小野 直子	春2	今	2	可
	10270312		アメリカ大西洋史（2）		小野 直子	秋2	今	2	可
	10270335		アメリカ史（1）		小野 直子	春2	今	2	可
10270336		アメリカ史（2）		小野 直子	秋2	今	2	可	
10270322		中東イスラーム史特論（1）		堀井 優	春2	今	2	可	
10270323		中東イスラーム史特論（2）		堀井 優	秋2	今	2	可	
10270324		中東イスラーム史特論（3）		今松 泰	春2	今	2	可	
10270325		中東イスラーム史特論（4）		今松 泰	秋2	今	2	可	
10270326		東アジア史特論（1）		城地 孝	春2	今	2	可	
10270327		東アジア史特論（2）		城地 孝	秋2	今	2	可	
10270328		東アジア史特論（3）		旗手 瞳	春2	今	2	可	
10270329		東アジア史特論（4）		旗手 瞳	秋2	今	2	可	
10270330		東南・南アジア史特論（1）		富田 暁	秋2	今	2	可	
10270331		東南・南アジア史特論（2）		和田 郁子	春2	今	2	可	
10270401		東洋文化史演習（1）		旗手 瞳	春2	今	2	副可	
10270402		東洋文化史演習（2）		旗手 瞳	秋2	今	2	副可	
10270332		西洋・東洋文化史実地演習		小野 直子 岸本 廣大 城地 孝	春・集中	今	2	不可	

東洋文化史概説(1)
京田辺校地所属学生は001クラスに
登録すること。

東洋文化史概説(2)
京田辺校地所属学生は001クラスに
登録すること。

オリエント・西洋古代史(1)(2)
2022年度以前生のみ登録できる。

西洋古代史(1)(2)
2023年度生のみ登録できる。

アメリカ大西洋史(1)(2)
2022年度以前生のみ登録できる。

アメリカ史(1)(2)
2023年度生のみ登録できる。

西洋・東洋文化史実地演習
前年度に説明会を開催する。詳細は掲
示板を参照のこと。

科目群

選択科目 I C 群

履修年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間時間	校地	単位	履修条件など	他学部生	
	科目コード	クラスコード								
2～	I0240095		キリスト教精神史（1）	森田 美芽	春2	今	2	文化史特論（5） 夏期集中講義（8月20日～23日）。別紙案内参照。	可	
	I0240096		キリスト教精神史（2）	森田 美芽	秋2	今	2		可	
	I0260077		東洋美術史（1）	古田 真一	春2	今	2		可	
	I0260078		東洋美術史（2）	古田 真一	秋2	今	2		可	
	I0270121		文化史特論（1）	滝川 幸司	春2	今	2		可	
	I0270122		文化史特論（2）	山田 邦和	秋2	今	2		可	
	I0270123		文化史特論（3）	青柳 周一	春2	今	2		可	
	I0270124		文化史特論（4）	青柳 周一	秋2	今	2		可	
	I0270125		文化史特論（5）	稲田奈津子	春・集中	今	2		可	
	I0270406		文化史特論（6）	山田 史郎	秋2	今	2		可	
	I0270426		文化史特論（7）	川口 朋子	春2	今	2		可	
	I0270427		文化史特論（8）	川口 朋子	秋2	今	2		可	
	I0270428		文化史演習C（1）	川口 朋子	春2	今	2		不可	
	I0270429		文化史演習C（2）	川口 朋子	秋2	今	2		不可	
3～	I0270430		演習C（1）	川口 朋子	春2	今	2	不可		
	I0270431		演習C（2）	川口 朋子	秋2	今	2	不可		
2～	I0270418	001	考古学実習（1）	① 浜中 邦弘	春2	今	2	考古学実習（1） 考古学実習（2）とセットで登録すること。	可	
		002	考古学実習（1）	② 浜中 邦弘						
	I0270419	001	考古学実習（2）	① 若林 邦彦	秋2	今	2		考古学実習（2） 考古学実習（1）とセットで登録すること。	可
		002	考古学実習（2）	② 若林 邦彦						
1～	I0270407	001	博物館概論	① 山下真由美	春2	田	2			可
		051	博物館概論	⑤ 國賀由美子		今				
2～	I0270408	001	博物館経営論	① 藤田 三郎	秋2	田	2		可	
		051	博物館経営論	⑤ 國賀由美子		今				
	I0270409	001	博物館資料論	① 清水 真澄	秋2	田	2		可	
		051	博物館資料論	⑤ 寺前 公基		春2				今
	I0270410	001	博物館情報メディア論	① 鋤柄 俊夫 藤澤 和子 中安 真理 清水 真澄	春2	田	2		可	
		051	博物館情報メディア論	⑤ 鋤柄 俊夫 藤澤 和子 清水 真澄 並木 晴香 中安 真理						秋2
	1～	I0270411	001	博物館教育論	① 烏賀陽梨沙	秋2	田		2	
			051	博物館教育論	⑤ 五月女賢司		春2			今

科目群

選択科目 I C 群

履修年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間時間	校地	単位	履修条件など	他学部生						
	科目コード	クラスコード													
2～	10270412	001	博物館資料保存論 ①	浅利 尚民	春・集中	田	2	博物館資料保存論①クラス 夏期集中講義(8月19日～22日)。別紙案内参照。	可						
		051	博物館資料保存論 ⑤	村田 忠繁	秋2	今									
	10270413	001	博物館展示論 ①	中谷 至宏	秋2	田	2	博物館展示論①、⑤ 前学期までに博物館概論を履修済みのこと。	可						
		051	博物館展示論 ⑤	越前 俊也 奥村 泰彦 松原 龍一	春2	今									
	10270127	001	人文地理学(1) ①	川口 洋	春2	田	2		可						
		051	人文地理学(1) ⑤	本岡 拓哉		今									
		101	人文地理学(1) ⑩	佐野 静代											
	10270128	001	人文地理学(2) ①	川口 洋	秋2	田	2		可						
		051	人文地理学(2) ⑤	本岡 拓哉		今									
		101	人文地理学(2) ⑩	佐野 静代											
	10270420	001	地理学総論(1) ①	津村 宏臣	春2	田	2	地理学総論(1)⑤ 地理学総論(2)⑤ 他学部生はクラス①、⑩を登録すること。ただし、免許資格取得のために履修する場合のみ、他学部生もクラス⑤を履修可。免許資格課程センターに事前に相談のこと。	可						
		051	地理学総論(1) ⑤	津村 宏臣		今									
		101	地理学総論(1) ⑩	古関 大樹											
	10270421	001	地理学総論(2) ①	津村 宏臣	秋2	田	2		可						
		051	地理学総論(2) ⑤	津村 宏臣		今									
		101	地理学総論(2) ⑩	古関 大樹											
	10270078	001	地誌学 ①	古関 大樹	秋2	田	2	英書講読A(1)[史] 英書講読A(2)[史]とセットで登録すること。	可						
		051	地誌学 ⑤	古関 大樹	春2	今									
		052	地誌学 ⑤	佐野 静代	秋2										
		101	地誌学 ⑩	佐野 静代	春2										
10270422		英書講読A(1)[史]	小田 龍哉	春2	今	2	英書講読A(2)[史] 英書講読A(1)[史]とセットで登録すること。	不可							
10270423		英書講読A(2)[史]	小田 龍哉	秋2	今	2		不可							
		▼他学科歴史関係科目	▶111頁参照。		他学科・他学部歴史関係科目は、各自の研究テーマに応じて下記の通り登録することができる。										
		▼他学部歴史関係科目			<table border="1"> <tr> <td>2年次</td> <td>4単位まで</td> </tr> <tr> <td>3年次</td> <td>8単位まで</td> </tr> <tr> <td>4年次</td> <td>12単位まで</td> </tr> </table> ※1年次生はR登録できない。					2年次	4単位まで	3年次	8単位まで	4年次	12単位まで
2年次	4単位まで														
3年次	8単位まで														
4年次	12単位まで														

科目群

自由科目

履修年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間時間	校地	単位	履修条件など	他学部生
	科目コード	クラスコード							
3～	10270414	001	博物館実習 I ①	中安 真理 鋤柄 俊夫 清水 真澄 並木 晴香 新見 康子 越前 俊也	春4	田 今	2	博物館実習Ⅰ・Ⅱ 前年度までに「博物館概論」「博物館経営論」「博物館資料論」「博物館情報メディア論」を履修し、かつ課程登録を済ませていること。 なお、博物館実習ⅠおよびⅡはセットで登録すること。（詳細については、『免許・資格関係履修要項』を参照のこと。）	可
		051	博物館実習 I ⑤①	井上 一稔 越前 俊也 寺前 公基 新見 康子 土田 真紀 清水 真澄 並木 晴香					
		052	博物館実習 I ⑤②	井上 一稔 國賀由美子 土田 真紀 新見 康子 清水 真澄 並木 晴香 越前 俊也					
	10270415	001	博物館実習Ⅱ ①	中安 真理 鋤柄 俊夫 清水 真澄 越前 俊也 井上 一稔 水ノ江和同 寺前 公基	秋2	田 今	1		
		051	博物館実習Ⅱ ⑤①	井上 一稔 越前 俊也 寺前 公基 新見 康子 水ノ江和同 鋤柄 俊夫 中安 真理					
		052	博物館実習Ⅱ ⑤②	井上 一稔 水ノ江和同 土田 真紀 國賀由美子 越前 俊也 鋤柄 俊夫 寺前 公基 中安 真理					

●卒業要件●

必修科目**36**単位（卒業論文**12**単位を含む）並びに、選択科目Ⅰ（※**40**単位を含む）及び、選択科目Ⅱ（※英語**8**単位、英語以外**8**単位を含む）から**88**単位以上、合計**124**単位以上を履修すること。

合計	必修科目	選択科目Ⅰ		
		A群（日本文化史科目）	B群（西洋・東洋文化史科目）	C群（関連・展開科目）
124	36		16	40

履修年次	科目名	単位	科目名	単位	科目名	単位	科目名	単位
1年～	文化史基礎演習(1) (*1)	2					博物館概論	2
	文化史基礎演習(2) (*1)	2					博物館教育論	2
	文化史学概論(1)	2						
	文化史学概論(2)	2						
2年～	西洋・東洋文化史演習Ⅰ(1) (*1)	2	日本文化史概説(1)	2	西洋文化史概説(1)	2	キリスト教精神史(1)	2
	西洋・東洋文化史演習Ⅰ(2) (*1)	2	日本文化史概説(2)	2	西洋文化史概説(2)	2	キリスト教精神史(2)	2
	西洋・東洋文化史演習Ⅱ(1) (*1)	2	日本史学史(1)	2	東洋文化史概説(1)	2	東洋美術史(1)	2
	西洋・東洋文化史演習Ⅱ(2) (*1)	2	日本史学史(2)	2	東洋文化史概説(2)	2	東洋美術史(2)	2
			日本美術史(1)	2	中東イスラーム史概説(1)	2	文化史特論(1)～(8)	各2
			日本美術史(2)	2	中東イスラーム史概説(2)	2	文化史演習C(1)	2
			日本思想史(1)	2	西洋思想史(1)	2	文化史演習C(2)	2
			日本思想史(2)	2	西洋思想史(2)	2	考古学実習(1) (*1)	2
			日本社会史(1)	2	西洋社会史(1)	2	考古学実習(2) (*1)	2
			日本社会史(2)	2	西洋社会史(2)	2	博物館経営論	2
			考古学概論(1)	2	オリエント・西洋古代史(1)	2	博物館資料論	2
			考古学概論(2)	2	オリエント・西洋古代史(2)	2	博物館情報メディア論	2
			民俗学(1)	2	西洋古代史(1) (*7)	2	博物館資料保存論	2
			民俗学(2)	2	西洋古代史(2) (*7)	2	博物館展示論	2
			古文書学(1) (*1)	2	西洋中世史(1)	2	人文地理学(1)	2
			古文書学(2) (*1)	2	西洋中世史(2)	2	人文地理学(2)	2
			日本地域史研究(1) (*1)	2	西洋近代史(1)	2	地理学総論(1)	2
			日本地域史研究(2) (*1)	2	西洋近代史(2)	2	地理学総論(2)	2
					アメリカ大西洋史(1)	2	地誌学	2
					アメリカ大西洋史(2)	2		
					アメリカ史(1) (*7)	2		
					アメリカ史(2) (*7)	2		
					中東イスラーム史特論(1)～(4)	各2		
					東アジア史特論(1)～(4)	各2		
					東南・南アジア史特論(1)	2		
					東南・南アジア史特論(2)	2		
				東洋文化史演習(1)	2			
				東洋文化史演習(2)	2			
				西洋・東洋文化史実地演習	2			
3年～	演習BⅠ(1) (*1)	2					演習C(1)	2
	演習BⅠ(2) (*1)	2					演習C(2)	2
4年	演習BⅡ(1) (*1)	2						
	演習BⅡ(2) (*1)	2						
	卒業論文 (*2)	12						

○上記科目を全て履修すること。

○B群**16**単位以上、D群**8**単位以上を含み、更にA・B・C群及び「文化史学科が指定する他学科、他学部の歴史関係科目」(*3)より**16**単位以上、選択科目Ⅰで合計**40**単位以上を履修します。

○(*1) セット登録科目

○(*7)2023年度以降生向け科目

(*2) 卒業論文について
文化史学科では「卒業論文」の提出が必須条件として定められています。3～4年次に受講する演習（ゼミ）で各自のテーマにそって学習を深め、4年次に「卒業論文」を通年科目として登録し、1年間を通じて指導を受けます。
「卒業論文」の登録は必ず春学期に行ってください。※登録を行わなかった場合、卒業論文の提出ができません。※登録を行わなかった場合、卒業見込証明書の発行ができません。

選択科目 I	選択科目 II	
D群(西洋・東洋文化史外国書講読)	英語	英語以外
8	8	8
88		

科目名	単位
外国書講読[英](1)	2
外国書講読[英](2)	2
外国書講読[独](1)	2
外国書講読[独](2)	2
外国書講読[仏](1)	2
外国書講読[仏](2)	2
外国書講読[漢](1)	2
外国書講読[漢](2)	2
外国書講読[英](3)	2
外国書講読[英](4)	2
外国書講読[独](3)	2
外国書講読[独](4)	2
外国書講読[仏](3)	2
外国書講読[仏](4)	2
外国書講読[漢](3)	2
外国書講読[漢](4)	2

○「外国書講読(選択科目 I (D群))」を8単位以上履修した場合、8単位を超えて履修した単位は選択科目 I (B群)の単位として算入されます。

選択科目 II
全学共通教養教育科目 (*5)
○同志社科目
○キャリア形成支援科目
○国際教養科目
○クリエイティブ・ジャパン科目
○人文科学系科目
○社会科学系科目
○自然・人間科学系科目
○複合領域科目
○プロジェクト科目
○外国語教育科目(*4)
○保健体育科目
免許・資格関係科目
他学科・他学部等設置科目
同志社女子大学単位互換科目
大学コンソーシアム京都単位互換科目
チュービンゲン大学IES科目
外国人留学生科目 (日本語・日本文化教育科目)

○(*3) 他学科、他学部設置科目のうち「文化史学科が指定する他学科・他学部の歴史関係科目」(111頁)の修得単位数は選択科目 I (C群)に算入することができます。

○選択科目 I として履修することを希望する場合は科目登録の際、種別欄に「R」を付けて登録します。

自由科目	単位
博物館実習 I (*1)	2
博物館実習 II (*1)	1

(*1) セット登録科目について
○セット登録科目は、該当科目の(1)(2)または、I II)を同年度にセットで履修します。(1)の成績は(2)履修終了後に同時に付けられます。(2)の履修終了まで、成績評価は「保留」となります。春学期に(1)を履修中止した場合は、秋学期の(2)は登録から削除されます。秋学期(2)のみの履修中止はできません。
○春学期に(1)を履修し、秋学期から <u>留学や休学等の理由で(2)が履修できない場合、必ず事務室にて継続履修の手続きを取ってください。</u> 継続履修願を提出した場合、1年間に限り成績の保留を認め、翌年の秋学期に(2)を履修し、前年度履修した(1)と合わせ履修完了となります。手続きを行っていない場合、再度(1)(2)をセットで履修しなければなりません。また、継続履修の手続きを取った場合でも、翌年に(2)を登録しない場合(1年を超えて休学する場合等)、保留されている成績は無効となり、再度(1)(2)をセットで履修する必要があります。

選択科目 II (英語) (2022年度以降生)
(*4) 全学共通教養教育科目 外国語教育科目

Basic English (LS) 1・2
Basic English (RW) 1・2
Core English (LS) - Pre Intermediate 1・2
Core English (RW) - Pre Intermediate 1・2
Core English (LS) - Intermediate 1・2
Core English (RW) - Intermediate 1・2
Intensive Advanced English 1・2
General Academic English (LS) - Pre Intermediate
General Academic English (RW) - Pre Intermediate
General Academic English (LS) - Intermediate
General Academic English (RW) - Intermediate
English for Professional Purposes 1・2
English for Academic Purposes 1・2・3
Study Abroad Preparation (TOEFL TEST) 1・2
Study Abroad Preparation (IELTS) 1・2
セメスタープログラム・英語 I・II

選択科目 II (英語) (2021年度以前生)
(*4) 全学共通教養教育科目 外国語教育科目

コミュニケーション・イングリッシュ I・2
アナリティカル・リーディング I・2
イングリッシュ・セミナー I・2・3
イングリッシュ・ワークショップ I・2・3
セメスタープログラム・英語 I・II
Intensive Courses for TOEFL (Practice・Tutorial)
Study Abroad Preparation (TOEFL TEST) 1・2 (*6)
Study Abroad Preparation (IELTS) 1・2

○選択科目 II (英語) は上記科目から8単位履修します。

○上記選択科目 II (英語) に掲げる科目以外の英語科目については、選択科目 II に算入されません。**(選択科目 II (英語) の8単位には算入されません。)**

○(*6) Intensive Courses for TOEFL (Practice)、Intensive Courses for TOEFL (Tutorial) とともに合格評価を得ている場合は Study Abroad Preparation (TOEFL TEST) I を履修することができない。

選択科目 II (英語以外)
(*4) 全学共通教養教育科目 外国語教育科目

ドイツ語・フランス語・中国語・スペイン語・ロシア語・コリア語より
入門 I・II
応用 I・2・3・4
インテンシヴ I・II・III・IV
インテンシヴ V・VI (独・仏・中・西・コのみ)
インテンシヴ VII・VIII (仏・中のみ)
文化事情 I・2
表現法 I・2
言語文化原典演習 I・2
現代地域事情・上級講読 I・2
セメスタープログラム・ドイツ語 I・II
会話初級 I・2
会話中級 I・2
会話上級 I・2

履修年次	文化史学科 (西洋・東洋文化史) 設置科目	単位
1-	イタリア語入門 I (文化史)	2
1-	イタリア語入門 II (文化史)	2
2-	イタリア語応用 I (文化史)	1
2-	イタリア語応用 2 (文化史)	1
2-	イタリア語応用 3 (文化史)	1
2-	イタリア語応用 4 (文化史)	1

○選択科目 II (英語以外) は、上記科目から1言語を選択し、8単位履修します。

○所定の8単位を超えて修得した単位は選択科目 II に算入されません。

○「基礎イタリア語」「サマープログラム」「スプリングプログラム」の修得単位は選択科目 II に算入されません。**(選択科目 II (英語以外) の8単位には算入されません。)**

(*5) 全学共通教養教育科目について
「全学共通教養教育科目」については別冊の履修要項を参照のこと。

科目群

必修科目

履修年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間時間	校地	単位	履修条件など	他学部生
	科目コード	クラスコード							
1のみ	10270207	001	文化史基礎演習（1） ①	合同	春2	今	2	文化史基礎演習（1） 1年次生は一括登録される。2年次以上で再履修する場合、自分で登録すること。その場合、文化史基礎演習（2）とセットで③クラスを登録すること（他のクラスには登録できない）。	不可
2～		003	文化史基礎演習（1） ③	水ノ江和同					
1のみ		011	文化史基礎演習（1） ⑪	鍛冶 宏介					
		012	文化史基礎演習（1） ⑫	水ノ江和同					
		013	文化史基礎演習（1） ⑬	佐野 静代					
		014	文化史基礎演習（1） ⑭	井上 一稔					
		015	文化史基礎演習（1） ⑮	船越 幹央					
		021	文化史基礎演習（1） ⑰	城地 孝					
		022	文化史基礎演習（1） ⑱	岸本 廣大					
		023	文化史基礎演習（1） ⑳	服部 伸					
024	文化史基礎演習（1） ㉑	川口 朋子							
1のみ	10270208	001	文化史基礎演習（2） ①	合同	秋2	今	2	文化史基礎演習（2） 1年次生は一括登録される。2年次以上で再履修する場合、自分で登録すること。その場合、文化史基礎演習（1）とセットで③クラスを登録すること（他のクラスには登録できない）。	不可
2～		003	文化史基礎演習（2） ③	水ノ江和同					
1のみ		011	文化史基礎演習（2） ⑪	鍛冶 宏介					
		012	文化史基礎演習（2） ⑫	水ノ江和同					
		013	文化史基礎演習（2） ⑬	佐野 静代					
		014	文化史基礎演習（2） ⑭	井上 一稔					
		015	文化史基礎演習（2） ⑮	船越 幹央					
		021	文化史基礎演習（2） ⑰	城地 孝					
		022	文化史基礎演習（2） ⑱	岸本 廣大					
		023	文化史基礎演習（2） ⑳	服部 伸					
024	文化史基礎演習（2） ㉑	川口 朋子							
1～	10270209		文化史学概論（1）	服部 伸	春2	今	2	文化史学概論（1） 1年次生は一括登録される。	不可
	10270210		文化史学概論（2）	北 康宏	秋2	今	2	2年次以上で再履修する場合、自分で登録すること。	不可
2～	10270229	001	西洋・東洋文化史演習Ⅰ（1） ①	小野 直子	春2	今	2	文化史学概論（2） 1年次生は一括登録される。2年次以上で再履修する場合、自分で登録すること。	不可
		002	西洋・東洋文化史演習Ⅰ（1） ②	阿部 俊大					
		003	西洋・東洋文化史演習Ⅰ（1） ③	堀井 優					
		004	西洋・東洋文化史演習Ⅰ（1） ④	大谷 誠					
	10270230	001	西洋・東洋文化史演習Ⅰ（2） ①	小野 直子	秋2	今	2	西洋・東洋文化史演習Ⅰ（1） クラスは指定される。西洋・東洋文化史演習Ⅰ（2）とセットで登録すること。	不可
		002	西洋・東洋文化史演習Ⅰ（2） ②	阿部 俊大					
		003	西洋・東洋文化史演習Ⅰ（2） ③	堀井 優					
		004	西洋・東洋文化史演習Ⅰ（2） ④	大谷 誠					
	10270231	001	西洋・東洋文化史演習Ⅱ（1） ①	小野 直子	春2	今	2	西洋・東洋文化史演習Ⅱ（1） クラスは指定される。西洋・東洋文化史演習Ⅱ（2）とセットで登録すること。	不可
		002	西洋・東洋文化史演習Ⅱ（1） ②	為政 雅代					
		003	西洋・東洋文化史演習Ⅱ（1） ③	井福 剛					
	10270232	001	西洋・東洋文化史演習Ⅱ（2） ①	小野 直子	秋2	今	2	西洋・東洋文化史演習Ⅱ（2） 西洋・東洋文化史演習Ⅱ（1）とセットで登録すること。	不可
002		西洋・東洋文化史演習Ⅱ（2） ②	為政 雅代						
003		西洋・東洋文化史演習Ⅱ（2） ③	井福 剛						
3～	10270223	001	演習BⅠ（1） ①	阿部 俊大	春2	今	2	演習BⅠ（1）（2） 前年度中にゼミ予備登録を行い、クラスを決定する。原則として4月になってからの新規登録はできない。ゼミ予備登録の詳細は前年度末にDUETメッセージなどにより通知するので注意すること。	不可
		002	演習BⅠ（1） ②	小野 直子					
		003	演習BⅠ（1） ③	岸本 廣大					
		004	演習BⅠ（1） ④	城地 孝					
		005	演習BⅠ（1） ⑤	服部 伸					
		006	演習BⅠ（1） ⑥	堀井 優					
	10270224	001	演習BⅠ（2） ①	阿部 俊大	秋2	今	2	演習BⅠ（2） 演習BⅠ（1）とセットで登録すること。	不可
		002	演習BⅠ（2） ②	小野 直子					
		003	演習BⅠ（2） ③	岸本 廣大					
		004	演習BⅠ（2） ④	城地 孝					
		005	演習BⅠ（2） ⑤	服部 伸					
		006	演習BⅠ（2） ⑥	堀井 優					

科目群

必修科目

履修 年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間 時間	校地	単位	履修条件など	他学 部生
	科目コード	クラスコード							
4	10270225	001	演習BⅡ(Ⅰ) ①	阿部 俊大	春2	今	2	演習BⅡ(Ⅰ) 演習BⅡ(Ⅱ)とセットで登録すること。	不可
		002	演習BⅡ(Ⅰ) ②	小野 直子					
		003	演習BⅡ(Ⅰ) ③	岸本 廣大					
		004	演習BⅡ(Ⅰ) ④	城地 孝					
		005	演習BⅡ(Ⅰ) ⑤	服部 伸					
		006	演習BⅡ(Ⅰ) ⑥	堀井 優					
	10270226	001	演習BⅡ(Ⅱ) ①	阿部 俊大	秋2	今	2	演習BⅡ(Ⅱ) 演習BⅡ(Ⅰ)とセットで登録すること。	不可
		002	演習BⅡ(Ⅱ) ②	小野 直子					
		003	演習BⅡ(Ⅱ) ③	岸本 廣大					
		004	演習BⅡ(Ⅱ) ④	城地 孝					
		005	演習BⅡ(Ⅱ) ⑤	服部 伸					
		006	演習BⅡ(Ⅱ) ⑥	堀井 優					
	10270227	011	卒業論文 ⑪	阿部 俊大	春・秋	今	12	卒業論文 卒業予定年次に必ず登録すること。	不可
		012	卒業論文 ⑫	小野 直子					
		013	卒業論文 ⑬	岸本 廣大					
		014	卒業論文 ⑭	城地 孝					
		015	卒業論文 ⑮	服部 伸					
		016	卒業論文 ⑯	堀井 優					

科目群

選択科目 I A 群

履修 年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間 時間	校地	単位	履修条件など	他学 部生								
	科目コード	クラスコード															
2～	10270316	001	日本文化史概説（1）	① 矢内 一磨	春2	田	2	日本美術史(1)① 日本美術史(2)① 他学部生はクラス⑩を登録すること。 ただし、免許資格取得のために履修する 場合のみ、他学部生もクラス①を履 修可。免許資格課程センターに事前に 相談のこと。	可								
		051	日本文化史概説（1）	⑤ 北 康宏		今											
		101	日本文化史概説（1）	⑩ 北 康宏													
	10270317	001	日本文化史概説（2）	① 矢内 一磨	秋2	田	2		日本美術史(1)① 日本美術史(2)① 他学部生はクラス⑩を登録すること。 ただし、免許資格取得のために履修する 場合のみ、他学部生もクラス①を履 修可。免許資格課程センターに事前に 相談のこと。	可							
		051	日本文化史概説（2）	⑤ 北 康宏		今											
		101	日本文化史概説（2）	⑩ 北 康宏													
	10270318		日本史学史（1）	山田 徹	春2	今	2			日本美術史(1)① 日本美術史(2)① 他学部生はクラス⑩を登録すること。 ただし、免許資格取得のために履修する 場合のみ、他学部生もクラス①を履 修可。免許資格課程センターに事前に 相談のこと。	可						
	10270319		日本史学史（2）	山田 徹	秋2	今	2				可						
	10270091	001	日本美術史（1）	① 井上 一稔	春2	今	2				日本美術史(1)① 日本美術史(2)① 他学部生はクラス⑩を登録すること。 ただし、免許資格取得のために履修する 場合のみ、他学部生もクラス①を履 修可。免許資格課程センターに事前に 相談のこと。	※可					
		101	日本美術史（1）	⑩ 栗本 徳子									可				
	10270092	001	日本美術史（2）	① 井上 一稔	秋2	今	2					日本美術史(1)① 日本美術史(2)① 他学部生はクラス⑩を登録すること。 ただし、免許資格取得のために履修する 場合のみ、他学部生もクラス①を履 修可。免許資格課程センターに事前に 相談のこと。	※可				
		101	日本美術史（2）	⑩ 栗本 徳子										可			
	10270093		日本思想史（1）	鍛冶 宏介	春2	今	2						日本美術史(1)① 日本美術史(2)① 他学部生はクラス⑩を登録すること。 ただし、免許資格取得のために履修する 場合のみ、他学部生もクラス①を履 修可。免許資格課程センターに事前に 相談のこと。	可			
	10270094		日本思想史（2）	鍛冶 宏介	秋2	今	2							可			
	10270095		日本社会史（1）	小林 丈広	春2	今	2							日本美術史(1)① 日本美術史(2)① 他学部生はクラス⑩を登録すること。 ただし、免許資格取得のために履修する 場合のみ、他学部生もクラス①を履 修可。免許資格課程センターに事前に 相談のこと。	可		
	10270096		日本社会史（2）	小林 丈広	秋2	今	2								可		
	10270097		考古学概論（1）	水ノ江和同	春2	今	2								日本美術史(1)① 日本美術史(2)① 他学部生はクラス⑩を登録すること。 ただし、免許資格取得のために履修する 場合のみ、他学部生もクラス①を履 修可。免許資格課程センターに事前に 相談のこと。	可	
	10270098		考古学概論（2）	水ノ江和同	秋2	今	2									可	
	10270099		民俗学（1）	市川 秀之	春2	今	2									日本美術史(1)① 日本美術史(2)① 他学部生はクラス⑩を登録すること。 ただし、免許資格取得のために履修する 場合のみ、他学部生もクラス①を履 修可。免許資格課程センターに事前に 相談のこと。	可
	10270100		民俗学（2）	市川 秀之	秋2	今	2										可
10270301		古文書学（1）	宇野日出生	春2	今	2	日本美術史(1)① 日本美術史(2)① 他学部生はクラス⑩を登録すること。 ただし、免許資格取得のために履修する 場合のみ、他学部生もクラス①を履 修可。免許資格課程センターに事前に 相談のこと。	不可									
10270302		古文書学（2）	宇野日出生	秋2	今	2		不可									
10270303	001	日本地域史研究（1）	① 合 同	春2	今	2		日本美術史(1)① 日本美術史(2)① 他学部生はクラス⑩を登録すること。 ただし、免許資格取得のために履修する 場合のみ、他学部生もクラス①を履 修可。免許資格課程センターに事前に 相談のこと。									可
	011	日本地域史研究（1）	⑪ 鍛冶 宏介														
	012	日本地域史研究（1）	⑫ 生嶋 輝美														
10270304	001	日本地域史研究（2）	① 合 同	秋2	今	2			日本美術史(1)① 日本美術史(2)① 他学部生はクラス⑩を登録すること。 ただし、免許資格取得のために履修する 場合のみ、他学部生もクラス①を履 修可。免許資格課程センターに事前に 相談のこと。								可
	011	日本地域史研究（2）	⑪ 鍛冶 宏介														
	012	日本地域史研究（2）	⑫ 生嶋 輝美														

科目群

選択科目 I B 群

履修年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間時間	校地	単位	履修条件など	他学部生	
	科目コード	クラスコード								
2~	10270101	001	西洋文化史概説(1) ①	坂井 聡	春2	田	2		可	
		051	西洋文化史概説(1) ⑤	波部雄一郎		今				
		052	西洋文化史概説(1) ⑥	井福 剛	秋2					
		053	西洋文化史概説(1) ⑦	波部雄一郎						
		101	西洋文化史概説(1) ⑩	井福 剛						
	10270102	001	西洋文化史概説(2) ①	中村 年延	秋2	田	2		可	
		051	西洋文化史概説(2) ⑤	吉門 昌宏		今				
		052	西洋文化史概説(2) ⑥	大谷 誠	春2					
		053	西洋文化史概説(2) ⑦	大谷 誠						
		101	西洋文化史概説(2) ⑩	中村 年延						
	10270117	001	東洋文化史概説(1) ①	山崎 岳	春2	田	2	東洋文化史概説(1) 京田辺校地所属学生は001クラスに登録すること。	可	
		051	東洋文化史概説(1) ⑤	城地 孝	秋2	インタ				
		101	東洋文化史概説(1) ⑩	城地 孝						
	10270118	001	東洋文化史概説(2) ①	山崎 岳	秋2	田	2	東洋文化史概説(2) 京田辺校地所属学生は001クラスに登録すること。	可	
		051	東洋文化史概説(2) ⑤	荻 恵里子	春2	今				
		101	東洋文化史概説(2) ⑩	荻 恵里子						
		10270320		中東イスラーム史概説(1)	堀井 優	春2	今	2		可
		10270321		中東イスラーム史概説(2)	堀井 優	秋2	今	2		可
		10270103		西洋思想史(1)	森田 猛	春2	今	2		可
		10270104		西洋思想史(2)	森田 猛	秋2	今	2		可
		10270105		西洋社会史(1)	藤原 辰史	春2	今	2		可
		10270106		西洋社会史(2)	服部 伸	秋2	今	2		可
		10270305		オリエント・西洋古代史(1)	岸本 廣大	春2	今	2	オリエント・西洋古代史(1)(2) 2022年度以前生のみ登録できる。	可
		10270306		オリエント・西洋古代史(2)	岸本 廣大	秋2	今	2		可
		10270333		西洋古代史(1)	岸本 廣大	春2	今	2	西洋古代史(1)(2) 2023年度生のみ登録できる。	可
		10270334		西洋古代史(2)	岸本 廣大	秋2	今	2		可
		10270307		西洋中世史(1)	阿部 俊大	春2	今	2		可
		10270308		西洋中世史(2)	阿部 俊大	秋2	今	2		可
		10270309		西洋近代史(1)	東出加奈子	春2	今	2		可
		10270310		西洋近代史(2)	金澤 周作	秋2	今	2		可
		10270311		アメリカ大西洋史(1)	小野 直子	春2	今	2	アメリカ大西洋史(1)(2) 2022年度以前生のみ登録できる。	可
		10270312		アメリカ大西洋史(2)	小野 直子	秋2	今	2		可
		10270335		アメリカ史(1)	小野 直子	春2	今	2	アメリカ史(1)(2) 2023年度生のみ登録できる。	可
	10270336		アメリカ史(2)	小野 直子	秋2	今	2		可	
	10270322		中東イスラーム史特論(1)	堀井 優	春2	今	2		可	
	10270323		中東イスラーム史特論(2)	堀井 優	秋2	今	2		可	
	10270324		中東イスラーム史特論(3)	今松 泰	春2	今	2		可	
	10270325		中東イスラーム史特論(4)	今松 泰	秋2	今	2		可	
	10270326		東アジア史特論(1)	城地 孝	春2	今	2		可	
	10270327		東アジア史特論(2)	城地 孝	秋2	今	2		可	
	10270328		東アジア史特論(3)	旗手 瞳	春2	今	2		可	
	10270329		東アジア史特論(4)	旗手 瞳	秋2	今	2		可	
	10270330		東南・南アジア史特論(1)	富田 暁	秋2	今	2		可	
	10270331		東南・南アジア史特論(2)	和田 郁子	春2	今	2		可	
2~	10270401		東洋文化史演習(1)	旗手 瞳	春2	今	2		副可	
	10270402		東洋文化史演習(2)	旗手 瞳	秋2	今	2		副可	
2~	10270332		西洋・東洋文化史実地演習	小野 直子 岸本 廣大 城地 孝	春・集中	今	2	西洋・東洋文化史実地演習 前年度に説明会を開催する。詳細は掲示板を参照のこと。	不可	

科目群

選択科目 I C 群

履修年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間時間	校地	単位	履修条件など	他学部生	
	科目コード	クラスコード								
2～	10240095		キリスト教精神史（1）	森田 美芽	春2	今	2	文化史特論(5) 夏期集中講義(8月20日～23日)。別紙案内参照。	可	
	10240096		キリスト教精神史（2）	森田 美芽	秋2	今	2		可	
	10260077		東洋美術史（1）	古田 真一	春2	今	2		可	
	10260078		東洋美術史（2）	古田 真一	秋2	今	2		可	
	10270121		文化史特論（1）	滝川 幸司	春2	今	2		可	
	10270122		文化史特論（2）	山田 邦和	秋2	今	2		可	
	10270123		文化史特論（3）	青柳 周一	春2	今	2		可	
	10270124		文化史特論（4）	青柳 周一	秋2	今	2		可	
	10270125		文化史特論（5）	稲田奈津子	春・集中	今	2		可	
	10270406		文化史特論（6）	山田 史郎	秋2	今	2		可	
	10270426		文化史特論（7）	川口 朋子	春2	今	2		可	
	10270427		文化史特論（8）	川口 朋子	秋2	今	2		可	
	10270428		文化史演習C（1）	川口 朋子	春2	今	2		不可	
	10270429		文化史演習C（2）	川口 朋子	秋2	今	2		不可	
3～	10270430		演習C（1）	川口 朋子	春2	今	2	不可		
	10270431		演習C（2）	川口 朋子	秋2	今	2	不可		
2～	10270418	001	考古学実習（1）	① 浜中 邦弘	春2	今	2	考古学実習(1) 考古学実習(2)とセットで登録すること。	可	
		002	考古学実習（1）	② 浜中 邦弘						
	10270419	001	考古学実習（2）	① 若林 邦彦	秋2	今	2		考古学実習(2) 考古学実習(1)とセットで登録すること。	可
		002	考古学実習（2）	② 若林 邦彦						
1～	10270407	001	博物館概論	① 山下真由美	春2	田	2			可
		051	博物館概論	⑤ 國賀由美子						
2～	10270408	001	博物館経営論	① 藤田 三郎	秋2	田	2		可	
		051	博物館経営論	⑤ 國賀由美子						
	10270409	001	博物館資料論	① 清水 真澄	秋2	田	2		可	
		051	博物館資料論	⑤ 寺前 公基						
	10270410	001	博物館情報メディア論	① 鋤柄 俊夫 藤澤 和子 中安 真理 清水 真澄	春2	田	2		可	
		051	博物館情報メディア論	⑤ 鋤柄 俊夫 藤澤 和子 清水 真澄 並木 晴香 中安 真理						
1～	10270411	001	博物館教育論	① 烏賀陽梨沙	秋2	田	2		可	
		051	博物館教育論	⑤ 五月女賢司						

科目群

選択科目 I C 群

履修年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間時間	校地	単位	履修条件など	他学部生						
	科目コード	クラスコード													
2~	10270412	001	博物館資料保存論 ①	浅利 尚民	春・集中	田	2	博物館資料保存論①クラス 夏期集中講義(8月19日～22日)。別紙案内参照。	可						
		051	博物館資料保存論 ⑤	村田 忠繁	秋2	今									
	10270413	001	博物館展示論 ①	中谷 至宏	秋2	田	2	博物館展示論①、⑤ 前学期までに博物館概論を履修済のこと。	可						
		051	博物館展示論 ⑤	越前 俊也 奥村 泰彦 松原 龍一	春2	今									
	10270127	001	人文地理学 (1) ①	川口 洋	春2	田	2		可						
		051	人文地理学 (1) ⑤	本岡 拓哉		今									
		101	人文地理学 (1) ⑩	佐野 静代											
	10270128	001	人文地理学 (2) ①	川口 洋	秋2	田	2		可						
		051	人文地理学 (2) ⑤	本岡 拓哉		今									
		101	人文地理学 (2) ⑩	佐野 静代											
	10270420	001	地理学総論 (1) ①	津村 宏臣	春2	田	2	地理学総論(1)⑤ 地理学総論(2)⑤ 他学部生はクラス①、⑩を登録すること。ただし、免許資格取得のために履修する場合のみ、他学部生もクラス⑤を履修可。免許資格課程センターに事前に相談のこと。	可						
		051	地理学総論 (1) ⑤	津村 宏臣		今			不可						
		101	地理学総論 (1) ⑩	古関 大樹					可						
	10270421	001	地理学総論 (2) ①	津村 宏臣	秋2	田	2		可						
		051	地理学総論 (2) ⑤	津村 宏臣		今			不可						
		101	地理学総論 (2) ⑩	古関 大樹					可						
10270078	001	地誌学 ①	古関 大樹	秋2	田	2		可							
	051	地誌学 ⑤	古関 大樹	春2	今										
	052	地誌学 ⑤	佐野 静代	秋2											
	101	地誌学 ⑩	佐野 静代	春2											
			▼他学科歴史関係科目	▶111頁参照。	他学科・他学部歴史関係科目は、各自の研究テーマに応じて下記の通り登録することができる。 <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>2年次</td> <td>4単位まで</td> </tr> <tr> <td>3年次</td> <td>8単位まで</td> </tr> <tr> <td>4年次</td> <td>12単位まで</td> </tr> </table> ※1年次生はR登録できない。				2年次	4単位まで	3年次	8単位まで	4年次	12単位まで	
2年次	4単位まで														
3年次	8単位まで														
4年次	12単位まで														
			▼他学部歴史関係科目												

科目群

選択科目 I D 群

履修年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間時間	校地	単位	履修条件など	他学部生	
	科目コード	クラスコード								
3～	10270513	001	外国書講読〔英〕(1)	① 岸本 廣大	春2	今	2	外国書講読〔英〕(1)～(4) 原則として「ドイツ語入門Ⅱ」もしくは「ドイツ語インテンシヴⅡ」を履修済みでなければ、受講することはできない。	不可	
		002	外国書講読〔英〕(1)	② 坂井 聰						
		003	外国書講読〔英〕(1)	③ 河合 竜太						
		004	外国書講読〔英〕(1)	④ 大谷 誠						
	10270514	001	外国書講読〔英〕(2)	① 岸本 廣大	秋2	今	2		外国書講読〔英〕(1)～(4) 原則として「ドイツ語入門Ⅱ」もしくは「ドイツ語インテンシヴⅡ」を履修済みでなければ、受講することはできない。	不可
		002	外国書講読〔英〕(2)	② 坂井 聰						
		003	外国書講読〔英〕(2)	③ 河合 竜太						
		004	外国書講読〔英〕(2)	④ 大谷 誠						
4	10270515	001	外国書講読〔英〕(3)	① 岸本 廣大	春2	今	外国書講読〔英〕(1)～(4) 原則として「ドイツ語入門Ⅱ」もしくは「ドイツ語インテンシヴⅡ」を履修済みでなければ、受講することはできない。	不可		
		002	外国書講読〔英〕(3)	② 井福 剛						
	10270516	001	外国書講読〔英〕(4)	① 岸本 廣大	秋2	今		外国書講読〔英〕(1)～(4) 原則として「ドイツ語入門Ⅱ」もしくは「ドイツ語インテンシヴⅡ」を履修済みでなければ、受講することはできない。		不可
		002	外国書講読〔英〕(4)	② 井福 剛						
3～	10270517		外国書講読〔独〕(1)	服部 伸	春2	今	2		外国書講読〔独〕(1)～(4) 原則として「ドイツ語入門Ⅱ」もしくは「ドイツ語インテンシヴⅡ」を履修済みでなければ、受講することはできない。	不可
	10270518		外国書講読〔独〕(2)	服部 伸	秋2	今	2			不可
4	10270519		外国書講読〔独〕(3)	服部 伸	春2	今	2	外国書講読〔独〕(1)～(4) 原則として「ドイツ語入門Ⅱ」もしくは「ドイツ語インテンシヴⅡ」を履修済みでなければ、受講することはできない。	不可	
	10270520		外国書講読〔独〕(4)	服部 伸	秋2	今	2		不可	
3～	10270521		外国書講読〔仏〕(1)	阿部 俊大	春2	今	2	外国書講読〔仏〕(1)～(4) 原則として「フランス語入門Ⅱ」もしくは「フランス語インテンシヴⅡ」を履修済みでなければ、受講することはできない。	不可	
	10270522		外国書講読〔仏〕(2)	阿部 俊大	秋2	今	2		不可	
4	10270523		外国書講読〔仏〕(3)	阿部 俊大	春2	今	2	外国書講読〔仏〕(1)～(4) 原則として「フランス語入門Ⅱ」もしくは「フランス語インテンシヴⅡ」を履修済みでなければ、受講することはできない。	不可	
	10270524		外国書講読〔仏〕(4)	阿部 俊大	秋2	今	2		不可	
3～	10270525		外国書講読〔漢〕(1)	城地 孝	春2	今	2	外国書講読〔漢〕(1)～(4) 原則として東洋文化史演習(1)および(2)を履修済みであること、もしくは同時に履修すること。	不可	
	10270526		外国書講読〔漢〕(2)	城地 孝	秋2	今	2		不可	
4	10270527		外国書講読〔漢〕(3)	城地 孝	春2	今	2	外国書講読〔漢〕(1)～(4) 原則として東洋文化史演習(1)および(2)を履修済みであること、もしくは同時に履修すること。	不可	
	10270528		外国書講読〔漢〕(4)	城地 孝	秋2	今	2		不可	

科目群

選択科目Ⅱ（英語以外）

履修 年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間 時間	校地	単位	履修条件など	他学 部生
	科目コード	クラスコード							
1～	10270612		イタリア語入門Ⅰ（文化史）	菅野 類 片山 浩史	春4	今	2	イタリア語入門Ⅱ（文化史） 「イタリア語入門Ⅰ（文化史）」を履修 済でなければ、受講することはできな い。	不可
	10270613		イタリア語入門Ⅱ（文化史）	菅野 類 片山 浩史	秋4	今	2		不可
2～	10270614		イタリア語応用Ⅰ（文化史）	菅野 類	春2	今	1	イタリア語応用Ⅰ（文化史） イタリア語応用Ⅱ（文化史） イタリア語応用Ⅲ（文化史） イタリア語応用Ⅳ（文化史） 「イタリア語入門Ⅱ（文化史）」を履修 済でなければ、受講することはできな い。	不可
	10270615		イタリア語応用Ⅱ（文化史）	菅野 類	秋2	今	1		不可
	10270616		イタリア語応用Ⅲ（文化史）	片山 浩史	春2	今	1		不可
	10270617		イタリア語応用Ⅳ（文化史）	片山 浩史	秋2	今	1		不可

科目群

自由科目

履修年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間時間	校地	単位	履修条件など	他学部生
	科目コード	クラスコード							
3～	10270414	001	博物館実習 I ①	中安 真理 鋤柄 俊夫 清水 真澄 並木 晴香 新見 康子 越前 俊也	春4	田 今	2	博物館実習Ⅰ・Ⅱ 前年度までに「博物館概論」「博物館経営論」「博物館資料論」「博物館情報メディア論」を履修し、かつ課程登録を済ませていること。 なお、博物館実習ⅠおよびⅡはセットで登録すること。（詳細については、『免許・資格関係履修要項』を参照のこと）	可
		051	博物館実習 I ⑤①	井上 一稔 越前 俊也 寺前 公基 新見 康子 土田 真紀 清水 真澄 並木 晴香					
		052	博物館実習 I ⑤②	井上 一稔 國賀由美子 土田 真紀 新見 康子 清水 真澄 並木 晴香 越前 俊也					
	10270415	001	博物館実習Ⅱ ①	中安 真理 鋤柄 俊夫 清水 真澄 越前 俊也 井上 一稔 水ノ江和同 寺前 公基	秋2	田 今	1		可
		051	博物館実習Ⅱ ⑤①	井上 一稔 越前 俊也 寺前 公基 新見 康子 水ノ江和同 鋤柄 俊夫 中安 真理					
		052	博物館実習Ⅱ ⑤②	井上 一稔 水ノ江和同 土田 真紀 國賀由美子 越前 俊也 鋤柄 俊夫 寺前 公基 中安 真理					

「文化史学科が指定する他学科・他学部の歴史関係科目」一覧 （〔 〕は設置学部・学科）

この一覧に掲げる科目は、科目登録の際、種別欄に「R」を付けて登録すると、選択科目Ⅰとして卒業単位に算入することができます。

また、この一覧に掲げる科目以外にも、歴史関係科目として登録することが可能な場合があります。希望する場合は文化史学科の許可が必要ですので、登録開始前に余裕をもって今出川キャンパス教務センター（文学部）まで申し出てください。登録直前の申し出は、登録手続迄に許可が間に合わない場合がありますので注意してください。

なお、それぞれの科目の履修条件や単位数などは、設置学部・学部の『履修要項』（※文学部の他学科科目は本誌）を参照してください。

日本キリスト教史Ⅰ	〔神学部〕	ジャーナリズム史	〔社会学部〕
日本キリスト教史Ⅱ	〔神学部〕	メディア史	〔社会学部〕
中世キリスト教史	〔神学部〕	社会思想史	〔社会学部〕
英文学史Ⅰ	〔文学部・英文学科〕	メディア文化史	〔社会学部〕※2
英文学史Ⅱ	〔文学部・英文学科〕	日本教育文化論（Ⅰ）	〔社会学部〕※1
日英文化比較（Ⅰ）	〔文学部・英文学科〕※1	日本教育文化論（Ⅱ）	〔社会学部〕※1
日英文化比較（Ⅱ）	〔文学部・英文学科〕※1	西洋法思想史	〔法学部〕
ギリシャ語入門Ⅰ	〔文学部・英文学科〕	近代法思想の展開	〔法学部〕
ギリシャ語入門Ⅱ	〔文学部・英文学科〕	日本法史Ⅰ	〔法学部〕
ギリシャ語講読Ⅰ	〔文学部・英文学科〕	日本法史Ⅱ	〔法学部〕
ギリシャ語講読Ⅱ	〔文学部・英文学科〕	西洋法史Ⅰ	〔法学部〕
米文学史Ⅰ	〔文学部・英文学科〕	西洋法史Ⅱ	〔法学部〕
米文学史Ⅱ	〔文学部・英文学科〕	東洋法史Ⅰ	〔法学部〕
ラテン語入門Ⅰ	〔文学部・哲学科〕	東洋法史Ⅱ	〔法学部〕
ラテン語入門Ⅱ	〔文学部・哲学科〕	近代ヨーロッパ政治史	〔法学部〕
ラテン語講読Ⅰ	〔文学部・哲学科〕	現代ヨーロッパ政治史	〔法学部〕
ラテン語講読Ⅱ	〔文学部・哲学科〕	近代日本政治史	〔法学部〕
西洋古代中世哲学史（Ⅰ）	〔文学部・哲学科〕	現代日本政治史	〔法学部〕
西洋古代中世哲学史（Ⅱ）	〔文学部・哲学科〕	アメリカ政治外交論	〔法学部〕
西洋近世哲学史（Ⅰ）	〔文学部・哲学科〕	日本外交論	〔法学部〕
西洋近世哲学史（Ⅱ）	〔文学部・哲学科〕	政治思想の源流	〔法学部〕
東洋哲学思想史（Ⅰ）	〔文学部・哲学科〕	近代の政治思想	〔法学部〕
東洋哲学思想史（Ⅱ）	〔文学部・哲学科〕	近代日本政治思想史	〔法学部〕
東洋倫理思想史（Ⅰ）	〔文学部・哲学科〕	現代日本政治思想史	〔法学部〕
東洋倫理思想史（Ⅱ）	〔文学部・哲学科〕	日本経済史Ⅰ	〔経済学部〕
西洋美術史概説（Ⅰ）	〔文学部・美学芸術学科〕	日本経済史Ⅱ	〔経済学部〕
西洋美術史概説（Ⅱ）	〔文学部・美学芸術学科〕	京都経済史Ⅰ	〔経済学部〕
日本美術史概説（Ⅰ）	〔文学部・美学芸術学科〕	京都経済史Ⅱ	〔経済学部〕
日本美術史概説（Ⅱ）	〔文学部・美学芸術学科〕	世界経済史Ⅰ	〔経済学部〕
美術史特論（Ⅰ）	〔文学部・美学芸術学科〕	世界経済史Ⅱ	〔経済学部〕
美術史特論（Ⅱ）	〔文学部・美学芸術学科〕		
美術史特論（Ⅲ）	〔文学部・美学芸術学科〕		
美術史特論（Ⅳ）	〔文学部・美学芸術学科〕		

※1 2019年度以前の修得単位のみ選択科目Ⅰとして算入可

※2 2020年度以前の修得単位のみ選択科目Ⅰとして算入可

他学科・他学部歴史関係科目は、
各自の研究テーマに応じて下記の通り登録することができます。

2年次	4単位まで
3年次	8単位まで
4年次	12単位まで

※1年次生はR登録できません。

●卒業要件●

必修科目**36**単位（卒業論文**12**単位を含む）並びに、選択科目Ⅰ（※**40**単位を含む）及び、選択科目Ⅱ（※英語**8**単位、英語以外**8**単位を含む）から**88**単位以上、合計**124**単位以上を履修すること。

合計	必修科目	選択科目Ⅰ		
		A群（日本文化史科目）	B群（西洋文化史科目）	C群（関連・展開科目）
124	36	16	28	40

履修年次	科目名	単位	科目名	単位	科目名	単位	科目名	単位
1年～	文化史基礎演習(1)(※1)	2					博物館概論	2
	文化史基礎演習(2)(※1)	2					博物館教育論	2
	文化史学概論(1)	2						
	文化史学概論(2)	2						
	日本文化史演習Ⅰ(1)[史1年](※1)	2						
	日本文化史演習Ⅰ(2)[史1年](※1)	2						
2年～	日本文化史演習Ⅱ(1)[史2年](※1)	2	日本文化史概説(※6)	4	西洋文化史概説(1)	2	キリスト教精神史(1)	2
	日本文化史演習Ⅱ(2)[史2年](※1)	2	日本文化史概説(1)(※7)	2	西洋文化史概説(2)	2	キリスト教精神史(2)	2
			日本文化史概説(2)(※7)	2	西洋思想史(1)	2	東洋美術史(1)	2
			日本史学史(※6)	4	西洋思想史(2)	2	東洋美術史(2)	2
			日本史学史(1)(※7)	2	西洋社会史(1)	2	東洋文化史概説(1)～(4)	各2
			日本史学史(2)(※7)	2	西洋社会史(2)	2	東洋文化史演習(1)	2
			日本美術史(1)	2	オリエント・西洋古代史(1)	2	東洋文化史演習(2)	2
			日本美術史(2)	2	オリエント・西洋古代史(2)	2	東洋史特論(1)～(4)	各2
			日本思想史(1)	2	西洋中世史(1)	2	文化史特論(1)～(8)	各2
			日本思想史(2)	2	西洋中世史(2)	2	文化史演習C(1)	2
			日本社会史(1)	2	西洋近代史(1)	2	文化史演習C(2)	2
			日本社会史(2)	2	西洋近代史(2)	2	考古学実習(1)(※1)	2
			考古学概論(1)	2	アメリカ大西洋史(1)	2	考古学実習(2)(※1)	2
			考古学概論(2)	2	アメリカ大西洋史(2)	2	博物館経営論	2
			民俗学(1)	2	中東イスラーム史(1)	2	博物館資料論	2
			民俗学(2)	2	中東イスラーム史(2)	2	博物館情報メディア論	2
			古文書学(1)(※1)	2	中東イスラーム史特論(3)	2	博物館資料保存論	2
			古文書学(2)(※1)	2	中東イスラーム史特論(4)	2	博物館展示論	2
			日本地域史研究(1)(※1)	2	東アジア史特論(3)	2	人文地理学(1)	2
			日本地域史研究(2)(※1)	2	東アジア史特論(4)	2	人文地理学(2)	2
					西洋文化史実地演習	4	地理学総論(1)	2
					西洋・東洋文化史実地演習	2	地理学総論(2)	2
							地誌学	2
						英書講読A(1)[史](※1)	2	
						英書講読A(2)[史](※1)	2	
3年～	演習AⅠ(1)(※1)	2					演習C(1)(東洋文化史)(※1)	2
	演習AⅠ(2)(※1)	2					演習C(2)(東洋文化史)(※1)	2
4年	演習AⅡ(1)(※1)	2					演習C(1)	2
	演習AⅡ(2)(※1)	2					演習C(2)	2
	卒業論文(※2)	12						

○上記科目を全て履修すること。

○(※1) セット登録科目

○A群**16**単位を含みA・B群から**28**単位以上、更にA・B・C群及び「文化史学科が指定する他学科、他学部の歴史関係科目」(※3)より**12**単位以上、選択科目Ⅰで合計**40**単位以上を履修します。

○(※6) 2015年度以前生向け科目

○(※7) 2016年度以降生向け科目

(※2) 卒業論文について

文化史学科では「卒業論文」の提出が必須条件として定められています。3～4年次に受講する演習（ゼミ）で各自のテーマにそって学習を深め、4年次に「卒業論文」を通常科目として登録し、1年間を通じて指導を受けます。

「卒業論文」の登録は必ず春学期に行ってください。
※登録を行わなかった場合、卒業論文の提出ができません。
※登録を行わなかった場合、卒業見込証明書の発行ができません。

選択科目Ⅱ	
英語	英語以外
8	8

88

選択科目Ⅱ
全学共通教養教育科目（*5） ○同志社科目 ○キャリア形成支援科目 ○国際教養科目 ○人文科学系科目 ○社会科学系科目 ○自然・人間科学系科目 ○先端・複合領域科目 ○プロジェクト科目 ○外国語教育科目（*4） ○保健体育科目 免許・資格関係科目 他学科・他学部等設置科目 同志社女子大学単位互換科目 大学コンソーシアム京都単位互換科目 テュービンゲン大学IES科目 外国人留学生科目（日本語・日本文化教育科目）

- （*3）他学科、他学部設置科目のうち「文化史学科が指定する他学科・他学部の歴史関係科目」（133頁）の修得単位数は選択科目Ⅰ（C群）に算入することができます。
- 選択科目Ⅰとして履修することを希望する場合は科目登録の際、種別欄に「R」を付けて登録します。

自由科目	単位
博物館実習Ⅰ（*1）	2
博物館実習Ⅱ（*1）	1

（*1）セット登録科目について

- セット登録科目は、該当科目の（1）（2）（または、ⅠⅡ）を同一年度にセットで履修します。（1）の成績は（2）履修終了後に同時に付けられます。（2）の履修終了まで、成績評価は「保留」となります。春学期に（1）を履修中止した場合は、秋学期の（2）は登録から削除されます。秋学期（2）のみの履修中止はできません。
- 春学期に（1）を履修し、秋学期から留学や休学等の理由で（2）が履修できない場合、必ず事務室にて継続履修の手続きを取ってください。継続履修願を提出した場合、1年間に限り成績の保留を認め、翌年の秋学期に（2）を履修し、前年度履修した（1）と合わせ履修完了となります。手続きを行っていない場合、再度（1）（2）をセットで履修しなければなりません。また、継続履修の手続きを取った場合でも、翌年に（2）を登録しない場合（1年を超えて休学する場合等）、保留されている成績は無効となり、再度（1）（2）をセットで履修する必要があります。

（*5）全学共通教養教育科目について

「全学共通教養教育科目」については別冊の履修要項を参照のこと。

選択科目Ⅱ（英語）
（*4）全学共通教養教育科目 外国語教育科目 コミュニカティブ・イングリッシュⅠ コミュニカティブ・イングリッシュⅡ アナリティカル・リーディングⅠ アナリティカル・リーディングⅡ イングリッシュ・セミナーⅠ イングリッシュ・セミナーⅡ イングリッシュ・セミナーⅢ イングリッシュ・ワークショップⅠ イングリッシュ・ワークショップⅡ イングリッシュ・ワークショップⅢ Intensive Courses for TOEFL (Practice) Intensive Courses for TOEFL (Tutorial)

- 選択科目Ⅱ（英語）は上記科目から8単位履修します。
- 上記選択科目Ⅱ（英語）に掲げる科目以外の英語科目については、選択科目Ⅱに算入されません。（選択科目Ⅱ（英語）の8単位には算入されません。）

選択科目Ⅱ（英語以外）
（*4）全学共通教養教育科目 外国語教育科目 ドイツ語・フランス語・中国語・スペイン語・ロシア語・コリア語より 入門Ⅰ・Ⅱ 応用Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ インテンシヴⅠ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ インテンシヴⅤ・Ⅵ（独・仏・中・西・コのみ） インテンシヴⅦ・Ⅷ（仏・中のみ） 文化事情Ⅰ・Ⅱ 表現法Ⅰ・Ⅱ 言語文化原典演習Ⅰ・Ⅱ 現代地域事情・上級講読Ⅰ・Ⅱ セメスタープログラム・ドイツ語Ⅰ・Ⅱ 会話初級Ⅰ・Ⅱ 会話中級Ⅰ・Ⅱ 会話上級Ⅰ・Ⅱ

- 選択科目Ⅱ（英語以外）は、上記科目から1言語を選択し、8単位履修します。
- 所定の8単位を超えて修得した単位は選択科目Ⅱに算入されません。
- 「基礎イタリア語」「サマープログラム」「スプリングプログラム」の修得単位は選択科目Ⅱに算入されません。（選択科目Ⅱ（英語以外）の8単位には算入されません。）

科目群

必修科目

履修 年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間 時間	校地	単位	履修条件など	他学 部生	
	科目コード	クラスコード								
1のみ	10270207	001	文化史基礎演習（1） ①	合 同	春2	今	2	文化史基礎演習（1） 1年次生は一括登録される。2年次以上で再履修する場合、自分で登録すること。その場合、文化史基礎演習（2）とセットで③クラスを登録すること（他のクラスには登録できない）。	不可	
2～		003	文化史基礎演習（1） ③	水ノ江和同						
1のみ		011	文化史基礎演習（1） ⑪	鍛治 宏介						
		012	文化史基礎演習（1） ⑫	水ノ江和同						
		013	文化史基礎演習（1） ⑬	佐野 静代						
		014	文化史基礎演習（1） ⑭	井上 一稔						
		015	文化史基礎演習（1） ⑮	船越 幹央						
		021	文化史基礎演習（1） ⑰	城地 孝						
		022	文化史基礎演習（1） ⑱	岸本 廣大						
		023	文化史基礎演習（1） ⑳	服部 伸						
024	文化史基礎演習（1） ㉑	川口 朋子								
1のみ	10270208	001	文化史基礎演習（2） ①	合 同	秋2	今	2	文化史基礎演習（2） 1年次生は一括登録される。2年次以上で再履修する場合、自分で登録すること。その場合、文化史基礎演習（1）とセットで③クラスを登録すること（他のクラスには登録できない）。	不可	
2～		003	文化史基礎演習（2） ③	水ノ江和同						
1のみ		011	文化史基礎演習（2） ⑪	鍛治 宏介						
		012	文化史基礎演習（2） ⑫	水ノ江和同						
		013	文化史基礎演習（2） ⑬	佐野 静代						
		014	文化史基礎演習（2） ⑭	井上 一稔						
		015	文化史基礎演習（2） ⑮	船越 幹央						
		021	文化史基礎演習（2） ⑰	城地 孝						
		022	文化史基礎演習（2） ⑱	岸本 廣大						
		023	文化史基礎演習（2） ⑳	服部 伸						
024	文化史基礎演習（2） ㉑	川口 朋子								
1～	10270209		文化史学概論（1）	服部 伸	春2	今	2	文化史学概論（1） 1年次生は一括登録される。	不可	
	10270210		文化史学概論（2）	北 康宏	秋2	今	2	2年次以上で再履修する場合、自分で登録すること。	不可	
	1のみ	10270211	001	日本文化史演習Ⅰ（1）〔史1年〕 ①	北 康宏	春2	今	2	文化史学概論（2） 1年次生は一括登録される。 2年次以上で再履修する場合、自分で登録すること。	不可
			002	日本文化史演習Ⅰ（1）〔史1年〕 ②	生嶋 輝美					
			003	日本文化史演習Ⅰ（1）〔史1年〕 ③	嶋本 尚志					
			004	日本文化史演習Ⅰ（1）〔史1年〕 ④	岩田真由子					
			005	日本文化史演習Ⅰ（1）〔史1年〕 ⑤	毛利 憲一					
	1のみ	10270212	006	日本文化史演習Ⅰ（1）〔史1年〕 ⑥	堀 祐輔	秋2	今	2	日本文化史演習Ⅰ（2）〔史1年〕とセットで登録すること。	不可
			001	日本文化史演習Ⅰ（2）〔史1年〕 ①	北 康宏					
			002	日本文化史演習Ⅰ（2）〔史1年〕 ②	生嶋 輝美					
003			日本文化史演習Ⅰ（2）〔史1年〕 ③	嶋本 尚志						
004			日本文化史演習Ⅰ（2）〔史1年〕 ④	岩田真由子						
2～	10270213	005	日本文化史演習Ⅰ（2）〔史1年〕 ⑤	毛利 憲一	春2	今	2	日本文化史演習Ⅱ（1）〔史2年〕とセットで登録すること。	不可	
		006	日本文化史演習Ⅰ（2）〔史1年〕 ⑥	堀 祐輔						
		001	日本文化史演習Ⅱ（1）〔史2年〕 ①	古藤 真平						
		002	日本文化史演習Ⅱ（1）〔史2年〕 ②	告井 幸男						
		003	日本文化史演習Ⅱ（1）〔史2年〕 ③	山田 徹						
		004	日本文化史演習Ⅱ（1）〔史2年〕 ④	野高 宏之						
		005	日本文化史演習Ⅱ（1）〔史2年〕 ⑤	小林 丈広						
	006	日本文化史演習Ⅱ（1）〔史2年〕 ⑥	秋元 せき							
	007	日本文化史演習Ⅱ（1）〔史2年〕 ⑦	森井 友之							
	2のみ	10270214	001	日本文化史演習Ⅱ（2）〔史2年〕 ①	古藤 真平	秋2	今	2	日本文化史演習Ⅱ（2）〔史2年〕とセットで登録すること。	不可
002			日本文化史演習Ⅱ（2）〔史2年〕 ②	告井 幸男						
003			日本文化史演習Ⅱ（2）〔史2年〕 ③	山田 徹						
004			日本文化史演習Ⅱ（2）〔史2年〕 ④	野高 宏之						
005			日本文化史演習Ⅱ（2）〔史2年〕 ⑤	小林 丈広						
006			日本文化史演習Ⅱ（2）〔史2年〕 ⑥	秋元 せき						
007			日本文化史演習Ⅱ（2）〔史2年〕 ⑦	森井 友之						

科目群

必修科目

履修年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間時間	校地	単位	履修条件など	他学部生	
	科目コード	クラスコード								
3～	10270219	001	演習A I (1)	①	井上 一穂	春2	今	2	演習A I (1) 登録後、初回授業でクラス間の登録者数調整をする場合がある。 演習A I (2)とセットで登録すること。	不可
		002	演習A I (1)	②	関口 寛					
		003	演習A I (1)	③	北 康宏					
		004	演習A I (1)	④	水ノ江和同					
		005	演習A I (1)	⑤	鍛冶 宏介					
		006	演習A I (1)	⑥	佐野 静代					
		007	演習A I (1)	⑦	山田 徹					
		008	演習A I (1)	⑧	小林 丈広					
		018	演習A I (1)	⑱	船越 幹央					
	10270220	001	演習A I (2)	①	井上 一穂	秋2	今	2	演習A I (2) 演習A I (1)とセットで登録すること。	不可
		002	演習A I (2)	②	関口 寛					
		003	演習A I (2)	③	北 康宏					
		004	演習A I (2)	④	水ノ江和同					
		005	演習A I (2)	⑤	鍛冶 宏介					
		006	演習A I (2)	⑥	佐野 静代					
		007	演習A I (2)	⑦	山田 徹					
		008	演習A I (2)	⑧	小林 丈広					
		018	演習A I (2)	⑱	船越 幹央					
4	10270221	001	演習A II (1)	①	井上 一穂	春2	今	2	演習A II (1) 演習A II (2)とセットで登録すること。	不可
		002	演習A II (1)	②	太田 修					
		003	演習A II (1)	③	北 康宏					
		004	演習A II (1)	④	水ノ江和同					
		005	演習A II (1)	⑤	鍛冶 宏介					
		006	演習A II (1)	⑥	佐野 静代					
		007	演習A II (1)	⑦	山田 徹					
		008	演習A II (1)	⑧	小林 丈広					
		017	演習A II (1)	⑰	休 講					
	10270222	001	演習A II (2)	①	井上 一穂	秋2	今	2	演習A II (2) 演習A II (1)とセットで登録すること。	不可
		002	演習A II (2)	②	太田 修					
		003	演習A II (2)	③	北 康宏					
		004	演習A II (2)	④	水ノ江和同					
		005	演習A II (2)	⑤	鍛冶 宏介					
		006	演習A II (2)	⑥	佐野 静代					
		007	演習A II (2)	⑦	山田 徹					
		008	演習A II (2)	⑧	小林 丈広					
		017	演習A II (2)	⑰	休 講					
10270227	001	卒業論文	①	井上 一穂	春・秋	今	12	卒業論文 卒業予定年次に必ず登録すること。	不可	
	002	卒業論文	②	太田 修						
	003	卒業論文	③	北 康宏						
	004	卒業論文	④	水ノ江和同						
	005	卒業論文	⑤	鍛冶 宏介						
	006	卒業論文	⑥	佐野 静代						
	007	卒業論文	⑦	山田 徹						
	008	卒業論文	⑧	小林 丈広						

科目群

選択科目 I A 群

履修年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間時間	校地	単位	履修条件など	他学部生
	科目コード	クラスコード							
2～	10270031	001	日本文化史概説 ①	矢内 一磨	春・秋2	田	4	日本文化史概説 2015年度以前生のみ登録できる。	可
		051	日本文化史概説 ⑤	北 康宏		今			
		101	日本文化史概説 ⑩	北 康宏					
	10270316	001	日本文化史概説(1) ①	矢内 一磨	春2	田	2	日本文化史概説(1)(2) 2016年度以降生のみ登録できる。	可
		051	日本文化史概説(1) ⑤	北 康宏		今			
		101	日本文化史概説(1) ⑩	北 康宏					
	10270317	001	日本文化史概説(2) ①	矢内 一磨	秋2	田	2		可
		051	日本文化史概説(2) ⑤	北 康宏		今			
		101	日本文化史概説(2) ⑩	北 康宏					
	10270032		日本史学史	山田 徹	春・秋2	今	4	日本史学史 2015年度以前生のみ登録できる。	可
	10270318		日本史学史(1)	山田 徹	春2	今	2		可
	10270319		日本史学史(2)	山田 徹	秋2	今	2	日本史学史(1)(2) 2016年度以降生のみ登録できる。	可
	10270091	001	日本美術史(1) ①	井上 一稔	春2	今	2	日本美術史(1)① 日本美術史(2)① 他学部生はクラス⑩を登録すること。 ただし、免許資格取得のために履修する 場合のみ、他学部生もクラス①を履 修可。免許資格課程センターに事前に 相談のこと。	※可
		101	日本美術史(1) ⑩	栗本 徳子					可
	10270092	001	日本美術史(2) ①	井上 一稔	秋2	今	2		※可
		101	日本美術史(2) ⑩	栗本 徳子					可
	10270093		日本思想史(1)	鍛冶 宏介	春2	今	2		可
	10270094		日本思想史(2)	鍛冶 宏介	秋2	今	2		可
	10270095		日本社会史(1)	小林 丈広	春2	今	2		可
	10270096		日本社会史(2)	小林 丈広	秋2	今	2		可
	10270097		考古学概論(1)	水ノ江和同	春2	今	2		可
	10270098		考古学概論(2)	水ノ江和同	秋2	今	2		可
	10270099		民俗学(1)	市川 秀之	春2	今	2		可
	10270100		民俗学(2)	市川 秀之	秋2	今	2		可
	10270301		古文書学(1)	宇野日出生	春2	今	2	古文書学(1) 古文書学(2)とセットで登録するこ と。	不可
	10270302		古文書学(2)	宇野日出生	秋2	今	2		不可
10270303	001	日本地域史研究(1) ①	合 同	春2	今	2	古文書学(2) 古文書学(1)とセットで登録するこ と。	可	
	011	日本地域史研究(1) ⑪	鍛冶 宏介						
	012	日本地域史研究(1) ⑫	生嶋 輝美						
10270304	001	日本地域史研究(2) ①	合 同	秋2	今	2	日本地域史研究(1) 日本地域史研究(2)とセットで登録す ること。	可	
	011	日本地域史研究(2) ⑪	鍛冶 宏介						
	012	日本地域史研究(2) ⑫	生嶋 輝美						

科目群

選択科目 I B 群

履修 年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間 時間	校地	単位	履修条件など	他学 部生
	科目コード	クラスコード							
2～	10270101	001	西洋文化史概説（1）	① 坂井 聡	春2	田	2		可
		051	西洋文化史概説（1）	⑤1 波部雄一郎		今			
		052	西洋文化史概説（1）	⑤2 井福 剛	秋2				
		053	西洋文化史概説（1）	⑤3 波部雄一郎					
		101	西洋文化史概説（1）	⑩1 井福 剛					
	10270102	001	西洋文化史概説（2）	① 中村 年延	秋2	田	2		可
		051	西洋文化史概説（2）	⑤1 吉門 昌宏		今			
		052	西洋文化史概説（2）	⑤2 大谷 誠	春2				
		053	西洋文化史概説（2）	⑤3 大谷 誠					
		101	西洋文化史概説（2）	⑩1 中村 年延					
	10270103		西洋思想史（1）	森田 猛	春2	今	2		可
	10270104		西洋思想史（2）	森田 猛	秋2	今	2		可
	10270105		西洋社会史（1）	藤原 辰史	春2	今	2		可
	10270106		西洋社会史（2）	服部 伸	秋2	今	2		可
	10270305		オリエント・西洋古代史（1）	岸本 廣大	春2	今	2		可
	10270306		オリエント・西洋古代史（2）	岸本 廣大	秋2	今	2		可
	10270307		西洋中世史（1）	阿部 俊大	春2	今	2		可
	10270308		西洋中世史（2）	阿部 俊大	秋2	今	2		可
	10270309		西洋近代史（1）	東出加奈子	春2	今	2		可
	10270310		西洋近代史（2）	金澤 周作	秋2	今	2		可
	10270311		アメリカ大西洋史（1）	小野 直子	春2	今	2		可
	10270312		アメリカ大西洋史（2）	小野 直子	秋2	今	2		可
	10270313		中東イスラーム史（1）	堀井 優	春2	今	2		可
	10270314		中東イスラーム史（2）	堀井 優	秋2	今	2		可
	10270324		中東イスラーム史特論（3）	今松 泰	春2	今	2		可
	10270325		中東イスラーム史特論（4）	今松 泰	秋2	今	2		可
10270328		東アジア史特論（3）	旗手 瞳	春2	今	2		可	
10270329		東アジア史特論（4）	旗手 瞳	秋2	今	2		可	
10270315		西洋文化史実地演習	休 講			4		不可	
10270332		西洋・東洋文化史実地演習	小野 直子 岸本 廣大 城地 孝	春・集中	今	2	西洋・東洋文化史実地演習 前年度に説明会を開催する。詳細は掲 示板を参照のこと。 西洋文化史実地演習を履修済みの学 生は登録できない。	不可	

科目群

選択科目 I C 群

履修 年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間 時間	校地	単位	履修条件など	他学 部生	
	科目コード	クラスコード								
2～	10240095		キリスト教精神史（1）	森田 美芽	春2	今	2	東洋文化史概説(1) 京田辺校地所属学生は001クラスに 登録すること。 東洋文化史概説(2) 京田辺校地所属学生は001クラスに 登録すること。 演習C(1)(東洋文化史) 演習C(2)(東洋文化史)とセットで登 録すること。 演習C(2)(東洋文化史) 演習C(1)(東洋文化史)とセットで登 録すること。 東洋文化史演習(1)または(2)を履修 済みであること。 文化史特論(5) 夏期集中講義(8月20日～23日)。別 紙案内参照。	可	
	10240096		キリスト教精神史（2）	森田 美芽	秋2	今	2		可	
	10260077		東洋美術史（1）	古田 真一	春2	今	2		可	
	10260078		東洋美術史（2）	古田 真一	秋2	今	2		可	
	10270117	001	東洋文化史概説（1）	①	山崎 岳	春2	田 インタ		2	可
		051	東洋文化史概説（1）	⑤	城地 孝					
		101	東洋文化史概説（1）	⑩	城地 孝	秋2				
	10270118	001	東洋文化史概説（2）	①	山崎 岳	秋2	田		2	可
		051	東洋文化史概説（2）	⑤	荻 恵理子					
		101	東洋文化史概説（2）	⑩	荻 恵理子	春2	今			
	3～	10270416		東洋文化史概説（3）	堀井 優	春2	今		2	可
		10270417		東洋文化史概説（4）	堀井 優	秋2	今		2	可
10270401			東洋文化史演習（1）	旗手 瞳	春2	今	2	副可		
10270402			東洋文化史演習（2）	旗手 瞳	秋2	今	2	副可		
10270424			演習C（1）（東洋文化史）	城地 孝	春2	今	2	不可		
10270425			演習C（2）（東洋文化史）	城地 孝	秋2	今	2	不可		
10270119			東洋史特論（1）	城地 孝	春2	今	2	可		
10270120			東洋史特論（2）	城地 孝	秋2	今	2	可		
10270404			東洋史特論（3）	富田 暁	秋2	今	2	可		
10270405			東洋史特論（4）	和田 郁子	春2	今	2	可		
10270121			文化史特論（1）	滝川 幸司	春2	今	2	可		
10270122			文化史特論（2）	山田 邦和	秋2	今	2	可		
10270123		文化史特論（3）	青柳 周一	春2	今	2	可			
10270124		文化史特論（4）	青柳 周一	秋2	今	2	可			
10270125		文化史特論（5）	稲田奈津子	春・集中	今	2	可			
10270406		文化史特論（6）	山田 史郎	秋2	今	2	可			
10270426		文化史特論（7）	川口 朋子	春2	今	2	可			
10270427		文化史特論（8）	川口 朋子	秋2	今	2	可			
10270428		文化史演習C（1）	川口 朋子	春2	今	2	不可			
10270429		文化史演習C（2）	川口 朋子	秋2	今	2	不可			
3～	10270430		演習C（1）	川口 朋子	春2	今	2	不可		
	10270431		演習C（2）	川口 朋子	秋2	今	2	不可		
2～	10270418	001	考古学実習（1）	①	春2	今	2	可		
		002	考古学実習（1）	②					浜中 邦弘	
	10270419	001	考古学実習（2）	①	秋2	今	2	可		
		002	考古学実習（2）	②					若林 邦彦	
1～	10270407	001	博物館概論	①	春2	田 今	2	可		
		051	博物館概論	⑤					國賀由美子	
2～	10270408	001	博物館経営論	①	秋2	田 今	2	可		
		051	博物館経営論	⑤					國賀由美子	
	10270409	001	博物館資料論	①	秋2	田 今	2	可		
		051	博物館資料論	⑤					寺前 公基	

科目群

選択科目 I C 群

履修年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間時間	校地	単位	履修条件など	他学部生							
	科目コード	クラスコード														
2～	10270410	001	博物館情報メディア論 ①	鋤柄 俊夫 藤澤 和子 中安 真理 清水 真澄	春2	田	2		可							
		051	博物館情報メディア論 ⑤	鋤柄 俊夫 藤澤 和子 清水 真澄 並木 晴香 中安 真理	秋2	今										
1～	10270411	001	博物館教育論 ①	烏賀陽梨沙	秋2	田	2		可							
		051	博物館教育論 ⑤	五月女賢司	春2	今										
2～	10270412	001	博物館資料保存論 ①	浅利 尚民	春・集中	田	2	博物館資料保存論①クラス 夏期集中講義(8月19日～22日)。別紙案内参照。	可							
		051	博物館資料保存論 ⑤	村田 忠繁	秋2	今										
	10270413	001	博物館展示論 ①	中谷 至宏	秋2	田	2	博物館展示論①、⑤ 2016年度以降生は、前学期までに博物館概論を履修済のこと。	可							
		051	博物館展示論 ⑤	越前 俊也 奥村 泰彦 松原 龍一	春2	今										
	10270127	001	人文地理学(1) ①	川口 洋	春2	田	2		可							
		051	人文地理学(1) ⑤	本岡 拓哉		今										
		101	人文地理学(1) ⑩	佐野 静代												
	10270128	001	人文地理学(2) ①	川口 洋	秋2	田	2		可							
		051	人文地理学(2) ⑤	本岡 拓哉		今										
		101	人文地理学(2) ⑩	佐野 静代												
	10270420	001	地理学総論(1) ①	津村 宏臣	春2	田	2	地理学総論(1)⑤ 地理学総論(2)⑤ 他学部生はクラス①、⑩を登録すること。ただし、免許資格取得のために履修する場合のみ、他学部生もクラス⑤を履修可。免許資格課程センターに事前に相談のこと。	可							
		051	地理学総論(1) ⑤	津村 宏臣		今										
		101	地理学総論(1) ⑩	古関 大樹												
	10270421	001	地理学総論(2) ①	津村 宏臣	秋2	田	2		不可							
		051	地理学総論(2) ⑤	津村 宏臣		今										
		101	地理学総論(2) ⑩	古関 大樹												
10270078	001	地誌学 ①	古関 大樹	秋2	田	2	英書講読A(1)[史] 英書講読A(2)[史]とセットで登録すること。	可								
	051	地誌学 ⑤	古関 大樹	春2	今											
	052	地誌学 ⑤2	佐野 静代	秋2												
	101	地誌学 ⑩	佐野 静代	春2												
	10270422		英書講読A(1)[史]	小田 龍哉	春2	今	2	英書講読A(2)[史] 英書講読A(1)[史]とセットで登録すること。	不可							
	10270423		英書講読A(2)[史]	小田 龍哉	秋2	今	2		不可							
			▼他学科歴史関係科目	▶133頁参照。	他学科・他学部歴史関係科目は、各自の研究テーマに応じて下記の通り登録することができる。											
			▼他学部歴史関係科目		<table border="1"> <tr> <td>2年次</td> <td>4単位まで</td> </tr> <tr> <td>3年次</td> <td>8単位まで</td> </tr> <tr> <td>4年次</td> <td>12単位まで</td> </tr> </table> ※1年次生はR登録できない。					2年次	4単位まで	3年次	8単位まで	4年次	12単位まで	
2年次	4単位まで															
3年次	8単位まで															
4年次	12単位まで															

科目群

自由科目

履修年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間時間	校地	単位	履修条件など	他学部生
	科目コード	クラスコード							
3～	10270414	001	博物館実習 I ①	中安 真理 鋤柄 俊夫 清水 真澄 並木 晴香 新見 康子 越前 俊也	春4	田	2	博物館実習Ⅰ・Ⅱ 前年度までに「博物館概論」「博物館経営論」「博物館資料論」「博物館情報メディア論」を履修し、かつ課程登録を済ませていること。 なお、博物館実習ⅠおよびⅡはセットで登録すること。(詳細については、『免許・資格関係履修要項』を参照のこと)	可
		051	博物館実習 I ⑤①	井上 一稔 越前 俊也 寺前 公基 新見 康子 土田 真紀 清水 真澄 並木 晴香					
		052	博物館実習 I ⑤②	井上 一稔 國賀由美子 土田 真紀 新見 康子 清水 真澄 並木 晴香 越前 俊也					
	10270415	001	博物館実習Ⅱ ①	中安 真理 鋤柄 俊夫 清水 真澄 越前 俊也 井上 一稔 水ノ江和同 寺前 公基	秋2	田	1		
		051	博物館実習Ⅱ ⑤①	井上 一稔 越前 俊也 寺前 公基 新見 康子 水ノ江和同 鋤柄 俊夫 中安 真理					
		052	博物館実習Ⅱ ⑤②	井上 一稔 水ノ江和同 土田 真紀 國賀由美子 越前 俊也 鋤柄 俊夫 寺前 公基 中安 真理					

●卒業要件●

必修科目**36**単位（卒業論文**12**単位を含む）並びに、選択科目Ⅰ（※**40**単位を含む）及び、選択科目Ⅱ（※英語**8**単位、英語以外**8**単位を含む）から**88**単位以上、合計**124**単位以上を履修すること。

合計	必修科目	選択科目Ⅰ		
		A群（日本文化史科目）	B群（西洋文化史科目）	C群（関連・展開科目）
124	36		16	40

履修年次	科目名	単位	科目名	単位	科目名	単位	科目名	単位
1年～	文化史基礎演習(1)(※1)	2					博物館概論	2
	文化史基礎演習(2)(※1)	2					博物館教育論	2
	文化史学概論(1)	2						
	文化史学概論(2)	2						
2年～	西洋文化史演習Ⅰ(1)(※1)	2	日本文化史概説(※6)	4	西洋文化史概説(1)	2	キリスト教精神史(1)	2
	西洋文化史演習Ⅰ(2)(※1)	2	日本文化史概説(1)(※7)	2	西洋文化史概説(2)	2	キリスト教精神史(2)	2
	西洋文化史演習Ⅱ(1)(※1)	2	日本文化史概説(2)(※7)	2	西洋思想史(1)	2	東洋美術史(1)	2
	西洋文化史演習Ⅱ(2)(※1)	2	日本史学史(※6)	4	西洋思想史(2)	2	東洋美術史(2)	2
			日本史学史(1)(※7)	2	西洋社会史(1)	2	東洋文化史概説(1)～(4)	各2
			日本史学史(2)(※7)	2	西洋社会史(2)	2	東洋文化史演習(1)	2
			日本美術史(1)	2	オリエント・西洋古代史(1)	2	東洋文化史演習(2)	2
			日本美術史(2)	2	オリエント・西洋古代史(2)	2	東洋史特論(1)～(4)	各2
			日本思想史(1)	2	西洋中世史(1)	2	文化史特論(1)～(8)	各2
			日本思想史(2)	2	西洋中世史(2)	2	文化史演習C(1)	2
			日本社会史(1)	2	西洋近代史(1)	2	文化史演習C(2)	2
			日本社会史(2)	2	西洋近代史(2)	2	考古学実習(1)(※1)	2
			考古学概論(1)	2	アメリカ大西洋史(1)	2	考古学実習(2)(※1)	2
			考古学概論(2)	2	アメリカ大西洋史(2)	2	博物館経営論	2
			民俗学(1)	2	中東イスラーム史(1)	2	博物館資料論	2
			民俗学(2)	2	中東イスラーム史(2)	2	博物館情報メディア論	2
			古文書学(1)(※1)	2	中東イスラーム史特論(3)	2	博物館資料保存論	2
			古文書学(2)(※1)	2	中東イスラーム史特論(4)	2	博物館展示論	2
			日本地域史研究(1)(※1)	2	東アジア史特論(3)	2	人文地理学(1)	2
			日本地域史研究(2)(※1)	2	東アジア史特論(4)	2	人文地理学(2)	2
				西洋文化史実地演習	4	地理学総論(1)	2	
				西洋・東洋文化史実地演習	2	地理学総論(2)	2	
						地誌学	2	
3年～	演習BⅠ(1)(※1)	2					演習C(1)(東洋文化史)(※1)	2
	演習BⅠ(2)(※1)	2					演習C(2)(東洋文化史)(※1)	2
							演習C(1)	2
							演習C(2)	2
4年	演習BⅡ(1)(※1)	2						
	演習BⅡ(2)(※1)	2						
	卒業論文(※2)	12						

○上記科目を全て履修すること。

○(※1) セット登録科目

○B群**16**単位以上、D群**8**単位以上を含み、更にA・B・C群及び「文化史学科が指定する他学科、他学部の歴史関係科目」(※3)より**16**単位以上、選択科目Ⅰで合計**40**単位以上を履修します。

○(※6) 2015年度以前生向け科目

○(※7) 2016年度以降生向け科目

(※2) 卒業論文について

文化史学科では「卒業論文」の提出が必須条件として定められています。3～4年次に受講する演習(ゼミ)で各自のテーマにそって学習を深め、4年次に「卒業論文」を通年科目として登録し、1年間を通じて指導を受けます。

「卒業論文」の登録は必ず春学期に行ってください。
※登録を行わなかった場合、卒業論文の提出ができません。
※登録を行わなかった場合、卒業見込証明書の発行ができません。

選択科目 I		選択科目 II	
D群（西洋文化史外国書講読）		英語	英語以外
8		8	8
88			

科目名	単位
外国書講読A[英](1)	2
外国書講読A[英](2)	2
外国書講読B[独](1)	2
外国書講読B[独](2)	2
外国書講読B[仏](1)	2
外国書講読B[仏](2)	2
外国書講読[漢](1)	2
外国書講読[漢](2)	2
外国書講読A[英](3)	2
外国書講読A[英](4)	2
外国書講読B[独](3)	2
外国書講読B[独](4)	2
外国書講読B[仏](3)	2
外国書講読B[仏](4)	2
外国書講読[漢](3)	2
外国書講読[漢](4)	2

○「外国書講読(選択科目 I (D群))」を8単位以上履修した場合、8単位を超えて履修した単位は選択科目 I (B群)の単位として算入されます。

選択科目 II
全学共通教養教育科目 (*5) ○同志社科目 ○キャリア形成支援科目 ○国際教養科目 ○人文科学系科目 ○社会科学系科目 ○自然・人間科学系科目 ○先端・複合領域科目 ○プロジェクト科目 ○外国語教育科目(*4) ○保健体育科目 免許・資格関係科目 他学科・他学部等設置科目 同志社女子大学単位互換科目 大学コンソーシアム京都単位互換科目 チュービンゲン大学IES科目 外国人留学生科目（日本語・日本文化教育科目）

- (*3) 他学科・他学部設置科目のうち「文化史学科が指定する他学科、他学部の歴史関係科目」(141頁)の修得単位数は選択科目 I (C群)に算入することができます。
- 選択科目 I として履修することを希望する場合は科目登録の際、種別欄に「R」を付けて登録します。

自由科目	単位
博物館実習 I (*1)	2
博物館実習 II (*1)	1

(*1) セット登録科目について
○セット登録科目は、該当科目の(1)(2)(または、I II)を同年度にセットで履修します。(1)の成績は(2)履修終了後に同時に付けられます。(2)の履修終了まで、成績評価は「保留」となります。春学期に(1)を履修中止した場合は、秋学期の(2)は登録から削除されます。秋学期(2)のみの履修中止はできません。
○春学期に(1)を履修し、秋学期から <u>留学や休学等の理由で(2)が履修できない場合、必ず事務室にて継続履修の手続きを取ってください。</u> 継続履修願を提出した場合、1年間に限り成績の保留を認め、翌年の秋学期に(2)を履修し、前年度履修した(1)と合わせ履修完了となります。手続きを行っていない場合、再度(1)(2)をセットで履修しなければなりません。また、継続履修の手続きを取った場合でも、翌年に(2)を登録しない場合(1年を超えて休学する場合等)、保留されている成績は無効となり、再度(1)(2)をセットで履修する必要があります。

(*5) 全学共通教養教育科目について
「全学共通教養教育科目」については別冊の履修要項を参照のこと。

選択科目 II (英語)
(*4) 全学共通教養教育科目 外国語教育科目 コミュニケーション・イングリッシュ1 コミュニケーション・イングリッシュ2 アナリティカル・リーディング1 アナリティカル・リーディング2 イングリッシュ・セミナー1 イングリッシュ・セミナー2 イングリッシュ・セミナー3 イングリッシュ・ワークショップ1 イングリッシュ・ワークショップ2 イングリッシュ・ワークショップ3 Intensive Courses for TOEFL (Practice) Intensive Courses for TOEFL (Tutorial)

- 選択科目 II (英語)は上記科目から8単位履修します。
- 上記選択科目 II (英語)に掲げる科目以外の英語科目については、**選択科目 II に算入されません。**(**選択科目 II (英語)の8単位には算入されません。**)

選択科目 II (英語以外)
(*4) 全学共通教養教育科目 外国語教育科目 ドイツ語・フランス語・スペイン語・ロシア語より 入門 I・II 応用 I・2・3・4 インテンシヴ I・II・III・IV インテンシヴ V・VI (独・仏・西のみ) インテンシヴ VII・VIII (仏のみ) 文化事情 I・2 表現法 I・2 言語文化原典演習 I・2 現代地域事情・上級講読 I・2 セメスタープログラム・ドイツ語 I・II 会話初級 I・2 会話中級 I・2 会話上級 I・2

- 選択科目 II (英語以外)は、上記科目から1言語を選択し、8単位履修します。
- 所定の8単位を超えて修得した単位は**選択科目 II に算入されません。**
- 「基礎イタリア語」「サマープログラム」「スプリングプログラム」の修得単位は**選択科目 II に算入されません。**(**選択科目 II (英語以外)の8単位には算入されません。**)
- 中国語、コリア語は履修できますが、**選択科目 II に算入されません。**(**選択科目 II (英語以外)の8単位には算入されません。**)

科目群

必修科目

履修 年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間 時間	校地	単位	履修条件など	他学 部生
	科目コード	クラスコード							
1のみ	10270207	001	文化史基礎演習（1） ①	合 同	春2	今	2	文化史基礎演習（1） 1年次生は一括登録される。2年次以上で再履修する場合、自分で登録すること。その場合、文化史基礎演習（2）とセットで③クラスを登録すること（他のクラスには登録できない）。	不可
2～		003	文化史基礎演習（1） ③	水ノ江和同					
1のみ		011	文化史基礎演習（1） ⑪	鍛治 宏介					
		012	文化史基礎演習（1） ⑫	水ノ江和同					
		013	文化史基礎演習（1） ⑬	佐野 静代					
		014	文化史基礎演習（1） ⑭	井上 一稔					
		015	文化史基礎演習（1） ⑮	船越 幹央					
		021	文化史基礎演習（1） ⑰	城地 孝					
		022	文化史基礎演習（1） ⑱	岸本 廣大					
		023	文化史基礎演習（1） ⑳	服部 伸					
024	文化史基礎演習（1） ㉑	川口 朋子							
1のみ	10270208	001	文化史基礎演習（2） ①	合 同	秋2	今	2	文化史基礎演習（2） 1年次生は一括登録される。2年次以上で再履修する場合、自分で登録すること。その場合、文化史基礎演習（1）とセットで③クラスを登録すること（他のクラスには登録できない）。	不可
2～		003	文化史基礎演習（2） ③	水ノ江和同					
1のみ		011	文化史基礎演習（2） ⑪	鍛治 宏介					
		012	文化史基礎演習（2） ⑫	水ノ江和同					
		013	文化史基礎演習（2） ⑬	佐野 静代					
		014	文化史基礎演習（2） ⑭	井上 一稔					
		015	文化史基礎演習（2） ⑮	船越 幹央					
		021	文化史基礎演習（2） ⑰	城地 孝					
		022	文化史基礎演習（2） ⑱	岸本 廣大					
		023	文化史基礎演習（2） ⑳	服部 伸					
024	文化史基礎演習（2） ㉑	川口 朋子							
1～	10270209		文化史学概論（1）	服部 伸	春2	今	2	文化史学概論（1） 1年次生は一括登録される。	不可
	10270210		文化史学概論（2）	北 康宏	秋2	今	2	2年次以上で再履修する場合、自分で登録すること。	不可
2～	10270215	001	西洋文化史演習Ⅰ（1） ①	小野 直子	春2	今	2	文化史学概論（2） 1年次生は一括登録される。 2年次以上で再履修する場合、自分で登録すること。	不可
		002	西洋文化史演習Ⅰ（1） ②	阿部 俊大					
		003	西洋文化史演習Ⅰ（1） ③	堀井 優					
		004	西洋文化史演習Ⅰ（1） ④	大谷 誠					
	10270216	001	西洋文化史演習Ⅰ（2） ①	小野 直子	秋2	今	2	西洋文化史演習Ⅰ（1） クラスは指定される。 西洋文化史演習Ⅰ（2）とセットで登録すること。	不可
		002	西洋文化史演習Ⅰ（2） ②	阿部 俊大					
		003	西洋文化史演習Ⅰ（2） ③	堀井 優					
		004	西洋文化史演習Ⅰ（2） ④	大谷 誠					
	10270217	001	西洋文化史演習Ⅱ（1） ①	小野 直子	春2	今	2	西洋文化史演習Ⅱ（1） クラスは指定される。 西洋文化史演習Ⅱ（2）とセットで登録すること。	不可
		002	西洋文化史演習Ⅱ（1） ②	為政 雅代					
		003	西洋文化史演習Ⅱ（1） ③	井福 剛					
	10270218	001	西洋文化史演習Ⅱ（2） ①	小野 直子	秋2	今	2	西洋文化史演習Ⅱ（2） 西洋文化史演習Ⅱ（1）とセットで登録すること。	不可
002		西洋文化史演習Ⅱ（2） ②	為政 雅代						
003		西洋文化史演習Ⅱ（2） ③	井福 剛						
3～	10270223	001	演習BⅠ（1） ①	阿部 俊大	春2	今	2	演習BⅠ（1）（2） 前年度中にゼミ予備登録を行い、クラスを決定する。原則として4月になってからの新規登録はできない。ゼミ予備登録の詳細は前年度末にDUETメッセージなどにより通知するので注意すること。	不可
		002	演習BⅠ（1） ②	小野 直子					
		003	演習BⅠ（1） ③	岸本 廣大					
		004	演習BⅠ（1） ④	城地 孝					
		005	演習BⅠ（1） ⑤	服部 伸					
		006	演習BⅠ（1） ⑥	堀井 優					
	10270224	001	演習BⅠ（2） ①	阿部 俊大	秋2	今	2	演習BⅠ（2） 演習BⅠ（1）とセットで登録すること。	不可
		002	演習BⅠ（2） ②	小野 直子					
		003	演習BⅠ（2） ③	岸本 廣大					
		004	演習BⅠ（2） ④	城地 孝					
		005	演習BⅠ（2） ⑤	服部 伸					
		006	演習BⅠ（2） ⑥	堀井 優					

科目群

必修科目

履修 年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間 時間	校地	単位	履修条件など	他学 部生
	科目コード	クラスコード							
4	10270225	001	演習BⅡ(Ⅰ) ①	阿部 俊大	春2	今	2	演習BⅡ(Ⅰ) 演習BⅡ(Ⅱ)とセットで登録すること。	不可
		002	演習BⅡ(Ⅰ) ②	小野 直子					
		003	演習BⅡ(Ⅰ) ③	岸本 廣大					
		004	演習BⅡ(Ⅰ) ④	城地 孝					
		005	演習BⅡ(Ⅰ) ⑤	服部 伸					
		006	演習BⅡ(Ⅰ) ⑥	堀井 優					
	10270226	001	演習BⅡ(Ⅱ) ①	阿部 俊大	秋2	今	2	演習BⅡ(Ⅱ) 演習BⅡ(Ⅰ)とセットで登録すること。	不可
		002	演習BⅡ(Ⅱ) ②	小野 直子					
		003	演習BⅡ(Ⅱ) ③	岸本 廣大					
		004	演習BⅡ(Ⅱ) ④	城地 孝					
		005	演習BⅡ(Ⅱ) ⑤	服部 伸					
		006	演習BⅡ(Ⅱ) ⑥	堀井 優					
	10270227	011	卒業論文 ⑪	阿部 俊大	春・秋	今	12	卒業論文 卒業予定年次に必ず登録すること。	不可
		012	卒業論文 ⑫	小野 直子					
		013	卒業論文 ⑬	岸本 廣大					
		014	卒業論文 ⑭	城地 孝					
		015	卒業論文 ⑮	服部 伸					
		016	卒業論文 ⑯	堀井 優					

科目群

選択科目 I A群

履修年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間時間	校地	単位	履修条件など	他学部生
	科目コード	クラスコード							
2～	10270031	001	日本文化史概説 ①	矢内 一磨	春・秋2	田	4	日本文化史概説 2015年度以前生のみ登録できる。	可
		051	日本文化史概説 ⑤	北 康宏		今			
		101	日本文化史概説 ⑩	北 康宏					
	10270316	001	日本文化史概説(1) ①	矢内 一磨	春2	田	2	日本文化史概説(1)(2) 2016年度以降生のみ登録できる。	可
		051	日本文化史概説(1) ⑤	北 康宏		今			
		101	日本文化史概説(1) ⑩	北 康宏					
	10270317	001	日本文化史概説(2) ①	矢内 一磨	秋2	田	2		可
		051	日本文化史概説(2) ⑤	北 康宏		今			
		101	日本文化史概説(2) ⑩	北 康宏					
	10270032		日本史学史	山田 徹	春・秋2	今	4	日本史学史 2015年度以前生のみ登録できる。	可
	10270318		日本史学史(1)	山田 徹	春2	今	2		可
	10270319		日本史学史(2)	山田 徹	秋2	今	2	日本史学史(1)(2) 2016年度以降生のみ登録できる。	可
	10270091	001	日本美術史(1) ①	井上 一稔	春2	今	2	日本美術史(1)① 日本美術史(2)① 他学部生はクラス⑩を登録すること。 ただし、免許資格取得のために履修する 場合のみ、他学部生もクラス①を履 修可。免許資格課程センターに事前に 相談のこと。	※可
		101	日本美術史(1) ⑩	栗本 徳子					可
	10270092	001	日本美術史(2) ①	井上 一稔	秋2	今	2		※可
		101	日本美術史(2) ⑩	栗本 徳子					可
	10270093		日本思想史(1)	鍛冶 宏介	春2	今	2		可
	10270094		日本思想史(2)	鍛冶 宏介	秋2	今	2		可
	10270095		日本社会史(1)	小林 丈広	春2	今	2		可
	10270096		日本社会史(2)	小林 丈広	秋2	今	2		可
	10270097		考古学概論(1)	水ノ江和同	春2	今	2		可
	10270098		考古学概論(2)	水ノ江和同	秋2	今	2		可
	10270099		民俗学(1)	市川 秀之	春2	今	2		可
	10270100		民俗学(2)	市川 秀之	秋2	今	2		可
	10270301		古文書学(1)	宇野日出生	春2	今	2	古文書学(1) 古文書学(2)とセットで登録するこ と。	不可
	10270302		古文書学(2)	宇野日出生	秋2	今	2		不可
10270303	001	日本地域史研究(1) ①	合 同	春2	今	2	古文書学(2) 古文書学(1)とセットで登録するこ と。	可	
	011	日本地域史研究(1) ①	鍛冶 宏介						
	012	日本地域史研究(1) ⑫	生嶋 輝美						
10270304	001	日本地域史研究(2) ①	合 同	秋2	今	2	日本地域史研究(1) 日本地域史研究(2)とセットで登録す ること。	可	
	011	日本地域史研究(2) ①	鍛冶 宏介						
	012	日本地域史研究(2) ⑫	生嶋 輝美						

科目群

選択科目 I B 群

履修 年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間 時間	校地	単位	履修条件など	他学 部生
	科目コード	クラスコード							
2～	10270101	001	西洋文化史概説（1）	① 坂井 聡	春2	田	2		可
		051	西洋文化史概説（1）	⑤ 波部雄一郎					
		052	西洋文化史概説（1）	⑥ 井福 剛	秋2	今			
		053	西洋文化史概説（1）	⑦ 波部雄一郎					
		101	西洋文化史概説（1）	⑩ 井福 剛					
	10270102	001	西洋文化史概説（2）	① 中村 年延	秋2	田	2		可
		051	西洋文化史概説（2）	⑤ 吉門 昌宏					
		052	西洋文化史概説（2）	⑥ 大谷 誠	春2	今			
		053	西洋文化史概説（2）	⑦ 大谷 誠					
		101	西洋文化史概説（2）	⑩ 中村 年延					
	10270103		西洋思想史（1）	森田 猛	春2	今	2		可
	10270104		西洋思想史（2）	森田 猛	秋2	今	2		可
	10270105		西洋社会史（1）	藤原 辰史	春2	今	2		可
	10270106		西洋社会史（2）	服部 伸	秋2	今	2		可
	10270305		オリент・西洋古代史（1）	岸本 廣大	春2	今	2		可
	10270306		オリент・西洋古代史（2）	岸本 廣大	秋2	今	2		可
	10270307		西洋中世史（1）	阿部 俊大	春2	今	2		可
	10270308		西洋中世史（2）	阿部 俊大	秋2	今	2		可
	10270309		西洋近代史（1）	東出加奈子	春2	今	2		可
	10270310		西洋近代史（2）	金澤 周作	秋2	今	2		可
	10270311		アメリカ大西洋史（1）	小野 直子	春2	今	2		可
	10270312		アメリカ大西洋史（2）	小野 直子	秋2	今	2		可
	10270313		中東イスラーム史（1）	堀井 優	春2	今	2		可
10270314		中東イスラーム史（2）	堀井 優	秋2	今	2	可		
10270324		中東イスラーム史特論（3）	今松 泰	春2	今	2	可		
10270325		中東イスラーム史特論（4）	今松 泰	秋2	今	2	可		
10270328		東アジア史特論（3）	旗手 瞳	春2	今	2	可		
10270329		東アジア史特論（4）	旗手 瞳	秋2	今	2	可		
10270315		西洋文化史実地演習	休 講			4	不可		
10270332		西洋・東洋文化史実地演習	小野 直子 岸本 廣大 城地 孝	春・集中	今	2	西洋・東洋文化史実地演習 前年度に説明会を開催する。詳細は掲 示板を参照のこと。 西洋文化史実地演習を履修済みの学 生は登録できない。	不可	

科目群

選択科目 I C 群

履修 年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間 時間	校地	単位	履修条件など	他学 部生	
	科目コード	クラスコード								
2～		I0240095	キリスト教精神史（1）	森田 美芽	春2	今	2	東洋文化史概説(1) 京田辺校地所属学生は001クラスに 登録すること。 東洋文化史概説(2) 京田辺校地所属学生は001クラスに 登録すること。 演習C(1)(東洋文化史) 演習C(2)(東洋文化史)とセットで登 録すること。 演習C(2)(東洋文化史) 演習C(1)(東洋文化史)とセットで登 録すること。 東洋文化史演習(1)または(2)を履修 済みであること。 文化史特論(5) 夏期集中講義(8月20日～23日)。別 紙案内参照。	可	
		I0240096	キリスト教精神史（2）	森田 美芽	秋2	今	2		可	
		I0260077	東洋美術史（1）	古田 真一	春2	今	2		可	
		I0260078	東洋美術史（2）	古田 真一	秋2	今	2		可	
		I0270117	001	東洋文化史概説（1）	① 山崎 岳	春2	田 インタ		2	可
			051	東洋文化史概説（1）	⑤ 城地 孝					
			101	東洋文化史概説（1）	⑩ 城地 孝	秋2				
		I0270118	001	東洋文化史概説（2）	① 山崎 岳	秋2	田		2	可
			051	東洋文化史概説（2）	⑤ 荻 恵里子					
			101	東洋文化史概説（2）	⑩ 荻 恵里子	春2	今			
			I0270416	東洋文化史概説（3）	堀井 優	春2	今		2	可
			I0270417	東洋文化史概説（4）	堀井 優	秋2	今		2	可
		I0270401	東洋文化史演習（1）	旗手 瞳	春2	今	2	副可		
		I0270402	東洋文化史演習（2）	旗手 瞳	秋2	今	2	副可		
3～		I0270424	演習C（1）（東洋文化史）	城地 孝	春2	今	2	不可		
		I0270425	演習C（2）（東洋文化史）	城地 孝	秋2	今	2	不可		
2～		I0270119	東洋史特論（1）	城地 孝	春2	今	2	可		
		I0270120	東洋史特論（2）	城地 孝	秋2	今	2	可		
		I0270404	東洋史特論（3）	富田 暁	秋2	今	2	可		
		I0270405	東洋史特論（4）	和田 郁子	春2	今	2	可		
		I0270121	文化史特論（1）	滝川 幸司	春2	今	2	可		
		I0270122	文化史特論（2）	山田 邦和	秋2	今	2	可		
		I0270123	文化史特論（3）	青柳 周一	春2	今	2	可		
		I0270124	文化史特論（4）	青柳 周一	秋2	今	2	可		
		I0270125	文化史特論（5）	稲田奈津子	春・集中	今	2	可		
		I0270406	文化史特論（6）	山田 史郎	秋2	今	2	可		
		I0270426	文化史特論（7）	川口 朋子	春2	今	2	可		
		I0270427	文化史特論（8）	川口 朋子	秋2	今	2	可		
		I0270428	文化史演習C（1）	川口 朋子	春2	今	2	不可		
		I0270429	文化史演習C（2）	川口 朋子	秋2	今	2	不可		
3～		I0270430	演習C（1）	川口 朋子	春2	今	2	不可		
		I0270431	演習C（2）	川口 朋子	秋2	今	2	不可		
2～	I0270418	001	考古学実習（1）	① 浜中 邦弘	春2	今	2	可		
		002	考古学実習（1）	② 浜中 邦弘						
	I0270419	001	考古学実習（2）	① 若林 邦彦	秋2	今	2	可		
		002	考古学実習（2）	② 若林 邦彦						
1～	I0270407	001	博物館概論	① 山下真由美	春2	田 今	2	可		
		051	博物館概論	⑤ 國賀由美子						
2～	I0270408	001	博物館経営論	① 藤田 三郎	秋2	田 今	2	可		
		051	博物館経営論	⑤ 國賀由美子						
	I0270409	001	博物館資料論	① 清水 真澄	秋2	田	2	可		
		051	博物館資料論	⑤ 寺前 公基	春2	今				

科目群

選択科目 I C 群

履修年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間時間	校地	単位	履修条件など	他学部生						
	科目コード	クラスコード													
2～	10270410	001	博物館情報メディア論 ①	鋤柄 俊夫 藤澤 和子 中安 真理 清水 真澄	春2	田	2		可						
		051	博物館情報メディア論 ⑤	鋤柄 俊夫 藤澤 和子 清水 真澄 並木 晴香 中安 真理	秋2	今									
1～	10270411	001	博物館教育論 ①	烏賀陽梨沙	秋2	田	2		可						
		051	博物館教育論 ⑤	五月女賢司	春2	今									
2～	10270412	001	博物館資料保存論 ①	浅利 尚民	春・集中	田	2	博物館資料保存論①クラス 夏期集中講義(8月19日～22日)。別紙案内参照。	可						
		051	博物館資料保存論 ⑤	村田 忠繁	秋2	今									
	10270413	001	博物館展示論 ①	中谷 至宏	秋2	田	2	博物館展示論①、⑤ 2016年度以降生は、前学期までに博物館概論を履修済のこと。	可						
		051	博物館展示論 ⑤	越前 俊也 奥村 泰彦 松原 龍一	春2	今									
	10270127	001	人文地理学(1) ①	川口 洋	春2	田	2		可						
		051	人文地理学(1) ⑤	本岡 拓哉		今									
		101	人文地理学(1) ⑩	佐野 静代											
	10270128	001	人文地理学(2) ①	川口 洋	秋2	田	2		可						
		051	人文地理学(2) ⑤	本岡 拓哉		今									
		101	人文地理学(2) ⑩	佐野 静代											
	10270420	001	地理学総論(1) ①	津村 宏臣	春2	田	2	地理学総論(1)⑤ 地理学総論(2)⑤ 他学部生はクラス①、⑩を登録すること。ただし、免許資格取得のために履修する場合のみ、他学部生もクラス⑤を履修可。免許資格課程センターに事前に相談のこと。	不可						
		051	地理学総論(1) ⑤	津村 宏臣		今									
		101	地理学総論(1) ⑩	古関 大樹											
	10270421	001	地理学総論(2) ①	津村 宏臣	秋2	田	2		可						
		051	地理学総論(2) ⑤	津村 宏臣		今									
		101	地理学総論(2) ⑩	古関 大樹											
10270078	001	地誌学 ①	古関 大樹	秋2	田	2		可							
	051	地誌学 ⑤	古関 大樹	春2	今										
	052	地誌学 ⑤2	佐野 静代	秋2											
	101	地誌学 ⑩	佐野 静代	春2											
			▼他学科歴史関係科目	▶133頁参照。	他学科・他学部歴史関係科目は、各自の研究テーマに応じて下記の通り登録することができる。										
			▼他学部歴史関係科目		<table border="1"> <tr> <td>2年次</td> <td>4単位まで</td> </tr> <tr> <td>3年次</td> <td>8単位まで</td> </tr> <tr> <td>4年次</td> <td>12単位まで</td> </tr> </table> ※1年次生はR登録できない。					2年次	4単位まで	3年次	8単位まで	4年次	12単位まで
2年次	4単位まで														
3年次	8単位まで														
4年次	12単位まで														

科目群

選択科目 I D 群

履修年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間時間	校地	単位	履修条件など	他学部生
	科目コード	クラスコード							
3～	I0270501	001	外国書講読A〔英〕(1) ①	岸本 廣大	春2	今	2	外国書講読B〔独〕(1)～(4) 2015年度以降生は、原則として「ドイツ語入門Ⅱ」もしくは「ドイツ語インテンシヴⅡ」を履修済みでなければ、受講することはできない。	不可
		002	外国書講読A〔英〕(1) ②	坂井 聰					不可
	I0270502	001	外国書講読A〔英〕(2) ①	岸本 廣大	秋2	今	2		不可
		002	外国書講読A〔英〕(2) ②	坂井 聰					不可
4	I0270503	001	外国書講読A〔英〕(3) ①	岸本 廣大	春2	今	2		不可
		002	外国書講読A〔英〕(3) ②	坂井 聰					不可
	I0270504	001	外国書講読A〔英〕(4) ①	岸本 廣大	秋2	今	2		不可
		002	外国書講読A〔英〕(4) ②	坂井 聰					不可
3～	I0270505		外国書講読B〔独〕(1)	服部 伸	春2	今	2	不可	
	I0270506		外国書講読B〔独〕(2)	服部 伸	秋2	今	2	不可	
4	I0270507		外国書講読B〔独〕(3)	服部 伸	春2	今	2	不可	
	I0270508		外国書講読B〔独〕(4)	服部 伸	秋2	今	2	不可	
3～	I0270509		外国書講読B〔仏〕(1)	阿部 俊大	春2	今	2	不可	
	I0270510		外国書講読B〔仏〕(2)	阿部 俊大	秋2	今	2	不可	
4	I0270511		外国書講読B〔仏〕(3)	阿部 俊大	春2	今	2	不可	
	I0270512		外国書講読B〔仏〕(4)	阿部 俊大	秋2	今	2	不可	
3～	I0270525		外国書講読〔漢〕(1)	城地 孝	春2	今	2	不可	
	I0270526		外国書講読〔漢〕(2)	城地 孝	秋2	今	2	不可	
4	I0270527		外国書講読〔漢〕(3)	城地 孝	春2	今	2	不可	
	I0270528		外国書講読〔漢〕(4)	城地 孝	秋2	今	2	不可	

科目群

選択科目Ⅱ（英語以外）

履修 年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間 時間	校地	単位	履修条件など	他学 部生
	科目コード	クラスコード							
1～	10270612		イタリア語入門Ⅰ（文化史）	菅野 類 片山 浩史	春4	今	2	イタリア語入門Ⅱ(文化史) 「イタリア語入門Ⅰ(文化史)」を履修 済でなければ、受講することはできな い。	不可
	10270613		イタリア語入門Ⅱ（文化史）	菅野 類 片山 浩史	秋4	今	2		不可
2～	10270614		イタリア語応用Ⅰ（文化史）	菅野 類	春2	今	1	イタリア語応用Ⅰ(文化史) イタリア語応用Ⅱ(文化史) イタリア語応用Ⅲ(文化史) イタリア語応用Ⅳ(文化史) 「イタリア語入門Ⅱ(文化史)」を履修 済でなければ、受講することはできな い。	不可
	10270615		イタリア語応用Ⅱ（文化史）	菅野 類	秋2	今	1		不可
	10270616		イタリア語応用Ⅲ（文化史）	片山 浩史	春2	今	1		不可
	10270617		イタリア語応用Ⅳ（文化史）	片山 浩史	秋2	今	1		不可

科目群

自由科目

履修年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間時間	校地	単位	履修条件など	他学部生
	科目コード	クラスコード							
3～	10270414	001	博物館実習 I ①	中安 真理 鋤柄 俊夫 清水 真澄 並木 晴香 新見 康子 越前 俊也	春4	田 今	2	博物館実習 I・II 前年度までに「博物館概論」「博物館経営論」「博物館資料論」「博物館情報メディア論」を履修し、かつ課程登録を済ませていること。 なお、博物館実習 I および II はセットで登録すること。(詳細については、『免許・資格関係履修要項』を参照のこと。)	可
		051	博物館実習 I ⑤	井上 一稔 越前 俊也 寺前 公基 新見 康子 土田 真紀 清水 真澄 並木 晴香					
		052	博物館実習 I ⑤	井上 一稔 國賀由美子 土田 真紀 新見 康子 清水 真澄 並木 晴香 越前 俊也					
	10270415	001	博物館実習 II ①	中安 真理 鋤柄 俊夫 清水 真澄 越前 俊也 井上 一稔 水ノ江和同 寺前 公基	秋2	田 今	1		
		051	博物館実習 II ⑤	井上 一稔 越前 俊也 寺前 公基 新見 康子 水ノ江和同 鋤柄 俊夫 中安 真理					
		052	博物館実習 II ⑤	井上 一稔 水ノ江和同 土田 真紀 國賀由美子 越前 俊也 鋤柄 俊夫 寺前 公基 中安 真理					

「文化史学科が指定する他学科・他学部の歴史関係科目」一覧 （〔 〕は設置学部・学科）

この一覧に掲げる科目は、科目登録の際、種別欄に「R」を付けて登録すると、選択科目Ⅰとして卒業単位に算入することができます。

また、この一覧に掲げる科目以外にも、歴史関係科目として登録することが可能な場合があります。希望する場合は文化史学科の許可が必要ですので、登録開始前に余裕をもって今出川キャンパス教務センター（文学部）まで申し出てください。登録直前の申し出は、登録手続迄に許可が間に合わない場合がありますので注意してください。

なお、それぞれの科目の履修条件や単位数などは、設置学部・学部の『履修要項』（※文学部の他学科科目は本誌）を参照してください。

日本キリスト教史Ⅰ	〔神学部〕	ジャーナリズム史	〔社会学部〕
日本キリスト教史Ⅱ	〔神学部〕	メディア史	〔社会学部〕
中世キリスト教史	〔神学部〕	社会思想史	〔社会学部〕
英文学史Ⅰ	〔文学部・英文学科〕	現代史	〔社会学部〕
英文学史Ⅱ	〔文学部・英文学科〕	メディア文化史	〔社会学部〕※2
日英文化比較Ⅰ	〔文学部・英文学科〕※1	日本教育文化史（Ⅰ）	〔社会学部〕※1
日英文化比較Ⅱ	〔文学部・英文学科〕※1	日本教育文化史（Ⅱ）	〔社会学部〕※1
ギリシャ語入門Ⅰ	〔文学部・英文学科〕	西洋法思想史	〔法学部〕
ギリシャ語入門Ⅱ	〔文学部・英文学科〕	近代法思想の展開	〔法学部〕
ギリシャ語講読Ⅰ	〔文学部・英文学科〕	日本法史Ⅰ	〔法学部〕
ギリシャ語講読Ⅱ	〔文学部・英文学科〕	日本法史Ⅱ	〔法学部〕
米文学史Ⅰ	〔文学部・英文学科〕	西洋法史Ⅰ	〔法学部〕
米文学史Ⅱ	〔文学部・英文学科〕	西洋法史Ⅱ	〔法学部〕
ラテン語入門Ⅰ	〔文学部・哲学科〕	東洋法史Ⅰ	〔法学部〕
ラテン語入門Ⅱ	〔文学部・哲学科〕	東洋法史Ⅱ	〔法学部〕
ラテン語講読Ⅰ	〔文学部・哲学科〕	近代ヨーロッパ政治史	〔法学部〕
ラテン語講読Ⅱ	〔文学部・哲学科〕	現代ヨーロッパ政治史	〔法学部〕
西洋古代中世哲学史（Ⅰ）	〔文学部・哲学科〕	近代日本政治史	〔法学部〕
西洋古代中世哲学史（Ⅱ）	〔文学部・哲学科〕	現代日本政治史	〔法学部〕
西洋近世哲学史（Ⅰ）	〔文学部・哲学科〕	アメリカ政治外交論	〔法学部〕
西洋近世哲学史（Ⅱ）	〔文学部・哲学科〕	日本外交論	〔法学部〕
東洋哲学思想史（Ⅰ）	〔文学部・哲学科〕	政治思想の源流	〔法学部〕
東洋哲学思想史（Ⅱ）	〔文学部・哲学科〕	近代の政治思想	〔法学部〕
東洋倫理思想史（Ⅰ）	〔文学部・哲学科〕	近代日本政治思想史	〔法学部〕
東洋倫理思想史（Ⅱ）	〔文学部・哲学科〕	現代日本政治思想史	〔法学部〕
西洋美術史概説（Ⅰ）	〔文学部・美学芸術学科〕	日本経済史Ⅰ	〔経済学部〕
西洋美術史概説（Ⅱ）	〔文学部・美学芸術学科〕	日本経済史Ⅱ	〔経済学部〕
日本美術史概説（Ⅰ）	〔文学部・美学芸術学科〕	京都経済史Ⅰ	〔経済学部〕
日本美術史概説（Ⅱ）	〔文学部・美学芸術学科〕	京都経済史Ⅱ	〔経済学部〕
美術史特論（Ⅰ）	〔文学部・美学芸術学科〕	世界経済史Ⅰ	〔経済学部〕
美術史特論（Ⅱ）	〔文学部・美学芸術学科〕	世界経済史Ⅱ	〔経済学部〕
美術史特論（Ⅲ）	〔文学部・美学芸術学科〕		
美術史特論（Ⅳ）	〔文学部・美学芸術学科〕		

※1 2019年度以前の修得単位のみ選択科目Ⅰとして算入可

※2 2020年度以前の修得単位のみ選択科目Ⅰとして算入可

他学科・他学部歴史関係科目は、
各自の研究テーマに応じて下記の通り登録することができます。

2年次	4単位まで
3年次	8単位まで
4年次	12単位まで

※1年次生はR登録できません。

国文学科

■ 138頁 ■

2024～2016年度生対象

国文学科

人材養成目的

国文学科は、古代から現代に至る幅広い時代の知の結晶である日本文学と日本語について、実証的かつ理論的に探求し、日本文化についての理解を深めることをとおして、精緻な読解力、卓越した自己表現力、知識や情報の創造的な運用能力を備えた、世界と真に対話できる総合的な人間力を身につけて、教育界、マスコミ・出版界をはじめとする、広範な分野で社会に貢献し、国際化にも対応できる人物を養成することを目的とする。

ディプロマ・ポリシー

下記の資質・能力を備えた学生に学士（国文学）の学位を授与する。

- 文献および情報技術を使いこなす技能を習得し、日本文学と日本語を実証的かつ理論的に探求することで、自国の文化を深く理解できる（知識・技能）。
- 日本文学と日本語を探求することで得た知識と方法により、日本文化を広く深く理解し、総合的な判断力を基に、柔軟かつ持続的な思考力と豊かな表現力をもって世界に発信できる（思考力・判断力・表現力）。
- 日本文学と日本語を主体的に探求することで、自らの考えを構築し、世界の人々との対話を通じて、協働する中で多様な価値観に気づき、課題を解決できる（主体性・多様性・協働性）。

カリキュラム・ポリシー

▼2016年度以降生

ディプロマ・ポリシーでの資質・能力を備えるために、下記のカリキュラムを設ける。

カリキュラム編成・運営方針

- 日本文学と日本語に関する課題を解決し、世界と真に対話のできる、自立的かつ国際的な人物を育成するために、幅広い時代の日本文学と日本語について学ぶことができるよう、必修科目および選択科目Ⅰ～Ⅲによって構成されるカリキュラムを設置する。なお、選択科目Ⅰには、A～C群を設置する。

必修科目では課題解決のための基本的な知識と技能を（28単位）、選択科目Ⅰでは課題を発見し探求するための知識と技能を（36単位）、選択科目Ⅱでは現代社会における多様性を（選択科目Ⅰ、Ⅲと合わせて96単位）、選択科目Ⅲでは多様性を持った世界と協働していくための技能を（8単位）学ぶ。なお、必修科目と選択科目Ⅰ～Ⅲで身につけた知識と技能を総合的に運用して発信する力を養うために卒業論文を執筆することを必須とする。

各科目群で養成する学力

- 必修科目は、日本文学と日本語に関する広範な知識と実証的かつ理論的な考察を主体性をもって行うための基本的な技能を習得するため、1年次から4年次にかけて少人数の演習科目28単位を履修する中で、発表やディスカッションを通じて判断力、表現力、協働性を養成する（知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・多様性・協働性）。
- 選択科目Ⅰは、日本文学と日本語に関する課題を発見し探求するための知識と技能を習得し、柔軟な思考力と適切な判断力、さらに豊かな表現力を養成する。A群（講読科目）では、日本文学と日本語を研究するうえで基礎的な資料を扱い、基本的な知識・技能を習得する。B群（特殊講義科目）では、日本文学と日本語に関する資料の読解をとおして、個別の問題に対応するための論理的な思考力と判断力を養い、課題解決に至る過程を詳細かつ明快地

記述することのできる表現力を身につける。C群（基礎・教職系科目）では日本文学と日本語に関する広汎な知識・技能を習得し、研究・教育に求められる説得力のある表現力を向上させる。A群から14単位以上、B群から10単位以上、C群から12単位以上、合計36単位以上を履修する（知識・技能、思考力・判断力・表現力）。

■選択科目Ⅱは、現代社会における多様性を理解し、他者との協働性を意識しつつ課題を探究できるよう、幅広く豊かな知識を習得することを到達目標とし、講義形式、演習形式からなる全学共通教養教育科目等から保健体育4単位以上を含み、選択科目Ⅰ・Ⅲと合わせて96単位以上履修する（知識・技能、主体性・多様性・協働性）。

■選択科目Ⅲは、世界の多様性を理解し、世界の人々と対話していくために必要な基本的な外国語運用能力を習得することを到達目標とし、英語4単位以上を含め、8単位以上を履修する（知識・技能、主体性・多様性・協働性）。

■卒業論文では、とくに必修科目である演習Ⅰ、演習Ⅱを通じて習得してきた日本文学と日本語に関する専門的な知識と実践的スキルを運用し、課題を深く探究し論理的な思考力と判断力を実践的に養成しつつ、文章表現によって、主体的に社会に訴求していく能力を高める（知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性・多様性・協働性）。

●卒業要件●

必修科目28単位(卒業論文12単位を含む)並びに、選択科目I(※36単位を含む)、選択科目II(※保健体育科目4単位を含む)、選択科目III(※8単位(うち英語4単位以上)を含む)から96単位以上、合計124単位以上を履修すること。

合計	必修科目	選択科目 I		
		A群(講読科目)	B群(特殊講義科目)	C群(基礎・教職系科目)
124	28	14	10	12

履修年次	科目名	単位	科目名	単位	科目名	単位	科目名	単位
1年～	日本文学基礎演習(1)	2	日本文学講読(上代A)	2			日本語文法(1)	2
	日本文学基礎演習(2)	2	日本文学講読(上代B)	2			日本語文法(2)	2
			日本文学講読(上代C)	2			漢文(1)	2
			日本文学講読(上代D)	2			漢文(2)	2
			日本文学講読(中古A)	2				
			日本文学講読(中古B)	2				
			日本文学講読(中古C)	2				
			日本文学講読(中古D)	2				
			日本文学講読(中世A)	2				
			日本文学講読(中世B)	2				
			日本文学講読(中世C)	2				
			日本文学講読(中世D)	2				
			日本文学講読(近世A)	2				
			日本文学講読(近世B)	2				
			日本文学講読(近世C)	2				
			日本文学講読(近世D)	2				
			日本文学講読(近現代A)	2				
			日本文学講読(近現代B)	2				
			日本文学講読(近現代C)	2				
			日本文学講読(近現代D)	2				
		日本文学講読(広域A)	2					
		日本文学講読(広域B)	2					
		日本文学講読(広域C)	2					
		日本文学講読(広域D)	2					
		日本語学講読(A)	2					
		日本語学講読(B)	2					
		日本語学講読(C)	2					
		日本語学講読(D)	2					
2年～	日本文学研究演習(1)	2				日本文学概論(1)	2	
	日本文学研究演習(2)	2				日本文学概論(2)	2	
						日本文学史(1)	2	
						日本文学史(2)	2	
						日本語学概論(1)	2	
						日本語学概論(2)	2	
						日本語史(1)	2	
						日本語史(2)	2	
						書道(1)	2	
						書道(2)	2	
						国語科教育法A1	2	
						国語科教育法A2	2	
						スクールインターンシップ(*2)	2	
3年～	演習I[国3年]	4			日本文学特殊講義(上代A)	2	言語学概論(1)	2
	演習I(1)[国3年](※10)				日本文学特殊講義(上代B)	2	言語学概論(2)	2
	演習I(2)[国3年](※10)				日本文学特殊講義(上代C)	2	漢文学概論(1)	2
					日本文学特殊講義(上代D)	2	漢文学概論(2)	2
					日本文学特殊講義(中古A)	2	国語科教育法B	2
					日本文学特殊講義(中古B)	2	国語科教育法C	2
					日本文学特殊講義(中古C)	2	教育実習A	2
					日本文学特殊講義(中古D)	2		
					日本文学特殊講義(中世A)	2		
					日本文学特殊講義(中世B)	2		
					日本文学特殊講義(中世C)	2		
					日本文学特殊講義(中世D)	2		
					日本文学特殊講義(近世A)	2		
					日本文学特殊講義(近世B)	2		
					日本文学特殊講義(近世C)	2		
					日本文学特殊講義(近世D)	2		
					日本文学特殊講義(近現代A)	2		
					日本文学特殊講義(近現代B)	2		
					日本文学特殊講義(近現代C)	2		
					日本文学特殊講義(近現代D)	2		
				日本文学特殊講義(総合A)	2			
				日本文学特殊講義(総合B)	2			
				日本文学特殊講義(総合C)	2			
				日本文学特殊講義(総合D)	2			
				日本語学特殊講義(A)	2			
				日本語学特殊講義(B)	2			
				日本語学特殊講義(C)	2			
				日本語学特殊講義(D)	2			
4年	演習II[国4年]	4					教育実習指導	1
	卒業論文(※1)	12					教育実習B	2
	演習II(1)[国4年](※11)						教育実習C	4
	演習II(2)[国4年](※11)						教職実践演習(中・高)	2

○上記科目を全て履修します。

○A群から14単位以上履修します。

○B群から10単位以上履修します。

○C群から12単位以上履修します。

○(*2) 2016年度以降生向け科目

選択科目Ⅱ		選択科目Ⅲ	
保健体育		英語	
4		4	
96		8	

選択科目Ⅱ
全学共通教養教育科目（*3） ○同志社科目 ○キャリア形成支援科目 ○国際教養科目 ○クリエイティブ・ジャパン科目（*4） ○人文科学系科目 ○社会科学系科目 ○自然・人間科学系科目 ○先端・複合領域科目（*5） ○複合領域科目（*4） ○プロジェクト科目 ○外国語教育科目（*6） ○保健体育科目（*7） 免許・資格関係科目 他学科・他学部等設置科目 同志社女子大学単位互換科目 大学コンソーシアム京都単位互換科目 テュービンゲン大学IES科目 外国人留学生科目（日本語・日本文化 教育科目）

（*1）卒業論文について
国文学科では、「卒業論文」の提出が必須条件として定められています。3～4年次に受講する演習（ゼミ）で各自のテーマについて学習を深め、4年次に「卒業論文」を通年科目として登録し（2024年度以降生は半期履修）、1年間を通じて指導を受けます。 「卒業論文」の登録は必ず春学期に行ってください。 ※登録を行わなかった場合、卒業論文の提出ができません。

（*3）全学共通教養教育科目について
「全学共通教養教育科目」については別冊の履修要項を参照のこと。

- （*4）2018年度以降生向け科目
- （*5）2017年度以前生向け科目
- 「先端・複合領域科目（*5）」「複合領域科目（*4）」は**8単位を上限として卒業単位の算入することができます。**
- 選択科目Ⅱは**保健体育科目（*7）を4単位以上履修し**、かつ上記の科目群や制度を利用して履修します。
- （*10）2024年度以降生向け科目
- （*11）2024年度以降生向け科目

選択科目Ⅲ（2022年度以降生）
（*6）全学共通教養教育科目 外国語教育科目 （英語） Basic English (LS) 1・2 Basic English (RW) 1・2 Core English (LS) - Pre Intermediate 1・2 Core English (RW) - Pre Intermediate 1・2 Core English (LS) - Intermediate 1・2 Core English (RW) - Intermediate 1・2 Intensive Advanced English 1・2 General Academic English (LS) - Pre Intermediate General Academic English (RW) - Pre Intermediate General Academic English (LS) - Intermediate General Academic English (RW) - Intermediate English for Professional Purposes 1・2 English for Academic Purposes 1・2・3 Study Abroad Preparation (TOEFL TEST) 1・2 Study Abroad Preparation (IELTS) 1・2 セメスタープログラム・英語 I・II

選択科目Ⅲ（2021年度以前生）
（*6）全学共通教養教育科目 外国語教育科目 （英語） コミュニカティブ・イングリッシュ I・2 アナリティカル・リーディング I・2 イングリッシュ・セミナー I・2・3 イングリッシュ・ワークショップ I・2・3 アカデミック・イングリッシュ A・B プロフェッショナル・イングリッシュ A・B プレ・イングリッシュ・プラクティクム イングリッシュ・プラクティクム I・2 言語文化研究 I・2 現代地域事情・上級講読（英語圏） I・2 セメスタープログラム・英語 I・II Intensive Courses for TOEFL (Practice) Intensive Courses for TOEFL (Tutorial) Study Abroad Preparation (TOEFL TEST) 1・2 (*9) Study Abroad Preparation (IELS) 1・2

- 選択科目Ⅲは、上記科目から、**英語科目4単位**を含め、**8単位以上履修**します。「英語4単位」以外に求められる選択科目Ⅲの履修については、英語科目も含めて、「全学共通教養教育科目（外国語教育科目）」から自由に選択して履修することができます。
 ※同一言語である必要はありません。「ドイツ語入門Ⅰ」（2単位）と「フランス語会話初級Ⅰ・Ⅱ」（計2単位）などの選択も可能です。
- （*6）外国語教育科目のうち表に名称が記載されている科目は選択科目Ⅲとして認められ、記載のないもの（「基礎イタリア語」「サマープログラム」「スプリングプログラム」）は選択科目Ⅱに算入されます。
- （*8）各外国語の「会話科目」はそれぞれ**2単位を上限として卒業単位の算入**されます。
- 選択科目Ⅰ～Ⅲに求められる条件を超えて取得した単位はいずれも卒業単位の算入されません。
- （*9）Intensive Courses for TOEFL (Practice)、Intensive Courses for TOEFL (Tutorial) とともに合格評価を得ている場合は Study Abroad Preparation (TOEFL TEST) Ⅰを履修することができない。

（英語以外）
ドイツ語・フランス語・中国語・スペイン語・ロシア語・コリア語より 入門Ⅰ・Ⅱ 応用Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ インテンシヴⅠ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ インテンシヴⅤ・Ⅵ（独・仏・中・西・コのみ） インテンシヴⅦ・Ⅷ（仏・中のみ） 文化事情Ⅰ・Ⅱ 表現法Ⅰ・Ⅱ 言語文化原典演習Ⅰ・Ⅱ 現代地域事情・上級講読Ⅰ・Ⅱ セメスタープログラム・ドイツ語Ⅰ・Ⅱ 会話初級Ⅰ・Ⅱ（*8） 会話中級Ⅰ・Ⅱ（*8） 会話上級Ⅰ・Ⅱ（*8）

科目群

必修科目

履修年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間時間	校地	単位	履修条件など	他学部生	
	科目コード	クラスコード								
1～	10280012	001	日本文学基礎演習(1)	① 山本佐和子	春2	今	2	日本文学基礎演習(1) 日本文学基礎演習(2) 上記2科目はそれぞれ独立して単位取得できるが、登録はセットで行うこと。 クラスは指定される。 (4月に行う登録相談時に発表) *再履修生についても上記登録相談時の指示に従うこと。	不可	
		002	日本文学基礎演習(1)	② 柳川 響						
		003	日本文学基礎演習(1)	③ 三宅 宏幸						
		004	日本文学基礎演習(1)	④ 城阪 蒼紀						
		005	日本文学基礎演習(1)	⑤ 笹尾 佳代						
		006	日本文学基礎演習(1)	⑥ 岩坪 健						
10280013	001	日本文学基礎演習(2)	① 柳川 響	秋2	今	2	日本文学基礎演習(1) 日本文学基礎演習(2) 上記2科目はそれぞれ独立して単位取得できるが、登録はセットで行うこと。 クラスは指定される。 (4月に行う登録相談時に発表) *再履修生についても上記登録相談時の指示に従うこと。		不可	
	002	日本文学基礎演習(2)	② 山本佐和子							
	003	日本文学基礎演習(2)	③ 城阪 蒼紀							
	004	日本文学基礎演習(2)	④ 三宅 宏幸							
	005	日本文学基礎演習(2)	⑤ 岩坪 健							
	006	日本文学基礎演習(2)	⑥ 笹尾 佳代							
2～	10280014	001	日本文学研究演習(1)	① 藤井 俊博	春2	今		2	日本文学研究演習(1) 日本文学研究演習(2) 上記2科目はそれぞれ独立して単位取得できるが、登録はセットで行うこと。 クラスは指定される。 (4月に行う登録相談時に発表) *再履修生についても上記登録相談時の指示に従うこと。	不可
		002	日本文学研究演習(1)	② 大山 和哉						
		003	日本文学研究演習(1)	③ 瀬崎 圭二						
		004	日本文学研究演習(1)	④ 源 健一郎						
		005	日本文学研究演習(1)	⑤ 加藤 大生						
		006	日本文学研究演習(1)	⑥ 垣見 修司						
10280015	001	日本文学研究演習(2)	① 大山 和哉	秋2	今	2	日本文学研究演習(1) 日本文学研究演習(2) 上記2科目はそれぞれ独立して単位取得できるが、登録はセットで行うこと。 クラスは指定される。 (4月に行う登録相談時に発表) *再履修生についても上記登録相談時の指示に従うこと。	不可		
	002	日本文学研究演習(2)	② 藤井 俊博							
	003	日本文学研究演習(2)	③ 源 健一郎							
	004	日本文学研究演習(2)	④ 瀬崎 圭二							
	005	日本文学研究演習(2)	⑤ 垣見 修司							
	006	日本文学研究演習(2)	⑥ 加藤 大生							
3～	10280007	001	演習I〔国3年〕	① 垣見 修司	春・秋2	今		4	不可	
		002	演習I〔国3年〕	② 岩坪 健						
		003	演習I〔国3年〕	③ 植木 朝子						
		004	演習I〔国3年〕	④ 柳川 響						
		005	演習I〔国3年〕	⑤ 大山 和哉						
		006	演習I〔国3年〕	⑥ 三宅 宏幸						
		007	演習I〔国3年〕	⑦ 笹尾 佳代						
		008	演習I〔国3年〕	⑧ 瀬崎 圭二						
		009	演習I〔国3年〕	⑨ 瀬崎 圭二						
		010	演習I〔国3年〕	⑩ 山本佐和子						
		011	演習I〔国3年〕	⑪ 藤井 俊博						
		012	演習I〔国3年〕	⑫ 加藤 大生						

科目群

必修科目

履修年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間時間	校地	単位	履修条件など	他学部生	
	科目コード	クラスコード								
4	10280008	001	演習Ⅱ〔国4年〕	①	垣見 修司	春・秋2	今	4	演習Ⅱ〔国4年〕 原則として、演習Ⅰ〔国3年〕を履修済みであること。	不可
		002	演習Ⅱ〔国4年〕	②	岩坪 健					
		003	演習Ⅱ〔国4年〕	③	源 健一郎					
		004	演習Ⅱ〔国4年〕	④	柳川 響					
		005	演習Ⅱ〔国4年〕	⑤	大山 和哉					
		006	演習Ⅱ〔国4年〕	⑥	三宅 宏幸					
		007	演習Ⅱ〔国4年〕	⑦	笹尾 佳代					
		008	演習Ⅱ〔国4年〕	⑧	瀬崎 圭二					
		009	演習Ⅱ〔国4年〕	⑨	西川 貴子					
		010	演習Ⅱ〔国4年〕	⑩	山本佐和子					
		011	演習Ⅱ〔国4年〕	⑪	藤井 俊博					
		012	演習Ⅱ〔国4年〕	⑫	加藤 大生					
	10280016	001	卒業論文	①	垣見 修司	春・秋	今	12	卒業論文 卒業予定年次に必ず登録すること。	不可
		002	卒業論文	②	岩坪 健					
		003	卒業論文	③	源 健一郎					
		004	卒業論文	④	柳川 響					
		005	卒業論文	⑤	大山 和哉					
		006	卒業論文	⑥	三宅 宏幸					
		007	卒業論文	⑦	笹尾 佳代					
		008	卒業論文	⑧	瀬崎 圭二					
		009	卒業論文	⑨	西川 貴子					
		010	卒業論文	⑩	山本佐和子					
		011	卒業論文	⑪	藤井 俊博					
		012	卒業論文	⑫	加藤 大生					

科目群

選択科目 I A群

履修 年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間 時間	校地	単位	履修条件など	他学 部生
	科目コード	クラスコード							
1～	I0280400		日本文学講読（上代A）	井ノ口 史	春2	今	2		可
	I0280401		日本文学講読（上代B）	垣見 修司	秋2	今	2		可
	I0280402		日本文学講読（上代C）	鈴木 喬	春2	今	2		可
	I0280420		日本文学講読（上代D）	根来 麻子	秋2	今	2		可
	I0280403		日本文学講読（中古A）	乾 澄子	春2	今	2		可
	I0280404		日本文学講読（中古B）	乾 澄子	秋2	今	2		可
	I0280405		日本文学講読（中古C）	柳井 亜依	春2	今	2		可
	I0280421		日本文学講読（中古D）	桑原 一歌	秋2	今	2		可
	I0280406		日本文学講読（中世A）	柳川 響	春2	今	2		可
	I0280407		日本文学講読（中世B）	久留島 元	秋2	今	2		可
	I0280408		日本文学講読（中世C）	橋本 章彦	春2	今	2		可
	I0280422		日本文学講読（中世D）	四重田陽美	秋2	今	2		可
	I0280409		日本文学講読（近世A）	早川久美子	春2	今	2		可
	I0280410		日本文学講読（近世B）	早川久美子	秋2	今	2		可
	I0280411		日本文学講読（近世C）	大山 和哉	春2	今	2		可
	I0280423		日本文学講読（近世D）	大山 和哉	秋2	今	2		可
	I0280412	001	日本文学講読（近現代A）	① 清水 智史	春2	今	2		可
		002	日本文学講読（近現代A）	② 笹尾 佳代					
	I0280413	001	日本文学講読（近現代B）	① 清水 智史	秋2	今	2		可
		002	日本文学講読（近現代B）	② 加藤 大生					
	I0280414	001	日本文学講読（近現代C）	① 山根 直子	春2	今	2		可
		002	日本文学講読（近現代C）	② 加藤 大生					
	I0280415		日本文学講読（近現代D）	山田 哲久	秋2	今	2		可
	I0280417		日本文学講読（広域A）	三宅 宏幸	春2	今	2		可
	I0280418		日本文学講読（広域B）	三宅 宏幸	秋2	今	2		可
	I0280419		日本文学講読（広域C）	藤原 英城	春2	今	2		可
	I0280424		日本文学講読（広域D）	木田 隆文	秋2	今	2		可
	I0280500		日本語学講読（A）	大島 中正	春2	今	2		可
	I0280501		日本語学講読（B）	大島 中正	秋2	今	2		可
	I0280502		日本語学講読（C）	山本佐和子	春2	今	2		可
I0280503		日本語学講読（D）	森 勇太	秋2	今	2		可	

科目群

選択科目 I B 群

履修 年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間 時間	校地	単位	履修条件など	他学 部生
	科目コード	クラスコード							
3～	I0280600		日本文学特殊講義（上代A）	中川明日佳	春2	今	2		可
	I0280601		日本文学特殊講義（上代B）	中川明日佳	秋2	今	2		可
	I0280602		日本文学特殊講義（上代C）	藤原 享和	春2	今	2		可
	I0280621		日本文学特殊講義（上代D）	藤原 享和	秋2	今	2		可
	I0280603		日本文学特殊講義（中古A）	松本 大	春2	今	2		可
	I0280604		日本文学特殊講義（中古B）	松本 大	秋2	今	2		可
	I0280605		日本文学特殊講義（中古C）	川崎佐知子	春2	今	2		可
	I0280622		日本文学特殊講義（中古D）	川崎佐知子	秋2	今	2		可
	I0280606		日本文学特殊講義（中世A）	四重田陽美	春2	今	2		可
	I0280607		日本文学特殊講義（中世B）	源 健一郎	秋2	今	2		可
	I0280608		日本文学特殊講義（中世C）	源 健一郎	春2	今	2		可
	I0280623		日本文学特殊講義（中世D）	橋本 章彦	秋2	今	2		可
	I0280609		日本文学特殊講義（近世A）	小林 勇	春2	今	2		可
	I0280610		日本文学特殊講義（近世B）	小林 勇	秋2	今	2		可
	I0280611		日本文学特殊講義（近世C）	北川 博子	春2	今	2		可
	I0280624		日本文学特殊講義（近世D）	早川久美子	秋2	今	2		可
	I0280612	001	日本文学特殊講義（近現代A） ①	田口 道昭	春2	今	2		可
		002	日本文学特殊講義（近現代A） ②	熊谷 昭宏					
	I0280613	001	日本文学特殊講義（近現代B） ①	北山 敏秀	秋2	今	2		可
		002	日本文学特殊講義（近現代B） ②	熊谷 昭宏					
	I0280614	001	日本文学特殊講義（近現代C） ①	杉岡 歩美	春2	今	2		可
		002	日本文学特殊講義（近現代C） ②	黒田 大河					
	I0280615		日本文学特殊講義（近現代D）	杉岡 歩美	秋2	今	2		可
	I0280617		日本文学特殊講義（総合A）	田村美由紀	春2	今	2		可
	I0280618		日本文学特殊講義（総合B）	笹尾 佳代	秋2	今	2		可
	I0280619		日本文学特殊講義（総合C）	藤原 英城	春2	今	2		可
	I0280620		日本文学特殊講義（総合D）	高 永珍	秋2	今	2		可
	I0280700		日本語学特殊講義（A）	森 勇太	春2	今	2		可
I0280701		日本語学特殊講義（B）	宇都宮啓吾	秋2	今	2		可	
I0280702		日本語学特殊講義（C）	山田 昇平	春2	今	2		可	
I0280703		日本語学特殊講義（D）	吉井 健	秋2	今	2		可	

科目群

選択科目 I C 群

履修 年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間 時間	校地	単位	履修条件など	他学 部生		
	科目コード	クラスコード									
2～	10280187		日本文学概論 (1)	中前 正志	春2	今	2		可		
	10280188		日本文学概論 (2)	田口 律男	秋2	今	2		可		
	10280181		日本文学史 (1)	桑原 一歌	春2	今	2		可		
	10280182		日本文学史 (2)	黒田 大河	秋2	今	2		可		
	10280185		日本語学概論 (1)	吉岡真由美	春2	今	2		可		
	10280186		日本語学概論 (2)	吉岡真由美	秋2	今	2		可		
	10280183		日本語史 (1)	岡村 弘樹	春2	今	2		可		
	10280184		日本語史 (2)	岡村 弘樹	秋2	今	2		可		
1～	10280189		日本語文法 (1)	大島 中正	春2	今	2		可		
	10280190		日本語文法 (2)	大島 中正	秋2	今	2		可		
	10280191	001	漢文 (1) ①	藤井 京美	春2	今	2		可		
		002	漢文 (1) ②	藤井 俊博							
10280192	001	漢文 (2) ①	藤井 京美	秋2	今	2			可		
	002	漢文 (2) ②	柳川 響								
3～	10280197		言語学概論 (1)	壇辻 正剛	春2	今		2		可	
	10280198		言語学概論 (2)	壇辻 正剛	秋2	今		2		可	
2～	10280271	001	書道 (1) ①	日比野 実	春2	今		2		*	
		002	書道 (1) ②	日比野 実							
	10280272	001	書道 (2) ①	日比野 実	秋2	今		2		*	
		002	書道 (2) ②	日比野 実							
3～	10280273		漢文学概論 (1)	菅本 大二	春2	今	2				*
	10280274		漢文学概論 (2)	菅本 大二	秋2	今	2				*
2～	10280295	001	国語科教育法A1 ①	山田 哲久	春2	今	2			*	
	10280296	001	国語科教育法A2 ①	山田 哲久	秋2	今	2			*	
3～	10280281	001	国語科教育法B ①	青木 隆之	春2	今	2	国語科教育法B 国語科教育法C 指定されたクラスに登録すること。 (国文学科3年次生) 学生ID下3桁001～070→1クラス 071以降→2クラス (その他の学生) 全員2クラス 中一種免及び中高両方場合は「教育 実習C」を高一種免のみの場合は「教 育実習B」を履修すること。		*	
		002	国語科教育法B ②	青木 隆之							
	10280282	001	国語科教育法C ①	青木 隆之	秋2	今	2			*	
		002	国語科教育法C ②	青木 隆之							
4	10280304	001	教育実習指導 ①	岩坪 健	春・秋1	今	1		*		
		002	教育実習指導 ②	山本佐和子							
		003	教育実習指導 ③	休 講							
3～	10280297	001	教育実習A ①	岩坪 健	春・秋	今	2		教育実習A 「教育実習A」は基本的に履修できな い。履修を希望する場合は事前に免許 資格課程センター事務室まで相談す ること。	*	
		002	教育実習A ②	山本佐和子							
		003	教育実習A ③	休 講							
4	10280298	001	教育実習B ①	岩坪 健	春・秋	今	2		教育実習B 教育実習C 実習受入校にあわせていずれかを登 録すること。「教育実習指導」「教職実 践演習(中・高)」を同時に登録するこ と。	*	
		002	教育実習B ②	山本佐和子							
		003	教育実習B ③	休 講							
	10280299	001	教育実習C ①	岩坪 健	春・秋	今	4	*			
		002	教育実習C ②	山本佐和子							
		003	教育実習C ③	休 講							
10280303	001	教職実践演習 (中・高) ①	山本佐和子 岩坪 健 内山伊知郎 中瀬 浩一 森口 洋一	秋2	今	2	教育実習指導 教職実践演習(中・高) 上記2科目は同時に登録すること。ま た「教育実習B」「教育実習C」のい ずれかと同時に登録すること。		*		
2～	15010160		スクールインターンシップ	▶「免許・資格関係科目」を参照。		2					

「他学部生」欄が[*]印の科目の他学科・他学部生の受講については、免許・資格取得を目的とする場合に限りです。なお、受講については国文学科教務主任の許可が必要です。

免許・資格関係科目

■ 146頁 ■

2024～2014年度生対象

「免許・資格関係科目」について

ここに掲載する科目は、免許・資格取得に必要な科目のうち、特に文学部のそれぞれの学科で共通に開講している科目です。免許・資格取得に必要な科目が全て掲載されているわけではありませんので、注意してください。

免許・資格取得に必要な科目を履修する場合は、それぞれの科目を設置している学部や学科の開講科目（「他学科・他学部科目」）を履修します。従って、この一覧に掲載されていない科目を履修する場合は、**登録しようとする科目の設置学科・学部の『履修要項』**を参照してください。

なお、免許・資格取得に必要な科目は、取得を希望する免許・資格の課程や入学年度によって異なります。履修にあたっては、**必ず該当する入学年度の『免許・資格関係 履修要項』**を参照してください。

また、「科目群」の欄に、「自由科目」と表示されている科目は、単位を修得しても卒業単位に算入されませんので注意してください。

科目群

免許・資格関係科目

履修年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間時間	校地	単位	履修条件など	
	科目コード	クラスコード							
1～	15010010	001	教職概論 ①	中瀬 浩一	秋2	田	2	教職概論(15010010) 2018年度以降生のみ登録できる。 ※2017年度以前生は 教職概論(10952201)を登録すること。クラス・担当者は同じ。	
		002	教職概論 ②	井上 浩史	春2				
		003	教職概論 ③	沖田 悟傳					
		004	教職概論 ④	沖田 悟傳					
		005	教職概論 ⑤	大橋 忠司					
		051	教職概論 ⑤①	大橋 忠司	秋2				
		052	教職概論 ⑤②	大橋 忠司	春2				
		053	教職概論 ⑤③	沖田 悟傳					
		054	教職概論 ⑤④	中瀬 浩一	秋2				
		055	教職概論 ⑤⑤	井上 浩史	春2				
	056	教職概論 ⑤⑥	中瀬 浩一	今					
	15010020	001	教育原理 ①		佐藤 光友	春2	田		2
		002	教育原理 ②	佐藤 光友	秋2				
		003	教育原理 ③	佐藤 光友					
051		教育原理 ⑤①	榎本 恵理	春2					
052		教育原理 ⑤②	榎本 恵理	秋2					
053		教育原理 ⑤③	和田 充弘	春2					
054		教育原理 ⑤④	森口 洋一	秋2					
055		教育原理 ⑤⑤	長谷川精一						
056	教育原理 ⑤⑥	長谷川精一	春2						
2～ (2018年度以前生) 1～ (2019年度以降生)	15010030	001	発達と学習の心理学 ①	内山伊知郎	秋2	田	2	発達と学習の心理学(15010030) 2018年度以降生のみ登録できる。 ※2017年度以前生は発達と学習の心理学(11700405)を登録すること。クラス・担当者は同じ。	
		002	発達と学習の心理学 ②	田中 希穂	春2				
		003	発達と学習の心理学 ③	田中 希穂	秋2				
		004	発達と学習の心理学 ④	田中 希穂	春2				
		005	発達と学習の心理学 ⑤	山口 洋介					
		006	発達と学習の心理学 ⑥	石井 僚	秋2				
		051	発達と学習の心理学 ⑤①	内山伊知郎	春2				
		052	発達と学習の心理学 ⑤②	田中 希穂					
		053	発達と学習の心理学 ⑤③	山口 洋介	秋2				
		054	発達と学習の心理学 ⑤④	羽野ゆつ子					
		055	発達と学習の心理学 ⑤⑤	山口 洋介					春2

科目群

免許・資格関係科目

履修年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間時間	校地	単位	履修条件など	
	科目コード	クラスコード							
2～	15010040	001	学校経営と法規 ①	柳澤 彰紀	春2	田	2	学校経営と法規(15010040) 2018年度生のみ登録できる。 ※2017年度以前生は学校経営と法規(10952203)を登録すること。クラス・担当者は同じ。	
		002	学校経営と法規 ②	沖田 悟傳	秋2				
		051	学校経営と法規 ⑤①	柳澤 彰紀	春2	今			
		052	学校経営と法規 ⑤②	柳澤 彰紀					
		053	学校経営と法規 ⑤③	沖田 悟傳	秋2				
	15010041	001	教育制度と学校経営 ①	柳澤 彰紀	春2	田	2		
		002	教育制度と学校経営 ②	沖田 悟傳	秋2				
		051	教育制度と学校経営 ⑤①	柳澤 彰紀	春2	今			
		052	教育制度と学校経営 ⑤②	柳澤 彰紀					
		053	教育制度と学校経営 ⑤③	沖田 悟傳	秋2				
	10912106		教育社会学(1)	尾嶋 史章	春2	今	2		教育社会学(1)(2) 2014年度以前生のみ登録できる。
	10912107	001	教育社会学(2) ①	野村 洋平	秋2	田	2		
		051	教育社会学(2) ⑤①	高山 育子	春2	今			
		052	教育社会学(2) ⑤②	高山 育子	秋2				
15010050	001	学校教育社会学 ①	野村 洋平	秋2	田	2	学校教育社会学(15010050) 2018年度以降生のみ登録できる。 ※2015～2017年度以前生は学校教育社会学(10912117)を登録すること。クラス・担当者は同じ。		
	051	学校教育社会学 ⑤①	高山 育子	春2	今				
	052	学校教育社会学 ⑤②	高山 育子	秋2					
1～	15010060	001	人権教育論 ①	玉井 史絵 BETTINA GILDENHARD 長谷部陽一郎 田中 希穂 山内 信幸 田口 哲也 沈 力 河西 正博 望月 詩史 森田 喜基 井上 浩史 津田 裕之	秋2	田	2	人権教育論(15010060) 2018年度以降生のみ登録できる。 クラス①は、文化情報・スポーツ健康科・心理・グローバルコミュニケーション学部生のみ登録できる。 クラス②は、理工・生命医科学部生のみ登録できる。 クラス⑤は、神・文(英文学科のみ)・法学部生のみ登録できる。 クラス⑥は、文(英文学科以外)・政策学部生のみ登録できる。 クラス⑦は、社会・経済・商・グローバル地域文化学部生のみ登録できる。 ※2013～2017年度以前生は人権教育論(10952237)を登録すること。クラス・担当者は同じ。	
		002	人権教育論 ②	土屋 活美 山森 亮 市川 寛 大江 洋平 田中 希穂 望月 詩史 森田 喜基 川口 正隆 井上 浩史					

科目群

免許・資格関係科目

履修年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間時間	校地	単位	履修条件など
	科目コード	クラスコード						
1～	15010060	051	人権教育論 ⑤①	村山 盛葦 吉川英一郎 田中 希穂 越後屋 朗 望月 詩史 森田 喜基 森田 團 西川由紀子 井上 浩史 檜垣 伸次 三輪 地塩	秋2	今	2	
		052	人権教育論 ⑤②	服部 伸 井口 貢 小林 丈広 田中 希穂 望月 詩史 岸本 廣大 森田 喜基 井上 浩史 比嘉 義秀 水出 幸輝				
		053	人権教育論 ⑤③	吉川英一郎 種山 洋子 田中 希穂 望月 詩史 森田 喜基 松山 一紀 井上 浩史 本多 千明 長澤勢理香				

科目群

免許・資格関係科目

履修 年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間 時間	校地	単位	履修条件など			
	科目コード	クラスコード									
2～	15010070	001	教育課程論	①	奥野 浩之	春2	田	教育課程論(15010070) 2018年度以降生のみ登録できる。 ※2017年度以前生は 教育課程論(10952229)を登録すること。ク ラス・担当者は同じ。			
		002	教育課程論	②	佐藤 光友						
		003	教育課程論	③	奥野 浩之	秋2	今		2		
		051	教育課程論	⑤①	佐藤 光友	春2					
		052	教育課程論	⑤②	奥野 浩之						
		053	教育課程論	⑤③	奥野 浩之	秋2					
		054	教育課程論	⑤④	奥野 浩之						
		055	教育課程論	⑤⑤	佐藤 光友						
	15010230	001	社会科・地理歴史科教育法	①	本多 千明	春2				田	社会科・地理歴史科教育法(15010230) 2018年度以降生のみ登録できる。 原則として、哲学科・美学芸術学科・文化史学 科生のみ登録できる。 英文学科・国文学科生で登録が必要な場合は、 免許資格課程センターに相談すること。 ※2017年度以前生は 社会科・地理歴史科教育法(10952238)を登 録すること。クラス・担当者は同じ。
		051	社会科・地理歴史科教育法	⑤①	須原 洋次	秋2				今	
		052	社会科・地理歴史科教育法	⑤②	森口 洋一						
		053	社会科・地理歴史科教育法	⑤③	角田 将士	春2					
		054	社会科・地理歴史科教育法	⑤④	須原 洋次						
	15010240	001	社会科・公民科教育法	①	中澤 静男	春2	田		社会科・公民科教育法(15010240) 2018年度以降生のみ登録できる。 原則として、哲学科・美学芸術学科・文化史学 科生のみ登録できる。 英文学科・国文学科生で登録が必要な場合は、 免許資格課程センターに相談すること。 ※2017年度以前生は 社会科・公民科教育法(10952239)を登録す ること。クラス・担当者は同じ。		
		051	社会科・公民科教育法	⑤①	奥野 浩之	秋2	今			2	
		052	社会科・公民科教育法	⑤②	佐藤 光友	春2					
		053	社会科・公民科教育法	⑤③	本多 千明						
	15010210	001	社会科教育法Ⅰ	①	中澤 静男	春2	田		社会科教育法Ⅰ(15010210) 2018年度以降生のみ登録できる。 原則として、哲学科・美学芸術学科・文化史学 科生のみ登録できる。 英文学科・国文学科生で登録が必要な場合は、 免許資格課程センターに相談すること。 ※2017年度以前生は 社会科教育法Ⅰ(10952240)を登録すること。 クラス・担当者は同じ。		
		051	社会科教育法Ⅰ	⑤①	本多 千明						
		052	社会科教育法Ⅰ	⑤②	奥野 浩之 菊井 雅志	秋2	今			2	
		053	社会科教育法Ⅰ	⑤③	本多 千明						
	15010220	001	社会科教育法Ⅱ	①	佐藤 光友	秋2	田		社会科教育法Ⅱ(15010220) 2018年度以降生のみ登録できる。 2019年度以降生は、「社会科教育法Ⅰ」を過学 期に履修済みであること。 原則として、哲学科・美学芸術学科・文化史学 科生のみ登録できる。 英文学科・国文学科生で登録が必要な場合は、 免許資格課程センターに相談すること。 ※2017年度以前生は 社会科教育法Ⅱ(10952241)を登録すること。 クラス・担当者は同じ。		
		051	社会科教育法Ⅱ	⑤①	奥野 浩之 菊井 雅志						
		052	社会科教育法Ⅱ	⑤②	児玉 祥一	春2	今			2	
		053	社会科教育法Ⅱ	⑤③	本多 千明						
	15010250	001	地理歴史科教育法	①	本多 千明	秋2	田		地理歴史科教育法(15010250) 2018年度以降生のみ登録できる。 原則として、哲学科・美学芸術学科・文化史学 科生のみ登録できる。 英文学科・国文学科生で登録が必要な場合は、 免許資格課程センターに相談すること。 ※2017年度以前生は 地理歴史科教育法(10952208)を登録するこ と。クラス・担当者は同じ。		
		051	地理歴史科教育法	⑤①	児玉 祥一	春2	今			2	
		052	地理歴史科教育法	⑤②	児玉 祥一						
053		地理歴史科教育法	⑤③	角田 将士	秋2						
15010260	001	公民科教育法	①	奥野 浩之	秋2	田	公民科教育法(15010260) 2018年度以降生のみ登録できる。 原則として、哲学科・美学芸術学科・文化史学 科生のみ登録できる。 英文学科・国文学科生で登録が必要な場合は、 免許資格課程センターに相談すること。 ※2017年度以前生は 公民科教育法(10952209)を登録すること。 クラス・担当者は同じ。				
	051	公民科教育法	⑤①	本多 千明	春2	今		2			
	052	公民科教育法	⑤②	本多 千明	秋2						
	053	公民科教育法	⑤③	森口 洋一	春2						

科目群

免許・資格関係科目

履修年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間時間	校地	単位	履修条件など	
	科目コード	クラスコード							
2～	15010080	001	道徳教育の理論と実践 ①	倉本 香	秋2	田	2	道徳教育の理論と実践(15010080) 2018年度以降生のみ登録できる。 ※2017年度以前生は道徳教育の理論と実践(10952227)を登録すること。クラス・担当者は同じ。	
		002	道徳教育の理論と実践 ②	山口 洋介	春2				
		003	道徳教育の理論と実践 ③	山口 洋介	秋2				
		051	道徳教育の理論と実践 ⑤①	和田 充弘	春2	今			
		052	道徳教育の理論と実践 ⑤②	倉本 香					
		053	道徳教育の理論と実践 ⑤③	山口 洋介	秋2				
		054	道徳教育の理論と実践 ⑤④	山口 洋介					
		055	道徳教育の理論と実践 ⑤⑤	和田 充弘					
	10952234		特別活動論	休 講			2	特別活動論(10952234) 2013～2017年度生のみ登録できる。 2019年度以降生は「特別活動と総合的な学習の時間の指導法」を履修すること。	
	15010090		特別活動論	休 講			2		
	10952213		視聴覚教育	休 講			2		特別活動論(15010090) 2018年度生のみ登録できる。 2019年度以降生は「特別活動と総合的な学習の時間の指導法」を履修すること。
	15010100		視聴覚教育	休 講			2		
	15010091	001	特別活動と総合的な学習の時間の指導法 ①	大橋 忠司	春2	田	2	視聴覚教育(10952213) 2017年度以前生のみ登録できる。 WEB先行登録科目である。詳細については『登録要領』を参照。 視聴覚教育(15010100) 2018年度生のみ登録できる。 WEB先行登録科目である。詳細については『登録要領』を参照。 特別活動と総合的な学習の時間の指導法 「特別活動論」を未履修かつ未登録であること。ただし、「特別活動論」を履修済みで、卒業後に大学院生あるいは科目等履修生として一種免許を取得する予定の者は、免許資格関係科目(M登録科目)としてのみ登録できる。履修を希望する者は事前に免許資格課程センターに申し出ること。	
		002	特別活動と総合的な学習の時間の指導法 ②	大橋 忠司	秋2				
		003	特別活動と総合的な学習の時間の指導法 ③	柳澤 彰紀	春2	今			
051		特別活動と総合的な学習の時間の指導法 ⑤①	柳澤 彰紀						
052		特別活動と総合的な学習の時間の指導法 ⑤②	大橋 忠司	秋2					
053		特別活動と総合的な学習の時間の指導法 ⑤③	大橋 忠司						
054		特別活動と総合的な学習の時間の指導法 ⑤④	柳澤 彰紀						
055	特別活動と総合的な学習の時間の指導法 ⑤⑤	長谷川 豊							

科目群

免許・資格関係科目

履修年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間時間	校地	単位	履修条件など	
	科目コード	クラスコード							
2～	15010110	001	教育方法論 ①	井内 伸栄	秋2	田	2	教育方法論(15010110) 2018～21年度生のみ登録できる。 ③～⑤・⑤③クラスはWEB先行登録科目である。 ※2017年度以前生は 教育方法論(10952235)を登録すること。クラス・担当者は同じ。	
		002	教育方法論 ②	田中 希穂	春2				
		003	教育方法論 ③	岡本 真彦					
		004	教育方法論 ④	岡本 真彦					
		005	教育方法論 ⑤	岡本 真彦	秋2				
		051	教育方法論 ⑤①	平野 哲司	春2				
		052	教育方法論 ⑤②	田中 希穂	秋2				
		053	教育方法論 ⑤③	沼田 潤					
		054	教育方法論 ⑤④	池田 恭浩					
		055	教育方法論 ⑤⑤	平野 哲司	春2				
	15010111	001	教育方法とICT活用の理論と実践 ①	井内 伸栄	秋2	田	2		
		002	教育方法とICT活用の理論と実践 ②	田中 希穂	春2				
		003	教育方法とICT活用の理論と実践 ③	岡本 真彦					
		004	教育方法とICT活用の理論と実践 ④	岡本 真彦					
		005	教育方法とICT活用の理論と実践 ⑤	岡本 真彦	秋2				
		051	教育方法とICT活用の理論と実践 ⑤①	平野 哲司	春2				
		052	教育方法とICT活用の理論と実践 ⑤②	田中 希穂	秋2				
		053	教育方法とICT活用の理論と実践 ⑤③	沼田 潤					
054		教育方法とICT活用の理論と実践 ⑤④	池田 恭浩						
055		教育方法とICT活用の理論と実践 ⑤⑤	平野 哲司	春2					
15010120	001	生徒・進路指導の理論と方法 ①	神山 貴弥	秋2	田	2	生徒・進路指導の理論と方法(15010120) 2018年度以降生のみ登録できる。 ※2017年度以前生は 生徒・進路指導の理論と方法(11700412)を登録すること。クラス・担当者は同じ。		
	002	生徒・進路指導の理論と方法 ②	井上 浩史	春2					
	003	生徒・進路指導の理論と方法 ③	山本 桂子						
	004	生徒・進路指導の理論と方法 ④	大橋 忠司						
	051	生徒・進路指導の理論と方法 ⑤①	井上 浩史	秋2					
	052	生徒・進路指導の理論と方法 ⑤②	大橋 忠司						
	053	生徒・進路指導の理論と方法 ⑤③	井上 浩史						
	054	生徒・進路指導の理論と方法 ⑤④	大橋 忠司	春2					
	055	生徒・進路指導の理論と方法 ⑤⑤	山本 桂子	秋2					
3～	15010140	001	学校カウンセリング ①	石川 信一	春2	田		2	学校カウンセリング(15010140) 2018年度生のみ登録できる。 ※2017年度以前生は 学校カウンセリング(11700411)を登録すること。クラス・担当者は同じ。
		002	学校カウンセリング ②	市来百合子	春2				
		003	学校カウンセリング ③	牧 郁子	秋2				
		051	学校カウンセリング ⑤①	藤井 恭子					
		052	学校カウンセリング ⑤②	河崎 俊博					
		053	学校カウンセリング ⑤③	河崎 俊博	春2				
		054	学校カウンセリング ⑤④	杉山 智風					
	15010141	001	教育相談の理論と方法 ①	石川 信一	春2	田		2	
		002	教育相談の理論と方法 ②	市来百合子	秋2				
		003	教育相談の理論と方法 ③	牧 郁子					
		051	教育相談の理論と方法 ⑤①	藤井 恭子	秋2				
		052	教育相談の理論と方法 ⑤②	河崎 俊博					
		053	教育相談の理論と方法 ⑤③	河崎 俊博					
		054	教育相談の理論と方法 ⑤④	中西 陽	春2				

科目群

免許・資格関係科目

履修年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間時間	校地	単位	履修条件など	
	科目コード	クラスコード							
4	10270609		教育実習指導	城地 孝 本多 千明 奥野 浩之	春・秋1	今	1	<p>教育実習指導 2014年度以降生のみ登録できる。</p> <p>教育実習指導(2014年度以降生) 教職実践演習(中・高) 以上2科目は同時に登録すること。また「教育実習B」「教育実習C」のいずれかと同時に登録すること。</p> <p>教育実習A 「教育実習A」は基本的に履修できない。履修を希望する場合は事前に免許資格課程センター事務室まで相談すること。</p> <p>教育実習B 教育実習C 実習受入校にあわせていずれかを登録すること。「教育実習指導」「教職実践演習(中・高)」を同時に登録すること。</p>	
3~	10270601		教育実習A	城地 孝 本多 千明 奥野 浩之	春・秋	今	2		
4	10270602		教育実習B	城地 孝 本多 千明 奥野 浩之	春・秋	今	2		
	10270603		教育実習C	城地 孝 本多 千明 奥野 浩之	春・秋	今	4		
	10270608		教職実践演習(中・高)	城地 孝 本多 千明 森口 洋一 中瀬 浩一 内山伊知郎 奥野 浩之	秋2	今	2		
2~	15010160	001	スクールインターンシップ ①	柳澤 彰紀	秋2	田	2	<p>スクールインターンシップ 2016年度以降生のみ登録できる。 前年度までに教職概論を履修し、かつ募集校種の免許状の教職課程登録を済ませていること。 なお、美学芸術学科生は、自由科目のため卒業単位の算入されない。国文学科生は、選択科目I(C群)の単位として卒業単位の算入される。 WEB先行登録科目である。詳細は『登録要領』を参照。登録にあたっては免許資格課程センターHPの募集説明を確認すること。</p>	
		051	スクールインターンシップ ⑤	井上 浩史	秋2	今	2		
	10952175		学校教育文化論(1)	田中 希穂	春2	今	2		
	10952176		学校教育文化論(2)	吉田 敦彦	秋2	今	2		
1~	10952177		社会教育文化論(1)	休 講			2		
	10952178		社会教育文化論(2)	休 講			2		
2~	10952160		生涯教育計画論	中川 吉晴	春2	今	2	<p>比較生涯学習論 2017年度以前生のみ登録できる。</p> <p>多文化共生社会と生涯学習 2018年度以降生のみ登録できる。</p>	
	10952161		比較生涯学習論	西平 直	春2	今	2		
	10952181		多文化共生社会と生涯学習	西平 直	春2	今	2		
	15020010	001	学校教育図書館論 ①	西浦富美子	春2	田	今	2	<p>学校教育図書館論(15020010) 2018年度以降生のみ登録できる。 ※2017年度以前生は 学校教育図書館論(10952167)を登録すること。クラス・担当者は同じ。</p> <p>読書と豊かな人間性(15020040) 2018年度以降生のみ登録できる。 ※2017年度以前生は 読書と豊かな人間性(10952222)を登録すること。クラス・担当者は同じ。</p>
		051	学校教育図書館論 ⑤	坂下 直子					
		101	学校教育図書館論 ⑩	佐藤 毅彦					
	15020040	001	読書と豊かな人間性 ①	米谷 優子	春2	田	今	2	
		051	読書と豊かな人間性 ⑤	岩崎 れい					
		052	読書と豊かな人間性 ⑫	井上 靖代					
	15040010		学校図書館サービス論	井上 靖代	春2	今	2		
1~	10912003	001	社会学概論 ①	平尾 一朗	秋4	田	4		
		053	社会学概論 ⑤③	西岡 暁廣	春4				
		101	社会学概論 ⑩	武田 祐佳	秋4				

免許・資格関係科目 | 2024～2014年度生

科目群

免許・資格関係科目

履修 年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間 時間	校地	単位	履修条件など
	科目コード	クラスコード						
3～	10305359	051	経済原論 ⑤	小田 勇一 澤田有希子	春4	今	4	宗教学概論(1)(2) 2022年度以前生のみ登録可
	10240107	001	哲学概論(1) ①	新 茂之	春2	田	2	
		051	哲学概論(1) ⑤	新 茂之	春2	今		
	10240108	001	哲学概論(2) ①	新 茂之	秋2	田	2	
		051	哲学概論(2) ⑤	新 茂之	秋2	今		
	10240109	001	倫理学概論(1) ①	林 克樹	春2	田	2	
		051	倫理学概論(1) ⑤	林 克樹				
	10240110	001	倫理学概論(2) ①	林 克樹	秋2	田	2	
051		倫理学概論(2) ⑤	林 克樹					
10240103	051	宗教学概論(1) ⑤	古荘 匡義	春2	今	2		
10240104	051	宗教学概論(2) ⑤	古荘 匡義	秋2	今	2		
2～	10240117		近代哲学(1)	休 講	春2	今	2	教育哲学(1)(2) 2023年度以降生のみ登録できる
	10240118		近代哲学(2)	休 講	秋2	今	2	
	10240119		教育哲学(1)	松下 晴彦	春2	今	2	
	10240120		教育哲学(2)	松下 晴彦	秋2	今	2	
3～	10240121		宗教学特論(1)	休 講	春2	今	2	心理学概論(1)(2) 原則として、哲学科・美学芸術学科・文化史学科生のみ登録できる。 英文学科・国文学科生で登録が必要な場合は、 免許資格課程センターに相談すること。
	10240122		宗教学特論(2)	休 講	秋2	今	2	
2～	11700001	002	心理学概論(1) ②	余語 真夫	春2	田	2	
		051	心理学概論(1) ⑤	井上 毅				
		052	心理学概論(1) ⑤	敦賀麻理子				
		053	心理学概論(1) ⑤	谷口 康祐				
	11700002	002	心理学概論(2) ②	余語 真夫	秋2	田	2	
		051	心理学概論(2) ⑤	井上 毅				
052		心理学概論(2) ⑤	敦賀麻理子					
	053	心理学概論(2) ⑤	谷口 康祐		今			
2～	10308381		国際法総論 I	浅田 正彦	秋2	今	2	
	10305155		比較政治	カ久 昌幸	秋2	今	2	

科目群

免許・資格関係科目

履修年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間時間	校地	単位	履修条件など
	科目コード	クラスコード						
1～	10308201	001	民法Iα(総則①) ①	神谷 遊	秋2	今	2	憲法I-2 2015年度以前生のみ登録できる。
		002	民法Iα(総則①) ②	上田誠一郎				
2～	10308202		民法Ib(総則②)	荻野 奈緒	春2	今	2	
3～	10307325		比較憲法	檜垣 伸次	秋2	今	2	
1～	10306010		日本国憲法	休 講			2	
	10402601	001	憲法I ①	二宮 貴美	春2	田	2	
		002	憲法I ②	二宮 貴美				
		003	憲法I ③	二宮 貴美	秋2			
		051	憲法I ⑤①	田中 謙太	春2			
		052	憲法I ⑤②	二宮 貴美	秋2			
	053	憲法I ⑤③	宮村 教平					
	10402602		憲法2	休 講			2	
	10402643	001	日本の憲法 ①	二宮 貴美	春2	田	2	
		002	日本の憲法 ②	二宮 貴美				
		003	日本の憲法 ③	二宮 貴美	秋2			
		051	日本の憲法 ⑤①	田中 謙太	春2			
052		日本の憲法 ⑤②	二宮 貴美	秋2				
053		日本の憲法 ⑤③	宮村 教平					
2～	10240099		東洋哲学思想史(1)	仲畑 信	春2	今	2	
	10240100		東洋哲学思想史(2)	仲畑 信	秋2	今	2	
	10240101		東洋倫理思想史(1)	草野 友子	春2	今	2	
	10240102		東洋倫理思想史(2)	草野 友子	秋2	今	2	
	11700301		臨床心理学	石川 信一	春2	田	2	
	11700302		パーソナリティ心理学	杉若 弘子	春2	田	2	
	11700316		パーソナリティ心理学(感情・人格心理学Ⅱ)	杉若 弘子	春2	田	2	
1～	15030010	001	生涯学習概論 ①	佐藤 聡子	秋2	田	2	
		051	生涯学習概論 ⑤①	神部 純一	春2	今		
		052	生涯学習概論 ⑤②	神部 純一	秋2			
	10952224	001	図書館・情報学概論 ①	原田 隆史	春2	田	2	
		051	図書館・情報学概論 ⑤①	原田 隆史				
		101	図書館・情報学概論 ⑩①	原田 隆史	秋2			
	15030020	001	図書館情報学概論 ①	原田 隆史	春2	田	2	
		051	図書館情報学概論 ⑤①	原田 隆史				
		101	図書館情報学概論 ⑩①	原田 隆史	秋2			

憲法I-2
2015年度以前生のみ登録できる。

日本の憲法
2016年度以降生のみ登録できる。

臨床心理学
パーソナリティ心理学
2009～2017年度生のみ登録できる。

パーソナリティ心理学(感情・人格心理学Ⅱ)
2018年度以降生のみ登録できる。

生涯学習概論(15030010)
2018年度以降生のみ登録できる。
※2017年度以前生は
生涯学習概論(10952223)を登録すること。
クラス・担当者は同じ。

図書館・情報学概論
2017年度以前生のみ登録できる。

図書館情報学概論
2018年度以降生のみ登録できる。

科目群

免許・資格関係科目

履修年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間時間	校地	単位	履修条件など	
	科目コード	クラスコード							
2～	15030040	001	図書館情報技術論 ①	原田 隆史	春2	田	2	図書館情報技術論(15030040) 2018年度以降生のみ登録できる。 ※2017年度以前生は 図書館情報技術論(10952233)を登録すること。クラス・担当者は同じ。	
		051	図書館情報技術論 ⑤	原田 隆史		今			
		101	図書館情報技術論 ⑩	原田 隆史	秋2				
	10952225		情報管理	休 講			2		
	10952226		情報組織論	休 講			4		
	10952232	001	情報資源組織論 ①	松田 泰代	春・秋2	田	4		情報資源組織論 2017年度以前生のみ登録できる。 情報資源組織論 I 2018年度以降生のみ登録できる。 51クラス、101クラス先行登録科目。詳細は『登録要領』を参照。 情報資源組織論 II 2018年度以降生のみ登録できる。 過年度までに情報資源組織論 I を履修済みであること。 51クラス、101クラス先行登録科目である。詳細は『登録要領』を参照。 学術情報利用教育論(10952165) 2017年度以前生のみ登録できる。 学術情報利用教育論(15030160) 2018年度以降生のみ登録できる。 図書・図書館史(10952231) 2017年度以前生のみ登録できる。 図書館史を履修済みの学生は登録できない。 図書・図書館史(15030180) 2018年度以降生のみ登録できる。
		051	情報資源組織論 ⑤	松田 泰代		今			
		101	情報資源組織論 ⑩	松田 泰代					
	15030110	001	情報資源組織論 I ①	松田 泰代	春2	田	2		
		051	情報資源組織論 I ⑤	松田 泰代		今			
		101	情報資源組織論 I ⑩	松田 泰代					
	15030120	001	情報資源組織論 II ①	松田 泰代	秋2	田	2		
		051	情報資源組織論 II ⑤	松田 泰代		今			
		101	情報資源組織論 II ⑩	松田 泰代					
	10952165		学術情報利用教育論	井上 真琴	秋2	今	2		
15030160		学術情報利用教育論	井上 真琴	秋2	今	2			
10952169		図書館史	休 講			2			
10952231		図書・図書館史	佐藤 翔	春2	今	2			
15030180		図書・図書館史	佐藤 翔	春2	今	2			

科目群

免許・資格関係科目

履修年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間時間	校地	単位	履修条件など
	科目コード	クラスコード						
1～	10306008	001	教職コンピュータ基礎 ①	多久和英樹 藤田 成隆 館野 浩司 竹山 理	春2	今	2	教職コンピュータ基礎 英文学科生は登録できない。 WEB先行登録科目である。詳細については『登録要領』を参照。
		002	教職コンピュータ基礎 ②	多久和英樹 藤田 成隆 館野 浩司 竹山 理				
		003	教職コンピュータ基礎 ③	田中規久雄				
		004	教職コンピュータ基礎 ④	下倉 雅行	秋2			
		005	教職コンピュータ基礎 ⑤	下倉 雅行				

科目群

自由科目

履修年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間時間	校地	単位	履修条件など	
	科目コード	クラスコード							
1～	15010150	001	特別支援と福祉の教育 ①	廣中 嘉隆 空閑 浩人	秋2	田	2	特別支援と福祉の教育(15010150) 2018年度生のみ登録できる。 ※2017年度以前生は 特別支援と福祉の教育(10952242)を登録すること。クラス・担当者は同じ。	
		002	特別支援と福祉の教育 ②	中瀬 浩一 空閑 浩人	春2				
		003	特別支援と福祉の教育 ③	中瀬 浩一 空閑 浩人	秋2				
		004	特別支援と福祉の教育 ④	廣中 嘉隆 空閑 浩人	春2				
		051	特別支援と福祉の教育 ⑤①	中瀬 浩一 空閑 浩人					
		052	特別支援と福祉の教育 ⑤②	中瀬 浩一 空閑 浩人	秋2				
		053	特別支援と福祉の教育 ⑤③	中瀬 浩一 空閑 浩人	春2				
		054	特別支援と福祉の教育 ⑤④	中瀬 浩一 空閑 浩人	秋2				
		055	特別支援と福祉の教育 ⑤⑤	中瀬 浩一 空閑 浩人	春2				
	056	特別支援と福祉の教育 ⑤⑥	中瀬 浩一 空閑 浩人	秋2					
	15010151	001	特別ニーズ教育論 ①	廣中 嘉隆 空閑 浩人	秋2	田	2		特別ニーズ教育論(15010151) 2019年度以降生のみ登録できる。
		002	特別ニーズ教育論 ②	中瀬 浩一 空閑 浩人	春2				
		003	特別ニーズ教育論 ③	中瀬 浩一 空閑 浩人	秋2				
		004	特別ニーズ教育論 ④	廣中 嘉隆 空閑 浩人	春2				
		051	特別ニーズ教育論 ⑤①	中瀬 浩一 空閑 浩人					
		052	特別ニーズ教育論 ⑤②	中瀬 浩一 空閑 浩人	秋2				
		053	特別ニーズ教育論 ⑤③	中瀬 浩一 空閑 浩人	春2				
		054	特別ニーズ教育論 ⑤④	中瀬 浩一 空閑 浩人	秋2				
055		特別ニーズ教育論 ⑤⑤	中瀬 浩一 空閑 浩人	春2					
056	特別ニーズ教育論 ⑤⑥	中瀬 浩一 空閑 浩人	秋2						

科目群 **自由科目**

履修年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間時間	校地	単位	履修条件など
	科目コード	クラスコード						
2～	15020020	001	学校図書館メディアの構成 ①	枝元 益祐	春2	田 今	2	<p>学校図書館メディアの構成(15020020) 2018年度以降生のみ登録できる。 ※2017年度以前生は学校図書館メディアの構成(10952809)を登録すること。クラス・担当者は同じ。</p> <p>学習指導と学校図書館(15020030) 2018年度以降生のみ登録できる。 ※2017年度以前生は学習指導と学校図書館(10952810)を登録すること。クラス・担当者は同じ。</p> <p>情報メディアの活用(15020050) 2018年度以降生のみ登録できる。 51・101クラス先行登録科目である。詳細については『登録要領』を参照。 ※2017年度以前生は情報メディアの活用(10952811)を登録すること。クラス・担当者は同じ。</p> <p>図書館制度・経営論(15030030) 2018年度以降生のみ登録できる。 ※2017年度以前生は図書館制度・経営論(10952815)を登録すること。クラス・担当者は同じ。</p> <p>図書館情報サービス論(10952812) 2017年度以前生のみ登録できる。 情報サービス論を履修済みの学生は登録できない。</p> <p>図書館情報サービス論Ⅰ(15030050) 2018年度以降生のみ登録できる。</p> <p>図書館情報サービス論Ⅱ(15030060) 2018年度以降生のみ登録できる。 前学期までに図書館情報サービス論Ⅰを履修済みであること。 51クラス先行登録科目である。</p> <p>児童サービス論(15030070) 2018年度以降生のみ登録できる。 ※2017年度以前生は児童サービス論(10952805)を登録すること。クラス・担当者は同じ。</p> <p>情報サービス演習Ⅰ(15030080) 2018年度以降生のみ登録できる。 前学期までに図書館情報学概論を履修済みであること。 51・52・53・101クラス先行登録科目である。詳細については『登録要領』を参照。 ※2017年度以前生は情報サービス演習Ⅰ(10952817)を登録すること。クラス・担当者は同じ。</p> <p>情報サービス演習Ⅱ(15030090) 2018年度以降生のみ登録できる。 前学期までに図書館・情報学概論を履修済みであること。 51・52・53・101クラス先行登録科目である。詳細については『登録要領』を参照。 ※2017年度以前生は情報サービス演習Ⅱ(10952818)を登録すること。クラス・担当者は同じ。</p> <p>図書館情報資源概論(15030100) 2018年度以降生のみ登録できる。 ※2017年度以前生は図書館情報資源概論(10952813)を登録すること。クラス・担当者は同じ。情報資料論を履修済みの学生は登録できない。</p>
		051	学校図書館メディアの構成 ⑤	坂下 直子				
		101	学校図書館メディアの構成 ⑩	坂下 直子				
	001	学習指導と学校図書館 ①	西浦富美子	秋2	田			
	051	学習指導と学校図書館 ⑤	大平 睦美	春2	今			
	101	学習指導と学校図書館 ⑩	大平 睦美					
	001	情報メディアの活用 ①	枝元 益祐	春2	田 今			
	051	情報メディアの活用 ⑤	笠井 詠子	秋2				
	101	情報メディアの活用 ⑩	笠井 詠子	春2				
1～ (2014年度以前生) 2～	15030030	001	図書館制度・経営論 ①	瀬戸口 誠	秋2	田 今	2	
		051	図書館制度・経営論 ⑤	嶋田 学	秋2			
		101	図書館制度・経営論 ⑩	嶋田 学	春2			
2～ (2014年度以前生) 1～	10952812	001	図書館情報サービス論 ①	松田 泰代	春・秋2	田 今	4	
		051	図書館情報サービス論 ⑤	嶋田 学				
		101	図書館情報サービス論 ⑩	瀬戸口 誠				
1～	15030050	001	図書館情報サービス論Ⅰ ①	松田 泰代	春2	田 今	2	
		051	図書館情報サービス論Ⅰ ⑤	嶋田 学				
		101	図書館情報サービス論Ⅰ ⑩	瀬戸口 誠				
	15030060	001	図書館情報サービス論Ⅱ ①	瀬戸口 誠	秋2	田 今		
		051	図書館情報サービス論Ⅱ ⑤	松田 泰代				
		101	図書館情報サービス論Ⅱ ⑩	嶋田 学				
2～	15030070	001	児童サービス論 ①	米谷 優子	春2	田 今	2	
		051	児童サービス論 ⑤	井上 靖代	秋2			
		052	児童サービス論 ⑫	井上 靖代	春2			
2～	15030080	001	情報サービス演習Ⅰ ①	佐藤 聡子	秋2	田 今	2	
		051	情報サービス演習Ⅰ ⑤	小松 泰信	春2			
		052	情報サービス演習Ⅰ ⑫	小松 泰信				
		053	情報サービス演習Ⅰ ⑬	瀬戸口 誠				
		101	情報サービス演習Ⅰ ⑩	逸村 裕	秋2			
3～ (2014年度以前生) 2～	15030090	001	情報サービス演習Ⅱ ①	米谷 優子	春2	田 今	2	
		051	情報サービス演習Ⅱ ⑤	西浦ミナ子	秋2			
		052	情報サービス演習Ⅱ ⑫	西浦ミナ子				
		053	情報サービス演習Ⅱ ⑬	西浦ミナ子				
		101	情報サービス演習Ⅱ ⑩	西浦ミナ子	春2			
2～	15030100	001	図書館情報資源概論 ①	谷合佳代子	春2	田 今	2	
		051	図書館情報資源概論 ⑤	逸村 裕	秋2			
		101	図書館情報資源概論 ⑩	江上 敏哲	春2			

科目群

自由科目

履修年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間時間	校地	単位	履修条件など	
	科目コード	クラスコード							
3～	15030130	001	情報資源組織演習Ⅰ ①	逸村 裕	春2	田	2	情報資源組織演習Ⅰ(15030130) 2018年度以降生のみ登録できる。 情報資源組織論Ⅰを履修済みまたはセメスターに登録していること。 51・52・101クラス先行登録科目である。詳細については『登録要領』を参照。 ※2017年度以前生は情報資源組織演習Ⅰ(10952819)を登録すること。クラス・担当者は同じ。	
		051	情報資源組織演習Ⅰ ⑤	松田 泰代					
		052	情報資源組織演習Ⅰ ⑤2	松田 泰代					
		101	情報資源組織演習Ⅰ ⑩	松田 泰代					
	15030140	001	情報資源組織演習Ⅱ ①	佐藤 翔	秋2	田	2		
		051	情報資源組織演習Ⅱ ⑤	佐藤 翔					
		052	情報資源組織演習Ⅱ ⑤2	佐藤 翔					
		101	情報資源組織演習Ⅱ ⑩	佐藤 翔					
2～	10952816		図書館基礎特論	原田 隆史	春2	今	2	図書館基礎特論 2017年度以前生のみ登録できる。	
	15030150		図書館情報学特論	原田 隆史	春2	今	2	図書館情報学特論 2018年度以降生のみ登録できる。	
	15030170	001	図書館情報資源特論 ①	谷合佳代子	春2	田	2	図書館情報資源特論(15030170) 2018年度以降生のみ登録できる。 ※2017年度以前生は図書館情報資源特論(10952814)を登録すること。クラス・担当者は同じ。	
		051	図書館情報資源特論 ⑤	江上 敏哲					
3～	15030190	001	図書館演習 ①	原田 隆史	春・秋2	田	4		図書館演習(15030190) 2018年度以降生のみ登録できる。 前年度までに図書館情報学概論(図書館・情報学概論)、図書館制度・経営論、図書館情報サービス論Ⅰ、図書館情報サービス論Ⅱを履修済みであること。 51・52・101クラス先行登録科目である。詳細については『登録要領』を参照。 ※2017年度以前生は図書館演習(10952821)を登録すること。クラス・担当者は同じ。
				佐藤 翔					
		逸村 裕							
		051	図書館演習 ⑤	原田 隆史		佐藤 翔		西浦 ミナ子	
052	図書館演習 ⑤2	原田 隆史	佐藤 翔	西浦 ミナ子					
101	図書館演習 ⑩	原田 隆史	逸村 裕	西浦 ミナ子					

科目群

自由科目

履修年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間時間	校地	単位	履修条件など
	科目コード	クラスコード						
3~	10270414	001	博物館実習 I ①	清水 真澄 鋤柄 敏夫 中安 真理 並木 晴香 新見 康子 越前 俊也	春4	田	2	博物館実習 I・II 前年度までに博物館概論、博物館経営論、博物館資料論、博物館情報メディア論を履修し、かつ課程登録を済ませていること。 または、2016年度までに博物館学 I・II を履修し、課程登録を済ませていること。 なお、博物館実習 I および II はセットで登録すること。 詳細については『免許・資格関係履修要項』を参照のこと。
		051	博物館実習 I ⑤	井上 一稔 越前 俊也 寺前 公基 新見 康子 土田 真紀 清水 真澄 並木 晴香				
		052	博物館実習 I ⑤	井上 一稔 國賀由美子 土田 真紀 新見 康子 越前 俊也 清水 真澄 並木 晴香				
	10270415	001	博物館実習 II ①	越前 俊也 清水 真澄 鋤柄 敏夫 井上 一稔 中安 真理 水ノ江和同 寺前 公基	秋2	田	1	
		051	博物館実習 II ⑤	井上 一稔 越前 俊也 寺前 公基 新見 康子 水ノ江和同 鋤柄 俊夫 中安 真理				
		052	博物館実習 II ⑤	井上 一稔 水ノ江和同 土田 真紀 國賀由美子 越前 俊也 鋤柄 俊夫 寺前 公基 中安 真理				

外国人留学生科目（日本語・日本文化教育科目）

（注）日本語・日本文化教育科目は外国人留学生のみ履修できます。

開講科目一覧表

<日本語科目>

<2024年度生対象>

		登録コード									
日本語レベル	科目コード	クラスコード	科目名	クラス	単位	担当者	校地	期間時間	履修条件など		
VI	19205006	001	日本語Ⅰ（アカデミック・リーディングAⅥ）	1	1	三上 聡太	田	春2			
	19205006	051	日本語Ⅰ（アカデミック・リーディングAⅥ）	51	1	清水 泰生	今				
			日本語Ⅰ（アカデミック・リーディングBⅥ）			休講					
			日本語Ⅰ（語彙Ⅵ）			休講					
	19205306	001	日本語Ⅰ（アカデミック・ライティングⅥ）	1	1	須藤 潤	田		先行登録		
	19205306	051	日本語Ⅰ（アカデミック・ライティングⅥ）	51	1	工藤 陽子	今		先行登録		
	19205306	052	日本語Ⅰ（アカデミック・ライティングⅥ）	52	1	原田 朋子	今		先行登録		
	19205406	001	日本語Ⅰ（オーラル・コミュニケーションAⅥ）	1	1	梶原 雄	田				
	19205506	051	日本語Ⅰ（オーラル・コミュニケーションBⅥ）	51	1	百済 正和	今				
	19205606	001	日本語Ⅰ（文法Ⅵ）	1	1	田中 舞	田				
19205606	051	日本語Ⅰ（文法Ⅵ）	51	1	徐 潤純	今					
VII	19205007	051	日本語Ⅰ（アカデミック・リーディングAⅦ）	51	1	三谷 閑子	今	春2			
			日本語Ⅰ（アカデミック・リーディングBⅦ）			休講					
	19205207	001	日本語Ⅰ（語彙Ⅶ）	1	1	伊藤 桜子	田				
	19205207	051	日本語Ⅰ（語彙Ⅶ）	51	1	藤井 涼子	今				
	19205307	001	日本語Ⅰ（アカデミック・ライティングⅦ）	1	1	山村 孝一	田		先行登録		
	19205307	051	日本語Ⅰ（アカデミック・ライティングⅦ）	51	1	根川 幸男	今		先行登録		
	19205307	052	日本語Ⅰ（アカデミック・ライティングⅦ）	52	1	大山 理恵	今		先行登録		
	19205407	051	日本語Ⅰ（オーラル・コミュニケーションAⅦ）	51	1	大山 理恵	今				
	19205507	051	日本語Ⅰ（オーラル・コミュニケーションBⅦ）	51	1	中村 正美	今				
	19205607	001	日本語Ⅰ（文法Ⅶ）	1	1	寺崎 知之	田				
19205607	051	日本語Ⅰ（文法Ⅶ）	51	1	平 弥悠紀	今					
VIII	19205008	001	日本語Ⅰ（アカデミック・リーディングAⅧ）	1	1	三上 聡太	田	春2			
	19205008	051	日本語Ⅰ（アカデミック・リーディングAⅧ）	51	1	李 長波	今				
			日本語Ⅰ（アカデミック・リーディングBⅧ）			休講					
	19205208	001	日本語Ⅰ（語彙Ⅷ）	1	1	仲渡 理恵子	田				
	19205208	051	日本語Ⅰ（語彙Ⅷ）	51	1	仲渡 理恵子	今				
	19205308	051	日本語Ⅰ（アカデミック・ライティングⅧ）	51	1	野村 和代	今		先行登録		
	19205308	052	日本語Ⅰ（アカデミック・ライティングⅧ）	52	1	野村 和代	今		先行登録		
	19205408	001	日本語Ⅰ（オーラル・コミュニケーションAⅧ）	1	1	吉川 夏渚子	田				
	19205408	051	日本語Ⅰ（オーラル・コミュニケーションAⅧ）	51	1	澁谷 きみ子	今				
	19205508	051	日本語Ⅰ（オーラル・コミュニケーションBⅧ）	51	1	鈴木 美和子	今				
19205608	051	日本語Ⅰ（文法Ⅷ）	51	1	伊藤 桜子	今					

<日本語科目>

<2024年度生対象>

		登録コード								
日本語レベル	科目コード	クラスコード	科目名	クラス	単位	担当者	校地	期間時間	履修条件など	
IX	19205009	051	日本語Ⅰ（アカデミック・リーディングAⅨ）	51	1	李 長波	今	春2		
	19205109	051	日本語Ⅰ（アカデミック・リーディングBⅨ）	51	1	三上 聡太	今			
	19205209	051	日本語Ⅰ（語彙Ⅸ）	51	1	仲渡 理恵子	今			
	19205309	051	日本語Ⅰ（アカデミック・ライティングⅨ）	51	1	大工原 勇人	今		先行登録	
	19205409	001	日本語Ⅰ（オーラル・コミュニケーションAⅨ）	1	1	脇田 里子	田			
	19205409	051	日本語Ⅰ（オーラル・コミュニケーションAⅨ）	51	1	竹内 茜	今			
	19205509	051	日本語Ⅰ（オーラル・コミュニケーションBⅨ）	51	1	後藤 多恵	今			
	19205609	001	日本語Ⅰ（文法Ⅸ）	1	1	仲渡 理恵子	田			
	19205609	051	日本語Ⅰ（文法Ⅸ）	51	1	眞仁田 栄治	今			
Ⅵ・Ⅶ	19205703	001	ビジネス日本語C	1	1	吉川 夏渚子	田	先行登録		
Ⅵ・Ⅶ	19205703	051	ビジネス日本語C	51	1	吉川 夏渚子	今	先行登録		
Ⅷ・Ⅸ	19205704	001	ビジネス日本語D	1	1	吉川 夏渚子	田	先行登録		
Ⅷ・Ⅸ	19205704	051	ビジネス日本語D	51	1	吉川 夏渚子	今	先行登録		

<日本語科目>

<2024年度生対象>

日本語レベル	登録コード		科目名	クラス	単位	担当者	校地	期間 時間	履修条件など
	科目コード	クラス コード							
VI	19205056	001	日本語2 (アカデミック・リーディングAⅥ)	1	1	三上 聡太	田	秋2	
	19205056	051	日本語2 (アカデミック・リーディングAⅥ)	51	1	清水 泰生	今		
			日本語2 (アカデミック・リーディングBⅥ)			休講			
			日本語2 (語彙Ⅵ)			休講			
	19205356	051	日本語2 (アカデミック・ライティングⅥ)	51	1	工藤 陽子	今		先行登録
	19205356	052	日本語2 (アカデミック・ライティングⅥ)	52	1	原田 朋子	今		先行登録
	19205456	001	日本語2 (オーラル・コミュニケーションAⅥ)	1	1	梶原 雄	田		
	19205556	051	日本語2 (オーラル・コミュニケーションBⅥ)	51	1	百済 正和	今		
	19205656	001	日本語2 (文法Ⅵ)	1	1	田中 舞	田		
	19205656	051	日本語2 (文法Ⅵ)	51	1	徐 潤純	今		
VII	19205057	001	日本語2 (アカデミック・リーディングAⅦ)	1	1	三上 聡太	田	秋2	
	19205057	051	日本語2 (アカデミック・リーディングAⅦ)	51	1	三谷 閑子	今		
	19205157	001	日本語2 (アカデミック・リーディングBⅦ)	1	1	鈴木 伸子	田		
	19205257	051	日本語2 (語彙Ⅶ)	51	1	藤井 涼子	今		
	19205357	001	日本語2 (アカデミック・ライティングⅦ)	1	1	田中 舞	田		先行登録
	19205357	051	日本語2 (アカデミック・ライティングⅦ)	51	1	根川 幸男	今		先行登録
	19205357	052	日本語2 (アカデミック・ライティングⅦ)	52	1	大山 理恵	今		先行登録
	19205457	001	日本語2 (オーラル・コミュニケーションAⅦ)	1	1	仲渡 理恵子	田		
	19205457	051	日本語2 (オーラル・コミュニケーションAⅦ)	51	1	大山 理恵	今		
	19205557	051	日本語2 (オーラル・コミュニケーションBⅦ)	51	1	中村 正美	今		
	19205657	001	日本語2 (文法Ⅶ)	1	1	寺崎 知之	田		
	19205657	051	日本語2 (文法Ⅶ)	51	1	平 弥悠紀	今		
VIII	19205058	051	日本語2 (アカデミック・リーディングAⅧ)	51	1	李 長波	今	秋2	
	19205158	001	日本語2 (アカデミック・リーディングBⅧ)	1	1	山村 孝一	田		
	19205258	051	日本語2 (語彙Ⅷ)	51	1	仲渡 理恵子	今		
	19205358	001	日本語2 (アカデミック・ライティングⅧ)	1	1	田中 舞	田		先行登録
	19205358	051	日本語2 (アカデミック・ライティングⅧ)	51	1	野村 和代	今		先行登録
	19205358	052	日本語2 (アカデミック・ライティングⅧ)	52	1	野村 和代	今		先行登録
	19205458	051	日本語2 (オーラル・コミュニケーションAⅧ)	51	1	澁谷 きみ子	今		
	19205558	051	日本語2 (オーラル・コミュニケーションBⅧ)	51	1	鈴木 美和子	今		
	19205658	001	日本語2 (文法Ⅷ)	1	1	伊藤 桜子	田		
	19205658	051	日本語2 (文法Ⅷ)	51	1	伊藤 桜子	今		

<日本語科目>

<2024年度生対象>

		登録コード								
日本語レベル	科目コード	クラスコード	科目名	クラス	単位	担当者	校地	期間時間	履修条件など	
IX	19205059	051	日本語2 (アカデミック・リーディングAIX)	51	1	李 長波	今	秋2		
	19205159	001	日本語2 (アカデミック・リーディングBIX)	1	1	山村 孝一	田			
	19205159	051	日本語2 (アカデミック・リーディングBIX)	51	1	三上 聡太	今			
	19205259	001	日本語2 (語彙IX)	1	1	仲渡 理恵子	田			
	19205259	051	日本語2 (語彙IX)	51	1	仲渡 理恵子	今			
	19205359	051	日本語2 (アカデミック・ライティングIX)	51	1	大工原 勇人	今		先行登録	
	19205459	051	日本語2 (オーラル・コミュニケーションAIX)	51	1	竹内 茜	今			
	19205559	051	日本語2 (オーラル・コミュニケーションBIX)	51	1	後藤 多恵	今			
	19205659	051	日本語2 (文法IX)	51	1	眞仁田 栄治	今			
VI・VII	19205703	002	ビジネス日本語C	2	1	吉川 夏渚子	田	先行登録		
VI・VII	19205703	052	ビジネス日本語C	52	1	吉川 夏渚子	今	先行登録		
VIII・IX	19205704	002	ビジネス日本語D	2	1	吉川 夏渚子	田	先行登録		
VIII・IX	19205704	052	ビジネス日本語D	52	1	吉川 夏渚子	今	先行登録		

【注】学習レベルは以下のとおり。

校地

- I:初級前期 II:初級後期 III:初中級
 IV:中級前期 V:中級後期 VI:中上級
 VII:上級前期 VIII:上級後期 IX:超上級

今:今出川 田:京田辺

<日本事情科目>

<2024年度生対象>

登録コード									
科目コード	クラスコード	科目名	クラス	単位	担当者	校地	期間時間	日本語レベル	履修条件など
19206001	051	日本の文学A	51	2	白方 佳果	今	春2	Ⅶ～Ⅸ※Ⅵ可	
19206001	052	日本の文学A	52	2	白方 佳果	今	秋2	Ⅶ～Ⅸ※Ⅵ可	
19206002	051	日本の思想・宗教1	51	2	石黒 衛	今	春2	Ⅵ～Ⅸ※Ⅴ可	
19206003	051	日本の思想・宗教2	51	2	石黒 衛	今	秋2	Ⅵ～Ⅸ※Ⅴ可	
		日本の法と政治			休講				
19206005	001	日本の歴史1	1	2	佐古 和枝	田	春2	Ⅴ～Ⅸ※Ⅳ可	
19206005	051	日本の歴史1	51	2	伏谷 聡	今	春2	Ⅴ～Ⅸ※Ⅳ可	
19206006	001	日本の歴史2	1	2	岡林 伸夫	田	秋2	Ⅴ～Ⅸ※Ⅳ可	
19206006	051	日本の歴史2	51	2	佐古 和枝	今	秋2	Ⅵ～Ⅸ※Ⅴ可	
19206007	001	日本の社会1	1	2	KIM SONIA	田	春2	Ⅴ～Ⅸ	
19206007	051	日本の社会1	51	2	KIM SONIA	今	春2	Ⅴ～Ⅸ	
19206008	001	日本の社会2	1	2	KIM SONIA	田	秋2	Ⅴ～Ⅸ	
19206008	051	日本の社会2	51	2	KIM SONIA	今	秋2	Ⅴ～Ⅸ	
19206009	001	日本の文化1	1	2	津村 宏臣	田	春2	Ⅶ～Ⅸ※Ⅵ可	
19206009	051	日本の文化1	51	2	松本 公一 山村 孝一	今	春2	Ⅵ～Ⅸ※Ⅴ可	
19206010	001	日本の文化2	1	2	津村 宏臣	田	秋2	Ⅶ～Ⅸ※Ⅵ可	
19206010	051	日本の文化2	51	2	伏谷 聡	今	秋2	Ⅴ～Ⅸ※Ⅳ可	
19206011	051	日本の教育	51	2	榎本 恵理	今	春2	Ⅴ～Ⅸ	
19206011	052	日本の教育	52	2	榎本 恵理	今	秋2	Ⅴ～Ⅸ	
19206012	051	日本の伝統と人間形成	51	2	和田 充弘	今	春2	Ⅴ～Ⅸ※Ⅳ可	
19206012	052	日本の伝統と人間形成	52	2	和田 充弘	今	秋2	Ⅴ～Ⅸ※Ⅳ可	
19206013	051	日本の伝統と美	51	2	芦田 一寿	今	春2	Ⅲ～Ⅸ	先行登録
19206013	052	日本の伝統と美	52	2	芦田 一寿	今	秋2	Ⅲ～Ⅸ	先行登録
19206014	001	日本の伝統と文化	1	2	芦田 一寿	田	春2	Ⅴ～Ⅸ※Ⅳ可	先行登録
19206014	002	日本の伝統と文化	2	2	芦田 一寿	田	秋2	Ⅴ～Ⅸ※Ⅳ可	先行登録
19206014	003	日本の伝統と文化	3	2	榎木 良子	田	春2	Ⅴ～Ⅸ	先行登録
19206014	004	日本の伝統と文化	4	2	榎木 良子	田	秋2	Ⅴ～Ⅸ	先行登録
19206014	051	日本の伝統と文化	51	2	芦田 一寿	今	春2	Ⅴ～Ⅸ※Ⅳ可	先行登録
19206014	052	日本の伝統と文化	52	2	芦田 一寿	今	秋2	Ⅴ～Ⅸ※Ⅳ可	先行登録
19206014	053	日本の伝統と文化	53	2	榎木 良子	今	春2	Ⅴ～Ⅸ	先行登録
19206014	054	日本の伝統と文化	54	2	榎木 良子	今	秋2	Ⅴ～Ⅸ	先行登録
19206015	051	日本の伝統と芸能	51	2	中川 久公	今	春2	Ⅵ～Ⅸ	先行登録
19206015	052	日本の伝統と芸能	52	2	中川 久公	今	秋2	Ⅵ～Ⅸ	先行登録
19206015	053	日本の伝統と芸能	53	2	高 永珍	今	春2	コリア語で授業を行う	先行登録
19206016	051	日本の伝統と能楽	51	2	河村 晴久	今	春2	Ⅴ～Ⅸ	先行登録
19206016	052	日本の伝統と能楽	52	2	河村 晴久	今	秋2	Ⅴ～Ⅸ	先行登録
		日本の伝統と芸術			休講				

<日本事情科目>

<2024年度生対象>

登録コード									
科目コード	クラスコード	科目名	クラス	単位	担当者	校地	期間時間	日本語レベル	履修条件など
19206018	000	日本の芸術1		2	河野 道房 高橋 千晶 村木 桂子	今	春2	VI~IX※V可	
19206019	000	日本の芸術2		2	佐藤 守弘 高橋 千晶 船木 理悠	今	秋2	VI~IX※V可	

<国際事情科目>

<2024年度生対象>

登録コード									
科目コード	クラスコード	科目名	クラス	単位	担当者	校地	期間時間	日本語レベル	履修条件など
19206501	000	世界の歴史1		2	大谷 誠	今	春2	VI~IX	
19206502	000	世界の歴史2		2	大谷 誠	今	秋2	VI~IX	

校地 今:今出川 田:京田辺

<日本語科目>

<2016~2023年度生対象>

日本語レベル	登録コード		科目名	クラス	単位	担当者	校地	期間 時間	履修条件など
	科目コード	クラス コード							
VI	19005006	001	日本語Ⅰ（読解AⅥ）	1	1	三上 聡太	田	春2	
	19005006	051	日本語Ⅰ（読解AⅥ）	51	1	清水 泰生	今		
			日本語Ⅰ（読解BⅥ）			休講			
			日本語Ⅰ（語彙Ⅵ）			休講			
	19005306	001	日本語Ⅰ（文章表現Ⅵ）	1	1	須藤 潤	田		先行登録
	19005306	051	日本語Ⅰ（文章表現Ⅵ）	51	1	工藤 陽子	今		先行登録
	19005306	052	日本語Ⅰ（文章表現Ⅵ）	52	1	原田 朋子	今		先行登録
	19005406	001	日本語Ⅰ（口頭表現AⅥ）	1	1	梶原 雄	田		
	19005506	051	日本語Ⅰ（口頭表現BⅥ）	51	1	百済 正和	今		
	19005606	001	日本語Ⅰ（文法Ⅵ）	1	1	田中 舞	田		
	19005606	051	日本語Ⅰ（文法Ⅵ）	51	1	徐 潤純	今		
VII	19005007	051	日本語Ⅰ（読解AⅦ）	51	1	三谷 閑子	今	春2	
			日本語Ⅰ（読解BⅦ）			休講			
	19005207	001	日本語Ⅰ（語彙Ⅶ）	1	1	伊藤 桜子	田		
	19005207	051	日本語Ⅰ（語彙Ⅶ）	51	1	藤井 涼子	今		
	19005307	001	日本語Ⅰ（文章表現Ⅶ）	1	1	山村 孝一	田		先行登録
	19005307	051	日本語Ⅰ（文章表現Ⅶ）	51	1	根川 幸男	今		先行登録
	19005307	052	日本語Ⅰ（文章表現Ⅶ）	52	1	大山 理恵	今		先行登録
	19005407	051	日本語Ⅰ（口頭表現AⅦ）	51	1	大山 理恵	今		
	19005507	051	日本語Ⅰ（口頭表現BⅦ）	51	1	中村 正美	今		
	19005607	001	日本語Ⅰ（文法Ⅶ）	1	1	寺崎 知之	田		
19005607	051	日本語Ⅰ（文法Ⅶ）	51	1	平 弥悠紀	今			
VIII	19005008	001	日本語Ⅰ（読解AⅧ）	1	1	三上 聡太	田	春2	
	19005008	051	日本語Ⅰ（読解AⅧ）	51	1	李 長波	今		
			日本語Ⅰ（読解BⅧ）			休講			
	19005208	001	日本語Ⅰ（語彙Ⅷ）	1	1	仲渡 理恵子	田		
	19005208	051	日本語Ⅰ（語彙Ⅷ）	51	1	仲渡 理恵子	今		
	19005308	051	日本語Ⅰ（文章表現Ⅷ）	51	1	野村 和代	今		先行登録
	19005308	052	日本語Ⅰ（文章表現Ⅷ）	52	1	野村 和代	今		先行登録
	19005408	001	日本語Ⅰ（口頭表現AⅧ）	1	1	吉川 夏渚子	田		
	19005408	051	日本語Ⅰ（口頭表現AⅧ）	51	1	澁谷 きみ子	今		
	19005508	051	日本語Ⅰ（口頭表現BⅧ）	51	1	鈴木 美和子	今		
19005608	051	日本語Ⅰ（文法Ⅷ）	51	1	伊藤 桜子	今			

<日本語科目>

<2016~2023年度生対象>

日本語レベル	登録コード		科目名	クラス	単位	担当者	校地	期間 時間	履修条件など
	科目コード	クラス コード							
IX	19005009	051	日本語Ⅰ（読解AⅨ）	51	1	李 長波	今	春2	
	19005109	051	日本語Ⅰ（読解BⅨ）	51	1	三上 聡太	今		
	19005209	051	日本語Ⅰ（語彙Ⅸ）	51	1	仲渡 理恵子	今		
	19005309	051	日本語Ⅰ（文章表現Ⅸ）	51	1	大工原 勇人	今		先行登録
	19005409	001	日本語Ⅰ（口頭表現AⅨ）	1	1	脇田 里子	田		
	19005409	051	日本語Ⅰ（口頭表現AⅨ）	51	1	竹内 茜	今		
	19005509	051	日本語Ⅰ（口頭表現BⅨ）	51	1	後藤 多恵	今		
	19005609	001	日本語Ⅰ（文法Ⅸ）	1	1	仲渡 理恵子	田		
	19005609	051	日本語Ⅰ（文法Ⅸ）	51	1	眞仁田 栄治	今		
Ⅵ・Ⅶ	19005703	001	ビジネス日本語C	1	1	吉川 夏渚子	田	先行登録	
Ⅵ・Ⅶ	19005703	051	ビジネス日本語C	51	1	吉川 夏渚子	今	先行登録	
Ⅷ・Ⅸ	19005704	001	ビジネス日本語D	1	1	吉川 夏渚子	田	先行登録	
Ⅷ・Ⅸ	19005704	051	ビジネス日本語D	51	1	吉川 夏渚子	今	先行登録	

<日本語科目>

<2016~2023年度生対象>

日本語レベル	登録コード		科目名	クラス	単位	担当者	校地	期間 時間	履修条件など
	科目コード	クラス コード							
VI	19005056	001	日本語2 (読解AⅥ)	1	1	三上 聡太	田	秋2	
	19005056	051	日本語2 (読解AⅥ)	51	1	清水 泰生	今		
			日本語2 (読解BⅥ)			休講			
			日本語2 (語彙Ⅵ)			休講			
	19005356	051	日本語2 (文章表現Ⅵ)	51	1	工藤 陽子	今		先行登録
	19005356	052	日本語2 (文章表現Ⅵ)	52	1	原田 朋子	今		先行登録
	19005456	001	日本語2 (口頭表現AⅥ)	1	1	梶原 雄	田		
	19005556	051	日本語2 (口頭表現BⅥ)	51	1	百済 正和	今		
	19005656	001	日本語2 (文法Ⅵ)	1	1	田中 舞	田		
	19005656	051	日本語2 (文法Ⅵ)	51	1	徐 潤純	今		
VII	19005057	001	日本語2 (読解AⅦ)	1	1	三上 聡太	田	秋2	
	19005057	051	日本語2 (読解AⅦ)	51	1	三谷 閑子	今		
	19005157	001	日本語2 (読解BⅦ)	1	1	鈴木 伸子	田		
	19005257	051	日本語2 (語彙Ⅶ)	51	1	藤井 涼子	今		
	19005357	001	日本語2 (文章表現Ⅶ)	1	1	田中 舞	田		先行登録
	19005357	051	日本語2 (文章表現Ⅶ)	51	1	根川 幸男	今		先行登録
	19005357	052	日本語2 (文章表現Ⅶ)	52	1	大山 理恵	今		先行登録
	19005457	001	日本語2 (口頭表現AⅦ)	1	1	仲渡 理恵子	田		
	19005457	051	日本語2 (口頭表現AⅦ)	51	1	大山 理恵	今		
	19005557	051	日本語2 (口頭表現BⅦ)	51	1	中村 正美	今		
	19005657	001	日本語2 (文法Ⅶ)	1	1	寺崎 知之	田		
19005657	051	日本語2 (文法Ⅶ)	51	1	平 弥悠紀	今			
VIII	19005058	051	日本語2 (読解AⅧ)	51	1	李 長波	今	秋2	
	19005158	001	日本語2 (読解BⅧ)	1	1	山村 孝一	田		
	19005258	051	日本語2 (語彙Ⅷ)	51	1	仲渡 理恵子	今		
	19005358	001	日本語2 (文章表現Ⅷ)	1	1	田中 舞	田		先行登録
	19005358	051	日本語2 (文章表現Ⅷ)	51	1	野村 和代	今		先行登録
	19005358	052	日本語2 (文章表現Ⅷ)	52	1	野村 和代	今		先行登録
	19005458	051	日本語2 (口頭表現AⅧ)	51	1	澁谷 きみ子	今		
	19005558	051	日本語2 (口頭表現BⅧ)	51	1	鈴木 美和子	今		
	19005658	001	日本語2 (文法Ⅷ)	1	1	伊藤 桜子	田		
19005658	051	日本語2 (文法Ⅷ)	51	1	伊藤 桜子	今			

<日本語科目>

<2016~2023年度生対象>

日本語レベル	登録コード		科目名	クラス	単位	担当者	校地	期間 時間	履修条件など
	科目コード	クラス コード							
IX	19005059	051	日本語2 (読解A IX)	51	1	李 長波	今	秋2	
	19005159	001	日本語2 (読解B IX)	1	1	山村 孝一	田		
	19005159	051	日本語2 (読解B IX)	51	1	三上 聡太	今		
	19005259	001	日本語2 (語彙IX)	1	1	仲渡 理恵子	田		
	19005259	051	日本語2 (語彙IX)	51	1	仲渡 理恵子	今		
	19005359	051	日本語2 (文章表現IX)	51	1	大工原 勇人	今		先行登録
	19005459	051	日本語2 (口頭表現A IX)	51	1	竹内 茜	今		
	19005559	051	日本語2 (口頭表現B IX)	51	1	後藤 多恵	今		
	19005659	051	日本語2 (文法IX)	51	1	眞仁田 栄治	今		
VI・VII	19005703	002	ビジネス日本語C	2	1	吉川 夏渚子	田	先行登録	
VI・VII	19005703	052	ビジネス日本語C	52	1	吉川 夏渚子	今	先行登録	
VIII・IX	19005704	002	ビジネス日本語D	2	1	吉川 夏渚子	田	先行登録	
VIII・IX	19005704	052	ビジネス日本語D	52	1	吉川 夏渚子	今	先行登録	

【注】学習レベルは以下のとおり。

校地

I : 初級前期 II : 初級後期 III : 初中級
 IV : 中級前期 V : 中級後期 VI : 中上級
 VII : 上級前期 VIII : 上級後期 IX : 超上級

今 : 今出川 田 : 京田辺

<日本事情科目>

<2016~2023年度生対象>

登録コード									
科目コード	クラスコード	科目名	クラス	単位	担当者	校地	期間時間	日本語レベル	履修条件など
19006001	051	日本の文学A	51	2	白方 佳果	今	春2	VII~IX※VI可	
19006001	052	日本の文学A	52	2	白方 佳果	今	秋2	VII~IX※VI可	
19006002	051	日本の思想・宗教1	51	2	石黒 衛	今	春2	VI~IX※V可	
19006003	051	日本の思想・宗教2	51	2	石黒 衛	今	秋2	VI~IX※V可	
		日本の法と政治			休講				
19006005	001	日本の歴史1	1	2	佐古 和枝	田	春2	V~IX※IV可	
19006005	051	日本の歴史1	51	2	伏谷 聡	今	春2	V~IX※IV可	
19006006	001	日本の歴史2	1	2	岡林 伸夫	田	秋2	V~IX※IV可	
19006006	051	日本の歴史2	51	2	佐古 和枝	今	秋2	VI~IX※V可	
19006007	001	日本の社会1	1	2	KIM SONIA	田	春2	V~IX	
19006007	051	日本の社会1	51	2	KIM SONIA	今	春2	V~IX	
19006008	001	日本の社会2	1	2	KIM SONIA	田	秋2	V~IX	
19006008	051	日本の社会2	51	2	KIM SONIA	今	秋2	V~IX	
19006009	001	日本の文化1	1	2	津村 宏臣	田	春2	VII~IX※VI可	
19006009	051	日本の文化1	51	2	松本 公一 山村 孝一	今	春2	VI~IX※V可	
19006010	001	日本の文化2	1	2	津村 宏臣	田	秋2	VII~IX※VI可	
19006010	051	日本の文化2	51	2	伏谷 聡	今	秋2	V~IX※IV可	
19006011	051	日本の教育	51	2	榎本 恵理	今	春2	V~IX	
19006011	052	日本の教育	52	2	榎本 恵理	今	秋2	V~IX	
19006012	051	日本の伝統と人間形成	51	2	和田 充弘	今	春2	V~IX※IV可	
19006012	052	日本の伝統と人間形成	52	2	和田 充弘	今	秋2	V~IX※IV可	
19006013	051	日本の伝統と美	51	2	芦田 一寿	今	春2	III~IX	先行登録
19006013	052	日本の伝統と美	52	2	芦田 一寿	今	秋2	III~IX	先行登録
19006014	001	日本の伝統と文化	1	2	芦田 一寿	田	春2	V~IX※IV可	先行登録
19006014	002	日本の伝統と文化	2	2	芦田 一寿	田	秋2	V~IX※IV可	先行登録
19006014	003	日本の伝統と文化	3	2	榎木 良子	田	春2	V~IX	先行登録
19006014	004	日本の伝統と文化	4	2	榎木 良子	田	秋2	V~IX	先行登録
19006014	051	日本の伝統と文化	51	2	芦田 一寿	今	春2	V~IX※IV可	先行登録
19006014	052	日本の伝統と文化	52	2	芦田 一寿	今	秋2	V~IX※IV可	先行登録
19006014	053	日本の伝統と文化	53	2	榎木 良子	今	春2	V~IX	先行登録
19006014	054	日本の伝統と文化	54	2	榎木 良子	今	秋2	V~IX	先行登録
19006015	051	日本の伝統と芸能	51	2	中川 久公	今	春2	VI~IX	先行登録
19006015	052	日本の伝統と芸能	52	2	中川 久公	今	秋2	VI~IX	先行登録
19006015	053	日本の伝統と芸能	53	2	高 永珍	今	春2	コリア語で授業を行う	先行登録
19006016	051	日本の伝統と能楽	51	2	河村 晴久	今	春2	V~IX	先行登録
19006016	052	日本の伝統と能楽	52	2	河村 晴久	今	秋2	V~IX	先行登録
		日本の伝統と芸術			休講				

<日本事情科目>

<2016~2023年度生対象>

登録コード									
科目コード	クラスコード	科目名	クラス	単位	担当者	校地	期間時間	日本語レベル	履修条件など
19006018	000	日本の芸術1		2	河野 道房 高橋 千晶 村木 桂子	今	春2	VI~IX※V可	
19006019	000	日本の芸術2		2	佐藤 守弘 高橋 千晶 船木 理悠	今	秋2	VI~IX※V可	
		異文化間コミュニケーションA			休講			2021年度より廃止	
		異文化間コミュニケーションB			休講			2021年度より廃止	

<国際事情科目>

<2016~2023年度生対象>

登録コード									
科目コード	クラスコード	科目名	クラス	単位	担当者	校地	期間時間	日本語レベル	履修条件など
19006501	000	世界の歴史1		2	大谷 誠	今	春2	VI~IX	
19006502	000	世界の歴史2		2	大谷 誠	今	秋2	VI~IX	
		歴史の歴史			休講			2017年度より廃止	

校地 今:今出川 田:京田辺

外国語による科目の開講について

外国語による授業科目として、下記科目が開講されている。※

開講 校地	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間	週時間	単位	配当 年次	備考
	科目	クラス							
今	10103147		アメリカ史における宗教 (American Society and Religion)	GAVIN J.CAMPBELL	秋学期	2	2	2~	英語により授業を行う
今	10103752		ヒッタイト王国史演習 (『紀元前2千年期におけるヒッタイト王国史』入門)	ADA TAGGAR-COHEN	春学期	2	2	2~	英語により授業を行う
今	10103754		古代近東学入門 (古代近東の文化史入門)	ADA TAGGAR-COHEN	秋学期	2	2	3~	英語により授業を行う
今	10103857		ユダヤ女性演習 (ヘブライ語聖書とユダヤ教における女性)	ADA TAGGAR-COHEN	秋学期	2	2	2~	英語により授業を行う
今	10912157		ジェンダーの社会学	KIM VIKTORIYA	秋学期	4	4	2~	英語により授業を行う
今	10912301		Contemporary Japanese Culture and Society	Mattias Van Ommen	秋学期	4	4	2~	英語により授業を行う
今	10932148		国際コミュニケーション論	BRIAN COVERT	春学期	2	2	2~	英語により授業を行う
今	10952140		Education and World Culture (1)	WILLIAM ROBERT STEVENSON III	春学期	2	2	2~	英語により授業を行う (2018年度以降生のみ登録可)
今	10952135		Globalization, Education, and Culture(1)	WILLIAM ROBERT STEVENSON III	春学期	2	2	2~	英語により授業を行う (2016・2017年度生のみ登録可)
今	10952131		Globalization and Education(1)	WILLIAM ROBERT STEVENSON III	春学期	2	2	2~	英語により授業を行う (2015年度以前生のみ登録可)
今	10952141		Education and World Culture (2)	WILLIAM ROBERT STEVENSON III	秋学期	2	2	2~	英語により授業を行う (2018年度以降生のみ登録可)
今	10952136		Globalization, Education, and Culture(2)	WILLIAM ROBERT STEVENSON III	秋学期	2	2	2~	英語により授業を行う (2016・2017年度生のみ登録可)
今	10952132		Globalization and Education(2)	WILLIAM ROBERT STEVENSON III	秋学期	2	2	2~	英語により授業を行う (2015年度以前生のみ登録可)
今	10952162		Topics in Education and Development	乾 美 紀	春学期	2	2	1~	英語により授業を行う (社会学部 2018年度以降生お よびILA所属学生のみ登録可)
今	10952172		Topics in Overseas Education	乾 美 紀	春学期	2	2	1~	英語により授業を行う (社会学部 2017年度以前生お よびILA所属学生のみ登録可)
今	10952180		Topics in Multiculturalism and Education	柴 川 真由美	春学期	2	2	1~	英語により授業を行う (2018年度以降生のみ登録可)
今	10952174		Special Topics in Education and Culture	柴 川 真由美	春学期	2	2	1~	英語により授業を行う (2017年度以前生のみ登録可)
今	10307414	000	アメリカ法	COLIN P.A. JONES	秋学期	2	2	3~	英語により授業を行う
今	10308851	001	Japanese Constitution	東 川 浩 二	春学期	集中	2	3~	英語により授業を行う (法学部 2013年度以降生のみ登録可)
今	10308853	001	Special Course in Japanese Law	SHIN-RU CHENG	秋学期	2	2	3~	英語により授業を行う (法学部 2013年度以降生のみ登録可)
今	10308855	001	American Law	SHAWN MICHAEL HUIZENGA	秋学期	2	2	3~	英語により授業を行う (法学部 2013年度以降生のみ登録可)
今	10308855	002	American Law	SHAWN MICHAEL HUIZENGA	秋学期	2	2	3~	英語により授業を行う (法学部 2013年度以降生のみ登録可)
今	10308856	001	Asian Law	黄 ジン霆	秋学期	2	2	3~	英語により授業を行う (法学部 2013年度以降生のみ登録可)
今	10308857	001	European Law	植 松 真 生	秋学期	2	2	3~	英語により授業を行う (法学部 2013年度以降生のみ登録可)
今	10308857	002	European Law	DUNCAN FAIRGRIEVE	春学期	集中	2	3~	英語により授業を行う (法学部 2013年度以降生のみ登録可)
今	10308858	001	Current Issues in Comparative Law	高 橋 宏 司	秋学期	2	2	3~	英語により授業を行う (法学部 2013年度以降生のみ登録可)
今	10308858	002	Current Issues in Comparative Law	JAY KLAPHAKE	春学期	2	2	3~	英語により授業を行う (法学部 2013年度以降生のみ登録可)

開講 校地	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間	週時間	単位	配当 年次	備考
	科目	クラス							
今	10308858	003	Current Issues in Comparative Law	西 谷 祐 子	秋学期	2	2	3～	英語により授業を行う (法学部2013年度以降生のみ登録可)
今	10308858	004	Current Issues in Comparative Law	THOMAS KIN HON CHENG	春学期	集中	2	3～	英語により授業を行う (法学部2013年度以降生のみ登録可)
今	10308859	001	International Law	新 井 京	秋学期	2	2	3～	英語により授業を行う (法学部2013年度以降生のみ登録可)
今	10308860	001	International Arbitration	高 橋 宏 司	秋学期	2	2	3～	英語により授業を行う (法学部2013年度以降生のみ登録可)
今	10308861	001	International Institutions and Global Law	植 松 真 生	秋学期	2	2	3～	英語により授業を行う (法学部2013年度以降生のみ登録可)
今	10308862	001	Current Issues in Global Law	COLIN P.A. JONES	秋学期	2	2	3～	英語により授業を行う (法学部2013年度以降生のみ登録可)
今	10308862	002	Current Issues in Global Law	JAY KLAPHAKE	秋学期	2	2	3～	英語により授業を行う (法学部2013年度以降生のみ登録可)
今	10308862	003	Current Issues in Global Law	GERALD GOLDSTEIN	春学期	集中	2	3～	英語により授業を行う (法学部2013年度以降生のみ登録可)
今	10308862	004	Current Issues in Global Law	GERALD GOLDSTEIN	春学期	集中	2	3～	英語により授業を行う (法学部2013年度以降生のみ登録可)
今	10308863	000	International Commercial Arbitration Moot 1	廣 田 浩	春学期	2	2	3～	英語により授業を行う (法学部2013年度以降生のみ登録可)
今	10308864	000	International Commercial Arbitration Moot 2	廣 田 浩	秋学期	2	2	3～	英語により授業を行う (法学部2013年度以降生のみ登録可)
今	10308875	000	Public Opinion and Political Participation in Japan	西 澤 由 隆	秋学期	2	2	3～	英語により授業を行う (法学部2013年度以降生のみ登録可)
今	10308876	000	Development and Democracy in East Asia	森 下 明 子	秋学期	2	2	3～	英語により授業を行う (法学部2013年度以降生のみ登録可)
今	10522645	000	Shopping and Swapping: Cultures of Consumption and Exchange	JOSHUA HOTAKA ROTH	春学期	2	2	3～	英語による講義
今	10523620	001	専門外国語特講 -1 Language and Culture in International Business	佐 藤 研 一	春学期	2	2	3～	英語による講義 (商学部生のみ登録可)
今	10523620	002	専門外国語特講 -2 International Career Development	ALEX M.HAYASHI	秋学期	2	2	3～	英語による講義 (商学部生のみ登録可)
今	10523620	003	専門外国語特講 -3 Global Business History	西 村 成 弘	秋学期	2	2	3～	英語による講義 (商学部生のみ登録可)
今	10702004	208	アカデミック・スキル2(伝達)「映像から読み解く「現代世界と差異」」	増 渕 あさ子	春学期	2	2	2	英語による講義 (政策学部生のみ登録可)
今	10702004	209	アカデミック・スキル2(伝達)「映像から読み解く「現代世界と差異」」	増 渕 あさ子	春学期	2	2	2	英語による講義 (政策学部生のみ登録可)
今	10702646	026	政策トピックス-②⑥「EBPMムーブメントのなかでいかに生きるべきか?」	伊 川 萌 黄	秋学期	2	2	2～	英語による講義
田	11610202		技術英語 I	IVAN TANEV	春学期	2	1	3～	英語により授業を行う (理工学部インテリジェント情報工学科生のみ登録可)
田	11615046		技術英語	IVAN TANEV	秋学期	2	2	3～	英語により授業を行う (理工学部情報システムデザイン学科生のみ登録可)
田	11615084		マルチエージェント工学	IVAN TANEV	秋学期	2	2	2～	英語により授業を行う (理工学部情報システムデザイン学科生のみ登録可)
田	11615113		インテリジェントアルゴリズム	IVAN TANEV	春学期	2	2	3～	英語により授業を行う (理工学部情報システムデザイン学科生のみ登録可)
田	11502064	001	スポーツ健康科学グローバル演習(スポーツを通して実践英語を身につけよう)	橘 未 都	秋学期	2	2	2～	英語により授業を行う (スポーツ健康科学部2018年度以降生のみ登録可)
田	11502064	002	スポーツ健康科学グローバル演習(スポーツを通して実践英語を身につけよう)	越 智 文 啓	秋学期	2	2	2～	英語により授業を行う (スポーツ健康科学部2018年度以降生のみ登録可)

開講 校地	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間	週時間	単位	配当 年次	備考
	科目	クラス							
今	12232708		南北アメリカ地域文化特論 3	SUSANNA PAVLOSKA	秋学期	2	2	2~	英語により授業を行う (2017年度以前生のみ登録可)
今	12232724		南北アメリカ地域の文化 4	SUSANNA PAVLOSKA	秋学期	2	2	2~	英語により授業を行う (2018年度以降生のみ登録可)
今	12234051		Global and Regional Cultural Studies Seminar 1	MATTHEW LARKING	春学期	2	2	2~	英語により授業を行う (グローバル地域文化 学部生のみ登録可)
今	12234052		Global and Regional Cultural Studies Seminar 2	ZACHARY NANBU	春学期	2	2	2~	英語により授業を行う (グローバル地域文化 学部生のみ登録可)
今	12234053		Global and Regional Cultural Studies Seminar 3	DAVID PERRIE MCCURRACH	秋学期	2	2	2~	英語により授業を行う (グローバル地域文化 学部生のみ登録可)
今	12234054		Global and Regional Cultural Studies Seminar 4	AYSUN UYAR	秋学期	2	2	2~	英語により授業を行う (グローバル地域文化 学部生のみ登録可)
今	16000224	053	比較言語文化論 1 - 53	ESTA TINA OTTMAN	春学期	2	2	1~	英語により授業を行う
今	16000200	000	ジョイント・セミナー 比較文化論	和 泉 真 澄	秋学期	4	4	2~	主に英語により授業を行う
今	16000205	053	日本の伝統と芸能	高 永 珍	春学期	2	2	1~	コリア語により授業を行う (2017年度以前生のみ登録可)
今	16000215	052	日本とアジア 2	高 永 珍	秋学期	2	2	1~	コリア語により授業を行う
海外	16000252	003	EU キャンパス特別講義	SARA HASHEM	春学期	2	2	2~	英語により授業を行う
今	(クラスにより異なる)		スタンフォード大学科目	(複数クラス開講)	春学期 秋学期	2	2	1~	英語により授業を行う (複数クラス開講) 春学期科目は2年次生以上が登録可能 秋学期科目は開講予定
今	(クラスにより異なる)		A K P 科目	(複数クラス開講)	春学期 秋学期	2	2	1~	英語により授業を行う (複数クラス開講) 春学期科目は2年次生以上が登録可能 秋学期科目は開講予定
今	(クラスにより異なる)		K C J S 科目	(複数クラス開講)	春学期 秋学期	2	2	1~	英語により授業を行う (複数クラス開講) 春学期科目は2年次生以上が登録可能 秋学期科目は開講予定
今	16606500	051	テュービンゲン大学科目	MICHAEL WACHUTKA	春学期	2	2	1~	ドイツ語により授業を行う 春学期科目は2年次生以上が登録可能
今	16606500	052	テュービンゲン大学科目	MICHAEL WACHUTKA	秋学期	2	2	1~	ドイツ語により授業を行う
田	16000702	001	Introduction to Japanese Culture in the Global Context	土井ベンソン アンヤ	春学期	2	2	1~	英語により授業を行う
田	16000702	002	Introduction to Japanese Culture in the Global Context	土井ベンソン アンヤ	秋学期	2	2	1~	英語により授業を行う
今	16000702	051	Introduction to Japanese Culture in the Global Context	土井ベンソン アンヤ	春学期	2	2	1~	英語により授業を行う
今	16000702	052	Introduction to Japanese Culture in the Global Context	DIAZ SANCHO IVAN	秋学期	2	2	1~	英語により授業を行う
田	16000703	001	Introduction to Japanese Society in the Global Context	ROBERT WILLIAM ASPINALL	春学期	2	2	1~	英語により授業を行う
今	16000703	051	Introduction to Japanese Society in the Global Context	ROBERT WILLIAM ASPINALL	春学期	2	2	1~	英語により授業を行う
今	16000703	052	Introduction to Japanese Society in the Global Context	ROBERT WILLIAM ASPINALL	秋学期	2	2	1~	英語により授業を行う
田	16000704	001	Introduction to the Nature of Japan and Asia in the Global Context	有 井 健	春学期	2	2	1~	英語により授業を行う
田	16000704	002	Introduction to the Nature of Japan and Asia in the Global Context	有 井 健	秋学期	2	2	1~	英語により授業を行う

開講 校地	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間	週時間	単位	配当 年次	備考
	科目	クラス							
今	16000704	051	Introduction to the Nature of Japan and Asia in the Global Context	有 井 健	春学期	2	2	1～	英語により授業を行う
今	16000704	052	Introduction to the Nature of Japan and Asia in the Global Context	有 井 健	秋学期	2	2	1～	英語により授業を行う
田	16000705	001	Humanities and Global Issues	土井ベンソン アンヤ	秋学期	2	2	2～	英語により授業を行う
今	16000705	051	Humanities and Global Issues	土井ベンソン アンヤ	春学期	2	2	2～	英語により授業を行う
今	16000705	052	Humanities and Global Issues	ESTA TINA OTTMAN	秋学期	2	2	2～	英語により授業を行う
今	16000706		Social Sciences and Global Issues	ROBERT WILLIAM ASPINALL	秋学期	2	2	2～	英語により授業を行う
田	16000707	001	Natural Sciences and Global Issues	有 井 健	春学期	2	2	2～	英語により授業を行う
今	16000707	051	Natural Sciences and Global Issues	有 井 健	春学期	2	2	2～	英語により授業を行う
今	16000708	051	Japan in Modern World History	IGNACIO ARISTIMUNO	春学期	2	2	1～	英語により授業を行う
今	16000708	052	Japan in Modern World History	DIAZ SANCHO IVAN	秋学期	2	2	1～	英語により授業を行う
今	16000709	051	International Relations in the Postwar Era	GARTH WARRIES	春学期	2	2	1～	英語により授業を行う
今	16000709	052	International Relations in the Postwar Era	GARTH WARRIES	秋学期	2	2	1～	英語により授業を行う
田	16000710	001	Issues in Japanese Culture	土井ベンソン アンヤ	春学期	2	2	1～	英語により授業を行う
今	16000710	051	Issues in Japanese Culture	IGNACIO ARISTIMUNO	春学期	2	2	1～	英語により授業を行う
今	16000710	052	Issues in Japanese Culture	土井ベンソン アンヤ	秋学期	2	2	1～	英語により授業を行う
田	16000711	001	Japanese Thought and Religion 1	IGNACIO ARISTIMUNO	春学期	2	2	1～	英語により授業を行う (2016～2017年度生のみ登録可)
今	16000711	051	Japanese Thought and Religion 1	IGNACIO ARISTIMUNO	春学期	2	2	1～	英語により授業を行う (2016～2017年度生のみ登録可)
田	16000212	001	日本の思想・宗教 1	IGNACIO ARISTIMUNO	春学期	2	2	1～	英語により授業を行う (2015年度以前生のみ登録可)
今	16000212	052	日本の思想・宗教 1	IGNACIO ARISTIMUNO	春学期	2	2	1～	英語により授業を行う (2015年度以前生のみ登録可)
田	16000712	001	Japanese Thought and Religion 2	IGNACIO ARISTIMUNO	秋学期	2	2	1～	英語により授業を行う (2016～2017年度生のみ登録可)
今	16000712	051	Japanese Thought and Religion 2	IGNACIO ARISTIMUNO	秋学期	2	2	1～	英語により授業を行う (2016～2017年度生のみ登録可)
田	16000213	001	日本の思想・宗教 2	IGNACIO ARISTIMUNO	秋学期	2	2	1～	英語により授業を行う (2015年度以前生のみ登録可)
今	16000213	052	日本の思想・宗教 2	IGNACIO ARISTIMUNO	秋学期	2	2	1～	英語により授業を行う (2015年度以前生のみ登録可)
田	16000713	001	Tradition and Art in Japan 1	IGNACIO ARISTIMUNO	秋学期	2	2	1～	英語により授業を行う (2016～2017年度生のみ登録可)
今	16000713	051	Tradition and Art in Japan 1	IGNACIO ARISTIMUNO	秋学期	2	2	1～	英語により授業を行う (2016～2017年度生のみ登録可)
田	16000207	002	日本の伝統と芸術	IGNACIO ARISTIMUNO	秋学期	2	2	1～	英語により授業を行う (2015年度以前生のみ登録可)
今	16000207	054	日本の伝統と芸術	IGNACIO ARISTIMUNO	秋学期	2	2	1～	英語により授業を行う (2015年度以前生のみ登録可)
田	16000714	001	Tradition and Art in Japan 2	IGNACIO ARISTIMUNO	春学期	2	2	1～	英語により授業を行う (2016～2017年度生のみ登録可)
今	16000714	051	Tradition and Art in Japan 2	IGNACIO ARISTIMUNO	春学期	2	2	1～	英語により授業を行う (2016～2017年度生のみ登録可)

開講 校地	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間	週時間	単位	配当 年次	備考
	科目	クラス							
田	16000207	001	日本の伝統と芸術	IGNACIO ARISTIMUNO	春学期	2	2	1～	英語により授業を行う (2015年度以前生のみ登録可)
今	16000207	053	日本の伝統と芸術	IGNACIO ARISTIMUNO	春学期	2	2	1～	英語により授業を行う (2015年度以前生のみ登録可)
今	16000216	051	Japan Today 1	OMAR YUSEF BAKER	春学期	2	2	1～	英語により授業を行う (2017年度以前生のみ登録可)
今	16000216	052	Japan Today 1	OMAR YUSEF BAKER	秋学期	2	2	1～	英語により授業を行う (2017年度以前生のみ登録可)
今	16000217	051	Japan Today 2	OMAR YUSEF BAKER	春学期	2	2	1～	英語により授業を行う (2017年度以前生のみ登録可)
今	16000217	052	Japan Today 2	OMAR YUSEF BAKER	秋学期	2	2	1～	英語により授業を行う (2017年度以前生のみ登録可)
田	16000715	001	Democracy and Politics : A Comparative Perspective	ROBERT WILLIAM ASPINALL	秋学期	2	2	1～	英語により授業を行う
今	16000715	051	Democracy and Politics : A Comparative Perspective	ROBERT WILLIAM ASPINALL	秋学期	2	2	1～	英語により授業を行う
田	16000716	001	Education in the Age of Globalization	ROBERT WILLIAM ASPINALL	春学期	2	2	1～	英語により授業を行う
今	16000716	051	Education in the Age of Globalization	ROBERT WILLIAM ASPINALL	春学期	2	2	1～	英語により授業を行う
田	16000717	001	Issues in Intercultural Communication	ROBERT WILLIAM ASPINALL	秋学期	2	2	1～	英語により授業を行う
今	16000717	051	Issues in Intercultural Communication	ROBERT WILLIAM ASPINALL	秋学期	2	2	1～	英語により授業を行う
今	16000718		Economy and Business in the Global Context 1	森 宏一郎	春学期	2	2	1～	英語により授業を行う
今	16000719		Economy and Business in the Global Context 2	森 宏一郎	秋学期	2	2	1～	英語により授業を行う
今	16000720	051	Critical Social Issues in Contemporary Japan 1	WILLIAM BRADLEY	春学期	2	2	1～	英語により授業を行う (2016年度以降生のみ登録可)
今	16000720	052	Critical Social Issues in Contemporary Japan 1	WILLIAM BRADLEY	秋学期	2	2	1～	英語により授業を行う (2016年度以降生のみ登録可)
今	16000218	051	日本の社会事情	WILLIAM BRADLEY	春学期	2	2	1～	英語により授業を行う (2015年度以前生のみ登録可)
今	16000218	052	日本の社会事情	WILLIAM BRADLEY	秋学期	2	2	1～	英語により授業を行う (2015年度以前生のみ登録可)
今	16000721	051	Critical Social Issues in Contemporary Japan 2	WILLIAM BRADLEY	春学期	2	2	1～	英語により授業を行う
今	16000721	052	Critical Social Issues in Contemporary Japan 2	WILLIAM BRADLEY	秋学期	2	2	1～	英語により授業を行う
今	16000723	051	The Divisions of Identity in Society	安 武 留 美	春学期	2	2	1～	英語により授業を行う 学部所属正規学生(2016年度以降生)
今	16000211	051	アイデンティティの社会 格差	安 武 留 美	春学期	2	2	1～	英語により授業を行う 学部所属正規一般学生(2015年度以前生)
今	16000723	052	The Divisions of Identity in Society	GARTH WARRIES	秋学期	2	2	1～	英語により授業を行う 学部所属正規学生(2016年度以降生)
今	16000211	052	アイデンティティの社会 格差	GARTH WARRIES	秋学期	2	2	1～	英語により授業を行う 学部所属正規一般学生(2015年度以前生)
今	16000724		Statistics for the Social Sciences and Humanities	MYGDALSKYY VOLODYMYR	秋学期	2	2	1～	英語により授業を行う
今	16000725		Introduction to Computer Science and Information Technology	MYGDALSKYY VOLODYMYR	春学期	2	2	1～	英語により授業を行う
今	16000727		Introduction to Quantitative Data Analysis	BENJAMIN POIGNARD	秋学期	2	2	1～	英語により授業を行う
今	16000728		Conservation of Japanese Nature and Environment	有 井 健	秋学期	2	2	1～	英語により授業を行う
今	16000729		Mathematics and its History	VILLE JOONAS JOHANNES SYRJAENEN	春学期	2	2	1～	英語により授業を行う

開講 校地	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間	週時間	単位	配当 年次	備考
	科目	クラス							
今	16000730		Science of Natural Disasters	有 井 健	春学期	2	2	1～	英語により授業を行う
今	16000731		Principles of Economics	森 宏一郎	春学期	2	2	1～	英語により授業を行う
今	16000732		Environmental Economics and Sustainability	森 宏一郎	秋学期	2	2	1～	英語により授業を行う
今	16091201	051	Advanced Seminar 1	土井ベンソン アンヤ	春学期	2	2	1～	英語により授業を行う
今	16091201	052	Advanced Seminar 1	土井ベンソン アンヤ	秋学期	2	2	1～	英語により授業を行う
今	16091202	051	Advanced Seminar 2	ROBERT WILLIAM ASPINALL	春学期	2	2	1～	英語により授業を行う
今	16091202	052	Advanced Seminar 2	ROBERT WILLIAM ASPINALL	秋学期	2	2	1～	英語により授業を行う
田	16091203	001	Advanced Seminar 3	有 井 健	秋学期	2	2	1～	英語により授業を行う
今	16091203	051	Advanced Seminar 3	有 井 健	春学期	2	2	1～	英語により授業を行う
今	16000803	053	日本の伝統と芸能	高 永 珍	春学期	2	2	1～	コリア語により授業を行う (2018年度以降生のみ登録可)
田	16000806	001	Japanese Thought and Religion 1	IGNACIO ARISTIMUNO	春学期	2	2	1～	英語により授業を行う (2018年度以降生のみ登録可)
今	16000806	051	Japanese Thought and Religion 1	IGNACIO ARISTIMUNO	春学期	2	2	1～	英語により授業を行う (2018年度以降生のみ登録可)
田	16000807	001	Japanese Thought and Religion 2	IGNACIO ARISTIMUNO	秋学期	2	2	1～	英語により授業を行う (2018年度以降生のみ登録可)
今	16000807	051	Japanese Thought and Religion 2	IGNACIO ARISTIMUNO	秋学期	2	2	1～	英語により授業を行う (2018年度以降生のみ登録可)
田	16000808	001	Tradition and Art in Japan 1	IGNACIO ARISTIMUNO	秋学期	2	2	1～	英語により授業を行う (2018年度以降生のみ登録可)
今	16000808	051	Tradition and Art in Japan 1	IGNACIO ARISTIMUNO	秋学期	2	2	1～	英語により授業を行う (2018年度以降生のみ登録可)
田	16000809	001	Tradition and Art in Japan 2	IGNACIO ARISTIMUNO	春学期	2	2	1～	英語により授業を行う (2018年度以降生のみ登録可)
今	16000809	051	Tradition and Art in Japan 2	IGNACIO ARISTIMUNO	春学期	2	2	1～	英語により授業を行う (2018年度以降生のみ登録可)
今	16000810	051	Japan Today 1	OMAR YUSEF BAKER	春学期	2	2	1～	英語により授業を行う (2018年度以降生のみ登録可)
今	16000810	052	Japan Today 1	OMAR YUSEF BAKER	秋学期	2	2	1～	英語により授業を行う (2018年度以降生のみ登録可)
今	16000811	051	Japan Today 2	OMAR YUSEF BAKER	春学期	2	2	1～	英語により授業を行う (2018年度以降生のみ登録可)
今	16000811	052	Japan Today 2	OMAR YUSEF BAKER	秋学期	2	2	1～	英語により授業を行う (2018年度以降生のみ登録可)

※ 先行登録が必要な科目があります。各学部の履修要項・登録要領で確認すること。

※ 学部によっては履修できない科目や記載されている配当年次では履修できない場合があります。必ず自分が所属する学部の履修要項・登録要領で確認すること。

※ 文学部およびグローバル・コミュニケーション学部の一部の授業科目ならびに国際教育インスティテュートの授業科目は外国語で開講されているが、この表には記載していない。

※ 「日本語・日本文化教育科目」、「外国語による科目」についてわからないことがあれば、所属の学部・研究科事務室、各キャンパスの教務センターで相談すること。

副 専 攻

■ 182頁 ■

2024～2014年度生対象

■ 182頁 ■

副専攻概要

■ 186頁 ■

学科型副専攻

■ 190頁 ■

横断型副専攻

■ 196頁 ■

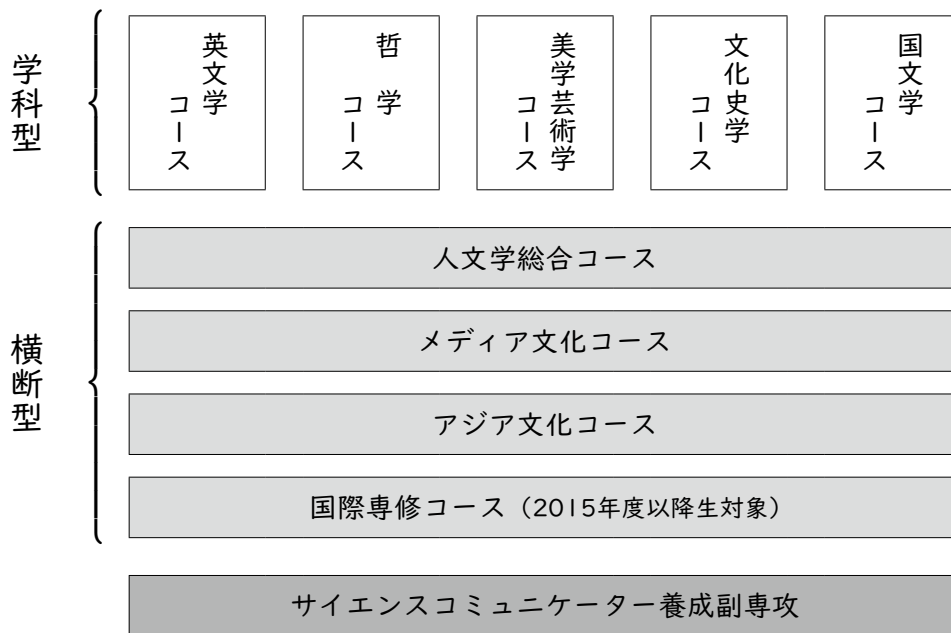
サイエンスコミュニケーター養成副専攻

副専攻制度について

文学部には、自分の所属する学科での専門教育とは別に、学びのチャンスを広げ、特定のテーマを深めることができる副専攻の制度があります。

副専攻ってどんな制度？

✓ 副専攻には、下記の10種類があります。



学科型副専攻

「学科型副専攻」とは、自所属以外の学科を選択し、その授業を体系的に履修することができる制度です。この制度を利用することで、例えば下記のような学びが可能になり、柔軟かつ多角的な思考力を養うことができます。

- 英文学科の学生が「国文学コース」を副専攻し、アメリカ文学とともに日本文学を学ぶ。
- 美学芸術学科の学生が「哲学コース」を副専攻し、「美学」の理解に哲学的手法を取り入れる。

横断型副専攻

「横断型副専攻」とは、自分の所属する学科の枠を超えて学際的に学ぶ制度です。「横断型副専攻」には、「人文学総合コース」、「メディア文化コース」、「アジア文化コース」、「国際専修コース」の4つのコースがあり、コース毎に、テーマに合致する様々な科目が、学部や学科にとらわれず配置されています。

人文学総合コース

各学科におけるそれぞれの専門研究に必要な人文教養の幅を広げることを目的とします。文学部で学ぶことの意義を最大限に活用して、豊かで深い見識と広い視点から日本と世界の文化を考察する素養を身につけてもらいたいと思います。

メディア文化コース

劇場文化論系、出版文化論系、言語文化論系の3分野から言語と文化の総合的理解を目指します。文学部が蓄積してきた演劇と劇場、活字と書物、言語と文芸に関する広範で深遠な教育・研究の成果に触れてみてください。

アジア文化コース

「アジアの中の日本」や「東洋と西洋との関係」という視点でアジアの文化や文学について理解を深めることを目的とします。文学部では、日本と西洋を研究対象にすることが多いのですが、本コースを履修し、学びの幅を広げ、21世紀にふさわしい教養人を目指してください。

国際専修コース

国際専修コースでは、国際教育インスティテュートが提供する日本の社会・文化領域を扱うJapanese Society and Global Culture Concentration科目を、世界各国からの留学生たちと一緒に履修します。

国際教育インスティテュートの授業は、すべて英語で行われ、米国のLiberal arts collegeの授業と同じく、ディスカッションを中心とした少人数の双方向授業です。国際専修コースを履修する学生は、諸外国からの留学生とともに英語で学び、意見を交わす体験にもとづいて世界と真に対話できる力を持つことを目指します。

サイエンスコミュニケーター養成副専攻

「サイエンスコミュニケーター養成副専攻」とは、文系理系を問わず参画学部の学生を対象に、科学分野でおこる社会問題を正しく読み解き、解説できる人材を養成する副専攻です。

地震などによる災害、原発事故、環境問題、STAP細胞問題、医学部や製薬企業などのデータ改ざん・論文ねつ造などが大きな社会問題となっている今日、科学リテラシーをもつ人材は、企業を含め広く社会から求められています。科学リテラシーとは、自然界で起こる様々な事象や変化を正しく理解し、自己の意志決定をするために、科学的知識を用いて問題を明確にしたうえで結論を導き出す能力のことです。

履修生の就職先は、各種企業、マスコミ、出版社、教育機関そして官庁などを想定していますが、研究倫理や科学リテラシーを履修した学生は今後、社会のあらゆる分野において活躍が期待されます。

✔ 従来履修できない科目を履修できるチャンスがあります。

副専攻制度の特徴は、その分野、テーマに関連する科目を「体系的」に履修するということにあります。このため、特定の学科に所属する学生だけに履修を制限している科目を履修できる場合があります。たとえば、美学芸術学科の学生でも副専攻制度を利用すれば、哲学科生だけが履修を認められている、「演習Ⅰ」（ゼミ）を履修することができます。

✔ 副専攻で履修した単位も、卒業単位に算入できます。

副専攻で履修した単位は、卒業単位として算入できます。早期から十分に計画を立てて履修しましょう。

✔ 副専攻を履修した証明書を発行します。

在学中に、副専攻修了見込となった場合または修了に必要な単位を全て満たした場合、「修了見込」の文言が記載された副専攻履修証明書の発行が可能になります。

また、卒業時に修了に必要な単位を全て満たした場合、「修了」の文言が記載された副専攻履修証明書の発行が可能になります。

履修手続き・日程など

副専攻を行うには、副専攻の申し込みを行う必要があります。副専攻の申し込みは、原則として2年次の春学期履修科目登録期間に行います（国際専修コース、サイエンスコミュニケーター養成副専攻を除く）。

副専攻		申し込み方法	その後
学 科 型	英 文 学 コ ー ス	2023年度生の申し込みは、 2024年3月下旬～4月上旬に DUETで行うこと。 ▶詳細は掲示板、DUET参照	通常どおり科目登録
	哲 学 コ ー ス		
	美学芸術学コース		
	文化史学コース		
	国 文 学 コ ー ス		
横 断 型	人文学総合コース	2024年度の申込受付（2023年度生対象）は既に終了しました。	
	メディア文化コース		
	アジア文化コース		
	国際専修コース （2015年度以降生対象）	2024年度の申込受付は既に終了しました。	
サイエンスコミュニケーター養成副専攻		2024年度の申込受付は既に終了しました。	

※2025年度の申込受付（国際専修コースは2024年度生対象）は、2025年1月または2月に実施予定です。
（詳細は掲示またはDUETで案内します。）

⚠ 注意

- 副専攻の履修のために所属学科が定める登録制限単位数を超えて登録することはできません。
- 免許・資格登録科目[M]、自由科目[Z]は、副専攻の単位として認められません。
- 一旦副専攻を申し込むと、中断することはできません。最後までやり遂げる意思と、明確な履修計画を持って申し込んでください。
- 下記科目については、副専攻履修2年目から履修可能です。履修開始前に必ず予備登録を行い、指定されたクラスを登録してください（「東洋文化史演習（1）・（2）」は予備登録不要）。予備登録の実施時期など詳細は、決定次第、掲示板またはDUETで告知します。なお、下記科目については、副専攻用の登録コードがあります。記載の登録コード以外で登録、履修した場合は、副専攻の単位として認められません。

学 科	科目名	登録コード		予備登録の有無
		科目コード	クラスコード	
英 文	基礎演習 I	10210453	※※※	必要
	基礎演習 II	10210454	※※※	必要
哲 学	演習 I (1)	10240210	※※※	必要
	演習 I (2)	10240211	※※※	必要
美 芸	演習 I (1)	10260109	※※※	必要
	演習 I (2)	10260110	※※※	必要
文化史	演習 B I (1)	10270610	※※※	必要
	演習 B I (2)	10270611	※※※	必要
	東洋文化史演習 (1)	10270401		不要
	東洋文化史演習 (2)	10270402		不要
国 文	演習 I (1)	10280010	※※※	必要
	演習 I (2)	10280011	※※※	必要

⚠ ※※※は、受講するクラスによってコードが異なります。

Q&A 「副専攻の履修」について

- Q** 学科型副専攻、横断型副専攻、サイエンスコミュニケーター養成副専攻の各副専攻を複数履修することはできますか？
- A** 可能です。ただし、それぞれ修了要件が異なりますので、注意して履修計画を立てることが必要です。なお、そのことによって登録制限単位数（48単位）が緩和されるなどの措置はありません。
- Q** 学科型副専攻、横断型副専攻の各コースを複数履修することはできますか？
- A** 可能です。ただし、それぞれ修了要件が異なりますので、注意して履修計画を立てることが必要です。なお、そのことによって登録制限単位数（48単位）が緩和されるなどの措置はありません。
- Q** 哲学科の学生です。横断型副専攻で、人文学総合コースを選択し、必修科目では、基礎演習を履修しようと考えています。基礎演習を副専攻の科目として履修した場合の単位は、哲学科でどのように扱われるのでしょうか？
- A** 副専攻を申請した学生が、所属学科以外の学科が提供する科目を履修した場合、取得した単位は卒業単位として扱われます（原則として「他学科・他学部等設置科目」として扱われます）。
- Q** 美学芸術学科の学生です。横断型副専攻で、人文学総合コースを選択し、必修科目では、美学芸術学科の「演習Ⅰ」を履修しようと考えていますが、可能でしょうか？
- A** 副専攻制度として履修する必修演習科目は、所属学科の演習科目は含みません。美学芸術学科以外の演習科目を履修してください。
- Q** 副専攻の履修を途中で断念した場合、それまでに修得した単位はどうなるのですか？
- A** 完修できなかった場合でも、卒業単位に算入されます。
- Q** 教職をとっています。免許・資格登録科目（科目登録時に「M」を付けて登録）として登録した科目は、副専攻の単位として認められますか？
- A** 認められません（免許・資格登録科目、自由科目として登録した科目は、副専攻の単位となりません）。

学科型副専攻

英文学コース

合計 (単位)	必修科目	選択科目 I B群
20	4	16
	科目名	科目名
	基礎演習 I・II	英米文学特論A(1)～(15) 英米文学特論B(1)～(15) 英語圏文学A(1)～(5) 英語圏文学B(1)～(5) 英語文化特論A(1)～(10) 英語文化特論B(1)～(10) 日英語対照研究(1)・(2) 英米文学入門 英米文化入門 英語学入門 英語教育学入門 英語教育学 英語教育基礎論(1)～(5) 英語学特論(1)～(6) 英語教育特論(1)～(5) 英文学史 I・II 米文学史 I・II キリスト教文学(1)・(2) 日英文化比較 I・II ※1 日英文化比較(1)・(2) ※2 英語学 I・II 言語学 I・II 英語史 I・II 英語音声学・音韻論 I・II 英語統語論 I・II 英語意味論 I・II

△ 「必修科目」は副専攻履修2年目以降に履修可能。履修開始前に必ず予備登録を行うこと。

△ 「必修科目」は副専攻用の登録コードで登録すること(184頁参照)。

△ 「必修科目」は必ず指定されたクラスを登録すること。

△ ※1 2017年度以前生向け科目

△ ※2 2018年度以降生向け科目

哲学コース

合計 (単位)	必修科目		選択科目		
	演習科目	概論系科目	I A群	I B群	I C群
20	4	4	4	8	
	8				
	科目名	科目名	科目名	科目名	科目名
	演習 I (1)・(2)	哲学概論(1)・(2) 倫理学概論(1)・(2)	英書講読 I～IV 独書講読 I～IV 仏書講読 I～IV	西洋古代中世哲学史(1)・(2) 西洋近世哲学史(1)・(2) 西洋倫理学史(1)・(2) 宗教学概論(1)・(2) ※1	近代哲学(1)・(2) ※2 現代哲学(1)・(2) 科学哲学(1)・(2) 歴史哲学(1)・(2) 社会哲学(1)・(2) 宗教哲学(1)・(2) 教育哲学(1)・(2) ※2 哲学特論(1)・(2) 宗教学特論(1)・(2) ※2 社会倫理学(1)・(2) 倫理学特論(1)・(2) キリスト教精神史(1)・(2) 仏教学(1)・(2) 東洋哲学思想史(1)・(2) 東洋倫理思想史(1)・(2) ラテン語入門 I・II ラテン語講読 I・II ギリシャ語入門 I・II ギリシャ語講読 I・II

- △ 「演習 I (1)・(2)」は副専攻履修2年目以降に履修可能。履修開始前に必ず予備登録を行うこと。
- △ 「演習 I (1)・(2)」は副専攻用の登録コードで登録すること(184頁参照)。
- △ 「演習 I (1)・(2)」は必ず指定されたクラスを登録すること。
- △ ※1 2022年度以前生向け科目 △ ※2 2023年度以降生向け科目

美学芸術学コース

合計 (単位)	必修科目	選択科目	
		I B群	I C群
20	12	4	4
	科目名	科目名	科目名
	美学概論(1)・(2) 芸術学概論(1)・(2) 芸術史概論(1)・(2)	西洋美術史概説(1)・(2) 日本美術史概説(1)・(2) 美学特論(1)～(6) 芸術学特論(1)～(10) 芸術学特論(11)・(12) ※1 東洋美術史(1)・(2) 美術史特論(1)～(6) 文献講読(1)～(10)	芸術学(1)・(2) 音楽学概論 I・II 演劇学概論 I・II 映画学概論 I・II デザイン理論 I・II 文芸学概論 I・II 芸術批評論 I・II 現代芸術論 I・II 芸術情報論 I・II

- △ ※1 2019年度以前生向け科目

文化史学コース／対象学生：2018年度以降生

合計 (単位)	選択科目		
	I A群	I B群	I C群
20	4	4	
	20		
	科目名	科目名	科目名
	日本文化史概説(1)・(2) 日本史学史(1)・(2) 日本美術史(1)・(2) 日本思想史(1)・(2) 日本社会史(1)・(2) 考古学概論(1)・(2) 民俗学(1)・(2) 日本地域史研究(1)・(2)	西洋文化史概説(1)・(2) 東洋文化史概説(1)・(2) 中東イスラーム史概説(1)・(2) 西洋思想史(1)・(2) 西洋社会史(1)・(2) オリエント・西洋古代史(1)・(2) ※1 西洋古代史(1)・(2) ※2 西洋中世史(1)・(2) 西洋近代史(1)・(2) アメリカ大西洋史(1)・(2) ※1 アメリカ史(1)・(2) ※2 中東イスラーム史特論(1)～(4) 東アジア史特論(1)～(4) 東南・南アジア史特論(1)・(2)	キリスト教精神史(1)・(2) 東洋美術史(1)・(2) 文化史特論(1)～(6) 考古学実習(1)・(2) 博物館概論 博物館経営論 博物館資料論 博物館情報メディア論 博物館教育論 博物館資料保存論 博物館展示論 人文地理学(1)・(2) 地理学総論(1)・(2) 地誌学

△ ※1 2022年度以前生向け科目

△ ※2 2023年度以降生向け科目

文化史学コース／対象学生：2017年度以前生

合計 (単位)	必修科目	選択科目		
		I A群	I B群	I C群
20	8	12		
	科目名	科目名	科目名	科目名
	日本文化史概説 ※1 日本文化史概説(1)・(2) ※2 西洋文化史概説(1)・(2)	日本史学史 ※1 日本史学史(1)・(2) ※2 日本美術史(1)・(2) 日本思想史(1)・(2) 日本社会史(1)・(2) 考古学概論(1)・(2) 民俗学(1)・(2) 日本地域史研究(1)・(2)	西洋思想史(1)・(2) 西洋社会史(1)・(2) オリエント・西洋古代史(1)・(2) 西洋中世史(1)・(2) 西洋近代史(1)・(2) アメリカ大西洋史(1)・(2) 中東イスラーム史(1)・(2) 中東イスラーム史特論(3)・(4) 東アジア史特論(3)・(4)	キリスト教精神史(1)・(2) 東洋美術史(1)・(2) 東洋文化史概説(1)・(2) 東洋文化史概説(3)・(4) 東洋史特論(1)～(4) 文化史特論(1)～(6) 考古学実習(1)・(2) 博物館概論 博物館経営論 博物館資料論 博物館情報メディア論 博物館教育論 博物館資料保存論 博物館展示論 人文地理学(1)・(2) 地理学総論(1)・(2) 地誌学

△ ※1 2015年度以前生向け科目

△ ※2 2016年度以降生向け科目

国文学コース

合計 (単位)	必修科目	選択科目		
		I A群	I B群	I C群
20	4	16		
	科目名	科目名	科目名	科目名
	演習 I (1)・(2)	日本文学講読(上代A～D) 日本文学講読(中古A～D) 日本文学講読(中世A～D) 日本文学講読(近世A～D) 日本文学講読(近現代A～E) 日本文学講読(広域A～D) 日本語学講読(A)～(D)	日本文学特殊講義(上代A～D) 日本文学特殊講義(中古A～D) 日本文学特殊講義(中世A～D) 日本文学特殊講義(近世A～D) 日本文学特殊講義(近現代A～E) 日本文学特殊講義(総合A～D) 日本語学特殊講義(A)～(D)	日本文学概論(1)・(2) 日本語学概論(1)・(2)

- △ 「演習 I (1)・(2)」は副専攻2年目以降に履修可能。履修開始前に必ず予備登録を行うこと。
- △ 「演習 I (1)・(2)」は副専攻用の登録コードで登録すること(184頁参照)。
- △ 「演習 I (1)・(2)」は必ず指定されたクラスを登録すること。

横断型副専攻

人文学総合コース

合計 (単位)	必修科目	A群	B群
20	4	16	
	科目名 演習科目	科目名 宗教・思想系	科目名 宗教・思想系
	英文 基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ	【文学部・哲学科】哲学概論(1)・(2) 【文学部・哲学科】倫理学概論(1)・(2)	【神学部】キリスト教史入門Ⅰ 【神学部】キリスト教史入門Ⅱ
	哲学 演習Ⅰ(1) 演習Ⅰ(2)	【文学部・哲学科】宗教学概論(1)・(2) ※1 【文学部・哲学科】キリスト教精神史(1)・(2)	【神学部】ユダヤ学概論Ⅰ 【神学部】ユダヤ学概論Ⅱ
	美芸 演習Ⅰ(1) 演習Ⅰ(2)	【文学部・哲学科】東洋哲学思想史(1)・(2) 【文学部・哲学科】東洋倫理思想史(1)・(2)	【神学部】仏教概論Ⅰ 【神学部】仏教概論Ⅱ
	美芸 演習Ⅰ(1) 演習Ⅰ(2)	【文学部・美学芸術学科】美学概論(1)・(2) 【文学部・美学芸術学科】芸術学概論(1)・(2)	
	文化史 演習BⅠ(1) 演習BⅠ(2)	【文学部・文化史学科】日本思想史(1)・(2) 【文学部・文化史学科】西洋思想史(1)・(2)	
	国文 演習Ⅰ(1) 演習Ⅰ(2)	歴史・文化系 【文学部・美学芸術学科】芸術史概論(1)・(2) 【文学部・美学芸術学科】西洋美術史概説(1)・(2) 【文学部・美学芸術学科】日本美術史概説(1)・(2) 【文学部・文化史学科】文化史学概論(1)・(2) 【文学部・文化史学科】西洋文化史概説(1)・(2) 【文学部・文化史学科】日本文化史概説 ※2 【文学部・文化史学科】日本文化史概説(1)・(2) ※3 【文学部・文化史学科】東洋文化史概説(1)・(2) 【文学部・文化史学科】東洋文化史概説(3)・(4) ※4 【文学部・文化史学科】中東イスラーム史概説(1)・(2) ※5 【文学部・文化史学科】日本美術史(1)・(2)	
		言語・文学系 【文学部・英文学科】言語学Ⅰ・Ⅱ 【文学部・英文学科】英語学Ⅰ・Ⅱ 【文学部・英文学科】英米文学入門 【文学部・英文学科】英米文化入門 【文学部・英文学科】英文学史Ⅰ・Ⅱ 【文学部・英文学科】米文学史Ⅰ・Ⅱ 【文学部・美学芸術学科】文芸学概論Ⅰ・Ⅱ 【文学部・国文学科】言語学概論(1)・(2) 【文学部・国文学科】日本語学概論(1)・(2) 【文学部・国文学科】日本語史(1)・(2) 【文学部・国文学科】漢文(1)・(2) 【文学部・国文学科】日本文学史(1)・(2) 【文学部・国文学科】日本文学概論(1)・(2)	

- △ 演習科目は副専攻履修2年日以降に履修可能。履修開始前に必ず予備登録を行うこと。
- △ 副専攻用の登録コードで登録すること。(184頁参照)
- △ 演習科目は必ず指定されたクラスを登録すること。

- △ ※1 2022年度以前生向け科目
- △ ※2 2015年度以前生向け科目
- △ ※3 2016年度以降生向け科目

- △ ※4 2017年度以前生向け科目
- △ ※5 2018年度以降生向け科目

コースのねらい

学科におけるそれぞれの専門研究に必要な人文教養の幅を広げる。

履修上の注意

- (1) 副専攻履修2年日以降(3年次以降)に、興味に応じて必修科目(演習科目)の中から、4単位以上履修する。ただし、副専攻制度として履修する演習科目には所属学科の演習科目は含まない。複数学科の演習を履修してもよい。
- (2) 副専攻履修2年目からの演習科目の履修を念頭に置きながら、宗教・思想系、歴史・文化系、言語・文学系の3分野の科目を16単位以上履修する。
- (3) 3つの系(科目群)については、「履修要件」ではなく、履修の「ガイドライン」として設置している。興味に応じて各学科の科目をバランス良く履修すること。各系の最低履修単位などの履修要件はない。

メディア文化コース

合計 (単位)	必修科目		A群 劇場文化論系・出版文化論系・言語文化論系 より1つ選択	B群
	20	2		8
	科目名		科目名	科目名
	演習科目		劇場文化論系	メディア学系
	英文	基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ	【文学部・英文学科】英米文学入門 【文学部・哲学科】現代哲学(1)・(2)	【社会学部・メディア学科】情報行動論 【社会学部・メディア学科】世論と社会
	哲学	演習Ⅰ(1) 演習Ⅰ(2)	【文学部・美学芸術学科】演劇学概論Ⅰ・Ⅱ 【文学部・美学芸術学科】映画学概論Ⅰ・Ⅱ	【社会学部・メディア学科】 現代メディア・ジャーナリズム論 ※1
	美芸	演習Ⅰ(1) 演習Ⅰ(2)	【文学部・美学芸術学科】芸術情報論Ⅰ・Ⅱ 【文学部・国文学科】日本文学特殊講義(総合A)	【社会学部・メディア学科】マルチメディア論 【社会学部・メディア学科】デジタルメディア論
	文化史	演習BⅠ(1) 演習BⅠ(2)	【文学部・国文学科】日本文学講義(広域A)	【社会学部・メディア学科】 メディア・リテラシー概論
	国文	演習Ⅰ(1) 演習Ⅰ(2)	出版文化論系	言語学系
			【文学部・英文学科】英米文学特論A(1)～(15) 【文学部・英文学科】英語文化特論A(3) 【文学部・哲学科】歴史哲学(1)・(2) 【文学部・美学芸術学科】芸術学特論(1)・(2) 【文学部・文化史学科】文化史特論(6) 【文学部・国文学科】日本文学特殊講義(総合B・C) 【文学部・国文学科】日本文学講義(広域B・C)	【全教】メタ言語文化論1・2 【全教】地域言語文化論1・2 【全教】論理学(1)・(2) 【全教】論理的思考の基礎(1)・(2) 【全教】論理的思考の応用(1)・(2) 【文学部・英文学科】英語学特論(9)
			言語文化論系	
			【文学部・英文学科】英語学特論(1)～(6) 【文学部・英文学科】日英語対照研究(1) 【文学部・哲学科】倫理学特論(1)・(2) 【文学部・美学芸術学科】文芸学概論Ⅰ・Ⅱ 【文学部・文化史学科】西洋文化史概説(1)・(2) 【文学部・国文学科】日本語学講義(A)～(D) 【文学部・国文学科】日本語学概論(1)・(2) 【文学部・国文学科】日本語学特殊講義(A)～(D)	

- △ 演習科目は副専攻履修2年目以降に履修可能。履修開始前に必ず予備登録を行うこと。
- △ 副専攻用の登録コードで登録すること。(184頁参照)
- △ 演習科目は必ず指定されたクラスを登録すること。

△ ※1 2014年度以前生向け科目

コースのねらい

劇場文化論系、出版文化論系、言語文化論系の3分野からメディア文化の総合的理解を目指す。

履修上の注意

- (1) 副専攻履修2年目以降(3年次以降)に、興味に応じて必修科目(演習科目)の中から2単位以上履修する。ただし、副専攻制度として履修する演習科目には所属学科の演習科目は含まない。複数学科の演習を履修してもよい。
- (2) A群の3つの論系から1つを選び、8単位以上履修する。
選択したA群論系の8単位を含みA・B群から各学科の科目をバランス良く18単位以上履修する。
- (3) 副専攻申し込み時に3つの論系(劇場文化論系・出版文化論系・言語文化論系)から1つの論系を選んで申し込む。複数の論系を同時に選択して申し込むことはできない。申し込みの際にDUETでは、3つの論系を同時に申し込んでもエラーは出ないが、実際に同時に申し込むことは絶対に行わないこと。もし、同時に申し込んだ場合は、劇場文化論系>出版文化論系>言語文化論系の順番で1つの論系のみが有効な申し込みとして扱われる。

アジア文化コース

合計 (単位)	必修科目	A群	B群
20	2	18	
	科目名	科目名	科目名
	文化史 東洋文化史演習(1) 東洋文化史演習(2)	【文学部・哲学科】東洋哲学思想史(1)・(2) 【文学部・哲学科】東洋倫理思想史(1)・(2) 【文学部・哲学科】仏教学(1)・(2) 【文学部・美学芸術学科】東洋美術史(1)・(2) 【文学部・美学芸術学科】美術史特論(5)・(6) 【文学部・美学芸術学科】美学特論(5)・(6) 【文学部・美学芸術学科】芸術学特論(9)・(10) 【文学部・美学芸術学科】芸術学特論(11)・(12) ※4 【文学部・文化史学科】東洋文化史概説(1)・(2) 【文学部・文化史学科】東洋文化史概説(3)・(4) ※3 【文学部・文化史学科】中東イスラーム史概説(1)・(2) ※2 【文学部・文化史学科】東洋史特論(1)～(4) ※1 【文学部・文化史学科】東アジア史特論(1)・(2) ※2 【文学部・文化史学科】東南・南アジア史特論(1)・(2) ※2 【文学部・国文学科】日本文学特殊講義(総合D)	【全教】東洋史(1)・(2) 【神学部】イスラーム概論1 【神学部】イスラーム概論2 【神学部】仏教概論1 【神学部】仏教概論2 【法学部】東南アジア地域研究 【法学部】南アジア地域研究 【法学部】東アジア国際関係論 【法学部】中国政治史 【経済学部】中国経済 【経済学部】中国経済史 【経済学部】アジア経済 【経済学部】アジア経済史 【商学部】アジア経済論

△ 「東洋文化史演習(1)・(2)」は副専攻履修2年目以降に履修可能。
 △ 登録コードについては184頁参照。

△ ※1 2017年度以前生向け科目
 △ ※2 2018年度以降生向け科目
 △ ※3 2014～2017年度生向け科目
 △ ※4 2019年度以前生向け科目

コースのねらい

「アジアの中の日本」や「東洋と西洋との関係」という視点でアジアの文化や文学について総合的理解を深め、西洋との比較に偏りがちな文学部生の学びの裾野を拡げる。

履修上の注意

(1) 【文化史学科生】

副専攻履修1年目以降(2年次以降)に必修科目(東洋文化史演習(1)・(2))から2単位以上履修する。

【文化史学科生以外】

副専攻履修2年目以降(3年次以降)に必修科目(東洋文化史演習(1)・(2))から2単位以上履修する。

(2) 指定された文学部科目や他学部科目のアジアに関する概論系科目を学科の偏りなく、18単位以上履修する。

国際専修コース／対象学生：2015年度以降生

合計 (単位)	Introductory	Intermediate	Advanced	Other Elective Courses
20	20			
	Course Name	Course Name	Course Name	Course Name
	What Makes Humans Human?	Media in Japan	Social Foundations of Education	Special Lecture Series
	Introduction to Japanese History	Japanese and World Literature	Nations and Nationalism	
	Manga and Anime Studies	World, Youth, and Pop Culture	Advanced Themes in Anthropology	
	Japanese Society and Culture	Ethnicity in Japan	Disaster Studies	
	Introduction to the Arts	Japan in the World: Cultural Flows and Diasporas	Social Inequalities in Japan	
	Introduction to Media and Communications	Social Foundations of Language	Colonialism and Imperialism	
	Introduction to Globalization	Asian Civilizations	Advanced Media Studies	
	World Civilizations	Modern Japanese History	Migration and Transnationalism	

コースのねらい

国際教育インスティテュートで諸外国からの留学生とともに英語で学び、意見を交わす体験にもとづいて世界と真に対話できる力を持つことを目指す。

履修上の注意

- 本コースでは、通常履修することができない国際教育インスティテュート (ILA) の科目を受講する。受講するためには後述の選考に通過する必要がある、選考を通過していない者は本コースの科目を履修することはできない。
▶ILAについての詳細は、ILAのホームページを参照のこと (<http://ila.doshisha.ac.jp/>)。
- 本コースでは、ILAのJapanese Society and Global Culture Concentration及びOther Elective Coursesから任意の20単位を履修する。当該ConcentrationのIntroductory (入門科目)、Intermediate (展開科目)、Advanced (発展科目) 及びOther Elective Coursesの何れを、どのような組み合わせで履修しても構わない。なお、当該Concentration及びOther Elective Courses以外のILA科目を履修することはできない。
- 本コースで履修可能な単位数は、30単位を上限とする (既に取得済みの単位と合わせて30単位を超えて登録をすることはできない)。
- 修得した単位は「他学科・他学部等設置科目」として卒業単位に算入される。各学科の専門科目や外国語科目の代わりとすることはできない。

選考について

ILAの授業は全て英語で行われ、また定員制を採用しているため、国際専修コースの履修に際して、下記の通り希望者に対して選考を行う。

- 選考時期
1年次の秋学期に希望者を募集する。(2024年度生は、2025年1月または2月に募集予定。) 上記以外の時期には募集を行わない。
- 応募条件
下記の両方を満たすこと。
■TOEFL-ITP® 500点以上 (応募時点から過去1年以内に受験したTOEFL-ITP®に限る。)
■1年次の春学期に16単位以上修得していること。
- 詳細について
日程・応募方法などは、詳細が決定次第、掲示またはDUETで告知する。

科目登録について

- (1) 選考に通過した者は、履修科目の登録を一般登録受付期間に各自DUETで行うこと。
- (2) 科目コード等は、後述の「国際専修コース科目一覧 (ILA)」を参照すること。
- (3) 1年次の秋学期に選考を通過した者は、以後選考を受けることなく科目登録することができる。

その他

- (1) ILAの授業は全て英語で行われるため、応募には一定レベル以上の英語能力が求められる。また、本コースは定員制であり、希望者に対して選考を行う。そのため、本コースを希望する者は入学時から計画的に英語能力を高めるように努めること。
- (2) 本コースの履修を希望する者は、在学中にコースを完修する明確なビジョンをもって応募することが求められる。途中で本コースの完修を諦めるような事態にならないようにすること。ただし、在学中に留学や、やむを得ない事情での休学等で一時的に履修を中断することは問題ない。
- (3) ILAの授業は少人数制を採用しており、学期途中での自己都合による欠席は授業運営に支障が出ることになる。本コースを希望する者は安易な気持ちで授業登録を行わないこと。
- (4) 募集に先立ち、1年次生を対象に秋学期に説明会を実施する場合がある。その場合は掲示またはDUETで告知する。

国際専修コース科目一覧 (ILA) / 対象学生：2015年度以降生

	Year 履修 年次	Registration Code 登録コード		Course Name, Class 科目名・クラス	Instructor 担当者	Term 期間	Credits 単位	Remarks 備考	
		Course Code 科目コード	Class Code クラスコード						
Japanese Society and Global Culture Concentration	Introductory	1-	I2051201		What Makes Humans Human?	Jennifer MCGUIRE	Fall	2	
			I2051202		Introduction to Japanese History	David UVA	Spring	2	
			I2051203		Manga and Anime Studies	Omar Yusef BAKER	Fall	2	
			I2051204		Japanese Society and Culture	Keiko SUZUKI	Spring	2	
			I2051205		Introduction to the Arts	Haruhisa KAWAMURA	Fall	2	
			I2051206		Introduction to Media and Communications	Urszula FREY	Fall	2	
			I2051207		Introduction to Globalization	Gregory POOLE	Spring	2	
			I2051208		World Civilizations	Masumi IZUMI	Fall	2	
	Intermediate	2-	I2051209		Media in Japan	Urszula FREY	Fall	2	
			I2051210		Japanese and World Literature	Maria L. CORREA	Spring	2	
			I2051211		World, Youth, and Pop Culture	Omar Yusef BAKER	Spring	2	
			I2051212		Ethnicity in Japan	Jane SINGER	Fall	2	
			I2051213		Japan in the World: Cultural Flows and Diasporas	Gavin J. CAMPBELL	Spring	2	
			I2051214		Social Foundations of Language	Gregory POOLE	Fall	2	
			I2051215		Asian Civilizations	Tomoko MAKIDONO	Spring	2	
			I2051216		Modern Japanese History	David UVA	Fall	2	
	Advanced	3-	I2051217		Social Foundations of Education	Gregory POOLE	Spring	2	
			I2051218		Nations and Nationalism	David UVA	Fall	2	
			I2051219		Advanced Themes in Anthropology	Gregory POOLE	Fall	2	
			I2051220		Disaster Studies	Jane SINGER	Spring	2	
			I2051221		Social Inequalities in Japan	Diane HARING	Spring	2	
			I2051222		Colonialism and Imperialism	David UVA	Spring	2	
			I2051223		Advanced Media Studies	Urszula FREY	Spring	2	
			I2051224		Migration and Transnationalism	Jane SINGER	Fall	2	
Other Elective Courses	1-	I2051802	096	Special Lecture Series (Portfolio Theory and Management) ㊦	Yukihiro NISHIMURA	Fall	2		
			098	Special Lecture Series (A Field Course on Natural Resources and the Environment) ㊦	Hiroaki ISHII	Spring	2		

- △ 上記科目は、国際専修コースの選考を通過した学生のみが履修できる。
- △ 文学部生は、上記以外のILA科目を履修することはできない。
- △ 時間割および教室は、ILA授業時間割表で確認すること。
ILA授業時間割表の配付方法は、別途掲示またはDUETで告知する。
- △ シラバスは、ILAのHP[<http://ila.doshisha.ac.jp/>]で確認すること。

サイエンスコミュニケーター養成副専攻

合計 (単位)	サイエンスリテラシー科目群	コミュニケーター関連科目群			
		選択(1)	選択(2)	選択(3)	選択(4)
20	12	8			
	科目名 サイエンスリテラシー	科目名 生命系	科目名 神系	科目名 法系	科目名 経済系
	科学技術概論Ⅰ 科学技術概論Ⅱ アウトリーチ実習 サイエンスライティング サイエンスとインテリジェンス サイエンス・ナウⅠ サイエンス・ナウⅡ サイエンス・ナウⅢ サイエンス・ナウⅣ サイエンス・ナウⅤ サイエンス・ナウⅥ サイエンス・ナウⅦ	人体の構造と機能Ⅰ 生命医科学概論 臨床医学概論 公衆衛生学 生物学 生物情報概論 生化学 アンチエイジング 機能性食品医学	旧約聖書学入門Ⅰ 旧約聖書学入門Ⅱ 新約聖書学入門Ⅰ 新約聖書学入門Ⅱ イスラーム史概論Ⅰ ユダヤ教とその周辺文化Ⅰ ユダヤ教とその周辺文化Ⅱ	国際関係入門 日本政治入門 政治思想入門 ※12 歴史・思想入門 ※13 法と社会 民法概論 知的財産法概論	経済学概説 ※6 日本経済入門 経済学の歴史 IT基礎論Ⅰ 初級ミクロ経済学 ※6 初級マクロ経済学 ※6 統計 ※6 経済史 環境と資源 ※6 環境と資源の基礎 ※7 IT基礎論2 科学と技術 経済理論入門 ※7 初級ミクロ経済学Ⅰ ※7 初級ミクロ経済学Ⅱ ※7 初級マクロ経済学Ⅰ ※7 初級マクロ経済学Ⅱ ※7 統計Ⅰ ※7 統計Ⅱ ※7
	インターンシップ/ワークショップ インターンシップⅠ ※1 インターンシップⅡ ※1 ビジネスワークショップ ※2 メディカルワークショップ ※2 取材・インタビュー実践講座 未知型探索ビジネスワークショップ		科学哲学(1) 科学哲学(2) 哲学概論(1) 哲学概論(2) 倫理学概論(1) 倫理学概論(2)	文系 政策系 環境政策 ※10 ジェンダー政策 ※10 社会調査入門 ※10 ジェンダーと福祉 ※10 環境法 ※10 科学技術政策 ※10	
			社会系 情報社会学 仕事の社会学 災害社会学 社会福祉入門 ※11 医療福祉論 障害者福祉論 ※9 障害者福祉論Ⅰ ※8 障害者福祉論Ⅱ ※8 児童・家庭福祉論 ※9 児童福祉論Ⅰ ※8 児童福祉論Ⅱ ※8 精神保健福祉論 ※8 ジャーナリズム論Ⅰ ジャーナリズム論Ⅱ メディア心理学Ⅰ メディア心理学Ⅱ 比較メディア論 マルチメディア論 ※3 放送論 ※11 ジェンダーと教育 ※11 ジェンダーと人間形成 ※11		
			心理系 リスク心理学 生理心理学 ※4 生理心理学(神経・生理心理学) ※5		

△ ※1 2016年度以前生向け科目
△ ※2 2017年度以降生向け科目

△ 各選択グループから算入されるのは、グループごとに上限4単位まで。

△ ※3 2016年度以前の修得単位のみ認定
△ ※4 2017年度以前生向け科目
△ ※5 2018年度以降生向け科目
△ ※8 2020年度以前生向け科目
△ ※9 2021年度以降生向け科目
△ ※11 2021年度以前の修得単位のみ認定

△ ※10 2020年度以前の修得単位のみ認定
△ ※12 2021年度以前生向け科目
△ ※13 2022年度以降生向け科目

△ ※6 2019年度以前生向け科目
△ ※7 2020年度以降生向け科目

副専攻のねらい

社会問題につながる科学技術分野、なかでも健康と環境に関わる分野の基礎理解と評価力の習得を目指す。

履修上の注意

- (1) 本副専攻の認定科目には、通常履修することができない他学部設置科目が含まれる。受講するためには後述の選考に通過する必要があるため、選考を通過していない者は当該科目を履修することはできない。
- (2) サイエンスリテラシー科目群12単位以上、コミュニケーター関連科目群8単位以上、合計20単位以上を履修する。ただし、各選択グループ（選択（1）～選択（4））から算入されるのは、グループごとに上限4単位までである。
- (3) 修得した単位は「他学科・他学部等設置科目」として卒業単位に算入される。ただし、文学部設置科目については、学科によって取り扱いが異なるため注意すること。

選考について

本副専攻の履修に際して、下記の通り希望者に対して選考を行う。

- (1) 選考時期
秋学期に希望者を募集する。（2024年度は、2025年1月または2月に募集予定。）
上記以外の時期には募集を行わない。
- (2) 選考方法
成績および出願書類により選考する。
- (3) 詳細について
日程・応募方法などは、詳細が決定次第、掲示またはDUETで告知する。

科目登録について

- (1) 上記選考に通過した者は、履修科目の登録を一般登録受付期間に各自DUETで行うこと。
▶**先行登録科目については、『登録要領』を参照すること。**
- (2) 科目コード等は、**次頁以降のサイエンスコミュニケーター養成副専攻認定科目一覧を参照すること。**
- (3) 一度選考を通過した者は、以後選考を受けることなく科目登録することができる。

科目群

サイエンスリテラシー科目群

履修年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間時間	校地	単位	履修条件など
	科目コード	クラスコード						
サイエンスリテラシー 2～	I1433502	00I	科学技術概論Ⅰ ①	元村有希子	春2	田	2	科学技術概論Ⅰ 副専攻履修許可者のみ登録できる。
		05I	科学技術概論Ⅰ ⑤	元村有希子		今		
	I1433503	00I	科学技術概論Ⅱ ①	藤本 昌代 松村 淳	春2	田	2	科学技術概論Ⅱ 副専攻履修許可者のみ登録できる。
		05I	科学技術概論Ⅱ ⑤	藤本 昌代 松村 淳		今		
	I1433504	00I	アウトリーチ実習 ①	立木 茂雄 高橋 美帆 角田 伸人 和久 剛 三田雄一郎 古川 圭子 榎 太一 西川 恵三 村松 秀	秋2	田	2	アウトリーチ実習 副専攻履修許可者のみ登録できる。
		05I	アウトリーチ実習 ⑤	立木 茂雄 高橋 美帆 角田 伸人 和久 剛 三田雄一郎 古川 圭子 榎 太一 西川 恵三 村松 秀		今		
	I1433505	00I	サイエンスライティング ①	元村有希子	春2	田	2	サイエンスライティング 副専攻履修許可者のみ登録できる。
		05I	サイエンスライティング ⑤	元村有希子		今		
	I1433517	00I	サイエンスとインテリジェンス ①	佐藤 優	秋・集中	田	2	サイエンスとインテリジェンス 副専攻履修許可者のみ登録できる。
		05I	サイエンスとインテリジェンス ⑤	野口 範子		今		
	I1433519		サイエンスとインテリジェンス	野口 範子 高橋 真仁 佐藤 優	春・集中	今	2	
	I1433506	00I	サイエンス・ナウⅠ ①	祝迫 恵子 永井 五洋	秋2	田	2	サイエンス・ナウⅠ 副専攻履修許可者のみ登録できる。
		05I	サイエンス・ナウⅠ ⑤	祝迫 恵子 永井 五洋		今		
	I1433507	00I	サイエンス・ナウⅡ ①	朝霧 成拳 祝迫 恵子	秋2	田	2	サイエンス・ナウⅡ 副専攻履修許可者のみ登録できる。
05I		サイエンス・ナウⅡ ⑤	朝霧 成拳 祝迫 恵子	今				

科目群

サイエンスリテラシー科目群

履修年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間時間	校地	単位	履修条件など
	科目コード	クラスコード						
サイエンスリテラシー 2～	11433508	001	サイエンス・ナウ3 ①	野口 範子 渡辺 正隆 村松 秀 榎 太一 小川 義和 奥野 敦史 西沢 邦浩 船越 翔 田中 正之 山梨 裕美 音田裕一郎 岡田小枝子 元村有希子	春2	田	2	サイエンス・ナウ3 副専攻履修許可者のみ登録できる。 サイエンス・ナウ4 副専攻履修許可者のみ登録できる。
		051	サイエンス・ナウ3 ⑤	野口 範子 渡辺 正隆 村松 秀 榎 太一 小川 義和 奥野 敦史 西沢 邦浩 船越 翔 田中 正之 山梨 裕美 音田裕一郎 岡田小枝子 元村有希子				
	11433509	001	サイエンス・ナウ4 ①	後藤 琢也 蜂谷 寛 柴田 一成	春2	田	2	
		051	サイエンス・ナウ4 ⑤	後藤 琢也 蜂谷 寛 柴田 一成				

科目群

サイエンスリテラシー科目群

履修年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間時間	校地	単位	履修条件など
	科目コード	クラスコード						
サイエンスリテラシー 2～	11433510	001	サイエンス・ナウ5 ①	池川 雅哉 坪井 知正 佐藤 敦夫 國代 尚章	春2	田	2	サイエンス・ナウ5 副専攻履修許可者のみ登録できる。
		051	サイエンス・ナウ5 ⑤	池川 雅哉 坪井 知正 佐藤 敦夫 國代 尚章		今		
	11433514	001	サイエンス・ナウ6 ①	齋藤 直人 舟本 聡 市川 寛 祝迫 恵子 和久 剛 小林 耕太 大江 洋平	秋2	田	2	サイエンス・ナウ6 副専攻履修許可者のみ登録できる。
		051	サイエンス・ナウ6 ⑤	齋藤 直人 舟本 聡 市川 寛 祝迫 恵子 和久 剛 小林 耕太 大江 洋平		今		

科目群

サイエンスリテラシー科目群

	履修年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間時間	校地	単位	履修条件など
		科目コード	クラスコード						
サイエンスリテラシー	2～	I1433518	001	サイエンス・ナウ7 ①	西川喜代孝 元村有希子 西山 溪 宮坂 知宏 吉森 保 小林 聡 末松 広行 山口 タ 末松 誠 金津 和美 佐々 義子 益田 勝吉 野口 範子 植木 朝子	秋2	田	2	サイエンス・ナウ7 副専攻履修許可者のみ登録できる。
			051	サイエンス・ナウ7 ⑤	今		ビジネスワークショップ 2017年度以降生のみ登録できる。 副専攻履修許可者のみ登録できる。 サイエンス・ナウ3を登録中もしくは履修済みであること。 先行登録科目である。春学期登録期間時のみ登録可能。		
インターンシップ ワークショップ	2～	I1433515		ビジネスワークショップ	野口 範子 三田雄一郎	秋・集中		2	メディカルワークショップ 2017年度以降生のみ登録できる。 副専攻履修許可者のみ登録できる。 サイエンス・ナウ5を登録中もしくは履修済みであること。 先行登録科目である。春学期登録期間時のみ登録可能。
		I1433516		メディカルワークショップ	池川 雅哉 野口 範子 山下 修司	秋・集中		2	取材・インタビュー実践講座 副専攻履修許可者のみ登録できる。 未知型探索ビジネスワークショップをセットで登録すること。講義日程の詳細はシラバス参照のこと。 先行登録科目である。春学期登録期間時のみ登録可能。
		I1433520		取材・インタビュー実践講座	野口 範子 元村有希子 遠藤 正彦 榎 太一	春・集中		2	未知型探索ビジネスワークショップ 副専攻履修許可者のみ登録できる。 取材・インタビュー実践講座をセットで登録すること。講義日程の詳細はシラバス参照のこと。 先行登録科目である。春学期登録期間時のみ登録可能。
		I1433521		未知型探索ビジネスワークショップ	野口 範子 元村有希子 遠藤 正彦 榎 太一	秋・集中		2	

科目群

コミュニケーター関連科目群

履修年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間時間	校地	単位	履修条件など
	科目コード	クラスコード						
選択(Ⅰ) 生命系 2～	11433008	001	人体の構造と機能 I ①	池川 雅哉 市川 寛 山下 修司 ト部 諭 野土 信司 西川 恵三 田中 雅樹 浅沼光太郎 川村 和之 角 謙介 松田 賢一	春2	田	2	人体の構造と機能 I 副専攻履修許可者のみ登録できる。
		002	人体の構造と機能 I ②	池川 雅哉 市川 寛 山下 修司 ト部 諭 野土 信司 西川 恵三 田中 雅樹 浅沼光太郎 川村 和之 角 謙介 松田 賢一	秋2			

科目群

コミュニケーター関連科目群

履修年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間時間	校地	単位	履修条件など
	科目コード	クラスコード						
選択(1) 生命系 1~	11433001	001	生命医科学概論 ①	野口 範子 西川喜代孝 市川 寛 米井 嘉一 祝迫 恵子 和久 剛 小林 聡 舟本 聡 齋藤 直人 齋藤 芳郎 池川 雅哉 西川 恵三 浦野 泰臣 高橋 美帆 角田 伸人	春2	田	2	生命医科学概論 副専攻履修許可者のみ登録できる。
		002	生命医科学概論 ②	野口 範子 西川喜代孝 市川 寛 米井 嘉一 祝迫 恵子 和久 剛 小林 聡 舟本 聡 齋藤 直人 齋藤 芳郎 池川 雅哉 西川 恵三 浦野 泰臣 高橋 美帆 角田 伸人	秋2			
	11433007		臨床医学概論	祝迫 恵子 高木 智久 角 昭一郎 多田 勇介 石丸 庸介 阪本 宇正 波多野悦朗 磯貝 典孝 永井 五洋 高橋 健 川添 剛	春2	田	2	臨床医学概論 副専攻履修許可者のみ登録できる。
	11439005		公衆衛生学	米井 嘉一 八木 雅之 ラーマニーガオペーオベット	春2	田	2	公衆衛生学 先行登録科目である。

科目群

コミュニケーター関連科目群

履修年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間時間	校地	単位	履修条件など	
	科目コード	クラスコード							
選択(1) 生命系	1～	11433002	001 生物学 ①	高橋 美帆 三田雄一郎 和久 剛 山下 修司	春2	田	2	生物学 副専攻履修許可者のみ登録できる。 生化学 副専攻履修許可者のみ登録できる。 アンチエイジング 副専攻履修許可者のみ登録できる。 機能的食品医学 副専攻履修許可者のみ登録できる。	
			002 生物学 ②	高橋 美帆 三田雄一郎 和久 剛 山下 修司	秋2				
	2～	11422015	11422102 生物情報概論		太田 哲男	秋2	田		2
			001 生化学 ①	高橋 美帆 浦野 泰臣 山下 修司 和久 剛 三田雄一郎 西川 恵三	春2				
			002 生化学 ②	高橋 美帆 浦野 泰臣 山下 修司 和久 剛 三田雄一郎 西川 恵三	秋2				
			11433108 アンチエイジング		米井 嘉一	春2			
	11433109 機能的食品医学		市川 寛	秋2	田	2			
	選択(2) 神系	1～	10103021 501 旧約聖書学入門1 ㊦	黒柳 志仁			春2		インタ
			10103022 501 旧約聖書学入門2 ㊦	北村 徹	秋2	インタ	2		
			10103031 501 新約聖書学入門1 ㊦	村山 盛葦	春2	インタ	2		
10103032 501 新約聖書学入門2 ㊦			村山 盛葦	秋2	インタ	2			
10103611 501 イスラーム史概論1 ㊦			森山 央朗	春2	今	2			
10103821 501 ユダヤ教とその周辺文化1 ㊦			勝又 悦子	春2	インタ	2			
10103822 501 ユダヤ教とその周辺文化2 ㊦			勝又 悦子	秋2	インタ	2			
2～		10240081 科学哲学(1)		新 茂之	春2	今	2		
		10240082 科学哲学(2)		新 茂之	秋2	今	2		
		3～	10240107 001 哲学概論(1) ①	新 茂之	春2	田	2		
			051 哲学概論(1) ⑤	新 茂之				今	
		3～	10240108 001 哲学概論(2) ①	新 茂之	秋2	田	2		
			051 哲学概論(2) ⑤	新 茂之				今	
		3～	10240109 001 倫理学概論(1) ①		林 克樹	春2	田	2	
051 倫理学概論(1) ⑤			林 克樹	春2	今				
10240110 001 倫理学概論(2) ①			林 克樹	秋2	田	2			
051 倫理学概論(2) ⑤		林 克樹	秋2	今					
社会系	2～	10912113 情報社会学		藤本 昌代	秋2	今	社会福祉入門 2021年度以前の修得単位のみ認定される。		
		10912115 災害社会学		立木 茂雄	春2	今			
	1～	10922005 社会福祉入門		空閑 浩人	春2	今		2	

科目群

コミュニケーター関連科目群

履修年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間時間	校地	単位	履修条件など	
	科目コード	クラスコード							
選択(2)	2~	10932143		メディア心理学 I	池田 謙一	春2	今	2	メディア心理学 I・II 先行登録科目。 マルチメディア論 2016年度以前の修得単位のみ認定される。 比較メディア論 副専攻履修許可者のみ履修可能。 放送論 2021年度以前の修得単位のみ認定される。 児童・家庭福祉論 2021年度以降生のみ登録できる。 児童福祉論 I 2020年度以前生のみ登録できる。 児童福祉論 II 2020年度以前が履修可、2022年度以前の修得単位のみ認定。 障害者福祉論 2021年度以降生のみ登録できる。 障害者福祉論 I 2020年度以前生のみ登録できる。 障害者福祉論 II 2020年度以前が履修可、2022年度以前の修得単位のみ認定。 精神保健福祉論 2020年度以前生のみ登録できる。 ジェンダーと教育 2020年度以前が履修可、2022年度以前の修得単位のみ認定。 精神保健福祉論 2020年度以前生のみ登録できる。 ジェンダーと教育 2021年度以前の修得単位のみ認定される。 ジェンダーと人間形成 2021年度以前の修得単位のみ認定される。 ジャーナリズム論 I・II 先行登録科目である。 生理心理学 2017年度以前生のみ登録できる。 生理心理学(神経・生理心理学) 2018年度以降生のみ登録できる。 国際関係入門 日本政治入門 法と社会 民法概論 知的財産法概論 副専攻履修許可者のみ登録できる。 政治思想入門 副専攻履修許可者のみ登録できる。 2021年度以前生のみ登録できる。 歴史・思想入門 副専攻履修許可者のみ登録できる。 2022年度以降生のみ登録できる。
		10932144		メディア心理学 II	池田 謙一	秋2	今	2	
		10932147		マルチメディア論	阿部 一晴	春2	今	2	
		10932106		比較メディア論	勝野 宏史	秋2	今	2	
		10932149		放送論	立岩陽一郎	秋2	今	2	
		10912114		仕事の社会学	休 講			2	
	1~	10922211		児童・家庭福祉論	小野セレスト 摩耶	春2	今	2	
		10922175		児童福祉論 I	小野セレスト 摩耶	春2	今	2	
		10922176		児童福祉論 II	小野セレスト 摩耶	秋2	今	2	
		10922171		障害者福祉論 I	鈴木 良	春2	今	2	
		10922212		障害者福祉論	鈴木 良	春2	今	2	
		10922172		障害者福祉論 II	藤本 昌代	春2	今	2	
	2~	10922168		医療福祉論	野村 裕美	春2	今	2	
	2~	10922187		精神保健福祉論	樽井 康彦	春・秋2	今	4	
	社会系	1~	10952117		ジェンダーと教育	山田 礼子	秋2	今	
10952120				ジェンダーと人間形成	山田 礼子	秋2	今	2	
2~		10932110		ジャーナリズム論 I	休 講		2		
		10932111		ジャーナリズム論 II	休 講		2		
心理系	2~	11700315		リスク心理学	中谷内一也	春2	田	2	
		11700201		生理心理学	畑 敏道	秋2	田	2	
		11700211		生理心理学(神経・生理心理学)	畑 敏道	秋2	田	2	
選択(3)	1~	10307502		国際関係入門	大矢根 聡	春2	今	2	
		10307503		日本政治入門	森 裕城	春2	今	2	
		10307504		政治思想入門	望月 詩史 森 靖夫	春2	今	2	
		10307505		歴史・思想入門	望月 詩史 森 靖夫	春2	今	2	
		10307121	001	法と社会	濱 真一郎 戒能 通弘 木下麻奈子 西村 安博	春2	今	2	
	002	法と社会	濱 真一郎 戒能 通弘 木下麻奈子 西村 安博						
	10308021	002	民法概論	梶山 玉香 神谷 遊 川和 功子 野々村和喜 荻野 奈緒 上田誠一郎	春2	今	2		
	2~	10308061	001	知的財産法概論	井関 涼子 山根 崇邦	春2	今	2	
			002	知的財産法概論	井関 涼子 山根 崇邦				

科目群

コミュニケーター関連科目群

履修年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間時間	校地	単位	履修条件など		
	科目コード	クラスコード								
選択(3)	政策系	1～	I0702038		社会調査入門		2	社会調査入門 環境法 環境政策 ジェンダーと福祉 ジェンダー政策 科学技術政策 2020年度以前の修得単位のみ認定		
		3～	I0702257		環境法		2			
		2～	I0701503		環境政策		2			
	I0702214			ジェンダーと福祉		2				
	I0701510			ジェンダー政策		2				
	I0701506		科学技術政策		2					
選択(4)	経済系	1～	I0403001	001	経済理論入門	① 北川 雅章 竹廣 良司 新関三希代	春2	今	2	経済理論入門 2020年度以降生のみ登録できる。 経済学概説 2019年度以前生のみ登録できる。 日本経済入門(I0403002) 2020年度以降生のみ登録できる。 日本経済入門(I0407002) 2019年度以前生のみ登録できる。 経済学の歴史(I0403003) 2020年度以降生のみ登録できる。 経済学の歴史(I0407003) 2019年度以前生のみ登録できる。 IT基礎論I(I0403004) 2020年度以降生のみ登録できる。 IT基礎論I(I0407004) 2019年度以前生のみ登録できる。
				002	経済理論入門	② 北川 雅章 竹廣 良司 新関三希代				
				003	経済理論入門	③ 北川 雅章 竹廣 良司 新関三希代				
			I0407001	経済学概説	北川 雅章 竹廣 良司 新関三希代	春2	今	2		
			I0403002	001	日本経済入門	① 宮本 大 鹿野 嘉昭 八木 匡	春2	今	2	
				002	日本経済入門	② 宮本 大 鹿野 嘉昭 八木 匡				
				003	日本経済入門	③ 宮本 大 鹿野 嘉昭 八木 匡				
			I0407002	日本経済入門	宮本 大 鹿野 嘉昭 八木 匡	春2	今	2		
			I0403003	001	経済学の歴史	① 西岡 幹雄 小野塚佳光 谷村 智輝	春2	今	2	
				002	経済学の歴史	② 西岡 幹雄 小野塚佳光 谷村 智輝				
				003	経済学の歴史	③ 西岡 幹雄 小野塚佳光 谷村 智輝				
			I0407003	経済学の歴史	西岡 幹雄 小野塚佳光 谷村 智輝	春2	今	2		
			I0403004	501	IT基礎論I	㊦ 宮崎 耕	春2	インタ	2	
				502	IT基礎論I	㊧ 宮崎 耕	秋2			
			I0407004	501	IT基礎論I	㊦ 宮崎 耕	春2	インタ	2	
502	IT基礎論I	㊧ 宮崎 耕		秋2						

科目群

コミュニケーター関連科目群

履修年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間時間	校地	単位	履修条件など
	科目コード	クラスコード						
1～	10403051	001	初級マイクロ経済学 I ①	小橋 晶	秋 2	今	2	初級マイクロ経済学 I ①② 2020年度以降生のみ登録できる。 初級マイクロ経済学 I ③④ 2020年度以降生のみ登録できる。 初級マイクロ経済学 II 2020年度以降生のみ履修可
		002	初級マイクロ経済学 I ②	佐藤 敦紘				
003		初級マイクロ経済学 I ③	茂見 岳志					
2～	10403052	004	初級マイクロ経済学 I ④	宮澤 和俊	春 2			
		001	初級マイクロ経済学 II ①	小橋 晶	春 2			
		002	初級マイクロ経済学 II ②	佐藤 敦紘				
		003	初級マイクロ経済学 II ③	宮澤 和俊				
10407051	004	初級マイクロ経済学 II ④	宮澤 和俊	秋 2				
	001	初級マイクロ経済学 ①	茂見 岳志	春 4	今	4	初級マイクロ経済学 2019年度以前生のみ履修可	
002	初級マイクロ経済学 ②	茂見 岳志	秋 4					
1～	10403053	001	初級マクロ経済学 I ①	久保徳次郎	秋 2	今	2	初級マクロ経済学 I ①② 2020年度以降生のみ登録できる。 初級マクロ経済学 I ③④ 2020年度以降生のみ登録できる。 初級マクロ経済学 II 2020年度以降生のみ履修可
		002	初級マクロ経済学 I ②	北川 雅章				
		003	初級マクロ経済学 I ③	東 良彰				
		004	初級マクロ経済学 I ④	四谷 晃一	春 2			
2～	10403054	001	初級マクロ経済学 II ①	久保徳次郎	春 2			
		002	初級マクロ経済学 II ②	北川 雅章				
		003	初級マクロ経済学 II ③	東 良彰				
		004	初級マクロ経済学 II ④	四谷 晃一	秋 2			
10407052	001	初級マクロ経済学 ①	四谷 晃一	春 4	今	4	初級マクロ経済学 2019年度以前生のみ履修可	
	002	初級マクロ経済学 ②	北坂 真一	秋 4				
1～	10403057	001	統計 I ①	八木 匡	秋 2	今	2	統計 I 2020年度以降生のみ履修可
		002	統計 I ②	新関三希代				
		003	統計 I ③	角井 正幸				
		004	統計 I ④	角井 正幸	春 2			
2～	10403058	001	統計 II ①	八木 匡	春 2			
		002	統計 II ②	新関三希代				
		003	統計 II ③	角井 正幸				
		004	統計 II ④	八木 匡	秋 2			
10407054	001	統計 ①	山鹿 久木	春 4	今	4	統計 2019年度以前生のみ履修可	
	002	統計 ②	山鹿 久木	秋 4				
1～	10403059	001	経済史 ①	大谷 実	秋 2	今	2	経済史(10403059) 2020年度以降生のみ履修可
		002	経済史 ②	福岡 正章				
		003	経済史 ③	古賀 康士				
2～	10407055	004	経済史 ④	長澤勢理香 奥田 以在 横井 和彦	春 2			
		001	経済史 ①	長澤勢理香 奥田 以在 横井 和彦	春 2	今	2	
002	経済史 ②	大谷 実 福岡 正章 古賀 康士	秋 2					

選択(4)
経済系

科目群

コミュニケーター関連科目群

履修年次	登録コード		科目名・クラス	担当者	期間時間	校地	単位	履修条件など			
	科目コード	クラスコード									
選択 (4)	2～	10403060	001 環境と資源の基礎 ①	三俣 学	春 2	今	2	環境と資源の基礎 2020年度以降生のみ履修可			
			002 環境と資源の基礎 ②	和田 喜彦							
			003 環境と資源の基礎 ③	岸 基史							
			004 環境と資源の基礎 ④	三俣 延子							
		10407056	001 環境と資源 ①	石田 葉月	春 4				今	4	環境と資源 2019年度以前生のみ履修可
			002 環境と資源 ②	三俣 延子	秋 4						
	1～	10403061	501 IT基礎論 2 ㊦	宮崎 耕	秋 2	インタ	2	IT基礎論 2 (10403061) 2020年度以降生のみ履修可			
	2～		502 IT基礎論 2 ㊦		春 2						
	1～	10407057	501 IT基礎論 2 ㊦	宮崎 耕	秋 2	インタ	2	IT基礎論 2 (10407057) 2019年度以前生のみ履修可			
			502 IT基礎論 2 ㊦		春 2						
		10403802	科学と技術	大野 隆	春 2	今	2	科学と技術(10403802) 2020年度以降生のみ履修可			
		10407802	科学と技術	大野 隆	春 2	今	2	科学と技術(10407802) 2019年度以前生のみ履修可			

第1章 総 則

第1条 本学は、教育基本法にのっとり、学校教育法の定める大学として、学術を教授研究し、あわせてキリスト教的教育の特色を発揮し、国家社会に有用な人物を養成することを目的とする。

第1条の2 本学は、教育研究水準の向上を図り、本学の目的及び社会的使命を達成するため、文部科学大臣の定めるところにより、教育研究活動等の状況について自ら点検及び評価を行う。

2 点検及び評価に関する規程は、別に定める。

3 本学は、第1項の点検及び評価の結果について、政令で定める期間ごとに、文部科学大臣の認証を受けた者による評価を受けるものとする。

4 本学は、第1項及び前項に規定する点検及び評価の結果並びに認証評価の結果を公表するとともに、教育研究活動等について不断の見直しを行う。

第1条の3 本学は、教育研究活動等の状況について、適切な体制を整えた上で、刊行物への掲載、インターネットの利用その他広く周知を図ることができる方法によって、公表するものとする。

第2条 本学に、学部、大学院その他の教育研究組織を置く。

2 大学院に関する学則は、別にこれを定める。

第2条の2 本学は、人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的を各学部において学科毎に定め、別表Ⅱに記載する。

第2章 学 部

第1節 修業年限、学年、学期及び休業日

第3条 学部の修業年限は、4年とする。

2 在学年限は、8年を超えることができない。

第4条 削除

第5条 学年は、4月1日に始まり、翌年3月31日に終る。

2 学年を次の2学期に分ける。

春学期 4月1日から9月20日まで

秋学期 9月21日から翌年3月31日まで

第6条 休業日は、次のとおりとする。

(1) 日曜日

(2) 「国民の祝日に関する法律」に定める休日

(3) 創立記念日 11月29日

(4) キリスト降誕日 12月25日

(5) 夏期、冬期及び春期休業に関しては、別に定める。

2 前項に規定する休業日において、必要ある場合は授業を行うことがある。また休業日は、臨時に定めることができる。

第2節 学部学科等の組織

第7条 本学に、次の学部学科を置く。

神学部

神学科

文学部

英文学科

哲学科

美学芸術学科

文化史学科

国文学科

社会学部

社会学科

社会福祉学科

メディア学科

産業関係学科

教育文化学科

法学部

法律学科

政治学科

経済学部

経済学科

商学部

商学科

政策学部

政策学科

文化情報学部

文化情報学科

理工学部

インテリジェント情報工学科

情報システムデザイン学科

電気工学科

電子工学科

機械システム工学科

機械理工学科

機能分子・生命化学科

化学システム創成工学科

環境システム学科

数理システム学科

生命医科学部

医工学科

医情報学科

医生命システム学科

スポーツ健康科学部

スポーツ健康科学科

心理学部

心理学科

グローバル・コミュニケーション学部

グローバル・コミュニケーション学科

グローバル地域文化学部

グローバル地域文化学科

第7条の2 削除

第7条の3 本学にキリスト教文化センターを置く。

2 キリスト教文化センターに関する規程は、別に定める。

第7条の4 本学にハリス理化学研究所を置く。

2 ハリス理化学研究所に関する規程は、別に定める。

第7条の5 削除

第7条の6 本学に歴史資料館を置く。

2 歴史資料館に関する規程は、別に定める。

第7条の7 削除

第7条の8 本学に全学共通教養教育センターを置く。

2 全学共通教養教育センターに関する規程は、別に定める。

- 第7条の9 本学に国際教育インスティテュートを置く。
2 国際教育インスティテュートに関する規程は、別に定める。
- 第7条の10 本学に免許資格課程センターを置く。
2 免許資格課程センターに関する規程は、別に定める。
- 第7条の11 本学に学習支援・教育開発センターを置く。
2 学習支援・教育開発センターに関する規程は、別に定める。
- 第7条の12 削除
- 第7条の13 削除
- 第7条の14 本学に国際教養教育院を置く。
2 国際教養教育院に関する規程は、別に定める。

第3節 教育課程及び履修方法

- 第8条 各学部学科の教育課程は、各学部学科が学校教育法施行規則第165条の2第1項第1号及び第2号により定める方針に基づき編成し、履修方法とともに別表Ⅱにこれを定める。
- 第8条の2 授業は、講義、演習、実験、実習若しくは実技のいずれかにより又はこれらの併用により行うものとする。
2 本学は、文部科学大臣が別に定めるところにより、前項の授業を、多様なメディアを高度に利用して、当該授業を行う教室等以外の場所で履修させることができる。
3 本学は、第1項の授業を、外国において履修させることができる。前項の規定により、多様なメディアを高度に利用して、当該授業を行う教室等以外の場所で履修させる場合についても、同様とする。
- 第8条の3 本学は、授業の内容及び方法の改善を図るための組織的な研修及び研究を実施するものとする。
- 第9条 学生は、所属学部学科の規定に従って、一定単位数の授業科目を履修しなければならない。
2 教育職員免許状を得るための資格及び司書、司書教諭、学芸員の資格を得たい者は、特に指定された授業科目を履修しなければならない。
3 授業科目の単位数は、1単位の授業科目を45時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準とし、授業の方法に応じ、次の基準による。
(1) 講義及び演習については、15時間から30時間までの範囲で本学が定める時間の授業をもって1単位とする。
(2) 実験、実習、実技等については、30時間から45時間までの範囲で本学が定める時間の授業をもって1単位とする。
(3) 第1号に規定する授業の方法と前号に規定する授業の方法を併用する場合の単位数の基準は、前2号に規定する基準を考慮して本学が定める。
4 前項の規定にかかわらず、卒業論文等の授業科目については、これらに必要な学修等を考慮して、単位数を定める。
- 第9条の2 本学は、各学部において教育上有益と認めるときは、学生が学部の定めるところにより他の大学又は短期大学において履修した授業科目について修得した単位を、60単位を超えない範囲で認定することができる。
2 第27条の2により留学した大学において単位を修得した者には、前項により認定した単位と合わせて60単位を超えない範囲で認定することができる。

- 3 外国の大学又は短期大学が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し修得した単位及び外国の大学又は短期大学の教育課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該教育課程における授業科目を我が国において履修し修得した単位を、前2項により認定した単位と合わせて60単位を超えない範囲で認定することができる。
- 第9条の3 本学は、各学部において教育上有益と認めるときは、学生が行う短期大学又は高等専門学校の専攻科における学修その他文部科学大臣が別に定める学修を、本学における授業科目の履修とみなし、学部教授会の定めるところにより単位を与えることができる。
2 前項の単位数は、前条第1項、第2項及び第3項と合わせて60単位を超えないものとする。
- 第9条の4 本学は、各学部において教育上有益と認めるときは、学生が入学前に大学又は短期大学において履修した授業科目について修得した単位（科目等履修生として修得した単位を含む。）を、本学において修得したものとして認定することができる。
2 本学は、各学部において教育上有益と認めるときは、学生が入学前に行った短期大学又は高等専門学校の専攻科における学修その他文部科学大臣が別に定める学修を、本学における授業科目の履修とみなし、学部の定めるところにより単位を与えることができる。
3 前2項の単位数は、転入学及び編入学の場合を除き、本学において修得した単位以外のものについては、第9条の2第1項、第2項及び第3項並びに前条第1項により修得したものとみなす単位数と合わせて60単位を超えないものとする。
- 第9条の5 第8条の2第2項の授業の方法により修得する単位は、各学部における卒業に必要な単位数から64単位を除いた単位数を上限として、卒業に必要な単位とすることができる。
- 第9条の6 本学は、学生に対して、授業の方法及び内容並びに1年間の授業の計画をあらかじめ明示する。
2 本学は、学修の成果に係る評価及び卒業の認定に当たっては、客観性及び厳格性を確保するため、学生に対してその基準をあらかじめ明示するとともに、当該基準にしたがって適切に行う。
- 第10条 削除

第4節 単位の授与及び成績評価

- 第11条 一の授業科目を履修した学生に対しては、試験その他の大学が定める適切な方法により学修の成果を評価して単位を与えるものとする。
- 第12条 削除
- 第13条 学修の成果に係る評価は、A、B、C、D及びFで評価し、D以上の成績を合格とする。ただし、学部の定めるところにより、特定の授業科目については学修の成果に係る評価を、合格又は不合格で評価することができる。
- 第14条 疾病その他やむを得ない事由により受験できなかった場合は、その授業科目の試験日の翌日から起算して3日以内に願い出れば、追試験を行うことがある。

第5節 卒業及び学位の授与

第15条 学部学科所定の教育課程に従って授業科目を履修し、所定の単位を修得した者に卒業の認定を行い、卒業した学部学科の種類により次の学士の学位を授与する。在学期間に関しては、学部の定めるところにより、所定の単位を優れた成績で修得したと認められる者については、3年以上在学すれば足りるものとする。

学士（神学、英文学、哲学、美学芸術学、文化史学、国文学、社会学、社会福祉学、メディア学、産業関係学、教育文化学、法学、政治学、経済学、商学、政策学、文化情報学、工学、理学、スポーツ健康科学、心理学、グローバル・コミュニケーション学、グローバル地域文化学、国際教養）

2 前項に規定する学位には、「学士（神学）（同志社大学）」のように明記することを必要とする。

第6節 収容定員及び教育研究実施組織

第16条 各学部の入学生定員、編入学生定員及び収容定員は、次のとおりとする。

学部学科別	入学生定員	編入学生定員	収容定員
神学部	63名		252名
神学科	63名		252名
文学部	705名		2,820名
英文学科	315名		1,260名
哲学科	70名		280名
美学芸術学科	70名		280名
文化史学科	125名		500名
国文学科	125名		500名
社会学部	442名		1,768名
社会学科	90名		360名
社会福祉学科	98名		392名
メディア学科	88名		352名
産業関係学科	87名		348名
教育文化学科	79名		316名
法学部	893名		3,572名
法律学科	683名		2,732名
政治学科	210名		840名
経済学部	893名		3,572名
経済学科	893名		3,572名
商学部	893名		3,572名
商学科	893名		3,572名
政策学部	420名		1,680名
政策学科	420名		1,680名
文化情報学部	294名		1,176名
文化情報学科	294名		1,176名
理工学部	756名	20名	3,064名
インテリジェント情報工学科	83名	2名	336名
情報システムデザイン学科	83名	2名	336名
電気工学科	80名	2名	324名
電子工学科	86名	2名	348名
機械システム工学科	96名	2名	388名
エネルギー機械工学科	70名	2名	284名
機能分子・生命化学科	83名	2名	336名
化学システム創成工学科	83名	2名	336名
環境システム学科	51名	2名	208名
数理システム学科	41名	2名	168名
生命医科学部	265名		1,060名
医工学科	100名		400名
医情報学科	100名		400名
医生命システム学科	65名		260名
スポーツ健康科学部	221名		884名
スポーツ健康科学科	221名		884名
心理学部	158名		632名
心理学科	158名		632名
グローバル・コミュニケーション学部	158名		632名
グローバル・コミュニケーション学科	158名		632名
(うち、英語コース)	85名		340名
グローバル地域文化学部	190名		760名
グローバル地域文化学科	190名		760名
計	6,351名	20名	25,444名

- 第17条 本学に、教授、准教授、助教及び助手を置く。
- 2 本学に、特別任用教授、特別任用助教（有期研究員）及び特別任用助手（有期研究員）を置くことができる。
 - 3 本学に、客員教授、客員准教授及び客員助教を置くことができる。
- 第17条の2 削除
- 第18条 本学に、学長を置く。
- 2 学長は、本学を代表するとともに、校務をつかさどり、教職員を統括する。
 - 3 学長は、教育研究活動等の適切かつ効果的な運営を図るため、教職員に必要な知識及び技能を習得させ、並びにその能力及び資質を向上させるための研修等を実施する。
 - 4 学長に関し必要な事項は、別に定める。
- 第18条の2 本学に、副学長を置く。
- 2 副学長に関し必要な事項は、別に定める。
- 第18条の3 本学に、学部長を置く。
- 2 学部長は、学部に関する校務をつかさどる。
- 第18条の4 本学に、機構長、部長、所長、館長、室長、別科長等を置く。
- 第18条の5 本学に、学長補佐を置くことができる。
- 2 学長補佐に関し必要な事項は、別に定める。
- 第18条の6 本学に、その事務を遂行するため、職員を置く。
- 2 事務組織に関する規程は、別に定める。
- 第19条 本学の各学部にて教授会を置く。
- 2 教授会は、学部に関する次の事項を審議する。
 - (1) 学生の入学、退学、休学、卒業等に関する事項及び学位の授与に関する事項
 - (2) 教育課程に関する事項
 - (3) 教員の人事に関する事項
 - (4) 学則、学部諸規程に関する事項
 - (5) その他、学部長がつかさどる教育研究に関する事項
 - 3 教授会は、学長から諮問された事項について審議する。
 - 4 教授会は、学生の入学、卒業及び学位の授与、その他教育研究に関する重要な事項で教授会の意見を聴くことが必要なものとして学長が定めるものについて、学長が決定を行うに当たり意見を述べるものとする。
 - 5 教授会の組織及び運営に関する事項は、各学部教授会において定める。
- 第19条の2 本学に部長会を置く。
- 2 大学及び各学部にて共通する重要事項は、部長会で審議する。
 - 3 部長会に関する規定は、別に定める。
- 第19条の3 本学に大学評議会を置く。
- 2 大学評議会は、本学の中長期的方針に関わる事項を審議し、その達成状況を検証する。
 - 3 大学評議会に関する規則は、別に定める。
- 第19条の4 本学に大学教授会を置く。
- 2 大学教授会は、大学の重要事項に関し学長の諮問に応じる。

第7節 入学、転入学、編入学、休学、留学、退学、除籍及び再入学

- 第20条 入学の時期は、学年の始めとする。ただし、学部が必要とする時には、入学の時期を学期の始めとすることができる。
- 第21条 学部第1年次に入学することができる者は、次の各号のいずれかに該当しなければならない。
- (1) 高等学校卒業生
 - (2) 中等教育学校卒業生
 - (3) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者（通常の課程以外の課程により、これに相当する学校教育を修了した者を含む。）
 - (4) 高等学校に文部科学大臣の定める年数以上在学した者（これに準ずる者として文部科学大臣が定める者を含む。）であって、本学の定める分野において特に優れた資質を有すると認められたもの
 - (5) 大学への入学に関し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者として、学校教育法施行規則第150条に規定された者
- 第22条 前条の資格を有する入学志願者について、各学部が学校教育法施行規則第165条の2第1項第3号により定める方針に基づき、高等学校卒業程度の入学試験を行い、入学を許可する。
- 第23条 学部第2年次及び第3年次では、第2項又は第3項の各号のいずれかに該当する入学志願者について選考を行い、転入学又は編入学を許可することがある。
- 2 第3年次に転入学又は第2年次若しくは第3年次に編入学することができる者は、次のとおりとする。
 - (1) 大学第2年次修了者
 - (2) 短期大学卒業生
 - (3) 高等専門学校卒業生
 - (4) 専修学校の専門課程のうち、文部科学大臣の定める基準を満たすものを修了した者（ただし、学校教育法第90条第1項に規定する大学入学資格を有する者に限る。）
 - (5) 短期大学又は高等専門学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者として、学校教育法施行規則第155条第2項又は同第177条に規定された者並びに文部省令第1号により大学への編入学を認められた者
 - (6) 高等学校の専攻科の課程のうち、文部科学大臣の定める基準を満たすものを修了した者（ただし、学校教育法第90条第1項に規定する大学入学資格を有する者に限る。）
 - 3 第2年次に転入学することができる者は、次のとおりとする。
 - (1) 大学第1年次修了者
 - (2) 外国の大学において前号に準じる課程を修了した者
 - 4 第3年次に転入学又は編入学することを許可された転入学学生及び編入学学生の修業年限は2年とし、在学年限は6年を超えることができない。
 - 5 第2年次に転入学又は編入学することを許可された転入学学生及び編入学学生の修業年限は3年とし、在学年限は7年を超えることができない。
- 第24条 入学志願者は、指定期日までに所定の書類を提出し、別表Ⅰの5に定める入学検定料を納入しなければならない。
- 2 災害等の特別な事情により入学検定料の納入が困難であると認められる入学志願者には、申請に基づき、入学検定料を免除することがある。

- 3 前項の入学検定料の免除の詳細は、別に定める。
- 第25条 入学許可を得た者は、指定期日までに所定の書類を提出し、定められた学費を納入しなければならない。
- 2 本学の複数の学部・学科・コース（以下「学部等」という。）の入学許可を得て、一方の学部等の学費を納入した者が、もう一方の学部等へ入学を希望する場合は、申請に基づき、既に納入した学費を、もう一方の学部等の学費に振替を認めることがある。
- 3 前項の振替の詳細は、別に定める。
- 第26条 連帯保証人は1名とし、父又は母（父母のいない者は、これにかわる親戚等）とする。
- 2 連帯保証人は、その学生の在籍中、本学学費及び本学に損害を与えた場合の損害賠償等の債務につき、極度額の範囲において連帯保証しなければならない。極度額は別表Ⅰに定める学費1年分とする。
- 3 連帯保証人が転籍、転居等をしたときは、その旨直ちに届け出なければならない。
- 4 連帯保証人が死亡したとき、又はその資格を失ったときは、あらたに連帯保証人を定めて、届け出なければならない。
- 第27条 学生が疾病その他やむを得ない事由により、休学しようとするときは、連帯保証人連署のうえ、春学期又は秋学期授業開始日までにその旨願い出て、許可を得なければならない。
- 2 休学期間は、1年又は半年とする。
- 3 休学の期間は、通算して4年を超えることができない。
- 4 休学期間は、第3条並びに第23条第4項及び第5項に定める修業年限、在学年限には算入しない。
- 第27条の2 学生は、在学中当該学部教授会が本人の教育上有益と認め、学長が承認した場合に限り、本学の認定する外国の大学に留学することができる。
- 2 留学の期間は、第3条並びに第23条第4項及び第5項に定める修業年限及び在学年限に算入できる。
- 3 留学の取扱いについては、別にこれを定める。
- 第28条 学生が、疾病その他やむを得ない事由により、退学しようとするときは、連帯保証人連署のうえ、その旨願い出なければならない。
- 第29条 学長は学力劣等にして成業見込みなしと認める者、又は出席常でない者を、当該学部教授会の審議を経て、諭旨退学させることがある。
- 第30条 学長は品行不良の者、学業怠慢の者、学校の秩序を乱した者、その他学生としての本分に反した者で、当該学部教授会において懲戒の対象となりうると認められたときには、けん責、停学又は退学に処することができる。
- 2 前項の懲戒に関する規程は、別に定める。
- 第30条の2 次の各号のいずれかに該当する者は、除籍する。ただし、第1号については、春学期末卒業予定者は春学期末、それ以外の者は該当学年末（秋学期入学者は春学期末）、また第2号並びに第3号については、該当学期末に除籍する。
- (1) 学費の納入を怠り、督促を受けても納入しない者
- (2) 在学期間が第3条第2項並びに第23条第4項及び第5項に規定する在学年限を超える者
- (3) 学費未納で履修科目の登録をしていない者
- 第30条の3 退学者及び前条第1項第1号又は第3号により除籍

された者が、連帯保証人連署のうえ、再入学を願い出た場合は、それを許可することがある。

なお、除籍された者が再入学を願い出る場合は、事前に未納学費を完納しなければならない。

第30条の4 再入学許可を得た者は、指定期日までに所定の書類を提出し、定められた学費を納入しなければならない。

第8節 科目等履修生、聴講生及び外国人留学生

第31条 各学部等に設置する一又は複数の授業科目を履修し単位を修得しようとする者があるときは、相当の資格があると認められた者につき、科目等履修生とすることができる。

2 科目等履修生のうち、他の大学の学生で、協定に基づき本学の授業科目を履修する者については、交流学生又は単位互換履修生として受け入れることができる。

第32条 科目等履修生が履修した授業科目について試験その他の本学が定める適切な方法により学修の成果に係る評価を受け合格したときは、所定の単位を与える。

2 前項に定めるもののほか、科目等履修生に関する内規は、別に定める。

第33条 削除

第34条 削除

第35条 各学部等に設置する一又は複数の授業科目を聴講しようとする者があるときは、相当の資格があると認められた者につき、聴講生とすることができる。

第36条 聴講生に関する内規は、別に定める。

第36条の2 外国人留学生に関する内規は、別に定める。

第9節 学 費

第37条 在学生の学費は、春学期及び秋学期の学年暦に定める日までに納入しなければならない。ただし、春学期の学費を納入するときに、当該年度の秋学期の学費も納入することができる。

2 外国人留学生（特別学生）研修料は、春学期及び秋学期の学年暦に定める日までに納入しなければならない。

3 履修料及び聴講料は、所定の期間内に納入しなければならない。

第38条 学費は、入学金、授業料（履修料、聴講料、研修料を含む）、教育充実費、特別在籍料及び休学在籍料とし、その額は、別表Ⅰから別表Ⅰの4にこれを定める。

2 協定に基づくダブルディグリープログラムにより、本学から1学期間以上留学する者は、特別在籍料を納入するものとし、入学金を除く他の学費の納入を要しない。

3 休学を許可された者は、休学在籍料を納入するものとし、入学金を除く他の学費の納入を要しない。

4 第31条第2項に定める、協定に基づき本学の授業科目を履修するため、他の大学から受け入れた交流学生及び単位互換履修生の学費については、当該大学との協定に基づき設定する。

5 いったん納入した学費は、返還しない。ただし、入学許可を得た者で、入学日の前日までに入学手続の取消しを願い出たものについては、入学金又はこれに相当する金額を除く学費を返還することがある。

6 履修科目の登録に際して実験実習料を要する科目及びその実験実習料については、別に定める。

7 退学者又は除籍された者については、別に定める場合を除き、

当該学期の学費を徴収する。

- 8 第30条第1項に基づく停学到处せられた者については、その期間中も学費を徴収する。

第39条 やむを得ない事情があると認められる場合は、申請に基づき、学費（特別在籍料及び休学在籍料を除く。）を延納又は分納することができる。

- 2 前項の学費の延納又は分納の詳細は、別に定める。

第39条の2 本学は、大学等における修学の支援に関する法律に基づき、授業料及び入学金の減免を行う。

- 2 前項の授業料及び入学金の減免の詳細は、別に定める。

第39条の3 災害等の特別な事情により学費の納入が困難であると認められる者には、申請に基づき、学費の一部を免除することができる。

- 2 前項の学費の一部免除の詳細は、別に定める。

第3章 附属施設

第40条 図書館を設け、図書、学術雑誌、電磁的方法により提供される学術情報等を系統的に整備し、教育研究を促進する。

- 2 大学には学部研究室、実験室、研究所等を設ける。

第41条 寄宿舎を設け、一部学生を入舎させる。

第42条 学生支援機構保健センターを設け、教職員及び学生の保健医療に当る。

附 則

- 1 この学則は、2005年4月1日から施行する。

- 2 第27条第3項の規定は、1989年度入学生から適用する。

- 3 第9条に規定する教育職員免許状を得るための資格（高等学校地理歴史・公民科）については、1990年度入学生から適用する。

- 4 第7条、第16条は、知識工学科設置、機械工学科、機械工学第二学科の機械システム工学科、エネルギー機械工学科への名称変更及び工業化学科、化学工学科の機能分子工学科、物質化学工学科への改組転換により1994年4月1日から改正施行する。

- 5 第7条は、学部第2部を1997年度入学生から学生募集停止及び文学部第1部、法学部第1部、経済学部第1部、商学部第1部の文学部、法学部、経済学部、商学部への名称変更により1997年4月1日から改正施行する。

第16条は、文学部英文学科、文化学科国文学専攻、法学部法律学科、政治学科、経済学部、商学部へ昼間主コース、夜間主コースを設置。これにともなう学部、学科の収容定員増加変更により1997年4月1日から改正施行する。

なお、各学部の第2部は、当該学部の第2部に在学する者がいなくなるまでの間存続するものとし、教育課程に関する規程は、従前によるものとする。（1997年4月1日改正）

- 6 第7条、第16条は、神学部神学科、経済学部経済学科、商学部商学科の学科名明示により、1999年4月1日から改正施行する。（1999年4月1日改正）

- 7 第7条、第16条は、文学部社会学科新聞学専攻のメディア学専攻への名称変更、政策学部政策学科、工学部情報システムデザイン学科及び環境システム学科の設置により2004年4月1日から改正施行する。（2004年4月1日改正）

- 8 第7条は、文学部の改組・再編による文化学科、社会学科及び各学科内の専攻の廃止、それに伴う文学部哲学科、心理学科、

美学芸術学科、文化史学科、国文学科及び社会学部社会学科、社会福祉学科、メディア学科、産業関係学科、教育文化学科の設置並びに文化情報学部文化情報学科の設置により2005年4月1日から改正施行する。

第16条は、文学部の改組・再編に伴う学部・学科の設置及び文化情報学部の設置並びに法学部及び経済学部の昼間主コース、夜間主コースの廃止により2005年4月1日から改正施行する。

なお、廃止する文化学科及び社会学科の各専攻並びに法学部及び経済学部の昼間主コース及び夜間主コースは、2005年度より学生募集を停止する。ただし、各学科・専攻及びコースは、当該学科・専攻及びコースに在学する者がいなくなるまでの間存続するものとし、教育課程に関する規程は、従前によるものとする。（2005年4月1日改正）

- 9 第13条に規定する試験の成績評価は、2004年度第1次入学生から適用し、2003年度以前の入学生については、従前の規程による。

- 10 第15条に規定する学位は、2005年度第1次入学生から適用し、2004年度以前の入学生については、従前の規程による。

- 11 第30条の3に規定する再入学は、2004年度第1次入学生から適用する。

- 12 第8条の別表Ⅱの各学部教育課程表は、2005年度第1次入学生から適用し、2004年度以前の入学生については、別に定めるもののほか、従前の教育課程表による。

- 13 第38条第1項の別表Ⅰに定める学費のうち、入学金、授業料、教育充実費及び実験実習料については、2005年度入学生に適用する。2004年度以前の入学生については、従前の学費による。

- 14 第38条第1項の別表Ⅰに定める学費のうち、休学在籍料については、2003年度以降在学の学生に適用する。ただし、2002年度以前の入学生のうち、従前の学費による休学中の学費が休学在籍料を下回る場合は、その額とする。

附 則

- 1 この学則は、2006年4月1日から施行する。

- 2 第7条及び第16条は、工学部知識工学科の名称変更により、改正・施行する。なお、知識工学科は、2006年度より学生募集を停止する。ただし、当該学科は、当該学科に在籍する学生がいなくなるまでの間存続するものとし、教育課程に関する規定は、従前によるものとする。

- 3 第8条の別表Ⅱの各学部教育課程表は、2006年度第1次入学生から適用し、2005年度以前の入学生については、別に定めるもののほか、従前の教育課程表による。

- 4 第38条第1項の別表Ⅰに定める学費のうち、入学金、授業料、教育充実費及び実験実習料については、2006年度入学生に適用する。2005年度以前の入学生については、従前の学費による。

附 則

- 1 この学則は、2007年4月1日から施行する。

- 2 第16条は、文学部英文学科及び国文学科の昼間主コース、夜間主コースの廃止により、改正・施行する。なお、文学部英文学科及び国文学科の昼間主コース及び夜間主コースは、2007年度より学生募集を停止する。ただし、当該コースは、当該コースに在籍する学生がいなくなるまでの間存続するものとし、教育課程に関する規程は、従前によるものとする。

- 3 第8条の別表Ⅱの各学部教育課程表は、2007年度第1次

入学生から適用し、2006年度以前の入学生については、別に定めるもののほか、従前の教育課程表による。

- 4 第38条第1項の別表Iに定める学費のうち、入学金、授業料、教育充実費及び実験実習料については、2007年度入学生に適用する。2006年度以前の入学生については、従前の学費による。

附 則

- 1 この学則は、2008年4月1日から施行する。
- 2 第7条は、理工学部数理システム学科、生命医科学部医工学科、医情報学科、医生命システム学科及びスポーツ健康科学部スポーツ健康科学科の設置並びに工学部、機能分子工学科及び物質化学工学科の理工学部、機能分子・生命化学科及び化学システム創成工学科への名称変更により、改正・施行する。

第16条は、政策学部政策学科の昼間主コース及び夜間主コースの廃止、理工学部数理システム学科、生命医科学部及びスポーツ健康科学部の設置並びにこれにともなう学部・学科の収容定員変更及び工学部、機能分子工学科及び物質化学工学科の理工学部、機能分子・生命化学科及び化学システム創成工学科への名称変更により改正・施行する。

なお、政策学部政策学科の昼間主コース及び夜間主コース並びに工学部は、2008年度より学生募集を停止する。ただし、各学部・学科及びコースは、当該学部・学科及びコースに在籍する学生がいなくなるまでの間存続するものとし、教育課程に関する規程は、従前によるものとする。

- 3 第8条の別表IIの各学部教育課程表は、2008年度第1年次入学生から適用し、2007年度以前の入学生については、別に定めるもののほか、従前の教育課程表による。
- 4 第38条第1項の別表Iに定める学費のうち、入学金、授業料、教育充実費及び実験実習料については、2008年度入学生に適用する。2007年度以前の入学生については、従前の学費による。

附 則

- 1 この学則は、2009年4月1日から施行する。
- 2 第7条は、心理学部心理学科の設置及びそれにとりなう文学部心理学科の廃止により、改正・施行する。

第16条は、心理学部心理学科の設置及びそれにとりなう文学部心理学科の廃止並びに学部・学科の収容定員変更により改正・施行する。

なお、文学部心理学科は、2009年度より学生募集を停止する。ただし、文学部心理学科は、当該学科に在籍する学生がいなくなるまでの間存続するものとし、教育課程に関する規程は、従前によるものとする。

- 3 第8条の別表IIの各学部教育課程表は、2009年度第1年次入学生から適用し、2008年度以前の入学生については、別に定めるもののほか、従前の教育課程表による。
- 4 第38条第1項の別表Iに定める学費のうち、入学金、授業料、教育充実費及び実験実習料については、2009年度入学生に適用する。2008年度以前の入学生については、従前の学費による。

附 則

- 1 この学則は、2010年4月1日から施行する。
- 2 第8条の別表IIの各学部教育課程表は、2010年度第1年次入学生から適用し、2009年度以前の入学生については、別に定めるもののほか、従前の教育課程表による。

- 3 第38条第1項の別表Iに定める学費のうち、入学金、授業料、教育充実費及び実験実習料については、2010年度入学生に適用する。2009年度以前の入学生については、従前の学費による。

附 則

- 1 この学則は、2011年4月1日から施行する。
- 2 第7条及び第16条は、グローバル・コミュニケーション学部グローバル・コミュニケーション学科の設置により、改正・施行する。
- 3 第8条の別表IIの各学部人材養成目的及び教育課程表は、2011年度第1年次入学生から適用し、2010年度以前の入学生については、別に定めるもののほか、従前の人材養成目的及び教育課程表による。

附 則

- 1 この学則は、2012年4月1日から施行する。
- 2 第8条の別表IIの各学部人材養成目的及び教育課程表は、2012年度第1年次入学生から適用し、2011年度以前の入学生については、別に定めるもののほか、従前の人材養成目的及び教育課程表による。

附 則

- 1 この学則は、2013年4月1日から施行する。
- 2 第7条は、グローバル地域文化学部グローバル地域文化学科の設置により、改正・施行する。

第16条は、学部・学科の収容定員変更、商学部商学科の昼間主コース及び夜間主コースの廃止並びにグローバル地域文化学部グローバル地域文化学科の設置により、改正・施行する。

なお、商学部商学科の昼間主コース及び夜間主コースは、2013年度より学生募集を停止する。ただし、当該コースは、当該コースに在籍する学生がいなくなるまでの間存続するものとし、教育課程に関する規程は、従前によるものとする。

- 3 第8条の別表IIの各学部人材養成目的及び教育課程表は、2013年度第1年次入学生から適用し、2012年度以前の入学生については、別に定めるもののほか、従前の人材養成目的及び教育課程表による。

附 則

- 1 この学則は、2014年4月1日から施行する。
- 2 第8条の別表IIの各学部人材養成目的及び教育課程表は、2014年度第1年次入学生から適用し、2013年度以前の入学生については、別に定めるもののほか、従前の人材養成目的及び教育課程表による。

附 則

- 1 この学則は、2015年4月1日から施行する。
- 2 第8条の別表IIの各学部人材養成目的及び教育課程表は、2015年度第1年次入学生から適用し、2014年度以前の入学生については、別に定めるもののほか、従前の人材養成目的及び教育課程表による。
- 3 第38条第1項の別表Iに定める学費のうち、入学金、授業料、教育充実費及び実験実習料については、2015年度入学生に適用する。2014年度以前の入学生については、従前の学費による。

附 則

- 1 この学則は、2016年4月1日から施行する。
- 2 留学生別科は、2016年度より学生募集を停止する。ただし、当該組織に在籍する学生がいなくなるまでの間存続するものとし、教育課程に関する規程は、従前によるものとする。
- 3 第8条の別表Ⅱの各学部人材養成目的及び教育課程表は、2016年度第1年次入学生から適用し、2015年度以前の入学生については、別に定めるもののほか、従前の人材養成目的及び教育課定表による。
- 4 第38条第1項の別表Ⅰに定める学費のうち、入学金、授業料、教育充実費及び実験実習料については、2016年度入学生に適用する。2015年度以前の入学生については、従前の学費による。

附 則

- 1 この学則は、2017年4月1日から施行する。
- 2 第8条の別表Ⅱの各学部人材養成目的及び教育課程表は、2017年度第1年次入学生から適用し、2016年度以前の入学生については、別に定めるもののほか、従前の人材養成目的及び教育課程表による。
- 3 第38条第1項の別表Ⅰに定める学費のうち、入学金、授業料、教育充実費及び実験実習料については、2017年度入学生に適用する。2016年度以前の入学生については、従前の学費による。

附 則

- 1 この学則は、2018年4月1日から施行する。
- 2 第8条の別表Ⅱの各学部人材養成目的及び教育課程表は、2018年度第1年次入学生から適用し、2017年度以前の入学生については、別に定めるもののほか、従前の人材養成目的及び教育課程表による。
- 3 第38条第1項の別表Ⅰに定める学費のうち、入学金、授業料、教育充実費及び実験実習料については、2018年度入学生に適用する。2017年度以前の入学生については、従前の学費による。

附 則

- 1 この学則は、2019年4月1日から施行する。
- 2 第8条の別表Ⅱの各学部人材養成目的及び教育課程表は、2019年度第1年次入学生から適用し、2018年度以前の入学生については、別に定めるもののほか、従前の人材養成目的及び教育課程表による。
- 3 第38条第1項の別表Ⅰに定める学費のうち、入学金、授業料、教育充実費及び実験実習料については、2019年度入学生に適用する。2018年度以前の入学生については、従前の学費による。
なお、再入学生の入学金に関する規定のただし書きについては、2020年4月1日以降に再入学する学生に適用する。
- 4 第38条第1項の別表Ⅰに定める学費のうち、特別在籍料については、2019年4月1日以降に派遣を決定する学生に適用する。

附 則

- 1 この学則は、2020年4月1日から施行する。
- 2 第7条及び第16条は、理工学部エネルギー機械工学科の名称変更により改正・施行する。
なお、理工学部エネルギー機械工学科は、2020年度より学生募集を停止する。ただし、当該学科は、当該学科に在籍する学生がいなくなるまでの間存続するものとし、教育課程に関する

規程は、従前によるものとする。

- 3 第8条の別表Ⅱの各学部人材養成目的及び教育課程表は、2020年度第1年次入学生から適用し、2019年度以前の入学生については、別に定めるもののほか、従前の人材養成目的及び教育課程表による。
- 4 第38条第1項の別表Ⅰに定める学費のうち、入学金、授業料、教育充実費及び実験実習料については、2020年度入学生に適用する。2019年度以前の入学生については、従前の学費による。

附 則

- 1 この学則は、2021年4月1日から施行する。
- 2 第8条の別表Ⅱの各学部人材養成目的及び教育課程表は、2021年度第1年次入学生から適用し、2020年度以前の入学生については、別に定めるもののほか、従前の人材養成目的及び教育課程表による。

附 則

- 1 この学則は、2022年4月1日から施行する。
- 2 第8条の別表Ⅱの各学部人材養成目的及び教育課程表は、2022年度第1年次入学生から適用し、2021年度以前の入学生については、別に定めるもののほか、従前の人材養成目的及び教育課程表による。
- 3 第26条に規定する連帯保証人は、2022年度第1年次入学生から適用し、2021年度以前の入学生については、従前の規程による。

附 則

- 1 この学則は、2023年4月1日から施行する。
- 2 第8条の別表Ⅱの各学部人材養成目的及び教育課程表は、2023年度第1年次入学生から適用し、2022年度以前の入学生については、別に定めるもののほか、従前の人材養成目的及び教育課程表による。
- 3 第26条第2項に規定する極度額は、2023年度第1年次入学生から適用する。2022年度の入学生については、従前の規定による。
- 4 第38条第1項の別表Ⅰに定める学費のうち、入学金、授業料及び教育充実費については、2023年度入学生に適用する。2022年度以前の入学生については、従前の学費による。

附 則

- 1 この学則は、2024年4月1日から施行する。
- 2 第7条の14は、国際教養教育院の設置並びにこれに伴う第7条の7に定める日本語・日本文化教育センター及び第7条の12に定めるグローバル教育センターの廃止により、改正・施行する。なお、日本語・日本文化教育センター及びグローバル教育センターは、2024年度より学生の新規受入れを停止する。ただし、日本語・日本文化教育センター及びグローバル教育センターは、当該センターに在籍する学生がいなくなるまでの間存続するものとし、教育課程に関する規程は、従前によるものとする。
- 3 第8条の別表Ⅱの各学部人材養成目的及び教育課程表は、2024年度第1年次入学生から適用し、2023年度以前の入学生については、別に定めるもののほか、従前の人材養成目的及び教育課程表による。
- 4 第38条第1項の別表Ⅰに定める学費のうち、入学金、授業料及び教育充実費については、2024年度入学生に適用する。2023年度以前の入学生については、従前の学費による。

別表 I 学 費

入学金、授業料及び教育充実費

(年額)

		入 学 金	授 業 料	教育充実費
神 学 部 文 学 部 社 会 学 部 法 学 部 経 済 学 部 商 学 部 政 策 学 部 グローバル地域文化学部	第 1 年次	200,000円	763,000円	163,000円
	第 2 年次		963,000円	163,000円
	第 3 年次		963,000円	163,000円
	第 4 年次		963,000円	163,000円
文化情報学部	第 1 年次	200,000円	873,000円	176,000円
	第 2 年次		1,073,000円	176,000円
	第 3 年次		1,073,000円	176,000円
	第 4 年次		1,073,000円	176,000円
理 工 学 部 (数理システム 学科を除く) 生命医科学部	第 1 年次	200,000円	1,264,000円	246,000円
	第 2 年次		1,464,000円	246,000円
	第 3 年次		1,464,000円	246,000円
	第 4 年次		1,464,000円	246,000円
理 工 学 部 (数理システム 学科)	第 1 年次	200,000円	1,187,000円	246,000円
	第 2 年次		1,387,000円	246,000円
	第 3 年次		1,387,000円	246,000円
	第 4 年次		1,387,000円	246,000円
ス ポ ー ツ 健 康 学 部	第 1 年次	200,000円	906,000円	176,000円
	第 2 年次		1,106,000円	176,000円
	第 3 年次		1,106,000円	176,000円
	第 4 年次		1,106,000円	176,000円
心 理 学 部	第 1 年次	200,000円	923,000円	184,000円
	第 2 年次		1,123,000円	184,000円
	第 3 年次		1,123,000円	184,000円
	第 4 年次		1,123,000円	184,000円
グ ローバル・ コ ミュニケー シ ョ ン 学 部	第 1 年次	200,000円	873,000円	184,000円
	第 2 年次		1,073,000円	184,000円
	第 3 年次		1,073,000円	184,000円
	第 4 年次		1,073,000円	184,000円

- (1) 授業料及び教育充実費については、各々2分の1を春学期学費及び秋学期学費とする。
- (2) 4年を超えて在籍した場合（再修生）の学費は、第4年次の学費を適用する。
- (3) 転入学生及び編入学生の入学金は、200,000円とし、授業料及び教育充実費は、転入学又は編入学を許可された年次に在籍する学生と同額とする。ただし、本学卒業生に限り、入学金は2分の1とする。
- (4) 再入学生の入学金は、100,000円とし、授業料及び教育充実費は、再入学を許可された年次に在籍する学生と同額とする。ただし、学費未納により学年末をもって除籍された者が翌年度4月30日までに再入学手続をする場合及び春学期末をもって除籍された者が次の秋学期10月31日までに再入学手続をする場合の入学金は、50,000円とする。

ダブルディグリープログラム による留学期間	特別在籍料
1 年	300,000円
1 学期	150,000円

休学在籍料

休 学 期 間	休学在籍料
1 年	120,000円
半 年	60,000円

- ・母国における兵役義務による休学が認められた者は、休学在籍料の納入を要しない。

別表 I の 2 履修料

履修登録料	全 学 部	25,000円
履 修 料 (1単位につき)	神、文、社会、法、経済、商、 政策、グローバル地域文化学部	22,000円
	文化情報、スポーツ健康科学部	23,000円
	理工、生命医科学部	31,000円
	心理、グローバル・コミュニケーション学部	24,000円

- (1) 履修料の総額が当該年度の第1年次の「授業料及び教育充実費の合計額」を超える場合は、その額にとどめる。
- (2) 本学出身者及び前年度から継続の履修生の履修登録料は、2分の1とする。
- (3) 学期をまたがって履修する場合、履修登録料は、重複して徴収しない。
- (4) 複数の学部併願する場合、履修登録料は、重複して徴収しない。

別表 I の 3 聴講料

聴講登録料	全 学 部	25,000円
聴 講 料 (1単位につき)	神、文、社会、法、経済、商、 政策、グローバル地域文化学部	15,000円
	文化情報、スポーツ健康科学部	15,000円
	理工、生命医科学部	21,000円
	心理、グローバル・コミュニケーション学部	16,000円

- (1) 聴講料の総額が当該年度の第1年次の「授業料及び教育充実費の合計額」を超える場合は、その額にとどめる。
- (2) 本学出身者及び前年度から継続の聴講生の聴講登録料は、2分の1とする。
- (3) 学期をまたがって聴講する場合、聴講登録料は、重複して徴収しない。
- (4) 複数の学部併願する場合、聴講登録料は、重複して徴収しない。

別表 I の 4 外国人留学生（特別学生）入学金及び研修料

	入 学 金	研 修 料 (年額)	研 修 料 (年度内の在学期間が 7月以内の場合)
神学部 文学部 社会学部 法学部 経済学部 商学部 政策学部 グローバル地域文化学部	25,000円	440,000円	220,000円
文化情報学部 スポーツ健康科学部	25,000円	460,000円	230,000円
理工学部 生命医科学部	25,000円	620,000円	310,000円
心理学部 グローバル・コミュニケーション学部	25,000円	480,000円	240,000円
国際教養教育院	25,000円	666,000円	333,500円

- (1) 研修料については、2分の1を春学期学費及び秋学期学費とする。
- (2) 特別学生が正規課程に進学した場合、正規課程の入学金は特別学生時の入学金相当額を差し引いた額とする。
- (3) 期間延長者（同志社大学外国人留学生内規第4条第2項該当者）については、重複して入学金を徴収しない。また、研修料は入学年度の額を適用する。
- (4) 秋学期入学者の学費については、入学年度の春学期入学者の学費を適用する。
- (5) 特別学生が、年度内に20単位（国際教養教育院は、30単位）を超えて学科目登録をする場合は、超過する分1単位につき上記入学金及び研修料のほかに、学部授業科目を登録するときは学則別表Iの2に定める履修料相当額を、ビジネス研究科ビジネス専攻を除く大学院授業科目を登録するときは大学院学則別表Iの2に定める履修料相当額を、ビジネス研究科ビジネス専攻授業科目を登録するときは専門職大学院学則別表Iの2に定める履修料相当額を、グローバル教育プログラム科目、日本語・日本文化教育プログラム科目及び日本語・日本文化教育科目を登録するときは学則別表Iの2に定める神、文、社会、法、経済、商、政策、グローバル地域文化学部の履修料相当額を研修料として納入すること。
- (6) 研修料の総額が当該年度の第1年次の授業料を超える場合は、その額にとどめる。

(7) 外国の大学の教育計画で在学する特別学生又は本学と特定の外国の大学との協定により在学する特別学生その他特別の事情のある場合は、部長会の審議を経てこの学費を適用しないときがある。

別表Ⅰの５ 入学検定料

区 分		金 額	
一般選抜入学試験 推薦入学試験 転入学試験 編入学試験		35,000円	
大学入学共通テストを利用する 入学試験	個別学力検査を課す場合	25,000円	
	個別学力検査を課さない場合	15,000円	
アドミッションズオフィスによる入学者選抜		第1次審査	25,000円
		第2次審査	10,000円
推薦選抜入学試験 自己推薦入学試験 その他特別入学試験		35,000円	
推薦選抜入学試験における二段階選考 自己推薦入学試験における二段階選考 その他特別入学試験における二段階選考		第1次選考	10,000円
		第2次選考	25,000円
外国人留学生入学試験 その他外国人留学生特別入学試験 外国人留学生転入学試験 外国人留学生編入学試験		書類選考および学部独自試験を課す場合	15,000円
		書類選考のみの場合	10,000円
グローバル・コミュニケーション学部 (日本語コース) 入学試験		書類選考および学部独自試験を課す場合	15,000円
		書類選考のみの場合	10,000円
国際教育インスティテュート（国際教養コース）入学試験		15,000円	

別表Ⅱ 各学部人材養成目的及び教育課程表（省略）

学 部 一 般 内 規

(2024 年 4 月 1 日改正)

学 年 暦

別に定める「学年暦」は、年間の行事を示し特別の通知・掲示がない限り、このとおり行われる。行事の詳細については、その都度指示する。

学 籍 番 号

- 1 学生には、入学と同時に学籍番号が付与され、在学する期間を通じて変わらない。
- 2 第2年次転入学生及び編入学生には、第2年次生の入学年度を冠した学籍番号が付与される。
- 3 第3年次転入学生及び編入学生には、第3年次生の入学年度を冠した学籍番号が付与される。
- 4 再入学生には、再入学を許可された年次に該当する入学年度を冠した学籍番号が付与される。

学 生 証

- 1 学生証は、本学の学生であることを証明するもので、常に携帯しなければならない。
- 2 学生証は、卒業、退学及び除籍の場合は、直ちに返納しなければならない。
- 3 学生証を紛失したときは、直ちに届け出て再交付を受けなければならない。ただし、別に定める手数料を納入することを要する。
- 4 学生証は、他人に貸与又は譲渡してはならない。

履 修 科 目 の 登 録

- 1 履修する科目は、学年暦に定められた期間に登録しなければならない。ただし、在学留学が認められた場合は、これによらないことがある。
- 2 合格となった科目は、再度登録履修することはできない。
- 3 各年次で登録履修できる単位数は、春学期及び秋学期合計50単位に満たない範囲内において学部の定めるところによる。
- 4 前項の規定にかかわらず、転入学生及び編入学生の登録履修できる最高単位数は、学部の定めるところによる。

成 績 評 価

- 1 成績評価は、学年暦に定められた期間に実施される期末試験、期末試験以外の評価に基づき、多面的に行われる。
- 2 成績は、成績原簿に記録される。
- 3 不合格となった科目を再履修し、合格となった場合は、直近の不合格の評価のみ改変される。

期 末 試 験

- 1 受験上の注意
 - (1) 学費未納のままでは受験できない。
 - (2) 未登録の授業科目は、受験できない。
 - (3) 授業日数の3分の2以上の出席がない場合は、科目担当者の判断によって、受験資格を取り消すことがある。
 - (4) 試験には、必ず学生証を持参しなければならない。
 - (5) 試験に15分以上遅刻した者は、受験を許さない。また、試験開始後30分経過するまでは退室できない。
 - (6) 試験にかかる不正行為があつて、当該学部教授会がそれを認定した場合は、その試験が実施された学期中の全科目を不合格とし、これを公表する。ただし、当該学部が定める科目については除く。
 - (7) その他試験に関する注意事項等は別に定める。
 - (8) 上記(1)から(7)の注意事項は期末試験以外の評価に適用することがある。

2 追 試 験

- (1) 病気又はやむを得ない事由のために、期末試験又は学部教授会が認める期末試験以外の評価を受けることができなかった者に追試験を行うことがある。やむを得ない事由は別に定める。
- (2) 受験希望者は、追試験願を、当該科目試験日の翌日から起算して3日以内に提出しなければならない。ただし、課外活動のため受験できない場合、追試験願は事前に提出し承認を受けなければならない。
- (3) 追試験願には、当該試験を受験できなかった事由を証明する書類を添付しなければならない。必要な証明書類は別に定める。
- (4) 追試験ごとに1,000円の追試験料を納入しなければならない。

届 書 ・ 願 書

届書及び願書には、次のようなものがある。

1 届 書

- (1) 欠 席 届 授業科目担当者名明記、理由書（診断書等）添付のこと。
- (2) 改 姓(名)届 戸籍抄本添付のこと。
- (3) 性 別 変 更 届 戸籍抄本添付のこと。
- (4) 住 所 変 更 届
- (5) 連 帯 保 証 人 変 更 届 新旧連帯保証人併記のこと。

2 願 書

- (1) 休 学 願 理由記載、適宜証明書類添付のこと。
- (2) 退 学 願 理由記載のこと。
- (3) 再 入 学 願 理由記載のこと。
- (4) 通称名使用願 診断書添付のこと。

- (5) 旧姓名使用願 戸籍抄本等、旧姓名を確認できる証明書類添付のこと。
- (6) 在学留学願 留学する大学の入学許可書添付のこと。
- (7) 転学部・転学科願 理由記載のこと。
- (8) 追試験願 理由及び受験科目名記載のこと。

以上の各種届書及び願書は、所定様式により提出する。必要によっては、当該学部教授会の審議を経て処理される。

教室使用願、物品使用願等は、願い出責任者を明記のうえ、教育支援機構教務部に提出すること。

再入学

- 1 退学日又は除籍日から5年以内は、当該学部教授会の審議を経て、再入学を許可する。5年を経過したときは、試験のうえ、教授会の判定によって再入学を許可する。
- 2 再入学の時期は、学期の始めとする。
- 3 再入学を許可する学部・学科等は、退学又は除籍時の学部・学科等とする。ただし、退学又は除籍時の学部・学科等が存在しない場合及び学生募集が停止されている場合は、当該学生の再入学願を審議する学部教授会は、学長が指定する。
- 4 再入学を許可する年次、修業年限及び在学年限は、再入学前に在籍していた期間により定める。
- 5 再入学生の教育課程は、再入学を許可された年次に在籍する学生と同様とする。

転学部・転学科

- 1 転学部及び転学科は、やむを得ない事情の生じた場合に限り、第2年次から第3年次に進むとき、関係学部教授会の審議を経て許可することがある。なお、学部教授会が特に必要と認めた場合は、第1年次から第2年次に進むときも当該学部内において転学科を許可することがある。
- 2 いったん転学部・転学科を許可した学生の再転学部・転学科は認めない。
- 3 転学部・転学科願書の受付期限は秋学期講義最終日とし、許可決定の時期は、当該年度の終わりとする。

学士入学

学士入学は、転入学・編入学試験を受けなければならない。ただし、本学卒業生は、同一学部学科への学士入学は認められない。

免許資格課程登録料

免許資格課程を登録する者は、次の各号の免許資格課程登録料を納入しなければならない。

- (1) 教職課程 30,000円
- (2) 博物館学芸員課程 10,000円
- (3) 図書館司書課程 10,000円

- 2 免許資格課程登録料の詳細は、別に定める。

教育実習費

教育実習を登録する者は、登録と同時に実習費を納めなければならない。

諸会費

本学が代理徴収を行う学会、父母会及び卒業生団体の諸会費は、所定の期日までに納入しなければならない。

定期健康診断

学生は、毎年、学期始めに行う定期健康診断を必ず受けなければならない。疾病その他やむを得ない理由によって定期健康診断を受けることができなかった者は、その理由のなくなった後、速やかに受けなければならない。

附則

この内規は、2024年4月1日から施行する。

外国留学に関する諸規程

外国の大学に留学する学生の取扱いに関する内規

(設置)

第1条 本学の学部又は大学院の学生が、本学の教育課程の一環として学則第27条の2、大学院学則第20条の2、専門職大学院学則第29条又は法科大学院学則第15条により留学する場合は、この内規の定めるところによる。

(教育機関の定義)

第2条 この内規にいう外国の大学とは、外国における正規の高等教育機関で学位授与権を有するもの、又はこれに相当する教育機関をいう。

2 外国の大学の調査認定は、学部教授会、研究科教授会又は研究科委員会が行う。

(留学の定義)

第3条 この内規にいう留学とは、本学の許可を受けて外国の大学に在学し、科目を履修し、又は研究指導を受けることをいう。

(条件)

第4条 この内規の適用を受けて留学する学生は、次の要件を満たさなければならない。ただし、大学院学生には適用しない。

- (1) 本学に1年以上在学していること。
 - (2) 30単位以上修得していること。
- 2 前項第2号は、当該学部教授会の認める特別の事情がある場合には、適用しない。

(学籍)

第5条 この内規の適用を受けて留学する学生の本学学籍上の取扱いは、在学留学とし、休学としない。ただし、学生が休学を認められ、外国の大学で学修する場合は、この内規は適用しない。

(期間)

第6条 在学中に留学できる期間は、1年以内とする。在学留学期間の算定は、留学先大学の別にかかわらず、当該教育課程における在学留学期間の通算にて行う。

2 当該学部教授会、研究科教授会又は研究科委員会の認める特別の事情がある場合は、1年間を限度として、在学留学期間の延長を許可する。

(履修)

第7条 留学する大学での履修については、留学前に留学する大学の授業科目を検討した上、当該学部又は研究科の指導を受けなければならない。

(学生納付金)

第8条 この内規の適用を受けて留学する学生は、留学中所定の学生納付金を納入しなければならない。

(手続)

第9条 外国の大学に留学する学生で、この内規の適用を希望する場合は、在学留学願を当該学部長又は研究科長を通じて学長に提出するものとする。

2 出発・帰国に際しては、留学出発・帰国届を当該学部長又は研究科長を経て、学長に提出しなければならない。

3 在学留学期間の延長を願出する場合は、在学留学延長願を当該学部長又は研究科長を通じて、学長に提出するものとする。

(単位認定)

第10条 単位認定を受けようとする者は、帰国後速やかに、次に掲げる必要書類（留学した大学の発行するもの）を添付した取得単位認定願を、当該学部長又は研究科長に提出するものとする。

- (1) 成績証明書（時間数、単位数、科目名を明記したもの）
- (2) 指導教員又はこれに準ずる教員の所見を記したもの
- (3) 受講した科目の内容を説明した教授細目
- (4) 大学履修要項

2 当該学部教授会、研究科教授会又は研究科委員会は、関係機関と協議の上審議し、留学した大学での取得単位を学則の定めるところにより認定することができる。

(帰国後の登録及び履修)

第11条 留学した学生の帰国直後の春学期又は秋学期における登録及び履修については、当該学部教授会、研究科教授会又は研究科委員会が出国時までの履修状況等を勘案し、特別の措置を講ずることがある。なお、設置科目によっては関係機関との協議を必要とする。

(事務)

第12条 この内規に関する事務は、国際連携推進機構国際センター国際課が取り扱う。

(改廃)

第13条 この内規の改廃は、教務〔国際〕主任会議及び部長会の審議を経て、学長が決定する。

附 則

この内規は、2015年4月1日から施行する。

同志社大学外国協定大学派遣留学生に関する内規

(目的)

第1条 この内規は、同志社大学外国協定大学派遣留学生制度を設け、本学の外国協定大学に学生を派遣し、もって本学建学の精神である国際主義を体得した学生を養成することを目的とする。

(定義)

第2条 この制度による外国協定大学派遣留学生とは、本学と外国の大学との大学間協定に基づき、学長の推薦により、外国の大学に留学する学生をいう。

(取扱い)

第3条 外国協定大学派遣留学生として留学をする場合は、この内規によるほか、「外国の大学に留学する学生の取扱いに関する内規」の定めるところによる。

(出願条件)

第4条 外国協定大学派遣留学生として出願できる学生は、学力、人物共に優秀で本制度の趣旨をよく理解し、留学年度の4月1日現在、学部2年次生以上の者又は大学院に在学中の者とする。

(義務)

第5条 外国協定大学派遣留学生として留学を希望する学生は、募集要項に定める出願書類を指定された期日までに提出しなければならない。

(推薦方法)

第6条 外国協定大学派遣留学生は、学部教授会、研究科教授会又は研究科委員会の推薦に基づき、教務〔国際〕主任会議の審議を経て、学長が候補者を決定し、留学先大学に推薦する。

(候補者の決定)

第7条 外国協定大学派遣留学生の最終決定は、留学先大学による当該留学生の受入れ決定に基づき、学長がこれを行う。

(留学期間)

第8条 留学期間は、留学先大学の正規の1年以内とする。ただし、当該学部教授会、研究科教授会又は研究科委員会の認める特別の事情がある場合は、教務〔国際〕主任会議の審議を経て、学長が外国協定大学への在学留学期間の延長を認めることがある。

(事務)

第9条 この内規に関する事務は、国際連携推進機構国際センター国際課が取り扱う。

(改廃)

第10条 この内規の改廃は、教務〔国際〕主任会議及び部長会の審議を経て、学長が決定する。

附 則

この内規は、2015年4月1日から施行する。

学業履修について

本学のカリキュラム（教育課程）は、各学部・学科の教育上の目的を達成するために、学部ごとに定められています。本学において卒業するためには、所定の単位を修得し、この課程を修めなければなりません。

各学部のカリキュラムに定める授業科目の登録・履修にあたっての詳細な説明・手続については、本要項および各学部ごとに作成されている『登録要領』を参照してください。なお、各授業科目の内容については『シラバス』を参照してください。

障がいのある学生への受講に対する配慮

身体、精神・発達等に障がいのある学生が、他の学生と等しい条件のもとで科目を受講できるよう、「合理的配慮」について検討します。

合理的配慮を希望される場合は、スチューデントダイバーシティ・アクセシビリティ支援室（SDA室）までご相談ください。

単位制

単位制とは、各学部ごとに定められた授業科目を登録・履修し、試験に合格することによりそれぞれの授業科目の所定の単位を得、修業年限中に卒業に必要な単位数を修得していく制度です。

現在の我が国の大学制度は単位制度を基本としており、下記に記載している学則のとおり、1単位は、教室等での授業時間と準備学習や復習の時間を合わせて標準45時間の学修を要する教育内容をもって構成されています。授業だけでなく、準備学習や復習の時間の重要性をよく理解しておくようにしてください。

卒業必要単位数は学部によって異なるので、所属学部の欄を参照してください。学部授業科目の単位数の計算は、次の基準によります（学則第9条3項4項）。

3 授業科目の単位数は、1単位の授業科目を45時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準とし、授業の方法に応じ、次の基準による。

- (1) 講義及び演習については、15時間から30時間までの範囲で本学が定める時間の授業をもって1単位とする。
- (2) 実験、実習、実技等については、30時間から45時間までの範囲で本学が定める時間の授業をもって1単位とする。
- (3) 第1号に規定する授業の方法と前号に規定する授業の方法を併用する場合の単位数の基準は、前2号に規定する基準を考慮して本学が定める。

4 前項の規定にかかわらず、卒業論文等の授業科目については、これらに必要な学修等を考慮して、単位数を定める。

また、本学では、文部科学省令である大学設置基準や文部科学省通知に基づき、同志社大学学則第9条の5において、多様なメディアを高度に利用して教室等以外の場所で履修させる授業（遠隔授業）により修得する単位は、各学部における卒業に必要な単位数から64単位を除いた単位数を上限として、卒業に必要な単位とすることができるものと定めています。シラバス等で表示される「学則第9条の5対象科目」の修得単位数の合計に留意して、履修計画を立てる必要があります（学則第9条の5）。

授業時間

本学における授業時間は1講時について90分とし、これを2時間と計算しています。例えば、「春学期・週2時間」とは、春学期期間中に90分の授業が週1回行われるということであり、「秋学期・週4時間」とは、秋学期期間中に90分の授業が週2回行われるということです。

講時	授業時間
1	9:00～10:30
2	10:45～12:15
3	13:10～14:40
4	14:55～16:25
5	16:40～18:10
6	18:25～19:55
7	20:10～21:40

休講

授業は、学年暦によって行われますが、担当者の公務、出張、学会、病気などによって休講となる場合もあります。休講に関する情報は本学学修支援システムDUET（以下DUETという）で確認することができます。急な休講や休講取消もありますので、DUETを適宜確認するようにしてください。なお、休講情報もなく、講義が始まらない場合は各キャンパスの教務センターへ申し出て、確かめるようにしてください。

補講

補講に関する情報は、DUETで確認することができます。日時、教室などをよく確認して受講してください。

集中講義

科目によっては、特定期間内に集中して行う講義（集中講義）があります。

授業教室

- (1) 学部授業時間割表は、科目登録・履修に必要な書類とともに、各自に配付されますが、それ以後の教室変更などは、DUETでお知らせしますので、よく注意してください。なお、秋学期開講科目の学部授業時間割表は、9月中旬にあらためて公開、配付します。
- (2) 開講当初の授業教室は、学部授業時間割表に記載しています。授業教室は登録者数の増減により変更することがありますので、DUETで変更教室を確認のうえ、授業に出席してください。
- (3) 授業教室名はすべて略号と教室番号で記載されています（次頁表）。例えば、京田辺校地の場合「1-201」は知真館1号館201番教室（2階）、「KD202」は恵道館202番教室（2階）を、また、今出川校地の場合「Z地1（ZB1）」は尋真館地下1番教室（地階）、「S32」は至誠館32番教室（3階）を表すものです。
- (4) 授業教室は、臨時に変更することがあります。この場合は「臨時教室変更」としてDUETでお知らせしますので、その時点のみ変更された教室で受講してください。

〔京田辺キャンパス〕

略号	館名
(TC) 1	知真館1号館
(TC) 2	知真館2号館
(TC) 3	知真館3号館
KD	恵道館
TS	頌真館
MK	夢告館
JM	情報メディア館
RM	ローム記念館
KR	交隣館
RG	理化学館
IN	医心館
YE	有徳館西館
YM	有徳館東館
SC	至心館
KC	香知館
HS	報辰館
SO	創考館
CG	知源館
SJ	知証館南館 心理学実験室
D	知証館南館 電気系実験実習棟
IJ	知証館北館 機械系実験実習棟
MS1	知証館北館 機械実習工場
MS2	実習工場別棟
HC	訪知館
BJ	磐上館
KHH	香柏館高層棟
KHL	香柏館低層棟
DV	デイヴィス記念館
TW	体育シャワー棟

〔今出川キャンパス〕

N	寧静館
M	明德館
S	至誠館
K	弘風館
G	神学館
F	扶桑館
CL	クラーク記念館
H	博遠館
T	徳照館
KE	光塩館
RY	良心館

〔新町キャンパス〕

Z	尋真館
R	臨光館
SS	新創館
KS	溪水館

〔烏丸キャンパス〕

SK	志高館
----	-----

〔室町キャンパス〕

KMB	寒梅館
-----	-----

〔大阪サテライト〕

OS	大阪サテライト
----	---------

情報教室 (京田辺キャンパス)

略称	教室名	館名
JM101	情報メディア館演習室1	情報メディア館1階
JM102A~C	情報メディア館情報道場1~3	情報メディア館1階
JM201~206	情報メディア館201~206番教室	情報メディア館2階
JM301~306	情報メディア館301~306番教室	情報メディア館3階
JM402~406	情報メディア館402~406番教室	情報メディア館4階
TS101・102	頌真館101・102番教室	頌真館1階
TS202	頌真館202番教室	頌真館2階

情報教室 (今出川キャンパス)

K21・22・25	弘風館21・22・25番教室	弘風館2階
RY307~315	良心館307~315番教室	良心館3階

情報教室 (新町キャンパス)

R303・304	臨光館303・304番教室	臨光館3階
----------	---------------	-------

情報教室 (烏丸キャンパス)

SK地1・地9	志高館地下1・地下9番教室	志高館地階
---------	---------------	-------

KSR	継志寮
-----	-----

授業の録音・録画等について

科目担当者が事前に許可した場合を除き、次の行為を禁止します。

- (1)授業の撮影(黒板・スクリーン等の撮影を含む)
- (2)授業の録音・録画
- (3)授業において配付した資料の複写
- (4)視聴のためにサーバ等に保存した授業動画のダウンロード
- (5)上記(1)~(4)により取得したものの第三者への譲渡・公開等

成績評価の方法について

本学の成績評価は、期末試験、期末試験以外の評価により、多面的に行います。

1. 期末試験

各学期末の定められた期間に行われる試験を期末試験といいます。期末試験は教室で行われるものとレポートを含みます。

2. 期末試験以外の評価

期末試験以外の評価の方法には、レポート、小テスト、オンラインテスト、平常点等が含まれます。期末試験以外の評価は授業内で実施されるものだけでなく、授業時間外に取り組み課題も含まれます。

3. 追試験

病気またはやむを得ない理由のために、期末試験または学部教授会が認める期末試験以外の評価を受けることができなかった場合に限り行われる試験を追試験といいます。受験希望者は以下の点に注意してください。

- a. 当該科目の試験日の翌日から起算して3日以内(窓口業務休止日を除く)に、追試験願を所属学部・研究科窓口へ提出しなければならない。ただし、課外活動のために受験できない場合、追試験願は事前に提出し承認を受けなければならない。
- b. 追試験願には、当該試験を受験できなかった事由を証明する以下の書類を添付しなければならない。
- c. 追試験ごとに1,000円の追試験料を必要とする。ただし、裁判員制度および検察審査会制度を事由とする追試験については、追試験料を免除する。なお、追試験を未受験であった場合でも追試験料は返還しない。
- d. 追試験は通常の試験と同等に評価される。減点はされない。
- e. レポートは追試験の対象にはならないが、提出締切日・時間に突発的な事故等やむを得ない事由により、提出締切時間に間に合わなくなった場合は、必ず提出締切時間までに提出先に連絡を取り、指示を受けること。
- f. 追試験も何らかの事情により受験できなかった場合には、これに対する追試験は実施しない。

対象事事例	必要な証明書類
本人の病気、怪我	医師の診断書(試験当日安静が必要である旨の記載が必要) 学校感染症の場合は、大学所定の『学校において予防すべき感染症』罹患証明書』でも可
親族(2親等内)死亡 (適用期間は次のとおりとする。 ・死亡日を1日目とした7日以内。 ・死亡前日を1日目として遡った3日以内。)	死亡診断書、会葬案内等
教 育 実 習	免許資格課程センター事務室の証明書
介 護 等 体 験	免許資格課程センター事務室の証明書
館 園 実 習	免許資格課程センター事務室の証明書
社会福祉援助、精神保健福祉援助に関する実習	社会学部・社会学研究科事務室の証明書
公認心理師に係る心理実習	心理学部・心理学研究科事務室の証明書
就 職 試 験 (注1)	企業等が発行する就職試験受験証明書(大学所定用紙あり)
大 学 院 入 学 試 験	当該大学院が発行する受験証明書
正課科目のインターンシップ	キャリアセンター、または大学コンソーシアム京都が発行する証明書
大学コンソーシアム京都単位互換科目の定期試験	当該科目設置大学が発行する受験証明書
国 家 試 験	当該試験の受験票
課 外 活 動	事前届出に基づく学生支援センターの証明書
災 害	被災証明書
交通機関の事故、不通 (1時間以上(注2)の延着の場合に限る。)	交通機関の延着証明書
裁判員制度 ・裁判員候補者として裁判員等選任手続に参加 ・裁判員、補充裁判員として職務に従事	裁判所が発行する証明書
検察審査会制度 ・検察審査員、補充員として職務に従事	検察審査会事務局が発行する証明書

(注1) 採用に関わらないセミナー、説明会を除く。追試験の対象事由について判断しかねる場合は、キャリアセンターに問い合わせてください。

(注2) 1時間未満の場合は、その都度教務部で対応を決定する。

4. 期末試験に関する注意事項

受験上の注意

- (1) 受験のためには次の条件を備えていることが必要です。
- 有効な登録がなされた科目であること。
 - 学費納入が済んでいること。
 - 科目担当者の指定する条件を備えていること。なお、授業日数の3分の2以上の出席がない場合は、科目担当者の判断によって、受験資格を取消することがある。
- (2) 試験場においては次のことを守らなければなりません。
- 指定された試験場で受験すること。
 - 必ず学生証を持参し、机上に提示すること。万一、持参しなかった場合は、その試験の始まる前に証明書自動発行機(発行手数料100円)で仮学生証を発行すること。
 - 持込みを許された物以外はすべて鞆・袋などに入れること。なお、携帯電話(スマートフォンを含む)、パソコン(モバイルPC等を含む)、タブレット端末、スマートウォッチ等の通信機器、携帯音楽プレーヤー等の携帯型録音再生機器等(以下「携帯機器類」という。)については、電源を切って鞆や袋などに入しうこと(携帯機器類は時計代わりの使用も認めない)。
 - 試験開始より15分以上遅刻したものは受験できない。また、試験開始後30分を経過するまでは退室できない。
 - 受験者は学生証と答案用紙の氏名との照合確認を受けること。
 - 答案用紙の学生ID、氏名は必ずペン書とする。
 - 試験を放棄する場合も答案用紙に学生ID、氏名を記入して提出すること。答案用紙を持ち帰ってはならない。
 - その他すべて試験監督者の指示に従うこと。
- (3) 次の場合には、その答案は無効とみなされることがあります。
- 無記名の場合。
 - 指定された試験場で受験しなかった場合。
 - 氏名を訂正した場合。
- (4) 次の行為は、不正行為として取り扱います。
- 本人以外の者が、本人になりすまして試験を受けること。
 - 試験を受験するにあたって、机上や衣服、身体等に書き込みをすること。
 - 試験を受験するにあたって、持ち込みや使用を認められたものに書き込みをする等、本来の使用目的と異なる使い方をすること。
 - 試験時間中に、カンニングペーパー類や持ち込みを許可されていない参考書・ノート類を持ち込んだり、他の受験生の答案を見ること、他の人から答えを教わること。
 - 試験時間中に、答えを教える等の他の受験生を利するような行為をすること。
 - 答案用紙配付から回収までの私語や答案の見せ合い、交換をすること。
 - その他、試験監督者の指示に従わないこと。
- (5) 次の行為は、不正行為として取り扱う場合があります。
- 試験時間中に、使用を認められていない器具を使用して解答すること。

講時	試験時間
1	9:20~10:30
2	11:00~12:10
3	13:25~14:35
4	15:05~16:15
5	16:45~17:55
6	18:25~19:35
7	20:05~21:15

窓口受付時間(開講期間)

	月~金曜日	土曜日	
今 出 川 ※	今出川キャンパス教務センター 文学部、法学部、経済学部、今出川校地教務課、 免許資格課程センター事務局、 全学共通教養教育センター事務局	9:00~11:30 12:30~17:00 総合窓口 8:40~17:00	総合窓口のみ 8:40~11:30 12:30~17:00
	新町総合窓口 社会学部事務局、政策学部事務局	9:00~11:30 12:30~17:00 総合窓口 8:40~17:00	
	神学部事務局	9:00~11:30 12:30~17:00	閉室
	商学部事務局	9:00~11:30 12:30~17:00	
	グローバル地域文化学部事務局	9:00~11:30 12:30~17:00	
京 田 辺 ※	国際教育インスティテュート事務局 国際教養教育院事務局	9:00~11:30 12:30~17:00	閉室
	京田辺キャンパス教務センター 生命医科学部、スポーツ健康科学部、心理学部、 グローバル・コミュニケーション学部、 免許資格課程センター事務局、京田辺校地教務課	9:00~11:30 12:30~17:00 総合窓口 9:00~17:00	閉室
	文化情報学部事務局 理工学部事務局	9:00~11:30 12:30~17:00	閉室

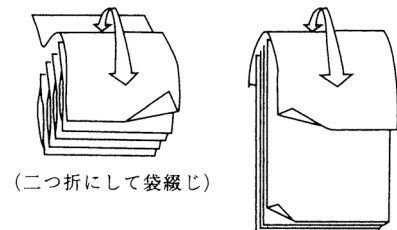
登録期間、休暇期間は受付時間が変わります。窓口受付時間が変更になる場合は、大学HP、掲示等によってお知らせします。
※ 教務センターの総合窓口では、一般的な質問の受付等を行います。

- 試験監督者の試験開始の指示の前に解答を始めること。
 - 試験監督者の試験終了の指示の後に、筆記用具や消しゴムを持ち続けていたり、解答を続けていたりすること。
 - 試験場において、他の受験生の迷惑となる行為をすること。
 - 試験時間中に、携帯電話(スマートフォンを含む)、パソコン(モバイルPC等を含む)、タブレット端末、スマートウォッチ等の通信機能を有する機器、携帯音楽プレーヤー等の携帯型録音再生機器等(以下「携帯機器類」という。)を身に付けていたり、指示された以外の場所・状態で保管していること。
 - 試験時間中に、携帯機器類・時計等の音(着信、アラーム、振動音等)を鳴らすこと。
 - その他、試験の公平性を損なう行為をすること。
- (6) 上記の(4)または(5)に該当する行為があって、当該学部教授会がそれを不正行為と認定した場合は、その試験が実施された学期中の全科目を不合格(2004年度生以降)または0点(2003年度生以前)とし、これを公表します(ただし、当該教授会が定める科目については除く)。

期末試験として実施するレポートの注意

- (1) レポート提出時は、次のことに注意すること。
- レポートには所定の表紙(同志社生協で販売又は、https://www.doshisha.ac.jp/students/curriculum/exam_type.htmlでダウンロード可)を付けること。
 - 表紙およびレポート受領書は、ペン書きのこと。
 - 学生証を持参のうえ、必ず本人が提出すること。郵送は認めない。
 - 提出締切日・時間に遅れたレポートは、受け付けない。ただし、提出締切日の突発的な事故等やむを得ない事由により、提出締切時間に間に合わない場合、必ず提出締切時間までに提出先に連絡を取り指示を受けること。
 - 一度提出したレポートは、提出締切日前であっても加筆・修正はできない。
 - レポート受領書は、評価が出るまで大切に保管すること。

〈見本〉 原稿用紙 レポート用紙



- (2) レポートに関する不正行為について。

- 次のようなレポートの不正作成は、教室で行われる試験と同様に不正行為として取扱い、教授会が認定した場合は学部一般内規に従って処分の対象とします。
- レポートの作成にあたって、他人の著作物やWEB上の情報等を参照・引用したにもかかわらず、引用部分の明示や出典の記載もなく、自身で作成したように記述すること。
 - 他人が作成したレポートを自身が作成したものと提出すること。

- c. 他人に依頼し作成させたレポートや電子的なツールやソフト等に指示し生成させたレポートを自身が作成したのとして提出すること。
- d. 他人に依頼されてレポートを作成すること。
- e. 転記目的で他人が作成したレポートの提供を受けること、また自身が作成したレポートを転記目的で他人に提供すること。
- f. その他、レポートの公平性を損なう行為をすること。

5. 期末試験以外の評価について

期末試験以外の評価においても、評価の方法により、上記「4. 期末試験に関する注意事項」が適用されることがある。同様に、上記「3. 追試験」の対象となることもあるので、詳細は所属の学部・研究科事務室窓口へ照会すること。

学業成績

成績評価

(1) 2004年度生以降

- a. 学業成績は以下の基準にしたがいA、B、C、D、Fの5段階で評価され、D以上が合格、Fが不合格です。就職用成績証明書等、本学以外で使用するために発行する学業成績証明書には、D以上の評価を得た科目とその成績に加えて、履修した全ての科目のGPA (Grade Point Average) が記載されます。

判定基準

評価	評点	判定内容
A	4.0	特に優れた成績を示した
B	3.0	優れた成績を示した
C	2.0	妥当と認められる成績を示した
D	1.0	合格と認められる最低限度の成績を示した
F	0.0	合格と認められるに足る成績を示さなかった

- b. GPAは、A～Fの段階で評価された全科目の評価を評点を換算して、その単位数で加重平均することによって算出されます。GPAの算出方法は次のとおりです。

$$GPA = \frac{(A) \times 4.0 + (B) \times 3.0 + (C) \times 2.0 + (D) \times 1.0 + (F) \times 0.0}{(A) + (B) + (C) + (D) + (F)}$$

(A～F)はA～Fの評価が付いた科目の単位数の合計

(2) 2003年度生以前

- a. 学業成績の評価は、100点満点で60点以上が合格、それに満たないものは不合格です。ただし、就職用成績証明書等、本学以外で使用するために発行する学業成績証明書には優、良、可(英文の場合はA、B、C)による評価が使用されます。優(A)は100～80点、良(B)は79～70点、可(C)は69～60点です。
- b. 平均点は、合格点に達している科目の得点を、その単位数で加重平均することによって算出されます。加重平均の算出方法は次のとおりです。

$$\text{平均点} = \frac{(\text{各科目の得点} \times \text{単位数}) \text{の合計}}{\text{総単位数}}$$

成績発表

履修科目の成績は、春学期末(9月中旬)と秋学期末(3月中旬)に各自に通知します。それ以前の成績の照会には応じません。

採点質問

成績評価に関する質問や異議申し立てをしたい場合は、定められた成績通知日から1週間以内に、所属の学部・研究科窓口へ採点質問票を提出してください。

不合格科目

(1) 2004年度生以降

F評価であった科目を再び履修してD以上の評価を得た場合は、直近のF評価についてのみGPAに算入されません。

ただし、一部の科目については取扱いが異なる場合がありますので、各学部の配布物等を参照してください。

(2) 2003年度生以前

不合格となった科目を再び履修して合格点を得た場合は、以前の不合格点は合格点に変更されます。

卒業の可否発表

卒業の可否の発表は2月下旬から3月上旬の卒業判定教授会終了後、各学生(父母住所宛)に通知します。それまでは、成績および卒業可否についての問い合わせには一切応じません。

クレーム・コミッティ制度

科目担当者との直接的なコミュニケーションでは解決できない授業内容や授業方法に関する改善の要望がある場合は、所属の学部・研究科窓口へ相談してください。学部・研究科で相談の内容を確認後、必要に応じて各学部等のクレーム・コミッティが事実関係を調査し、クレームに関わる一連の対応について回答します。

なお、いかなる場合であっても、相談者の学生IDや氏名が科目担当者に明かされることはなく、また相談によって決して不利益を被ることはありません。

欠席届

授業に欠席し、その理由を科目担当者へ伝える場合は、欠席届を利用します。欠席届の用紙は学部・研究科事務室または各キャンパス教務センターで配布していますので、必要事項を記入の上、科目担当者に直接提出してください。なお、欠席届は任意で提出するものですので、届出必要科目は各自で判断してください。

○提出の際の留意点

- ・欠席届は、欠席の事由を科目担当者へ伝える届です。本学には「公欠」の制度はありませんので、「追試験の対象となる事由」に該当する事由か否かにかかわらず、欠席届の取扱い(欠席扱いにしない・する等)は、担当者の判断に委ねられます。
- ・欠席の事由を客観的に証明する書類がある場合は、欠席届に添付して提出してください(コピーでも可)。
例) 病気の場合は「診断書」

※ただし、欠席の事由が以下に該当する場合は、まずそれぞれの窓口へ申し出て相談してください。

事由	相談窓口
学校感染症罹患による出席停止	所属の学部窓口
免許資格課程が必修としている 正課科目の実習（教育実習、博 物館実習、図書館演習）や介護 等体験に参加	免許資格課程センター事務室 （各キャンパス教務センター内）
資格取得に必修となっている 正課科目の実習に参加、など	当該科目の設置学部・研究科 事務室、所属の学部窓口
裁判員制度によるもの	所属の学部窓口
検察審査会制度によるもの	所属の学部窓口

文学部（文学研究科）研究室図書の利用について

文学部図書室：徳照館地下1階／国文書庫：明德館5階

対 象	閲 覧		図 書 貸 出		雑 誌	備 考
	可否	閲 覧 条 件	可否	貸 出 条 件		
院 生（全研究科） （研究生・研修生・ 聴講生含む）	可	図書室・国文書庫入庫可 学生証提示 入室届に記入	可	10冊 28日	閲 覧 可 貸 出 不 可	＊直接入室できない場合（☆印）は、図書請求票による事前申込みが必要です。 なお、請求図書の出納時間は下記のとおりです。 月一金 10：30（10：00受付分まで） 13：30（13：00受付分まで） 15：30（15：00受付分まで） ＊当日15：00以降の受付は、翌日10：30以降の受渡しとなります。 ＊電話での図書所蔵確認はいたしません。 ＊詳細は文学部図書室でお尋ねください。 時間厳守※ ★国文書庫を利用する場合はカードキーが必要ですので（文学研究科生、文学部国文学科生以外）、徳照館1階の研究室事務室で入館手続きをしてください。（平日9：00～11：30 12：30～17：00）
学 部 生（全学部） （留学生[特別]・ 科目等履修生・ 聴講生含む）	可	（文学部生） 図書室入室可 学生証提示 入室届に記入 （文学部生以外） 図書室入室不可☆ 学生証提示 明德館5階国文書庫のみ入庫可★ （学生証提出、入庫ノートに記帳）	可	5冊 14日	閲 覧 可 貸 出 不 可	

開室時間：平日9:00～11:30 12:30～17:00 [文学研究科生・文学部生（科目等履修生・聴講生以外）のみ17:00～19:00も利用可（開講期）]
 [国文書庫（明德館5階）は平日21:45まで開室、ただし土曜日、休暇および休講時は別途定める]

- ・考古学資料室配架分の資料請求においては、その都度徳照館1階研究室事務室（図書担当）までお問い合わせください。
- ・開室時間や利用サービスに変更がある場合は掲示・webサイトでお知らせします。

父母会文庫について

文学部・社会学部父母会では卒業される学生のご父母より特別のご寄付をいただき、先輩から後輩への贈り物として『父母会文庫』を設けています。同文庫の図書は今出川図書館に特別のコーナーを設け、学生諸君の自由な閲覧、利用に供しています。

講義を履修する上での必読図書や基本となる図書、あるいは演習で使用する図書などを中心に各学科で選択し、複本も含めてそろえています。図書の検索方法はDOORSで大学の図書と同様に行い、「配架場所」が「今出川図書館 文社学部文庫」と表示（※）、貸出もできます。

その他に、DVDも所蔵しています。

多くの学生諸君に利用されるよう期待しています。

（※）新図書館建設期間中は、「配架場所」が「今出川図書館 博遠館書庫（文社学部文庫）」と表示され、今出川図書館（新寧静館）で申請が必要です。

路線の不通または暴風警報・特別警報発表に伴う 授業・期末試験の実施について

路線が不通の場合や暴風警報、特別警報が発表された場合には、授業および期末試験の実施について以下の措置をとります。

I. 路線が不通の場合

- ・「1. 対象となる路線」の定める条件に合致した場合、発生時の次の講時から授業休講・期末試験中止とします。
- ・開通後は、「2. 開通時刻と授業・期末試験開始講時」により開始講時を決定します。
- ・該当交通機関の事故等による一時的な運転見合わせの場合には、平常どおり授業・期末試験を実施しますのでご注意ください。

1. 対象となる路線

次のイ、ロ、ハのいずれかひとつの条件に合致する場合、発生時の次の講時から授業休講・期末試験中止とします。

[今出川校地]

- イ. 京都市営バスおよび地下鉄が同時に全面不通の場合
- ロ. 次表の a～d の 2 以上が同時に不通（全面または部分を問わず）の場合

路線		
a	阪急電車	京都河原町～大阪梅田間
b	京阪電車	出町柳～淀屋橋間
c	近鉄電車	京都～大阪難波間（大和西大寺経由）
d	JR	神戸～米原間

[京田辺校地]

- イ. 京都市営バスおよび地下鉄が同時に全面不通の場合
- ロ. 近鉄電車（京都～大和西大寺間）が全面不通の場合
- ハ. 次表の a～e の 2 以上が同時に不通（全面または部分を問わず）の場合

路線		
a	阪急電車	京都河原町～大阪梅田間
b	京阪電車	出町柳～淀屋橋間
c	近鉄電車	京都～大阪難波間（大和西大寺経由）
d	JR	神戸～米原間
e	JR	木津～京橋間

2. 開通時刻と授業・期末試験開始講時

開通後は、次表の通り、開始講時を決定します。

授業・期末試験開始講時（※期末試験の時間帯は、授業時間と異なりますのでご注意ください。）

開通時刻	開始講時
6時30分までに開通	1講時から実施（平常どおり）
10時40分までに開通	3講時から実施
15時55分までに開通	6講時から実施
15時56分時点で不通が継続中	全講時休講

※司法研究科の期末試験開始講時は次表の通りとします。

期末試験開始講時

開通時刻	開始講時
6時30分までに開通	1講時(9時30分)から実施(平常どおり)
10時00分までに開通	2講時(13時00分)から実施
12時30分までに開通	3講時(15時30分)から実施
12時31分以後に開通	全講時実施しない

II. 暴風警報あるいは特別警報発表の場合

- ・「1. 警報発表対象地域」に示す表の府県予報区、一次細分区域、市町村等をまとめた地域、または二次細分区域のいずれかひとつを対象に暴風警報あるいはなんらかの特別警報が発表された場合、発表時の次の講時から、その日の授業・期末試験の実施を中止します。
- ・ただし、発表された時点で、すでに実施中もしくは開始直前の授業・期末試験については、警報の緊急性等を考慮の上で、大学がその中止を判断します。
- ・特別警報が発表された場合、該当地域は非常に危険な状況にあります。特別警報発表地域にいる学生は、各自ただちに命を守る行動をとってください。特別警報の種類は問いません。ただし、特別警報発表時に大学構内にいる学生は、大学の指示に従って行動してください。また自宅や通学中の学生で特別警報が発表された地域にいる場合は、自身の判断により、命を守るために最善と思われる行動をとってください。
- ・警報解除後、危険が回避されたことが確認された場合には、「2. 警報解除時刻と授業・期末試験開始講時」により開始講時を決定します。ただし、状況判断の上、別途指示することがあります。

1. 警報発表対象地域

府県予報区	一次細分区域	市町村等をまとめた地域	二次細分区域
京都府	南部	南丹・京丹波	南丹市、京丹波町
		京都・亀岡	京都市、亀岡市、向日市、長岡京市、大山崎町
		山城中部	宇治市、城陽市、八幡市、京田辺市、久御山町、井手町、宇治田原町
		山城南部	木津川市、笠置町、和束町、精華町、南山城村
大阪府	大阪府	北大阪	豊中市、池田市、吹田市、高槻市、茨木市、箕面市、摂津市、島本町、豊能町、能勢町
		東部大阪	守口市、枚方市、八尾市、寝屋川市、大東市、柏原市、門真市、東大阪市、四條畷市、交野市
		大阪市	大阪市
		南河内	富田林市、河内長野市、松原市、羽曳野市、藤井寺市、大阪狭山市、太子町、河南町、千早赤阪村
		泉州	堺市、岸和田市、泉大津市、貝塚市、泉佐野市、和泉市、高石市、泉南市、阪南市、忠岡町、熊取町、田尻町、岬町

2. 警報解除時刻と授業・期末試験開始講時

警報解除後は、次表の通り、開始講時を決定します。

授業・期末試験開始講時（※期末試験の時間帯は、授業時間と異なりますのでご注意ください。）

警報解除時刻	開始講時
6時30分までに解除	1講時から実施（平常どおり）
10時40分までに解除	3講時から実施
15時55分までに解除	6講時から実施
15時56分時点で警報が発表中	全講時休講

※司法研究科の期末試験開始講時は次表の通りとします。

期末試験開始講時

警報解除時刻	開始講時
6時30分までに解除	1講時（9時30分）から実施（平常どおり）
10時00分までに解除	2講時（13時00分）から実施
12時30分までに解除	3講時（15時30分）から実施
12時31分時点で警報が発表中	全講時実施しない。

- Ⅲ. I、Ⅱにかかわらず、授業・期末試験を行うことが困難もしくは危険であると学長が判断した場合、休講・中止とすることがあります。
- Ⅳ. I. に定めた路線において計画運休の確定情報が発表された場合、不通となる路線に応じて、授業の休講、期末試験の中止などの措置をとることがあります。
- Ⅴ. 路線の不通や暴風警報・特別警報の発表、荒天・自然災害などにより、平常どおり授業・期末試験を行うことができない時には、大学HP、同志社大学ポータル、DUET、e-class等を利用して、大学や授業担当者から、必要に応じた連絡を行います。大学HP、同志社大学ポータル、DUET、e-class等をこまめに確認してください。

以上

春学期 17週(102日)

秋学期 18週(108日)

2024年

Table of 2024 Spring Semester events: 4月1日(月) 春学期始め・春学期入学式, 4月2日(火) 新入学生履修指導期間, 4月4日(木) オンデマンド授業期間 (DO Week), 4月8日(月) 履修科目登録期間 (注1), 4月11日(木) 面接授業開始, 4月26日(金) 春学期学費納入最終日, 5月29日(月) 休日, 5月5日(日) 振替休日(授業日), 7月15日(月) 海の日(授業日), 7月17日(水) 面接授業最終日, 7月18日(木) 期末試験開始, 7月31日(水) 期末試験終了, 8月1日(木) 期末試験予備日・夏期休暇開始, 9月7日(水) 春学期集中講義期間, 9月12日(木) 夏期休暇終了, 9月13日(金) 在学生成績通知(注2), 9月20日(金) 春学期終了, 9月28日(土) 春学期卒業式・学位授与式

Table of 2024 Autumn Semester events: 9月21日(土) 秋学期始め・秋学期入学式, 9月24日(火) オンデマンド授業期間 (DO Week), 9月26日(木) 秋学期履修科目登録変更, 9月27日(金), 9月28日(土), 9月29日(日), 9月30日(月), 10月1日(火) 面接授業開始, 10月14日(月) スポーツの日(授業日), 10月31日(木) 秋学期学費納入最終日, 11月2日(土) 同志社クローバー祭, 11月3日(日), 11月3日(日) スポーツフェスティバル, 11月4日(月) 振替休日(休日), 11月23日(土) 勤労感謝の日(休日), 11月26日(火), 11月27日(水) 創立記念行事週間(休講), 11月28日(木), 11月29日(金) 創立記念日(休日), 12月24日(火) 冬期休暇開始, 12月25日(水) キリスト降誕日(休日)

2025年

Table of 2025 events: 1月5日(日) 冬期休暇終了, 1月6日(月) 面接授業再開, 1月13日(月) 成人の日(休日), 1月20日(月) 面接授業最終日, 1月21日(火) 期末試験開始, 1月23日(木) 創立者永眠の日, 1月23日(木) 期末試験終了, 2月10日(月), 2月12日(水) 秋学期集中講義期間, 2月18日(火), 3月上旬 卒業可否通知, 3月14日(金) 在学生成績通知(注3), 3月20日(木), 3月21日(金) 秋学期卒業式・学位授与式, 3月22日(土), 3月31日(月) 秋学期終了

※ 15週目のオンデマンド授業は各学期の成績評価を終えるまでに配信される。
(注1) 2年次生以上は前年度3月の成績通知日以降、1年次生は入学式以降、この履修科目登録期間までに、先行登録期間が設定される。
(注2) 成績通知日以降、履修科目登録変更までに、先行登録期間が設定される。
(注3) 成績通知日以降、翌年度4月の履修科目登録期間までに、先行登録期間が設定される。

Calendar grid for 2024 and 2025. 2024年: 4月, 8月, 9月. 2025年: 12月, 1月, 2月, 3月. Includes circled numbers indicating national holidays.

●印は「国民の祝日に関する法律」に規定する休日

Table of class times: I 9:00~10:30, II 10:45~12:15, III 13:10~14:40, IV 14:55~16:25, V 16:40~18:10, VI 18:25~19:55, VII 20:10~21:40

2024年度 履修登録関連資料の訂正について

「履修要項」「登録要領」「時間割表」といった、科目登録に必要な資料について、訂正が生じた場合は、文学部・文学研究科ホームページにて随時周知しますので、各自確認してください。

【文学部・文学研究科ホームページ URL】

<https://letters.doshisha.ac.jp/students/undergraduate.html>

(QRコード)



発行 同志社大学文学部

〒602-8580 京都市上京区今出川通烏丸東入
☎ (075)251-3361

2024年4月1日



DOSHISHA UNIVERSITY